

理学部門の研究の動向
(中期計画第二期中間報告書：2010-2012)

理学部門大学点検評価委員会

(2013年7月)

1. 緒言

この報告書は、理学部門所属の教員が中期計画第二期前半の3年間(2010-2012)に発表した業績から理学部門全体の研究の活動度を正確に把握し、今後の研究活動に対して比較し得るデータを提供することを目的としている。

理学部門は、理学部専任担当教員、教育学部専任担当教員、総合情報センター所属教員、海洋コアセンター所属教員の約80名から成る組織であり、それぞれの教員は、数学、物理、化学、生物学、地球科学、災害科学、情報科学の7研究分野のどれかに属している。

研究業績はそれぞれの分野毎に集約し、分野内教員による共同研究の業績の重複は除いた。ただし、研究分野をまたいでいる業績については、両分野で重複してカウントしたが、その数はごくわずかである。また、業績リストにおいては、一部を除いて理学部門所属教員に下線を引くことで業績の帰属を明確にした。海洋コアセンター所属教員は、全員が地球科学分野に属するが、センターの任務が研究に特化していることもあり、学部を専任担当とする地球科学分野教員とは別枠で業績をまとめている。

2. 理学部門所属教員の3年間の業績(2010-2012)

理学部門に所属する教員の研究分野別人数、分野別の査読付き論文、査読無し論文数、国際学会発表、国内学会発表数、科研費獲得件数(代表のみ)を表1に示した。尚、研究分野の教員数と査読付き論文数については3年間の推移も示した。この表の基礎となる各業績リストは、付録として添付してある(付録1：分野別査読付き論文リスト、付録2：分野別査読無し論文リスト、付録3：分野別国際学会発表リスト、付録4：分野別国内学会発表リスト)。

各分野の研究の特徴を明確にするために、表1のデータを用いて、1年当たり、教員1人当たりに各業績を換算したものが表2である。尚、表2では、2006年以降の査読付き論文の中で、2013年5月の時点でScopusあるいはGoogle scholarにより被引用回数が20回を超える論文の数もカウントした。被引用回数の多い論文のリストは、付録5に示した。また、表2

では、発表数等の高い上位2分野についてセルを色付けしている。

外部資金として重要な位置付けにある科研費の獲得については、申請件数、新規採択件数、継続件数、獲得金額（直接経費及び間接経費）の3年間の推移を表3に示した。

以下に、それぞれの業績項目ごとに研究分野の特徴等を記す。

- (1) 査読付き論文：教員1人当たり、1年当りの発表数の上位は、海洋コア（3.13編）と物理（2.52編）である（表2）。他の分野においても、ほぼ1年に1編以上の査読付き論文が発表されている。
- (2) 引用回数の多い論文：2006年以降に発表された査読付き論文の中で、被引用度の高い（20回以上）論文を多く発表している分野は、物理（22編）と生物（11編）である（表2）。教員1人当たりの平均をとった場合の上位2分野は、物理（2.0編）、化学（1.5編）であり、これらの分野では注目度の高い研究が行なわれていることが伺える。付録5に示された被引用回数の高い論文52編の内分けは、理学部門が中心となつて行われた研究が11編、他大学が中心となつた共同研究が41編である。尚、引用回数が最多の論文は、前者で58回、後者で94回である。
- (3) 査読無し論文：教員1人当たり、1年当りの発表数の上位は、情報（2.15編）と海洋コア（1.60編）である（表2）。査読無し論文の発表数については研究分野別に大きなばらつきがあり、それぞれの分野の特徴が伺える。
- (4) 国際学会発表：教員1人当たり、1年当りの発表回数の上位は、海洋コア（7.07回）と災害科学（2.23回）である（表2）。海洋コアの回数は突出しているが、地学系（海洋コア、地球科学、災害科学）や物理の分野においても、活発な国際学会発表を行なっている。
- (5) 国内学会発表：教員1人当たり、1年当りの発表回数の上位は、災害科学（7.81回）と海洋コア（7.07回）である（表2）。両分野の発表回数は突出しているが、他分野においても年当たり1-5回の研究発表が行なわれている。
- (6) 著書：書籍の部分執筆が中心であるが、和洋合わせて3年間に50編の著書が発表されており（付録6）、その多くは、災害科学及び地球

科学分野の教員によるものである。

- (7) 学術誌の編集：理学部門所属の教員は 2010-2012 の 3 年間に、27 誌の国内または国際学術雑誌の編集に、編集員、副編集長、編集長として関わった。特に、地球科学分野及び生物分野では、それぞれ 8 誌の編集に関与している（付録 7）。
- (8) 科研費取得実績：理学部門所属教員の年平均の科研費申請数は 60 件前後、新規採択数は 15-19 件である（採択率は 25-30%）（表 3）。一方、継続件数を含めた採択件数や採択金額は、この 3 年間で徐々に増加している（表 3）。教員 1 人当たり、1 年当りの分野別科研費取得件数では海洋コアが突出しており（0.73 件）、数学及び生物分野においても 0.5 件を超えている（表 2）。

3. 理学部門の研究推進への取り組み

自然科学系長（川村和夫）の方針により、学系長裁量経費の一部（年額 80-100 万円）が理学部門に配分されている。理学部門では研究推進のために、これを以下の 3 項目の経費として使用している。

- (1) 理学部門研究補助金：2010-2012 年度に、それぞれ 5, 6, 7 件の個人研究の申請に対して研究助成を行った。平均の助成金額は 10 万円程度である。尚、申請者が多数の場合には、外部資金の獲得情報等を参考にしながら、理学部門長、副部門長が採択課題を決定している。
- (2) 理学部門談話会：談話会の目的は、理学部門の多様な研究を行なっている教員間の相互理解を深め、個々の教員の研究のモチベーションを上げることにある。毎年 3 回の談話会を開催し、講演者は総計 26 人に及んでいる（表 4）。談話会参加者は 30-60 人の間で推移しており、談話会の目的は十分達成されている。
- (3) 学会開催インセンティブ経費：理学部門では、部門所属の教員が主催する学会、研究集会等について、その開催規模に応じて補助金（2-6 万円）を配分している。2010-2012 年度に、それぞれ 8, 2, 6 件の助成金申請の応募があり、すべてが適正な申請であると認められたのでそれぞれ規定額を配分した。

4. 編集委員会

この報告書は、以下のメンバーから構成されている理学部門大学点検評価委員会が編集した。

鈴木知彦（委員長，理学部門長）

大坪義夫（数学分野の取りまとめ）

津江保彦（副部門長，物理分野）

松岡達臣（生物分野）

藤山亮治（化学分野）

近藤康生（地球科学分野）

田部井隆雄（災害科学分野）

豊永昌彦（情報分野）

石川慎吾

久保篤規

表1 理学部門所属教員の研究業績

(分野)	研究分野教員数			教員数合計	査読付き論文数			査読論文合計	査読無し論文数	国際学会発表数	国内学会発表数	科研費獲得件数
	2010	2011	2012	2010-2012	2010	2011	2012	2010-2012	2010-2012	2010-2012	2010-2012	2010-2012
数学	16	16	15	47	22	21	18	61	9	12	45	27
物理	11	11	11	33	21	29	33	83	17	54	178	15
生物	15	14	13	42	25	27	23	75	17	24	104	22
化学	6	6	6	18	10	8	7	25	3	14	76	4
地球科学	8	7	6	21	8	11	9	28	21	40	89	7
海洋コア	5	5	5	15	14	14	19	47	24	106	106	11
災害	10	8	8	26	8	9	11	28	22	58	203	12
情報	10	11	12	33	5	9	14	28	71	14	65	15

表2 理学部門所属教員の研究業績(教員一人当たり, 1年当りの換算値)

	教員数の平均 (/年)	査読論文数合計	査読論文数 (/年/教員)	被引用度の 高い論文数	被引用度の高い論文 数(/教員)	査読無し論文数 (/年/教員)	国際学会発表数 (/年/教員)	国内学会発表数 (/年/教員)	科研費獲得数 (/年/教員)
(分野)	2010-2012	2010-2012	2010-2012	2006-2012	2006-2012	2010-2012	2010-2012	2010-2012	2010-2012
数学	15.7	61	1.30	0	0	0.19	0.26	0.96	0.57
物理	11	83	2.52	22	2.00	0.52	1.64	5.39	0.45
生物	14	75	1.79	11	0.79	0.40	0.57	2.48	0.52
化学	6	25	1.39	9	1.50	0.17	0.78	4.22	0.22
地球科学	7	28	1.33	0	0	1.00	1.90	4.24	0.33
海洋コア	5	47	3.13	3	0.60	1.60	7.07	7.07	0.73
災害	8.7	28	1.08	3	0.35	0.85	2.23	7.81	0.46
情報	11	28	0.85	4	0.36	2.15	0.42	1.97	0.45

表3 理学部門所属教員の科研費取得実績（2010-2012年度）

	申請件数			採択件数	採択金額(千円) 直接+間接
		新規	継続		
2010	58件	19件	13件	32件	55,523
2011	63件	15件	23件	38件	72,956
2012	60件	15件	25件	40件	80,080

表4 理学部門談話会(2010-2012年度)

	日時	講演者	演題
第1回	2010年11月24日(水)	土基 西岡 石川	有限体上の経路積分の夢 重い電子系の研究への挑戦 四国山地剣山系におけるニホンジカの過剰な採食圧による生態系の変化
第2回	2011年1月26日(水)	臼井 村岡 永野	海洋が生み出す鉱物資源:レアメタル探索と地球史 次世代システムの並列処理アルゴリズムの確立に向けて 地球環境にやさしい有機合成を目指して
第3回	2011年4月20日(水)	川村 橋本 国府	加齢を考える 付加体を対象とした沈み込みプレート境界地震物質科学:南海トラフ付加体および四国四万十帯の例 超伝導とは何だろうか
第4回	2011年7月20日(水)	野間口 仲野 種田	統計学の生み出したスーパースター, EMアルゴリズム くりこみについて 動物の心が知りたい
第5回	2011年10月19日(水)	奈良 中込 金野	生痕学のすゝめ:動物の行動から地球環境変動まで 機械あるいは物質と意識について 理論化学による有機反応メカニズムの解明
第6回	2012年1月25日(水)	湯浅 田中	金にならない研究は必要ないのか? 比較生化学の逆襲 古地磁気学による過去の地磁気変動の観測
第7回	2012年7月18日(水)	諸澤 北川 遠藤	繰り返しから生じる安定と混沌 複素力学系概説 世界最高圧力下での微視的物性測定を目指して 高知沖の深海魚
第8回	2012年10月17日(水)	岩井 高田 藤山	JOIDES Resolution航海記-海半球の地球掘削科学と微化石- 電子ホログラフィによる立体映像技術 置換基の電子的効果:ハメット則の展開
第9回	2013年1月23日(水)	鈴木知 岡村 山口	研究の原点は「おもしろいね. 君, それやってみたまえ」 南海トラフ沿岸湖沼に記録された巨大津波堆積物 いくつかの不変量に潜む図形の観察

付録1 査読付き論文

数学分野

2010	著者名	著者数	題目	雑誌名	出版年	巻・号	ページ	Impact Factor
1	Aldred, R.E.L., Fujisawa, J. and Saito, A.	3	Forbidden subgraphs and the existence of a 2-factor.	Journal of Graph Theory	2010	64	250-256	0.85
2	Fujisawa, J., Matsumura, H. and Yamashita, T.	3	Degree bounded spanning trees	Graphs and Combinatorics	2010	26	695-720	0.60
3	Fukuma, Y.	1	A note on non-negativity of the l th Δ -genus of quasi-polarized varieties	Kyushu Journal of Mathematics	2010	64	17-34	
4	Fukuma, Y.	1	Invariants of ample line bundles on projective varieties and their applications, II	Kodai Mathematical Journal	2010	33	416-445	
5	Fukuma, Y.	1	A note on quasi-polarized surfaces of general type whose sectional genus is equal to the irregularity	Le Matematiche	2010	65	155-161	
6	Fukuma, Y., Nomakuchi, K. and Uraki, A.	3	Sectional Invariants of Hyperquadric Fibrations over a Smooth Projective Curve	Tokyo Journal of Mathematics	2010	33	49-63	
7	Ichigi, I. and Shimomura, K.	2	The homotopy groups of the L_2 -localization of the modulo p Moore spectrum smashing with the first Ravenel spectrum	Asian-European Journal of Mathematics	2010	3-1	107-118	
8	Ichigi, I., Takeda, R. and Shimomura, K.	3	The homotopy groups of L_2 -localization of the Ravenel spectra $T(m)_v$ at the prime two	Bulletin of the Mexican Mathematical Society	2010	16-1	53-62	
9	Ikeda, K., Ikeda, T., Kawakami, T., Sugimoto, H., Suglura, T., Yagi, J. and Yamanaka, S.	7	Goeritz invariants of two-bridge links and torus links	Kochi J. Math.	2010	5	163-172	
10	Ikeda, T.	1	Boundaries of incompressible surfaces in graph knot exteriors	J. Knot Theory Ramifications	2010	19	71-79	0.57
11	Ikeda, T.	1	Involutions of graph link exteriors whose fixed point sets are closed surfaces	Bull. Aust. Math. Soc.	2010	81	298-303	0.44
12	Ikeda, T.	1	Aspherical symmetries of graph links	J. Knot Theory Ramifications	2010	19	449-460	0.57
13	Oda, S. and Sato, J.	2	On a certain repeating processes problem in arithmetic	Scientiae Mathematicae Japonicae	2010	71	217-222	
14	Onodera, E.	1	A remark on the global existence of a third order dispersive flow into locally Hermitian symmetric spaces	Comm. In Partial Differential Equations	2010	35	1130-1144	1.33
15	Oura, M., Poor, C., Salvati Manni, R. and Yuen D.	4	Modular Forms of weight $8S$ for $\Gamma(1,2)$	Math. Ann.	2010	346	477-498	1.20
16	Sakaguchi, M. and Ohtsubo, Y.	2	Optimal threshold probability and expectation in semi-Markov decision processes	Applied Mathematics and Computation	2010	Vol.216, No.10	2947-2958	1.236
17	Sato, J. and Baba, K.	2	The chromatic number of the simple graph associated with a commutative ring.	Scientiae Mathematicae Japonicae	2010	71(no.2)	187-194	
18	Sato, J. and Oda, S.	2	On a certain repeating processes problem in arithmetic.	Scientiae Mathematicae Japonicae	2010	71(no.2)	217-222	
19	Shimomura, K.	1	The beta elements $\beta_{(p^2/r)}$ in the homotopy of spheres	Algebraic and Geometric Topology	2010	10	2079-2090	0.62
20	Shimomura, K.	1	Note on beta elements in homotopy, and an application to the prime three case	Proc. Amer. Math. Soc.	2010	138	1495-1499	0.67
21	Yamauchi, T.	1	A rational obstruction to a Gottlieb map	Jornal Homotopy Relat. Struct.	2010	5	97-111	0.23
22	Yamauchi, T.	1	(n) -pairing with axes in rational homotopy	Bull. Belg. Math. Soc. Simon Stevin	2010	17(1)	53-67	0.24
2011	著者名	著者数	題目	雑誌名	出版年	巻・号	ページ	Impact Factor
1	Fukuma, Y.	1	Effective non-vanishing of global sections of multiple adjoint bundles for polarized 3-folds	Journal of Pure and Applied Algebra	2011	215	168-184	0.66
2	Fukuma, Y.	1	On quasi-polarized manifolds whose sectional genus is equal to the irregularity	Rend. Semin. Mat. Univ. Padova	2011	125	107-117	0.27
3	Fukuma, Y.	1	A study on the dimension of global sections of adjoint bundles for polarized manifolds, II	Hokkaido Math. J.	2011	40	251-277	
4	Fukuma, Y.	1	A lower bound for the second sectional geometric genus of quasi-polarized manifolds and its applications	Rend. Sem. Mat. Univ. Politec. Torino	2011	69	73-90	
5	Fukuma, Y.	1	Invariants of ample vector bundles on smooth projective varieties	Riv. Mat. Univ. Parma	2011	2	273-297	
6	Hayashi, H. and Komatsu, K.	2	The subdivision of the window derived from finite subsequences of Fibonacci sequences	Nihonkai Math. J.	2011	22	59-66	
7	Hayashi, H., Komatsu, K., Nakano, F. et. al.	10	Notes on vertex atlas of planar Danzer tiling	Nihonkai Math. J.	2011	22	49-58	
8	Hemmi, Y. and Kawamoto, Y.	2	Higher homotopy commutativity and the resultohedra	J. Math. Soc. Japan	2011	63	443-471	0.62
9	Hemmi, Y. and Kobayashi, T.	2	Stable extendibility of the square of the normal bundle associated to an immersion of $SR^{p \times n}$ in $SR^{q(2n)}$	Kochi J. Math.	2011	6	127-137	
10	Ikeda, T.	1	Graph manifolds with certain peripheralities	Topology Proc.	2011	37	107-117	
11	Ikeda, T.	1	Graph links with boundary component preserving symmetries of the exteriors	J. Knot Theory Ramifications	2011	20	1669-1683	0.48
12	Ikeda, T.	1	Finite group actions on homologically peripheral 3-manifolds	Math. Proc. Cambridge Philos. Soc.	2011	151	319-337	0.77
13	Iqbal, M., Nishi, A., Kikuchi, Y., and Nomakuchi, K.	4	Estimation of the variance for the maximum likelihood estimates in normal mixture models and normal hidden Markov models	J. Jpn. Soc. Comp. Statist.	2011	24	39-66	
14	Kitahama, R. and Shimomura, K.	2	On the chromatic $\text{Ext}^0(M^{*1}_{(n-1)})$ for $\Gamma(m+1)$ for an odd prime	Hiroshima Math. J.	2011	41	211-222	0.56
15	Misumi, J.	1	Heat kernel estimates for random walks on some kinds of one-dimensional continuum percolation clusters	Tokyo Journal of Mathematics	2011	34	1-17	
16	Nakamura, O. and Yamauchi, T.	2	Lower bounds of Betti numbers of elliptic spaces with certain forms	Kochi Journal of Mathematics	2011	6	9-28	
17	Sato, J. and Baba, K.	2	Comaximal graphs and their complementary graphs.	JP J. Algebra Number Theory Appl.	2011	21(No.2)	169-177	
18	Sato, J., Oda, S. and Yoshida, K.	3	On integral domains with cyclic group actions.	J. Algebra Appl.	2011	10(No.3)	491-508	0.40
19	Tsuchimoto, Y.	1	Reflexive modules of rank one over Weyl algebras of non-zero characteristics	Kyushu J. Math.	2011	65	279-298	0.37
20	Yamauchi, T.	1	A Hasse diagram for rational toral ranks	Bull. Belg. Math. Soc. Simon Stevin	2011	18	493-508	
21	Yamauchi, T.	1	Examples of a Hasse diagram of free circle actions in rational homotopy	JP Journal of Geometry and Topology	2011	11	181-191	
2012	著者名	著者数	題目	雑誌名	出版年	巻・号	ページ	Impact Factor
1	Fukuma, Y.	1	A numerical characterization of polarized manifolds (X, L) with $K_X = -(n-1)L$ by the l th sectional geometric genus and the l th Δ -genus	Publ. Res. Inst. Math. Sci.	2012	48	83-106	0.45
2	Fukuma, Y.	1	Invariants of ample line bundles on projective varieties and their applications, III	Kodai Math. J.	2012	35	320-344	0.32
3	Goto, S. and Komatsu, K.	2	The configuration space of a model for ringed hydrocarbon molecules	Hiroshima Math. J.	2012	42	115-126	0.21
4	Goto, S., Hemmi, Y., Komatsu, K. and Yag, J.	4	The closed chains with spherical configuration spaces	Hiroshima Math J	2012	42	253-266	0.21

5	Goto, S., Komatsu, K. and Yagi, J.	3	A remark on the configuration space of a model for ringed hydrocarbon molecules	Kochi J. Math.	2012	7	89-96	
6	Ikeda, T.	1	Homologically peripheral hyperbolic links which are not partially peripheral	J. Knot Theory Ramifications	2012	21	1250093, 6pp	0.453
7	Ikeda, T.	1	Symmetries of spatial graphs and rational twists along spheres and tori	Symmetry	2012	4	26-38	
8	Ikeda, T.	1	Hyperbolic spatial graphs in 3-manifolds	Topology Appl.	2012	159	279-282	0.456
9	Ishizaki, K., Morosawa, S. and Yakou, M.	3	Meromorphic solutions of functional equations $f(G(z))=R(f(z))$	Complex Var. Elliptic Equ.	2012	57	15-22	0.53
10	Kato, R. and Shimomura, K.	2	The first line of the Bockstein spectral sequence on a monochromatic spectrum at an odd prime	Nagoya Mathematical Journal	2012	207	139-157	0.41
11	Kato, R. and Shimomura, K.	2	Products of greek letter elements dug up from the third morava stabilizer algebra	Algebraic and Geometric Topology	2012	12	951-961	0.56
12	Oda, S.	1	On bounding problems in totally ordered commutative sem-groups	J. for Algebra and Number Theory Academia	2012	5	301-311	
13	Oda, S.	1	On commutative rings with finitely generated unit groups	Pioneer J. of Algebra, Number Theory and its Appl.	2012	3	1-5	
14	Onodera, E.	1	A curve flow on an almost Hermitian manifold evolved by a third order dispersive equation	The FUNKCIALAJ EKVACIOJ	2012	55	137-156	0.35
15	Sato, J. and Yamaguchi, T.	2	Pre-symplectic condition for the product of odd-spheres	J.Homotopy Relat.Struct.	2012	12 July	1-22	0.39
16	Shimomura, K. and Tokashiki, S.	2	The cohomology of $S(n,n-1)$ relevant to the Morava stabilizer algebra at an odd prime	Kochi Journal of Mathematics	2012	7	109-118	
17	Tsuchimoto, Y.	1	Norm based extension of reflexive modules over Weyl algebras	Tohoku J. Math.	2012	64(1)	61-77	0.53
18	Yamaguchi, T.	1	Examples of rational toral rank complex	International Journal of Mathematics and Mathematical Science	2012	2012	ID 867247 (8 pages)	

物理分野

2010	著者名	著者数	題目	雑誌名	出版年	巻-号	ページ	Impact Factor
1	Hamada, M., H. Kouno, A. Nakamura, T. Saito, M. Yahiyo	5	Quark propagators in confinement and deconfinement phases	Phys.Rev.D	2010	81	094506	4.92
2	Ishii, I., Y. Suetomi, T. Fujita, T. Takesaka, T. Nishioka, T. Suzuki	6	Elastic Hardening at a Novel Phase Transition in Cage Compound CeRu2Al10	J. Phys. Soc. Jpn.	2010	79	053602(4pages)	2.57
3	Kambe, S., H. Chudo, Y. Tokunaga, T. Kovama, H. Sakai, T. U. Ito, K. Ninomiya, W. Higemoto, T. Takesaka, T. Nishioka, Y. Miyake	11	Evidence for appearance of an internal field in the ordered state of CeRu2Al10 by μ +SR	J. Phys. Soc. Jpn.	2010	79	053708(4 pages)	2.57
4	Kawamura, Y., Nishioka, T., Kato, H., Matsumura, M., Matsubayashi, K. and Uwatoko, Y.	6	High pressure electrical resistivity of CeCuAl3	J. Phys. Conf. Series	2010	200	012082	
5	Kawamura, Y., S. Edamoto, T. Takesaka, T. Nishioka, H. Kato, M. Matsumura, Y. Tokunaga, S. Kambe, H. Yasuoka	9	27Al-NQR/NMR Study of Kondo Semiconductor CeFe2Al10	J. Phys. Soc. Jpn.	2010	79	103701(4 pages)	2.57
6	Kobayashi, R., Nishioka, T., Kato, H., Matsumura, M. and Kodama, K.	5	Magnetic properties and substitution effect of Pr for Ce3Al11	J. Phys. Conf. Series	2010	200	012092	
7	Koh, S.	1	Dynamics of Superflow by Mesoscopic Condensate	Journal of the Physical Society of Japan	2010	79	054601-1 - 054601-10	2.57
8	Kondo, A., J. Wang, K. Kindo, T. Takesaka, Y. Kawamura, T. Nishioka, D. Tanaka, H. Tanida, M. Sera	9	High-Field Magnetization of CeRu2Al10	J. Phys. Soc. Jpn.	2010	79	073709 (4pages)	2.57
9	Mizoo, M., Kawamura, Y., Nishioka, T., Kato, H. and Matsumura, M.	5	Performance of magnetometer using a commercial Hall sensor	J. Phys. Conf. Series	2010	200	112007	
10	Nakagawa, Y., A. Nakamura, T. Saito, H. Toki	4	Spectral sum for the color-Coulomb potential in SU(3) Coulomb gauge lattice Yang-Mills theory	Phys.Rev.D	2010	81	054509	4.92
11	Nakano, E., B.-J. Schaefer, B. Stokic, B. Friman, and K. Redlich	5	Fluctuations and isentropes near the critical endpoint	Phys. Lett. B	2010	682	401-407	5.08
12	Oe, K., Kawamura, Y., Nishioka, T., Kato, H., Matsumura, M. and Kodama, K.	6	Magnetic properties of CeTxGa1-x (T=Cu, Ag) single crystals	J. Phys. Conf. Series	2010	200	012147	
13	Oyamatsu, K. and Iida, K.	2	Symmetry energy at subnuclear densities deduced from nuclear masses	Physical Review C	2010	81	054302	3.48
14	Oyamatsu, K., Iida, K., and Koura, H.	3	Neutron drip line and the equation of state of nuclear matter	Physical Review C	2010	82	027301	3.48
15	Robert, J., Mignot, J.-M., Andre, G., Nishioka, T., Kobayashi, R., Matsumura, M., Tanida, H., Tanaka, D. and Sera, M.	9	Long-range order and low-energy magnetic excitations in CeRu2Al10 studied via neutron scattering	Phys. Rev. B	2010	82	100404	3.48
16	Skokov, V., B. Friman, E. Nakano, K. Redlich, and B.-J. Schaefer	5	Vacuum fluctuations and the thermodynamics of chiral models	Phys. Rev. D	2010	82	034029_1-034029_9	4.92
17	Takesaka, T., Oe, K., Kobayashi, R., Kawamura, Y., Nishioka, T., Kato, H., Matsumura, M. and Kodama, K.	8	Semiconducting behavior in CeFe2Al10 and CeRu2Al10 single crystals	J. Phys. Conf. Series	2010	200	012201	
18	Tanida, H., D. Tanaka, M. Sera, C. Moriyooshi, Y. Kuroiwa, T. Takesaka, T. Nishioka, H. Kato, M. Matsumura	9	Anisotropic Transport Properties in CeRu2Al10	J. Phys. Soc. Jpn.	2010	79	063709(4 pages)	2.57
19	Tanida, H., D. Tanaka, M. Sera, C. Moriyooshi, Y. Kuroiwa, T. Takesaka, T. Nishioka, H. Kato, M. Matsumura	9	Existence of Fine Structure inside Spin Gap in CeRu2Al10	J. Phys. Soc. Jpn.	2010	79	063701(4 pages)	2.57
20	Tanida, H., Tanaka, D., Sera, M., Moriyooshi, C., Kuroiwa, Y., Takesaka, T., Nishioka, T., Kato, H. and Matsumura, M.	9	Possible Long-Range Order with Singlet Ground State in CeRu2Al10	J. Phys. Soc. Jpn.	2010	79	043708	2.57
21	Tsue, Y., J. da Providencia, C. Providencia and M. Yamamura	4	First-Order Quark-Hadron Phase-Transition in a NJL-Type Model for Nuclear and Quark Matter --- The Case of Symmetric Nuclear Matter ---	Progress of Theoretical Physics	2010	123	1013-1028	2.37
2011	著者名	著者数	題目	雑誌名	出版年	巻-号	ページ	Impact Factor
1	Chemodub, M.N., Y. Nakagawa, A. Nakamura, T. Saito, V. I. Zakharov	5	Gluon propagators and center vortices in gluon plasma	Phys. Rev.	2011	D83	114501-[1-6]	4.90
2	Iida, K., Oyamatsu, K., Abu-Ibrahim, B., and Kohama, A.	4	Proton-Nucleus Total Reaction Cross Sections in the Optical Limit Glauber Theory: Subtle Dependence on the Equation of State of Nuclear Matter	Progress of Theoretical Physics	2011	126	1091-1100	2.55
3	Kato, H., Kobayashi, R., Takesaka, T., Nishioka, T., Matsumura, M., Kaneko, K. and Metoki, N.	7	Magnetic Structure Determination of CeTe2Al10 (T = Ru and Os): Single Crystal Neutron Diffraction Studies	J. Phys. Soc. Jpn.	2011	80	073701(1-4)	2.91
4	Kato, H., Takesaka, T., Kobayashi, R., Nishioka, T., Matsumura, M., Tokunaga, Y. and Kambe, S.	7	A NQR study of CeOs2Al10	J. of Phys. Conf. Series	2011	273	012037(1-4)	
5	Kawamura, Y., Ogane, Y., Nishioka, T., Kato, H., Matsumura, M., Matsubayashi, K. and Uwatoko, Y.	7	Magnetic and transport properties of CeTe2Al10 (T = Fe, Ru, Os) under pressure	J. Phys.: Conf. Series.	2011	273	012038(1-4)	
6	Kawamura, Y., Y. Ogane, T. Nishioka, H. Kato, M. Matsumura, D. Tanaka, H. Tanida, M. Sera, A. Kondo, K. Matsubayashi, and Y. Uwatoko	11	Hall coefficient for CeRu2Al10 under pressure	J. Phys. Soc. Jpn.	2011	80 Suppl.A	SA046-1-3	2.91
7	Kobayashi, R., Kawamura, Y., Nishioka, T., Kato, H., Matsumura, M., Kodama, K., Tanida, H., Sera, M., Matsubayashi, K. and Uwatoko, Y.	10	Magnetic Phase Diagram of Ce1-xGdRu2Al10 Single Crystals	J. Phys. Soc. Jpn.	2011	80	Supp. A044(1-3)	2.91
8	Kondo, A., J. Wang, K. Kindo, T. Takesaka, Y. Ogane, Y. Kawamura, T. Nishioka, D. Tanaka, H. Tanida, M. Sera	10	Magnetization and Magnetoresistance of CeRu2Al10 under High Magnetic Fields along c-axis	J. Phys. Soc. Jpn.	2011	80	013701-1-4	2.91
9	Kondo, A., J. Wang, K. Kindo, Y. Ogane, T. Takesaka, Y. Kawamura, T. Nishioka, M. Sera	8	High-Field magnetization and magnetoresistance of CeRu2Al10	J. Phys. Soc. Jpn.	2011	80	SA047-1-4	
10	Kondo, A., J. Wang, K. Kindo, Y. Ogane, Y. Kawamura, S. Tanimoto, T. Nishioka, D. Tanaka, H. Tanida, M. Sera	10	High-field magnetization and magnetic phase transition in CeOs2Al10	Phys. Rev. B	2011	83	180415-1-4	3.77
11	Matsumura, M., Sato, Y., Mizoo, M., Kawamura, Y., Kato, H. and Nishioka, T.	6	Successive magnetic transition in non-centrosymmetric CeCoGe3 probed by Co-NQR	J. Phys. Conf. Series	2011	273	012044(1-4)	
12	Matsumura, M., Tanida, H., Tanaka, D., Kato, H., Nishioka, T. and Sera, M.	6	Reconciliation between NQR Spectrum and Long-Range Magnetic Order in CeRu2Al10	J. Phys. Soc. Jpn.	2011	80	085001(1-2)	2.91
13	Mignot, J. M., Robert, J., Andre, G., Bataille, A. M., Nishioka, T., Kobayashi, R., Matsumura, M., Tanida, H., Tanaka, D. and Sera, M.	10	Neutron Scattering Study of the Long-Range Ordered State in CeRu2Al10	J. Phys. Soc. Jpn.	2011	80	Supp. A022(1-3)	

14	Mizoo, M., <u>T. Nishioka</u> , <u>H. Kato</u> , <u>M. Matsumura</u>	4	Low pressure phase diagram of CeCoGe3	J. Phys.: Conf. Ser.	2011	273	012009(1-4)	
15	Nakagawa, Y., A. Nakamura, <u>T. Saito</u> , H. Toki	4	Scaling study of the gluon propagator in Coulomb gauge QCD on isotropic and anisotropic lattices	Phys. Rev.	2011	D83	114503-[1-14]	4.90
16	Nakamura, A., K. Nagata, S. Motoki, Y. Nakagawa, <u>T. Saito</u>	5	Lattice QCD and High Baryon Density State	AIP Conference Proceedings	2011	Proceedings of BARYONS'10	509-515	
17	Nakazato, K., <u>Iida, K.</u> , and Oyamatsu, K.	3	Curvature effect on nuclear "pasta": Is it helpful for gyroid appearance?	Physical Review C	2011	83	065811	3.42
18	<u>Nishioka, T.</u> , Hirai, D., Kawamura, Y., <u>Kato, H.</u> , <u>Matsumura, M.</u> , Tanida, H., Sera, M., <u>Matsubayashi, K.</u> and <u>Uwatoko, Y.</u>	9	Magnetic properties of Ce(Ru _{1-x} Fe _x) ₂ Al ₁₀	J. Phys.: Conf. Series.	2011	273	012046(1-4)	
19	<u>Saito, T.</u>	1	The center magnetic vortex and its influence on physical quantities in the gluon plasma	Proceedings of Science	2011	Lattice 2011	326-[1-6]	
20	Sato, M., Y. Yamamoto, <u>T. Nishioka</u> , K. Kodama, N. Mochizuki, H. Tsunakawa	6	Pressure effect on low-temperature remanence of multidomain magnetite: change in demagnetization temperature	Geophys. Res. Lett.	2011	39	L03405-1-4	3.20
21	Tanaka, D., Tanida, H., Sera, M., <u>Nishioka, T.</u> and <u>Matsumura, M.</u>	5	Anomalous Magnetic Phase Diagram of CeRu ₂ Al ₁₀	J. Phys. Soc. Jpn.	2011	80	Supp. A042(1-3)	
22	Tanida, H., D. Tanaka, Y. Nonaka, M. Sera, <u>M. Matsumura</u> , <u>T. Nishioka</u>	6	Angle-resolved 27Al NMR study on CeRu ₂ Al ₁₀ single crystal: Evidence of internal magnetic field and unusual spin orientation in the field-induced ordered phase	Phys. Rev. B	2011	84	233202-1-4	3.77
23	Tanida, H., Tanaka, D., Sera, M., <u>Nishioka, T.</u> and <u>Matsumura, M.</u>	5	Long Range Order in CeRu ₂ Al ₁₀	J. Phys. Soc. Jpn.	2011	80	Supp. A023(1-3)	
24	Tanida, H., Tanaka, D., Sera, M., <u>Nishioka, T.</u> , <u>Kato, H.</u> , <u>Matsumura, M.</u> , Harima, H. and Yasuoka, H.	8	27Al NMR Study on CeRu ₂ Al ₁₀ Single Crystal: I. Determination of the NQR Parameters for Five Non-Equivalent Al Sites in the Paramagnetic Region	J. Phys. Soc. Jpn.	2011	80	013708(1-4)	2.91
25	Tanida, H., Tanaka, D., Sera, M., Tanimoto, S., <u>Nishioka, T.</u> , <u>Matsumura, M.</u> , Ogawa, M., Moriyoshi, C., Kuroiwa, Y., Kim, J. E., Tsuji, N. and Takata, M.	12	Electronic structure and localized lanthanide character of LnRu ₂ Al ₁₀ (T=Ru, Os)	Phys. Rev. B	2011	84	115128(1-8)	3.77
26	Tomida, T., Y. Tsuyuguchi, T. Arai, T. Benno, M. Chikawa, K. Doura, M. Fukushima, K. Hiyama, K. Honda, D. Ikeda, J. N. Matthews, <u>T. Nakamura</u> , O. Oku, H. Sagawa, H. Tokuno, Y. Tameda, G. B. Thomson, Y. Tsunesada, S. Udo, H. Ukai	20	The atmospheric transparency measured with a LIDAR system at the Telescope Array experiment	Nuclear Instruments and Methods in Physics Research A	2011	654	653-660	1.14
27	<u>Tsue, Y.</u> , C. Providencia, J. da Providencia and M. Yamamura	4	On the Color-Singlet States in Many-Quark Model with the su(4)-Algebraic Structure. II	Prog.Theor.Phys.	2011	126	293-311	2.55
28	<u>Tsue, Y.</u> , C. Providencia, J. da Providencia and M. Yamamura	4	On the Color-Singlet States in Many-Quark Model with the su(4)-Algebraic Structure. III	Prog.Theor.Phys.	2011	126	313-330	2.55
29	<u>Tsue, Y.</u> , C. Providencia, J. da Providencia and M. Yamamura	4	On the Color-Singlet States in Many-Quark Model with the su(4)-Algebraic Structure. I	Prog.Theor.Phys.	2011	126	115-134	2.55

2012	著者名	著者数	題目	雑誌名	出版年	巻・号	ページ	Impact Factor
1	Hanaguri, T., <u>Kitagawa, K.</u> , Matsubayashi, K., Mazaki, Y., Uwatoko, Y., and Takagi, H.	6	Scanning tunneling microscopy/spectroscopy of vortices in LiFeAs	Phys. Rev. B	2012	85	214505-1-9	3.69
2	I. Ishii, Y. Suetomi, H. Muneshige, S. Kamikawa, T. K. Fujita, S. Tanimoto, <u>T. Nishioka</u> , T. Suzuki	8	Successive Phase Transitions and Anisotropic Magnetic Field-Temperature Phase Diagram in NdRu ₂ Al ₁₀	Journal of the Physical Society of Japan	2012	81	064602-1-4	2.36
3	<u>Iida, K.</u> , Koide, S., Kohama, A., and Oyamatsu, K.	4	Proton Inelastic Diffraction by a Black Nucleus and the Size of Excited Nuclei	Modern Physics Letters A	2012	27	1250020	1.08
4	Imai, I., Takahashi, H., Okada, T., Yoshinaka, T., Komiya, S., <u>Kitagawa, K.</u> , Matsubayashi, K., Tsukada, I., Uwatoko, Y., and Maeda, A.	10	Microwave surface impedance measurements of LiFeAs, LiFe(As,P) and FeSe _{1-x} Te _x single crystals	Physica B	2012	471	630-633	1.06
5	Inagaki, <u>T. Matsumura</u> , M. Mizoo, M. Kawamura, Y. <u>Kato, H.</u> and <u>Nishioka, T.</u>	6	Co-NQR Study on Successive Magnetic Phase under Pressure in Non-centrosymmetric CeCoGe ₃	J. Phys.: Conference Series	2012	400	032026(1-4)	
6	Kawamura, Y., D. Hirai, <u>T. Nishioka</u> , K. Matsubayashi, Y. Uwatoko, H. Yoshizawa, C. Sekine	7	Hall effect of Ce(Ru _{1-x} Fe _x) ₂ Al ₁₀ single crystal	Journal of Physics: Conference Series	2012	391	012028-1-4	
7	Kunimori, K., M. Nakamura, H. Nohara, H. Tanida, M. Sera, <u>T. Nishioka</u> , <u>M. Matsumura</u>	7	Unusual magnetic order in CeT ₂ Al ₁₀ (T=Ru, Os) in comparison with localized NdFe ₂ Al ₁₀	Phys. Rev. B	2012	86	245106-1-7	3.69
8	<u>Matsumura, M.</u> , Inagaki, T. <u>Kato, H.</u> , <u>Nishioka, T.</u> , Tanida, H. and Sera, M.	6	27Al-NQR Study on Novel Phase Transition in CeOs ₂ Al ₁₀	J. Phys.: Conference Series	2012	400	032052(1-4)	
9	Nagano, K. Hasegawa, T. Ogita, N. Udagawa, M. Tanida, H. Tanaka, D. <u>Nishioka, T.</u> and <u>Matsumura, M.</u>	9	Raman scattering spectra of LaRu ₂ Al ₁₀ and CeRu ₂ Al ₁₀	J. Phys.: Conference Series	2012	391	012050(1-4)	
10	<u>Nakano, E.</u> , Skokov, V. and Friman, B.	3	Transport coefficients of O(N) scalar field theories close to the critical point	Phys. Rev. D	2012	85	096007-1 - 096007-18	4.56
11	Okada, T., Takahashi, H., Imai, Y., <u>Kitagawa, K.</u> , Matsubayashi, K., Uwatoko, Y., and Maeda, A.	7	Microwave surface-impedance measurements of the electronic state and dissipation of magnetic vortices in superconducting LiFeAs single crystals	Phys. Rev. B	2012	86	064516-1-5	3.69
12	Okidono, K. Oota, T. Kurihara, H. Sumida, <u>T. Nishioka, T.</u> , <u>Kato, H.</u> , <u>Matsumura, M.</u> and Sasaki, O.	8	Temperature oscillation suppression of GM cryocooler	J. Phys.: Conference Series	2012	400	052026(1-4)	
13	Oogane, Y. Kawamura, Y. <u>Nishioka, T.</u> , <u>Kato, H.</u> , <u>Matsumura, M.</u> , Yamamoto, Y. Kodama, K. Tanida, H. and Sere, M.	9	Dilution effect of Ce ion in CeRu ₂ Al ₁₀	J. Phys.: Conference Series	2012	400	032073(1-4)	
14	Robert, J., J.-M. Mignot, S. Petit, P. Steffens, <u>T. Nishioka</u> , R. Kobayashi, <u>M. Matsumura</u> , H. Tanida, D. Tanaka, M. Sera	10	Anisotropic Spin Dynamics in the Kondo Semiconductor CeRu ₂ Al ₁₀	Phys. Rev. Lett.	2012	109	267208-1-4	7.37
15	Sala, G., Castelnuovo, C., Moessner, R., Sandhi, S. L., <u>Kitagawa, K.</u> , Takigawa, M., Higashinaka, R., and Maeno, Y.	8	Magnetic Coulomb Fields of Monopoles in Spin Ice and Their Signatures in the Internal Field Distribution	Phys. Rev. Lett.	2012	108	217203-1-5	7.37
16	Sato, M., Y. Yamamoto, <u>T. Nishioka</u> , K. Kodama, N. Mochizuki, H. Tsunakawa	6	Pressure effect on low-temperature remanence of multidomain magnetite: Change in demagnetization temperature	Geophysical Research Letters	2012	39	L03405-1-4	3.79
17	Sotani, H., Nakazato, K., <u>Iida, K.</u> , and Oyamatsu, K.	4	Probing the Equation of State of Nuclear Matter via Neutron Star Asteroseismology	Physical Review Letters	2012	108	201101	7.37
18	Suzuki, T., I. Ishii, Y. Suetomi, H. Muneshige, T. K. Fujita, S. Tanimoto, <u>T. Nishioka</u>	7	Elastic anomalies at successive phase transitions in NdRu ₂ Al ₁₀	Journal of Physics: Conference Series	2012	391	012069-1-4	
19	Takahashi, H., Okada, T., Imai, Y., <u>Kitagawa, K.</u> , Matsubayashi, K., Uwatoko, Y., and Maeda, A.	7	Investigation of the superconducting gap structure in SrFe ₂ (As _{0.7} P _{0.3}) ₂ by magnetic penetration depth and flux flow resistivity analysis	Phys. Rev. B	2012	86	144525-1-5	3.69
20	Tanida, H. Tanaka, D. Sera, M., <u>Nishioka, T.</u> and <u>Matsumura, M.</u>	6	Anisotropic pressure effect on the electrical resistivity of CeRu ₂ Al ₁₀	Phys. Rev. B	2012	86	085144-1-7	3.69
21	Tanida, H., Y. Nonaka, D. Tanaka, M. Sera, Y. Kawamura, Y. Uwatoko, <u>T. Nishioka, M. Matsumura</u>	8	Magnetic anisotropy of Kondo semiconductor CeT ₂ Al ₁₀ (T= Ru,Os) in the ordered state	Phys. Rev. B	2012	85	205208-1-11	3.69
22	<u>Tsue, Y.</u>	1	Scalar and Pseudoscalar Glueball Masses within a Gaussian Wavefunctional Approximation	Prog.Theor.Phys.	2012	128-2	373-396	2.29
23	<u>Tsue, Y.</u> , C. Providencia, J. da Providencia and M. Yamamura	4	Background of the su(2)-Algebraic Many-Fermion Models in the Boson Realization	Prog.Theor.Phys.	2012	127-1	117-143	2.29
24	<u>Tsue, Y.</u> , C. Providencia, J. da Providencia and M. Yamamura	4	Note on the Minimum Weight States in the su(2)-Algebraic Many-Fermion Model	Prog.Theor.Phys.	2012	127-2	303-314	2.29
25	<u>Tsue, Y.</u> , J. da Providencia, C. Providencia and M. Yamamura	4	Effective Potential Approach to Quark Ferromagnetization in High Density Quark Matter	Prog.Theor.Phys.	2012	128-3	507-522	2.29
26	<u>Tsue, Y.</u> , C. Providencia, J. da Providencia and M. Yamamura	4	A Role of the Quasiparticle in the Conservation of the Fermion Number	Prog.Theor.Phys.	2012	128-4	717-726	2.29
27	<u>Tsue, Y.</u> , C. Providencia, J. da Providencia and M. Yamamura	4	Color-Singlet Three-Quark States in the su(4)-Algebraic Many-Quark Model	Prog.Theor.Phys.	2012	127-4	769-780	2.29
28	Y. Kawamura, Y., S. Tanimoto, <u>T. Nishioka</u> , H. Tanida, M. Sera, K. Matsubayashi, Y. Uwatoko, A. Kondo, K. Kindo, C. Sekine	10	Magnetic phase diagram and crystalline electric field of NdRu ₂ Al ₁₀ single crystal	Journal of Physics: Conference Series	2012	391	012029-1-4	
29	Y. <u>Tsue, C.</u> Providencia, J. da Providencia and M. Yamamura	4	The BCS-Bogoliubov and the su(2)-Algebraic Approach to the Pairing Model in Many-Fermion System	Prog.Theor.Phys.	2012	128-4	693-715	2.29
30	Y. <u>Tsue, C.</u> Providencia, J. da Providencia and M. Yamamura	4	Re-formation of Many-Quark Model with the su(4)-Algebraic Structure in the Schwinger Boson Realization	Prog.Theor.Phys.	2012	127-4	751-768	2.29
31	K.Nagata, S.Motoki, Y.Nakagawa, A.Nakamura, T.Saito	5	Towards extremely dense matter on the lattice	Prog. Theor. Exp. Phys.	2012	01A103	35	2.29
32	北川健太郎, 松林和幸, 後藤弘直, 松本健彦, 上床美也, 八木健彦, 瀧川 仁	7	積層効率にこだわった高圧セルによる10 GPa級NMR測定	高圧力の科学と技術	2012	22	198-205	

33	西園生	1	小型GM冷凍機を用いた1K以下の極低温環境の実現	高圧力の科学と技術	2012	22	191-197	
----	-----	---	--------------------------	-----------	------	----	---------	--

生物

著者名	著者数	題目	雑誌名	出版年	巻-号	ページ	Impact Factor
Asami, H., Ohtani, Y., Iino, R., Sogame, Y., <u>Matsuoka, T.</u>	5	Behavior and Ca ²⁺ -induced cell signaling for encystment of Colpoda cucullus.	J. Protozool. Res.	2010	20	1-6	
Austin, C.J.D., Mailu, B.M., Maghazal, G.J., Sanchez-Perez, A., Rahiis, S., Zocher, K., <u>Yuasa, H.J.</u> , Arthur, J.W., Becker, K., Stocker, R., Hunt, N.H., Ball, H.J.	12	Biochemical characteristics and inhibitor selectivity of mouse indoleamine 2,3-dioxygenase-2.	Amino Acids	2010	39	565-578	3.88
<u>Endo, H.</u> and K. Nashida	2	Glossanodon kotakamaru, a new argentine fish from southern Japan	Bull. Natl.Mus. Nat. Sci., Ser. A	2010	Suppl. 4	119-127	
<u>Endo, H.</u> , N. Nakayama, K. Suetsugu and H. Miyake	4	A larva of <i>Coryphaenoides pectoralis</i> (Gadiformes: Macrouridae) collected by deep-sea submersible from off Hokkaido, Japan	Ichthyol. Res.	2010	57(3)	272-277	0.77
Fukuda, E. Nakae, M. Asaka, R. and <u>Sasaki, K.</u>	4	Branching patterns of trunk lateral line nerves in Pleuronectiformes: uniformity and diversity.	Ichthyol Res	2010	57	139-147	0.77
Funatani, R., Kida, A., Watoh, T., <u>Matsuoka, T.</u>	4	Morphological events during resting cyst formation (encystment) in the ciliated protozoan Colpoda cucullus.	Protistology	2010	6	204-217	
Kaneko, N., Katsuyama, Y., <u>Kawamura, K.</u> and <u>Fujiwara, S.</u>	4	Regeneration of the gut requires retinoic acid in the budding ascidian <i>Polyandrocarpa misakiensis</i> .	Dev. Growth Differ.	2010	52	457-468	2.28
Katayama E. and <u>Endo</u>	2	Redescription of a sanddicer, <i>Trichonotus blochii</i> (Actinopterygii: Perciformes: Trichonotidae), with confirmation of its validity	Species Diversity	2010	15(1)	1-10	
<u>Kawamura, K.</u> and <u>Sunanaga, T.</u>	2	Hemoblasts in colonial tunicates: Are they stem cells or tissue-restricted progenitor cells?	Dev. Growth Differ.	2010	52	69-76	2.28
Kriwet, J., <u>H. Endo</u> and B. Steibrink	3	On the occurrence of the Taiwan angel shark, <i>Squatina formosa</i> Shen & Ting, 1972 (Chondrichthys, Squatinae) from Japan	Zoosystematics and Evolution	2010	86(1)	117-124	
Lim, K., Putilarevu, S., Surabian, K. T., Howard, A., <u>Suzuki, T.</u> , Mout, J., and Herzberg, O.	7	Structural basis for the mechanism and substrate specificity of glycochymine kinase, a phosphagen kinase family member.	Biochemistry	2010	49	2031-2041	3.25
<u>Matsuoka, T.</u> , Kotsuki, H., Muto, Y.	3	Multi-functions of photodynamic pigments in ciliated protozoans.	Current Research, Technology and Education Topics in Applied Microbiology and Microbial Biotechnology	2010	総説	419-426	
Mita, K., Koyanagi, R., Azumi, K., Sabau, S. V. and <u>Fujiwara, S.</u>	5	Identification of genes downstream of Nodal in the <i>Ciona intestinalis</i> embryo.	Zool. Sci.	2010	27	69-75	1.04
Nakae, M. and <u>Sasaki, K.</u>	2	Lateral line system and its innervation in Tetraodontiformes with outgroup comparisons: descriptions and phylogenetic implications.	J. Morphol.	2010	271	559-579	1.82
<u>Sunanaga, T.</u> , Inubushi, H. and <u>Kawamura, K.</u>	3	Piwi-expressing hemoblasts serve as germline stem cells during postembryonic germ cell specification in colonial ascidian, <i>Botryllus primigenus</i> .	Dev. Growth Differ.	2010	52	603-614	2.28
Tada, H. and <u>Suzuki, T.</u>	2	Cooperativity in the two-domain arginine kinase from the sea anemone <i>Anthopleura japonicus</i> . II. Evidence from site-directed mutagenesis studies.	Int. J. Biol. Macromol.	2010	47	250-254	2.41
Tassy, O., Dauga, D., Daian, F., Sobral, D., Robin, F., Khoury, P., Salgado, D., Fox, V., Caillot, D., Schiappa, R., Laporte, B., Rios, A., Luxard, G., Kusakabe, T., Joly, J. S., Darras, S., Christaen, L., Contensin, M., Auger, H., Lamy, C., Hudson, C., Rothbacher, U., Gilchrist, M., Makabe, K. W., Hotta, K., <u>Fujiwara, S.</u> , Satoh, N., Satou, Y. & Lemaire, P.	29	The ANISEED database: digital representation, formalization and elucidation of a chordate developmental program.	Genome Research	2010	20	1459-1468	11.34
Tetsukawa, A., Nakamura, J. and <u>Fujiwara, S.</u>	3	Identification of chondroitin/dermatan sulfotransferases in the protochordate, <i>Ciona intestinalis</i> .	Comp. Biochem. Physiol. Part B	2010	157	205-212	1.81
<u>Uda, K.</u> , Ishida M., <u>Matsui, T.</u> , <u>Suzuki, T.</u>	4	Arginine kinase from the tardigrade, <i>Macrobiotus occidentalis</i> . Molecular cloning, phylogenetic analysis and enzymatic properties	Zoolog Sci.	2010	27	793-803	1.04
<u>Uda, K.</u> , Matumoto, A., <u>Suzuki, T.</u>	3	Identification of key amino acid residues distinguishing chiral guanidino substrates (D- and L-arginine) in <i>Sabellastarte</i> arginine kinase.	J. Molecular Catalysis	2010	64	75-80	2.50
Yamanaka, Y. Nakae, M. Fukuda, E. and <u>Sasaki, K.</u>	4	Monophyletic origin of the dorsally arched lateral line in Teleostei: evidence from nerve innervation patterns	Ichthyol. Res.	2010	57	49-61	0.77
<u>Yuasa, H.J.</u> , Ball, H.J., Austin, C.J.D., Hunt, N.H.	4	1-L-Methyltryptophan is a more effective inhibitor of vertebrate IDO2 enzymes than 1-D-methyltryptophan.	Comp. Biochem. Physiol. Part B	2010	157	10-15	1.81
岡本達哉	1	フクレヘラゴケの新産地と着生生物	Hikobia	2010	15	361-362	
竹下俊治・時澤味佳・半田信司・岡本達哉	4	地衣類アリノタイマン/Multiclavula clara (Berk. & Cart.) R. H. Petersenから分離された共生菌	Hikobia	2010	15	493-497	
舟谷亮二、十亀陽一郎、末友靖隆、松園達臣	4	すぐ使える原生動物教材！コルポダを使った実習マニュアル	生物の科学「遺伝」	2010	64	93-100	

著者名	著者数	題目	雑誌名	出版年	巻-号	ページ	Impact Factor
Abe, Y., Asaka, R. Nakae, M. and <u>Sasaki, K.</u>	4	Ambiguity in the identification of batoid lateral line system clarified by innervation	Ichthyol. Res.	2011	DOI.10.1007/s10228-011-0261-z		0.78
Agatsuma T., Fukunaga S., Jarilla B. R., Nagataki M., Tokuhira S., Xiao J.-Y., Devi K. R., Wickramasinghe S., Shimada M., Nomura H., <u>Uda, K.</u> and <u>Suzuki, T.</u>	12	Molecular characterization of a cDNA-derived phosphagen kinase from <i>Biomphalaria glabrata</i> , the intermediate host of <i>Schistosoma mansoni</i> .	Med. Entomol. Zool.	2011	62	1-11	
Asaka, R. M. Nakae and <u>K. Sasaki</u>	3	Description and innervation of the lateral line system in two gobioids, <i>Odonrobotis obscura</i> and <i>Pterogobius elapoides</i> (Teleostei: Perciformes)	Ichthyol. Res.	2011	58	51-61	0.78
Asaka, R. M. Nakae and <u>K. Sasaki</u>	3	The innervation and adaptive significance of extensively distributed neuromasts in <i>Glossogobius olivaceus</i> (Perciformes: Gobiidae)	Ichthyol. Res.	2011	DOI10.1007/s10228-011-0263-z		0.78
<u>Fujiwara, S.</u> , Isozaki, T., Mori, K. and <u>Kawamura, K.</u>	4	Expression and function of myc during asexual reproduction of the budding ascidian <i>Polyandrocarpa misakiensis</i> .	Dev. Growth Differ.	2011	53	1004-1014	2.28
Himeno, S., Yasuoka, S., <u>Sekida, S.</u> , <u>Mine, I.</u> , <u>Matsui, T.</u> , <u>Okuda, K.</u> and Takahashi, M.M.	7	Distribution of eelgrass, <i>Zostera japonica</i> Aschers. & Graebn., in a tidal river with reference to some environmental characteristics	Hikobia	2011	16	85-94	
<u>Kawamura, K.</u> and <u>Sunanaga, T.</u>	2	Role of Vasa, Piwi, and Myc-expressing cells in gonad regeneration of the colonial tunicate, <i>Botryllus primigenus</i> .	Mech. Dev.	2011	128	457-470	2.96
<u>Kawamura, K.</u> , Tiozzo, S., Manni, L., <u>Sunanaga, T.</u> , Burighel, P. and De Tomaso, AW.	6	Germline cell formation and gonad regeneration in solitary and colonial ascidians.	Developmental Dynamics	2011	240	299-308	2.86
<u>Kodama, Y.</u> and Fujishima, M.	2	Endosymbiosis of <i>Chlorella</i> species to the ciliate <i>Paramecium bursaria</i> alters the distribution of the host's trichocysts beneath the host cell cortex	Protoplasma	2011	248	325-337	1.68
<u>Kodama, Y.</u> and Fujishima, M.	2	Review: Four important cytological events needed to establish endosymbiosis of symbiotic <i>Chlorella</i> sp. to the alga-free <i>Paramecium bursaria</i>	Jpn. J. Protozool.	2011	44-1	1-20	
<u>Kodama, Y.</u> , Inouye, I., and Fujishima, M.	3	Symbiotic <i>Chlorella vulgaris</i> of the Ciliate <i>Paramecium bursaria</i> Plays an Important Role in Maintaining Perialgal Vacuole Membrane Functions	Protist	2011	162	288-303	3.59
McCosker, J.E., K. Hatoooka, N. Ohnishi and <u>H. Endo</u>	4	Redescription and designation of a neotype for <i>Aphthimichthys kuro</i> Kuroda 1947, and its placement in <i>Callechelys</i> (Anguilliformes: Ophichthidae)	Ichthyological Research	2011	58	272-277	0.63
<u>Miyake, N.</u> , Nakamura, J., Yamanaka, M., Nakagawa, T. and Miyake, M.	5	Spatial changes in the distribution of <i>Cryptomeria japonica</i> since the last interstade in Shikoku Island, southwestern Japan	Japanese Journal of Historical Botany	2011	19	61-68	
Nakae, M., <u>Sasaki, K.</u> , Nakajima, T., Miyazaki, Y. and Matsuura, K.	5	Homologies of the branchial arch muscles in <i>Zacco platypus</i> (Teleostei: Cypriniformes: Cyprinidae): evidence from innervation pattern	J. Morph.	2011	272	503-511	2.09
Otani, Y., <u>Matsuoka, T.</u>	2	(2010/11) Encystment-inducing factor 'starvation' in ciliated protozoan <i>Colpoda cucullus</i>	Protistol.	2011	6	245-250	
Sogame, Y., Asami, H., Kinoshita, E., <u>Matsuoka, T.</u>	4	Possible involvement of cAMP and protein phosphorylation in the cell signaling pathway for resting cyst formation of ciliated protozoan <i>Colpoda cucullus</i> .	Acta Protozool.	2011	50	71-79	0.88
Sogame, Y., Kida, A., <u>Matsuoka, T.</u>	3	Possible involvement of endocyst in tolerance of the resting cyst of <i>Colpoda cucullus</i> against HCl.	African J. Microbiol. Res.	2011	5	4316-4320	0.52
Sogame, Y., Kinoshita, E., <u>Matsuoka, T.</u>	3	Ca ²⁺ -dependent in vivo protein phosphorylation and encystment induction in the ciliated protozoan <i>Colpoda cucullus</i> .	Eur. J. Protistol.	2011	47	208-213	2.32

19	Tanaka K., Matsumoto T. and Suzuki T.	3	Identification of amino acid residues responsible for taurocyamine binding in mitochondrial taurocyamine kinase from <i>Arenicola krasieniisi</i>	Biochim. Biophys. Acta	2011	1814	1219-1225	2.77
20	Uda K., Komeda Y., Koyama H., Koga K., Fujita T., Iwasaki N. and Suzuki T.	7	Complete mitochondrial genomes of two Japanese precious corals, <i>Paracoralium japonicum</i> and <i>Corallium konojoi</i> (Cnidaria, Octocorallia, Coralliidae): Notable differences in gene arrangement.	Gene	2011	476	23-37	2.27
21	Yuasa, H.J. and Ball, H.J.	2	Molecular evolution of bacterial indoleamine 2, 3-dioxygenase.	Gene	2011	485	22-31	2.27
22	Yuasa, H.J., Ushigoe, A. and Ball, H.J.	3	Molecular evolution and characterization of fungal indoleamine 2, 3-dioxygenases.	J. Mol. Evol.	2011	72	160-168	2.31
23	山ノ内崇志・石川眞吾	2	水質および河川改修履歴とコウホネ属植物個体群の分布との関連性—高知市神田川における事例—	保全生態学研究	2011	16	169-179.	
24	東條 文治・川上 紳一・原田 浩・岡本 達哉	4	岐阜県産の地衣類(2) 日本新産のダイダイゴケ風地衣類. アツマダイダイゴケ <i>Caloplaca cinnabarina</i> (ダイダイゴケ科)	Lichenology	2011	10	47-51	
25	松井透	1	デジタルカメラ写真撮影法	改訂新版-コケ類研究の手引き	2011	1	55-62	
26	萩原豪太・遠藤広光	2	鹿児島県志布志沖から得られたアマノガワクラケトラギス(新種) <i>Paraperis lutevitata</i> (フニギス亜目トラギス科)	日本生物地理学会報	2011	66	261-266	
27	西村直樹・松井透・古木達郎	3	形態観察法	改訂新版-コケ類研究の手引き	2011	1	15-30	

1012	著者名	著者数	題目	雑誌名	出版年	巻-号	ページ	Impact Factor
1	Ballarín, L., Franchi, N., Schiavon, F., Tosatto, S.C.E., Micetic, I. and Kawamura, K.	6	Looking for putative phenoloxidases of compound ascidians: haemocyanin-like proteins in <i>Polyandrocarpa misakiensis</i> and <i>Botryllus schlosseri</i> .	Dev. Com. Immun.	2012	38	232-242	3.27
2	Endo, H. and Nashida, K.	2	<i>Glossanodon microcephalus</i> , a new argentine fish from Japan and the South China Sea (Prolacanthopterygii, Argentiniidae)	Bull. Natl. Mus. Nat. Sci., Ser.A (Zool.) (Suppl. 6)	2012	Suppl 6	17-26	
3	Higa, M., Mori, Y., Mori, N., Ishikawa, S.	3	Effects of complete submergence on seedling growth and survival of five riparian tree species in the warm-temperate regions of Japan.	Journal of Forest Research	2012	17	129-136	0.77
4	Katayama, E., Endo, H. and Yamakawa, T.	3	First records of a bothid flounder, <i>Engyprosope macrolepis</i> , from Japan (Teleostei, Pleuronectiformes, Bothidae)	Bull. Natl. Mus. Nat. Sci., Ser.A (Zool.)	2012	38 (4)	173-180	
5	Katayama, E., Motomura, H. and Endo, H.	3	A new species of <i>Trichonotus</i> (Perciformes: Trichonotidae) from Somalia and redescription of <i>Trichonotus cyclograptus</i> (Alcock, 1890) with designation of a lectotype	Zootaxa	2012	3565	31-43	0.93
6	Kawamura, K., Kitamura, S., Sekida, S., Tsuda, M. and Sunanaga, T.	5	Molecular anatomy of tunicate senescence: reversible function of mitochondrial and nuclear genes associated with budding cycles.	Development	2012	139	4083-4093	6.60
7	Kawamura, K., Takakura, K., Mori, D., Ikeda, K., Nakamura, A. and Suzuki, T.	6	Tunicate cytoskeletal factor TC14 induces the polycomb group gene <i>Eed</i> and histone modification through Ca ²⁺ binding and protein dimerization.	BMC Cell Biol.	2012	13	1-13	2.59
8	McCosker, J. E., Ide, S. and Endo, H.	3	Three new species of ophichthid eels (Anguilliformes: Ophichthidae) from Japan	Bull. Natl. Mus. Nat. Sci., Ser.A (Zool.) (Suppl. 6)	2012	Suppl 6	1-16	
9	Nagasaki, M., Uda, K., Jarilla, B.R., Tokihiro, S., Wickramasinghe, S., Suzuki, T., Blair, D. and Agatsuma, T.	8	Molecular and catalytic properties of an arginine kinase from the nematode <i>Ascaris suum</i> .	J. Helminthol.	2012	86	276-286	1.38
10	Nakae, M., E. Katayama, R. Asaka, M. Hirota and K. Sasaki	5	Lateral line system in the triple fin <i>Enneapterygius etheostomus</i> (Perciformes: Tripterygiidae): new implications for taxonomic studies	Ichthyol. Res	2012	59	268-271	0.91
11	Nakae, M., R. Asaka, H. Wada and K. Sasaki	4	Flourescent dye staining in live fishes: an aid to systematic studies	Ichthyol. Res	2012	59	286-290	0.91
12	Nakayama, N. and Endo, H.	2	A new grenadier of the genus <i>Nezumia</i> (Pisces: Gadiformes: Macrouridae) from southern Japan	Zootaxa	2012	3410	61-68	0.93
13	Sasakura, T., Kanda, M., Ikeda, T., Horie, T., Kawai, N., Ogura, Y., Yoshida, R., Hozumi, A., Satoh, N. and Fujiwara, S.	10	Retinoic acid-driven Hox1 is required in the epidermis for forming the otic/lateral placodes during ascidian metamorphosis.	Development	2012	139	2156-2160	6.60
14	Sogame, Y. and Matsuoka, T.	2	Culture age, intracellular Ca ²⁺ concentration, and protein phosphorylation in encystment-induced <i>Colpoda cucullus</i> .	Ind. J. Mic.	2012	52	666-669	0.51
15	Sogame, Y., Kojima, K., Takeshita, T., Fujiwara, S., Miyata, S., Kinoshita, E. and Matsuoka, T.	7	Protein phosphorylation in encystment-induced <i>Colpoda cucullus</i> : localization and identification of phosphoproteins.	FEMS Microbiol. Lett.	2012	331	128-135	2.30
16	Sogame, Y., Kojima, K., Takeshita, T., Kinoshita, E. and Matsuoka, T.	5	EF-1 α and mitochondrial ATP synthase β chain: alteration of their expression in encystment-induced <i>Colpoda cucullus</i> .	J. Euk. Microbiol.	2012	59	401-406	2.66
17	Suzuki, T., Yamamoto K., Tada H. and Uda K.	4	Cold-adapted features of arginine kinase from the deep-sea clam <i>Calyptogena kikaii</i> .	Marine Biotechnology	2012	14	294-303	3.40
18	Tatzuke, Y., Sunnaga, T., Fujiwara, S. and Kawamura, K.	4	RACK1 regulates mesenchymal cell recruitment during sexual and asexual reproduction of budding tunicates.	Dev. Biol.	2012	368	393-403	4.07
19	Uda, K., Ellington, W. R. and Suzuki, T.	3	A diverse array of creatine kinase and arginine kinase isoform genes is present in the starlet sea anemone <i>Nematostella vectensis</i> , a cnidarian model system for studying developmental evolution.	Gene	2012	497	214-227	2.44
20	Yuasa, H.J. and Ball, H.J.	2	The evolution of three types of indoleamine 2,3-dioxygenases in fungi with distinct molecular and biochemical characteristics.	Gene	2012	504	64-74	2.44
21	川上 紳一・東條 文治・原田 浩・岡本 達哉	4	日本新産のダイダイゴケ風地衣類コナキウバダイダイゴケ <i>Caloplaca decipiens</i> (ダイダイゴケ科)	Lichenology	2012	11	17-20	
22	松園達臣・十亀陽一郎	2	単細胞生物コルボータの休眠シスト形成とPhos-tagによるリン酸化解析「新薬:リン酸化生体分子解析のためのフォスタグテクノロジー」	生物物理化学	2012	56	s33-s36	
23	Nakamura A., Yokoyama, Y., Maemoku, H., Yagi, H., Okamura, M., Matsuoka, H., Miyake, N., Osada, T., Teramura, H., Adhikari, D.P., Dangol, V., Miyai, Y., Obrochta, S. and Matsuozaki, H.	13	Late Holocene Asian monsoon variations recorded in Lake Rara sediment, western Nepal	Journal of Quaternary Science	2012	27	125-128	1.10

化学

1010	著者名	著者数	題目	雑誌名	出版年	巻-号	ページ	Impact Factor
1	Fujiyama, R., M. A. Alam, A. Shiyama, T. Munechika, M. Fujio and Y. Tsumo	6	The β -silicon effect. 4: substituent effects on the solvolysis of 1-alkyl-2-(aryldimethylsilyl)ethyl trifluoroacetates	J. Phys. Org. Chem	2010	23	819-827	1.60
2	Ichikawa, Y., Morishita, Y.; Kusaba, S.; Sakiyama, N.; Matsuda, Y.; Nakano, K.; Kotsuki, H.	7	An Efficient Synthesis of Carbamates by Tin-catalyzed Transcarbamoylation Reactions of Primary and Secondary Alcohols	Synlett	2010	12	1815-1818	2.72
3	Ichikawa, Y.; Watanabe, H.; Kotsuki, H.; Nakano	4	Anomeric Effect of the Nitrogen Atom in the Isocyanate and Urea Groups.	Eur. J. Org. Chem	2010	33	6331-6337	3.10
4	Inokoshi, Y.; Sasakura, N.; Nakano, K.; Ichikawa, Y.; Kotsuki, H.	5	A New Powerful Strategy for the Organocatalytic Asymmetric Construction of a Quaternary Carbon Stereogenic Center	Organic Letters	2010	12(7)	1816-1819	5.42
5	Kiyooka, S.-I., Matsumoto, S., Umezumi, S., Fujiyama, R., Kaneno, D.	5	Intramolecular titanium-promoted deoxygenative cyclization to 9-substituted-1,2,3,4-tetrahydrofluorene skeleton	Tetrahedron Lett.	2010	51	1651-1653	2.66
6	Kobayashi, S. Kokubo, M. Kawasumi, K. Nagano, T.	4	Chiral Scandium-Catalyzed Enantioselective Hydroxymethylation of Ketones in Water	Chem. Asian. J	2010	5	490-492	4.37
7	Mimoto, A.; Nakano, K.; Ichikawa, Y.; Kotsuki, H.	4	High-pressure organic chemistry. Part 36. Organocatalytic asymmetric Diels-Alder reaction of furan under high pressure	Heterocycles	2010	80(2)	799-804	1.17
8	Nagano, T. Jia, Z. Li, X. Yan, M. Lu, G. Chan, A. S. C. Hayashi, T.	7	Redox Catalysis of Halide Ion for Formal Cross-Dehydrogenative Coupling: Bromide-Ion-Catalyzed Direct Oxidative α -Acetoxylation of Ketones	Chem. Lett.	2010	39	929-931	1.53
9	Nishiyama, T.; Kusumoto, Y.; Okumura, K.; Hara, K.; Kusaba, S.; Hirata, K.; Kamiya, Y.; Isobe, M.; Nakano, K.; Ichikawa, Y.	10	Synthesis of Glycocinasinperimidin D	Chem.-Eur. J.	2010	16	600-610	4.37
10	Zhu, K. J. Qiu, H. Ji, K. Yanagisawa, R. Shimanouchi, A. Onda, K. Kajiyoshi	7	Crystallographic study of lead-substituted hydroxyapatite synthesized by high-temperature mixing method under hydrothermal conditions	Inorganica Chimica Acta	2010	363	1785-1790	2.20

1011	著者名	著者数	題目	雑誌名	出版年	巻-号	ページ	Impact Factor
1	Ichikawa, Y., K. Okumura, Y. Matsuda, T. Hasegawa, M. Nakamura, A. Fujimoto, T. Masuda, K. Nakano, H. Kotsuki	9	Synthesis of Manzaicidin A and C: Efficient Construction of Quaternary Carbon Stereocenters Bearing Nitrogen Substituents	Org. Biomol. Chem., 2012,	2012	10	614-622	3.45
2	Ichikawa, Y., Y. Matsuda, K. Okumura, M. Nakamura, T. Masuda, H. Kotsuki, and K. Nakano	7	Asymmetric Synthesis of (+)-Geranylinaloisocyanide: Assignment of Absolute Stereochemistry	Org. Lett.	2011	13	2520-2523	5.20
3	Ichikawa, Y.; Kusaba, S.; Minami, T.; Tomita, Y.; Nakano, K.; Kotsuki, H.	6	Synthesis of urea and Carbamate Glycosides Employing Unprotected Carbohydrates	synlett	2011		1462-1466	2.45
4	Matsumoto, Y., R. Shimanouchi, H. Nishizawa	3	Synthesis of Ion Conducting Aluminum Titanium Niobium Phosphates with NASICON-Type Crystal Structures	Proceedings of 2011 World Congress on Engineering and Technology, Shanghai, China, Oct. 28-Nov.2	2011		205-207	

5	Mori, Kaori; Yamauchi, Tomoyuki; Maddaluno, Jacques; Nakano, Keiji; Ichikawa, Yoshiasu; Kotsuki, Hiyoisho	6	High-pressure organic chemistry. 37. Organocatalytic asymmetric hetero-Diels-Alder reaction of oxindoles under high pressure	synlett	2011		2080-2084	2.45
6	Sasakura, N.; Yamauchi, T.; Nakano, K.; Ichikawa, Y.; Kotsuki, H.	5	Efficient and mild procedure for the decarboxylative cyanomethyl esterification of arylmalonic acids using chch 2cn/1,8-diazabicyclo[5.4.0]undec-7-ene.	Heterocycles,	2011	83	2773-2778.	1.01
7	Shimanouchi, R., K. Ohla, K. Kinoshita, H.I Nishizawa	4	Electrical conductivity of non stoichiometric sodium ditanium triphosphate ceramics prepared from hydrothermally synthesized fine powders	Proceedings of 2011 World Congress on Engineering and Technology, Shanghai, China, Oct. 28-Nov.2	2011		596-598	
8	Shimanouchi, R., Tsuji, T., Matsumoto, Y. and Nishizawa, H.	4	Hydrothermal synthesis and crystal structure of ionic conductive metal tungstates	IOP Conf. Ser.: Mater. Sci. Eng.	2011	18 032025	1-4	

著者名	著者数	題目	雑誌名	出版年	巻・号	ページ	Impact Factor	
1	Ichikawa, Y., K. Okumura, Y. Matsuda, T. Hasegawa, M. Nakamura, A. Fujimoto, T. Masuda, K. Nakano, H. Kotsuki	9	Synthesis of Manzacidin A and C: Efficient Construction of Quaternary Carbon Stereocenters Bearing Nitrogen Substituents	Org. Biomol. Chem	2012	10	614-622	3.65
2	Knoll, W.; Kaneno, D.; Bobek, M. M.; Brecker, L.; Rosenberg, M. G.; Tomoda, S.; Brinker, U. H.	7	Intra- and Intermolecular Reaction Selectivities of γ -Substituted Adamantanylidenes	J. Org. Chem.	2012	77	1340-1360	4.45
3	Komatsu, Y.; Watanabe, R.; Ikishima, H.; Nakano, K.; Ichikawa, Y.; Kotsuki, H.	6	Aminohydroxyacetone synthons: Versatile intermediates for the organocatalytic asymmetric aldol reaction	Org. Biomol. Chem	2012	10	2993-3001	3.65
4	Moritaka, M.; Miyamae, N.; Nakano, K.; Ichikawa, Y.; Kotsuki, H.	5	Highly efficient asymmetric michael addition reaction of malonates to α,β -unsaturated ketones promoted by a chiral thiourea/PPY dual-catalyst system	Synlett	2012	23	2554-2558	2.71
5	Sasakura, N.; Nakano, K.; Ichikawa, Y.; Kotsuki, H.	4	A new environmentally friendly method for the Baeyer-Villiger oxidation of cyclobutanones catalyzed by thioureas using H ₂ O ₂ as an oxidant	RSC Advances	2012	2	6135-6139	
6	山岡 員徳, 市川 善康, 小堀 日吉三	3	海洋天然物グラスタチンAの合成	有機合成化学協会誌	2012	70	615-628	
7	永野高志	1	鉄が可能にしたシンプルな環骨格形成:ヘテロ Diels-Alder反応の新展開	月刊「化学」	2012	67	59-60	

地球科学

著者名	著者数	題目	雑誌名	出版年	巻・号	ページ	Impact Factor	
1	Cronan, D.S., Rona, P. A. and Usui, A.	3	Introduction to the Special Issue on Marine Minerals including a review of papers from the 2008 International Geological Congress (IGC) Marine Minerals Symposium	Marine Georesources and Geotechnology	2010	28	189-191	0.29
2	Expedition 318 Scientists*** (岩井)	27	Wilkes Land Glacial History: Cenozoic East Antarctic Ice Sheet evolution from Wilkes Land margin sediments.	IODP Prel. Rept.,	2010	318	doi:10.2204/iodp.p.r.318.2010	
3	Lowemark, L. and Nara, M.	2	Morphology, ethology and taxonomy of the ichnogenus Schaubcylindrichnus: notes for clarification	Palaeogeography, Palaeoclimatology, Palaeoecology	2010	297	184-187	2.65
4	Matsuda, H., Arai, K., Inoue, T., Machiyama, H., Sasaki, K., Iryu, Y., Fujita, K., Humblet, M., Sugihara, K., Nara, M.	10	Rhodolith-bearing gravelly carbonate sediments on the shelf off Kikai Island, Kagoshima Prefecture	Journal of the Sedimentological Society of Japan	2010	69	62-62	
5	Usui, A. and Okamoto, N.	2	Geophysical and geological exploration of cobalt-rich ferromanganese crusts: an attempt of small-scale mapping on a Micronesian seamount	Marine Georesources and Geotechnology	2010	28	192-206	0.29
6	Yamamoto, Y., H. Shibuya, H. Tanaka, and H. Hoshizumi	4	Geomagnetic paleointensity deduced for the last 300 kyr from Unzen Volcano, Japan, and the dipolar nature of the Iceland Basin excursion.	Earth Planet. Sci. Lett.	2010	293	236-249	4.96
7	堂満 幸子ほか*** (岩井)	8	地球深部探査船「ちきゅう」の東北半島沖横断航路コア試料の年代モデル	化石	2010	87	47-64	
8	青池 寛ほか*** (岩井)	15	地球深部探査船「ちきゅう」の東北半島沖横断航路コア試料: 物性変動から予測される古環境変動	化石	2010	87	65-81	

著者名	著者数	題目	雑誌名	出版年	巻・号	ページ	Impact Factor	
1	Escutia, C., Brinkhuis, H., Klaus, A., and the IODP Expedition 318 Scientists*** (岩井)	34	From Greenhouse to Icehouse at the Wilkes Land Antarctic Margin	Scientific Drilling	2011	12	15-23	
2	Bart, P. and Iwai, M.	2	The overdeepening hypothesis: How erosional modification of the marine-scape during the early Pliocene altered glacial dynamics on the Antarctic Peninsula's Pacific margin.	Palaeogeography, Palaeoclimatology, Palaeoecology	2011			2.39
3	Escutia, C., Brinkhuis, H., Klaus, A., and the IODP Expedition 318 Scientists***	34	From Greenhouse to Icehouse at the Wilkes Land Antarctic Margin	Scientific Drilling	2011	12	15-23	
4	Kashiwabara, T., Takahashi, Y., Tanimizu, M., Usui, A.	4	Molecular-scale mechanisms of distribution and isotopic fractionation of molybdenum between seawater and ferromanganese oxides.	Geochim Cosmochim Acta	2011	75(19)	5762-5784	4.39
5	Nakagawa, M., Santosh, M., Maruyama, S.	3	Manganese formations in the accretionary belts of Japan: Implications for subduction-accretion process in an active convergent margin.	Journal of Asian Earth Sciences	2011	42	208-222	2.22
6	Nara, M. and Ikari, Y.	2	"Deep-sea bivalvian highways": An ethological interpretation of branched Protovivularia of the Palaeogene Muroto-Hanto Group, southwestern Japan	Palaeogeography, Palaeoclimatology, Palaeoecology	2011	305	250-255	2.39
7	Nitahara, S., Kato, S., Urabe, T., Usui, A., and Yamagishi, A.	5	Molecular Characterization of the microbial community in hydrogenetic ferromanganese crusts of the Takuyo-Daigo Seamount, northwest Pacific	FEMS Microbiology Letters	2011	321	121-129	2.04
8	Oda, H., Usui, A., Miyagi, I., Joshima, M., Weiss, B. P., Shantz, C., Fong, L. E., and Baudenbacher, F. J.	8	Ultrafine-scale magnetostratigraphy of marine ferromanganese crust	Geology	2011	39(3)	227-230	4.03
9	RAJESH, H.M., M. SANTOSH AND S. YOSHIKURA	3	The Nagerecoil Charnockite: a Magnesian, Calcic to Calc-alkalic Granitoid Dehydrated during a Granulite-facies Metamorphic Event.	JOURNAL OF PETROLOGY	2011	52	375-400	3.84
10	Seike, K., Yanagishima, S., Nara, M., and Sasaki, T.	4	Large Macaronichnus in modern shoreface sediments: Identification of the producer, the mode of formation, and paleoenvironmental implications	Palaeogeography, Palaeoclimatology, Palaeoecology	2011	311	224-229	2.39
11	吉川 武憲・安藤 寿男・香西 武・近藤 康生	4	香川県まんのう地域に分布する上部白亜系和泉層群北縁相の自生・他生混在型力キ石密集層	地質学雑誌	2011	117	523-537	

著者名	著者数	題目	雑誌名	出版年	巻・号	ページ	Impact Factor	
1	Bart, P. and Iwai, M.	2	The overdeepening hypothesis: How erosional modification of the marine-scape during the early Pliocene altered glacial dynamics on the Antarctic Peninsula's Pacific margin	Palaeogeography, Palaeoclimatology, Palaeoecology	2012	335-336	42-51	
2	Iba, Y. Sano, S. Mutterlose, J. Kondo, Y.	4	Belemnites originated in the Triassic - A new look at an old group.	Geology	2012	doi:10.1130/33402.1		3.61
3	Kamei, A., Horie, K., Owada, M., Yuhara, M., Nakano, N., Osanai, Y., Adachi, T., Hara, Y., Terao, M., Teuchi, S., Shimura, T., Tsukada, K., Hokada, Y., Iwata, C., Shirashi, K., Ishizuka, H., and Takahashi, Y.	17	Late Proterozoic juvenile arc metanallite and adakitic intrusions in the Sar Rondane Mountains, eastern Dronning Maud Land, Antarctica	Precambrian Research	2012	226	1-16	3.90
4	Nakagawa, M.	1	Manganese deposits distributed in the accretionary complexes of Shikoku, Southwest Japan	Acta Geoscientia Sinica	2012	33 Supp. 1	50-54	
5	Pross, J., Contreras, L., Bjil, P.K., Greenwood, D.R., Bohaty, S.M., et al.***	18	36.2012. Persistent near-tropical warmth on the Antarctic continent during the early Eocene epoch.	Nature	2012	488	73-77	
6	Sano, S., Skelton, P.W., Watarai, M., Iba, Y., Tanaka, H., Kondo, Y. and Sato, Y.	7	First record of an Early Barremian Caprinid rudist from Japan and its implications for the palaeobiogeography of the Caprinidae (Bivalvia).	Palaeontology	2012	55	843-851	1.57
7	Tauxe, L., Stickley, C.E., Sugisaki, S., Bjil, P.K., Bohaty, S., Brinkhuis, H., Escutia, C., Flores, J.A., Iwai, M., Jimenez-Espejo, F., McKay, R., Passchier, S., Pross, J., Resselman, C., Rohl, U., Sangiorgi, F., Welsh, K., Williams, T.	17	35. 2012. Integrated biomagnetostratigraphy of the Wilkes Land Margin for reconstruction of 53 Ma of Antarctic Margin paleoceanography: New results from IODP Expedition 318	Palaeoceanography	2012	27	PA2214	
8	吉岡 直・廣瀬 孝太郎・入月 俊明・河野 重範・野村 律夫・後 燈明 あずみ・岩井 雅志	7	兵庫県播磨灘北部沿岸域における過去数百年間の陸葉群集と海洋環境の変化	第四紀研究	2012	51(2)	103-117	
9	奈良正和・近藤 康生	2	房総半島の浅海成更新統に産する生痕化石 Scallchnus phiale	化石	2012	92	1-2	

地球科学(海洋コアセンター)

著者名	著者数	題目	雑誌名	出版年	巻・号	ページ	Impact Factor
2010							

1	Akikuni, K., Hori, R. S., Grant-Mackie, J. A., <u>Ikehara, M.</u>	4	Stratigraphy of Triassic-Jurassic boundary sequences from the Kawhia coast and Awakino gorge, Murihiku Terrane, New Zealand	Stratigraphy	2010	7	7-24	
2	Horikawa, K., <u>Murayama, M.</u> , Minagawa, M., Kato, Y., Sagawa, T.	5	Latitudinal and downcore (0-750 ka) changes in n-alkane chain lengths in the eastern equatorial Pacific.	Quaternary Research	2010	73	573-582	3.46
3	Kobayashi, R., T. Nishioka, H. Kato, M. Matsumura, and <u>K. Kodama</u>	5	Magnetic properties and substitution effect of Pr for Ce ₂ Al ₁₁	<i>Jour. Phys., Conf.</i>	2010	200	12092	
4	<u>Kodama, K.</u>	1	A new system for measuring alternating current magnetic susceptibility of natural materials over a wide range of frequencies	Geochem. Geophys. Geosyst.	2010	11	10.1029/2010GC	3.21
5	Lyle, M., Palike, H., Nishi, H., Raffi, I., Gamage, K., Klaus, A., and the IODP Expedition 320/321 Science Party (山本)	57	The Pacific Equatorial Age Transect, IODP Expeditions 320 and 321: building a 50-million-year-long environmental record of the equatorial Pacific Ocean	Sci. Drill.	2010	9	4-15	
6	Matsumoto, D., Shimamoto, T., Hirose, T., Gunatillake, J., Wickramasooriya, A., DeJile, J., Young, S., Rathnayake, C., Ranasingoriya, J., <u>Murayama, M.</u>	10	Thickness and grain-size distribution of the 2004 Indian Ocean tsunami deposits in Periyar Kalapuwua Lagoon, eastern Sri Lanka	Sedimentary Geology	2010	230	95-104	2.37
7	Nishioka, T., Y. Kawamura, T. Takesaka, R. Kobayashi, H. Kato, M. Matsumura, K. <u>Kodama</u> , K. Matsubayashi, and Y. Uwatoko	9	Novel phase transition and the pressure effect in YbFe ₂ Al ₁₀ -type CeT ₂ Al ₁₀ (T=Fe, Ru, Os)	Journal of Physical Society of Japan	2010	78	123705	2.01
8	Oe, K., Y. Kawamura, T. Nishioka, H. Kato, M. Matsumura, and <u>K. Kodama</u>	4	Magnetic properties of CeT ₂ Ga ₁₀ (T=Cu, Ag) single crystals	<i>Jour. Phys., Conf.</i>	2010	200	12147	
9	Takesaka, T., T. Takesaka, T. Sumida, K. Oe, R. Kobayashi, T. Nishioka, H. Kato, M. Matsumura, and <u>K. Kodama</u>	9	Semiconducting behavior in CeFe ₂ Al ₁₀ and CeRu ₂ Al ₁₀ single crystals	<i>Jour. Phys., Conf.</i>	2010	200	12201	
10	Tyler, J., Kashiwara, Y., Ohkouchi, N., Ogawa, N., Yokoyama, Y., Chikaraishi, Y., Staff, R. A., <u>Ikehara, M.</u> , Bronk Ramsey, C., Bryant, C., Brock, F., Gotanda, K., Haraguchi, T., Yonenou, H., Nakagawa, T.	15	Tracking aquatic change using chlorin-specific carbon and nitrogen isotopes: The last glacial-interglacial transition at Lake Suigetsu, Japan	GEOCHEMISTRY GEOPHYSICS GEOSYSTEMS	2010	11	doi:10.1029/2010GC003186	2.63
11	Yamamoto, Y., Shibuya, H., Tanaka, H., and Hoshizumi, H.	4	Geomagnetic paleointensity deduced for the last 300 kyr from Unzen Volcano, Japan, and the dipolar nature of the Iceland Basin excursion	Earth Planet. Sci. Lett.	2010	293	236-249	4.96
12	堂満幸子, 西 弘嗣, 内田淳一, 尾田太良, 大金薫, 平朝彦, 青池 寛, 下北コウ徹化石研究グループ**** (池原)	8	地球深部探査船「ちきゅう」の北太平洋沖積熱帯海溝コア試料の年代モデル	化石	2010	87	47-64	
13	青池 寛, 西 弘嗣, 坂本希彦, 飯島耕一, 土屋正史, 平朝彦, 倉本真一, 真砂英樹, 下北コウ徹化石研究グループ**** (池原)	9	地球深部探査船「ちきゅう」の北太平洋沖積熱帯海溝コア試料-物性変動から予測される古環境変動-	化石	2010	87	65-81	
14	香月 興太, 山口 飛鳥, 松崎 琢也, 山本 祐二, 村山 雅史	5	小学生向け地震・津波発生装置の製作とその教育実践	地学教育	2010	63	135-147	

著者名	著者数	題目	雑誌名	出版年	巻-号	ページ	Impact Factor
Domitsu, H., Uchida, J., Ogane, K., Dobuchi, N., Sato, T., <u>Ikehara, M.</u> , Nishi, H., Hasegawa, S., and Oda, M.	9	Stratigraphic relationships between the last occurrence of Neoglobobulimina inflata and marine isotope stages in the northwest Pacific, D/V Chikyū Expedition 902, Hole C9001C	Newsletters on Stratigraphy	2011	44/2	113-122	2.20
Hori, R. S., Yamakita, S., <u>Ikehara, M.</u> , <u>Kodama, K.</u> , Aita, Y., Sakai, T., Takemura, A., Kamata, Y., Suzuki, N., Takahashi, S., Spörli, K. B., and Grant-Mackie, J. A.	12	Early Triassic (Induan) Radiolaria and carbon-isotope ratios of a deep-sea sequence from Waiheke Island, North Island, New Zealand	Paleoworld	2011	20	166-178	
Sagawa, T., Yokoyama, Y., <u>Ikehara, M.</u> , and Kuwae, M.	4	Vertical thermal structure history in the western subtropical North Pacific since the last glacial maximum	Geophysical Research Letters	2011	38	100F02.doi:10.1029/2010GL045827	3.51
Moriwaki, H., Suzuki, T., Murata, M., <u>Ikehara, M.</u> , Machida, H., Lowe, D. J.	6	Sakurajima-Satsuma (Sz-S) and Noike-Yumugi (N-Ym) tephras: New tephrochronological marker beds for the last deglaciation, southern Kyushu, Japan	Quaternary International	2011	246	203-212	1.77
Takahashi K., Ravelo A. C., Alvarez-Zarikian C. A., and IODP Expedition 323 Scientists (<u>Ikehara, M.</u>)***	4	IODP Expedition 323 Pliocene and Pleistocene paleoceanographic changes in the Bering Sea	Scientific Drilling	2011	11	4-13	
Wehmann, L. M., Risgaard-Petersen, N., Schrum, H. N., Welsh, E. A., Huh, Y., <u>Ikehara, M.</u> , D'Hondt, S., Ferdelman, T. G., Ravelo, A. C., Takahashi, K., Zarikian, C. A., and the Integrated Ocean Drilling Program Expedition 323 Scientific Party	12	Coupled organic and inorganic carbon cycling in the deep seafloor sediment of the northeastern Bering Sea Slope (IODP Exp. 323)	Chemical Geology	2011	284	251-261	3.72
Oliva-Urcia, B., A.M. Casas, R. Soto, J.J. Villalain, and <u>K. Kodama</u>	5	A transtensional basin model for the Oragnya basin (central southern Pyrenees) based on magnetic fabric and brittle structures	Geophysical Journal International	2011	184	111-130	2.79
Hori, R. S., S. Yamakita, M. Ikehara, K. Kodama, Y. Aita, T. Sakai, A. Takemura, Y. Kamata, N. Suzuki, N. S. Takahashi, K. B. Spörli, and J. A. Grant-Mackie	12	Early Triassic (Induan) Radiolaria and carbon-isotope ratios of a deep-sea sequence from Waiheke Island, North Island, New Zealand	Paleoworld	2011	20	166-178	
Abrajvitch, A., R. S. Hori, and <u>K. Kodama</u>	3	Magnetization carriers and remagnetization of bedded chert	Earth Planet. Sci. Lett.	2011	305	135-142	4.85
Abrajvitch, A. and <u>K. Kodama</u>	2	Diagenetic sensitivity of paleoenvironmental proxies: A rock magnetic study of Australian continental margin sediments	Geochem. Geophys. Geosys.	2011	12	10.1029/2010GC003481	3.54
Abrajvitch, A., R. S. Hori, and <u>K. Kodama</u>	3	Magnetization carriers and remagnetization of bedded chert	Earth Planet. Sci. Lett.	2011	305	135-142	4.96
Fernando, A.G.S., H. Nishi, K. Tanabe, K. Moriya, Y. Iba, <u>K. Kodama</u> , M.A. Murphy, and H. Okada	8	Calcareous nannofossil biostratigraphic study of forearc basin sediments: Lower to Upper Cretaceous Budden Canyon Formation (Great Valley Group), northern California, USA	Island Arc	2011	20	346-370	1.25
Onodera, J., Okazaki, Y., Takahashi, K., Okamura, K., <u>Murayama, M.</u>	5	Distribution of polycyclic Radiolaria, Phaeodaria and Acantharia in the Kuroshio Current off Shikoku and Tosa Bay during Cruise KT07-19 in August 2007	Memoirs of the Faculty of Science, Kyushu University, Series D, Earth and Planetary Sciences	2011	32	39-61	
Sakaguchi, A., Kimura, G., Strasser, M., Soreatan, J. E., Curewitz, D., and <u>Murayama, M.</u>	6	Episodic seafloor mud brecciation due to great subduction zone earthquakes	Geology	2011	39	919-922	4.77

著者名	著者数	題目	雑誌名	出版年	巻-号	ページ	Impact Factor
Abrajvitch, A., S. Zyabrev, A. N. Didenko, and <u>K. Kodama</u>	4	Paleomagnetism of the West Sakhalin Basin: Evidence for northward displacement during the Cretaceous	Geophysical Journal International	2012	190	1439-1454	2.42
Filiriani, D., L. O. Safiuddin, <u>K. Kodama</u> , and S. Bjaksana	4	Method in estimating mass-specific magnetic susceptibility of strongly magnetic or low quantity substances	Latinmag Letters	2012	2	1-17	
Guidry E.P., Richter C., Acton G.D., Channell J.E.T., Evans H.F., Ohneiser C., <u>Yamamoto Y.</u> and Yamazaki T.	8	Oligocene-Miocene magnetostratigraphy of deep-sea sediments from the equatorial Pacific (IODP Site U1333)	In: Jovane, L., Herrero-Bervera, E., Hinnov, L. A. & Housen, B. A. (eds) 2012. Magnetic Methods and the Timing of Geological Processes. Geological Society, London, Special Publications	2012	373	doi:10.1144/SP373.7	
<u>Ikehara, M.</u> , Miura, H., Nakai, M., Nakazawa, T., Sano, O., Koide, H.	6	Overview: Special Issue on Paleoenvironmental changes in the Antarctic cryosphere: Global climate change investigated in the Southern Ocean	Journal of Geography	2012	121	471-477	
Katsuki, K., <u>Ikehara, M.</u> , Yokoyama, Y., Yamane, M., Khim, B.-K.	5	Holocene migration of oceanic front systems over the Conrad Rise in the Indian Sector of the Southern Ocean	Journal of Quaternary Science	2012	27	203-210	2.31
Kiyokawa, S., Koge, S., Ito, T., <u>Ikehara, M.</u> , Kitajima, F., Yamaguchi, K.E. and Suganuma, Y.	7	Preliminary report on the Dixon Island - Cleaveland Drilling Project, Pilbara Craton, Western Australia	Geological Survey of Western Australia, Record 2012/14	2012		39p	
Kiyokawa, S., Ito, T., <u>Ikehara, M.</u> , Yamaguchi, K.E., Koge, S., and Sakamoto, R.	6	Lateral variations in the lithology and organic chemistry of a black shale sequence on the Mesozoic sea floor affected by hydrothermal processes: The Dixon Island Formation of the coastal Pilbara Terrane, Western Australia	Island Arc	2012	21	118-147	1.01
Kiyokawa, S., Ninomiya, T., Nagata, T., Oguri, K., Ito, T., <u>Ikehara, M.</u> , and Yamaguchi, K.E.,	7	Effects of tides and weather on sedimentation of iron-oxhydroxides in a shallow-marine hydrothermal environment at Nagahama Bay, Satsuma Iwo-Iima Island, Kagoshima, southwest Japan	Island Arc	2012	21	1-13	1.01
Matsuyama, H., Minami, H., Kasahara, H. Kato, Y., <u>Murayama, M.</u> , Yumoto, I.	6	Pseudoalteromonas arabiensis sp. nov., a novel marine polysaccharide-producing bacterium.	Int. J. Syst. Evol. Microbiol.	2012	doi: 10.1099/ijs.0.043604-0		2.27
Naruse, H., Arai, K., Matsumoto, D., Takahashi, H. Yamashita, S., Tanaka, G., <u>Murayama, M.</u>	7	Sedimentary features observed in the tsunami deposits at Rikuzentakata City	Sedimentary Geology	2012	282	199-215	2.30
Palike H., Lyle M.W., Nish H., Raffi I., Ridgwell A., Gamage K., Klaus A., Acton G., Anderson L., Backman J., Baldauf J., Bellan C., Bohaty S.M., Bowen P.T., Busch W., Channell J.E.T., Chun C.C.J., Delaney M., Dewangan P., Jones T.D., Edgar K.M., Evans H., Filch P., Foster G.L., Gussone N., Hasegawa H., Hathorne E.C., Hayashi H., Herle J.O., Hobourn A., Hovan S., Hyung K., Iijima K., Ito T., Kamikuri S., Kimoto K., Kurita J., Leon-Rodriguez L., Malinverno A., Moore J.T.C., Murphy B.H., Murphy D.P., Nakamura H., Ogane K., Ohneiser C., Richter C., Robinson R., Rohling E.J., Rønne O., Sawada K., Schier H., Schneider L., Shiji A., Takata H., Tian J., Tsujimoto A., Wade B.S., Westerhold T., Wilkens R., Williams T., Wilson P.A., <u>Yamamoto Y.</u> , Yamamoto S., Yamazaki T., Zeebe R.E.	65	A Cenozoic record of the equatorial Pacific carbonate compensation depth	Nature	2012	488	609-614	36.28
Paterson G.A., Biggin A.J., <u>Yamamoto Y.</u> , and Pan Y.	4	Towards the robust selection of Thellier-type paleointensity data: The influence of experimental noise.	Geochem. Geophys. Geosyst.	2012	13	doi:10.1029/2012GC004946	3.02

13	Rella, S.F., Tada, R., Nagashima, K., Ikehara, M., Itaki, T., Ohkushi, K., Sakamoto, T., Harada, N., Uchida, M.	9	Abrupt changes of intermediate water properties on the northeastern slope of the Bering Sea during the last glacial and deglacial period	Paleoceanography	2012	27	PA3203. doi:10.1029/2011 PA002205	3.36
14	Sagawa, T., Yokoyama, Y., Ikehara, M., Kuwae, M.	4	Shoaling of the western equatorial Pacific thermocline during the last glacial maximum inferred from multispecies temperature reconstruction of planktonic foraminifera	Palaeogeography, Palaeoclimatology, Palaeoecology	2012	346-347	120-129	2.39
15	Sato M., Yamamoto Y., Nishioka T., Kodama K., Mochizuki N., and Tsunakawa H.	6	Pressure effect on low-temperature remanence of multidomain magnetite: Change in demagnetization temperature.	Geophys. Res. Lett.	2012	39	L04305. doi:10.1029/2011 GL050402	3.79
16	Westendorp T., Rohit U., Wilkens R., Palike H., Lyle M., Dunkley Jones T., Bown P., Moore T., Kamikuri S., Acton G., Ohneiser C., Yamamoto Y., Richter C., Fitch P., Scher H., Liebrands D., and the Expedition320/321 scientists	17	Revised composite depth scales and integration of IODP Sites U1331-U1334 and ODP Sites 1218-1220	Proc. IODP	2012	320/321	doi:10.2204/iodp. proc.320321.201. 2012	
17	Yamazaki, T., and M. Ikehara	2	Origin of magnetic mineral concentration variation in the Southern Ocean	Paleoceanography	2012	27	PA2206. doi:10.1029/2011 PA002271	3.36
18	道林克祐, 森下知晃, 村山雅史, 西弘嗣, 尾鼻浩一郎, 鈴木廣平, 高澤栄一, 山田康広, 横山祐典	9	スコットランド南東部シッカ一岬とハットンの不整合	地質学雑誌	2012	118-111	IX-X	
19	池原宏	1	南大洋における海洋フロントの南北シフト～現代および第四紀後期の海水分布, 南極前線, 南極周極流の移動と気候変動のリンケージ～	地学雑誌	2012	121	518-535	

災害科学

2010	著者名	著者数	題目	雑誌名	出版年	巻・号	ページ	Impact Factor
1	Hashimoto, Y., Tobin, H. J., Knuth, M	3	Velocity-porosity relationships for slope apron and accreted sediments in the Nankai Trough Seismogenic Zone Experiment (NantroSEIZE), Integrated Ocean Drilling Program (IODP) Expedition 315 Site C0001	Geochem. Geophys. Geosyst	2010	11		3.21
2	Koji Sassa, Saki Takemura, Asami Yamasaki and Hideharu Makita	4	Turbulent fluctuation in a multiple-vortex generated under the mesocyclone simulator	Proceedings of the 8th International ERCOFTAC Symposium Engineering Turbulence Modelling and Measurements	2010		4	
3	一谷祥徳, 柄賀太朗, 田部井隆雄	3	3次元GPS速度場から推定した南海トラフのすべり欠陥分布一推定領域を繰り返シシフトさせる測地インバージョン解析一	日本地震学会誌「地震」	2010	63	35-43	
4	加藤靖郎・横山俊治	2	2005年福岡西方沖地震による玄海島頂部のノンテクトニック断層	日本地すべり学会誌	2010	47	42-50	
5	小林文明, 河合克仁, 林泰一, 佐々法司, 保野聡裕, 三須弥生, 足立登二	7	庄内平野における降雪雲に伴う突風の観測 2009-2010一降水粒子と地上風速の関係一	第21回風工学シンポジウム論文集	2010		7-12	
6	柏木健司・横山俊治	2	超丹波帯の赤色頁岩と凝灰質粘板岩の互層中に発達する重力性傾動構造	日本地すべり学会誌	2010	47	1-9	
7	谷藤和博, 佐々法司, 林泰一, 小林文明, 保野聡裕, 足立登二	6	庄内平野における突風の統計解析	第21回風工学シンポジウム論文集	2010		1-6	
8	長 秋雄・藤田勝代・横山俊治・能美洋介・鈴木寿志・郷津知太郎・竹下浩征	7	瀬戸内の花崗岩	地質ニュース	2010	No.672	18-25	

2011	著者名	著者数	題目	雑誌名	出版年	巻・号	ページ	Impact Factor
1	Hashimoto, Y., Tobin, H. J., Knuth, M., and Harada	4	A. Data report: Compressional and shear wave velocity measurements on sediments in the hanging wall and footwall of megasplay fault, NantroSEIZE Stage 1	Proceedings of Integrated Ocean Drilling Program, 2011	2011		doi:10.2204/iodp.proc.3143153.16.217.2011	
2	Lin, W., S. Saito, Y. Sanada, Y. Yamamoto, Y. Hashimoto, and T. Kanamats	6	Principal horizontal stress orientations prior to the 2011 Mw 9.0 Tohoku-Oki, Japan, earthquake in its source area	Geophysical Research Letters	2011	38	L00G10. doi:10.1029/2011 GL049097	3.505
3	Fujinami, H., Hatsuizuka, D., Yasunari, T., Hayashi, T., Terao, T., Murata, E., Kiguchi, M., Yamane, Y., Matsumoto, J., Islam, Md., N., and Habib, A.	11	Characteristic intraseasonal oscillation of rainfall and its effect on interannual variability over Bangladesh during boreal summer	International Journal of Climatology	2011	31	1192-1204	2.35
4	Murata, E., Terao, T., Kiguchi, M., Fukushima, A., Takahashi, K., Hayashi, T., Habib, A., Bhuiyan, Md S.H., and Choudhury, S.A.	9	Daytime thermodynamic and airflow structures over northeast Bangladesh during the pre-monsoon season: a case study on 25 April 2010	Journal of Meteorological Society of Japan	2011	89A	167-179	
5	Murata, E., Terao, T., Yamane, Y., Kiguchi, M., Hayashi, T., and Habib, A.	6	Pre-monsoon atmospheric condition in Bangladesh	Journal of Agroforestry Environment	2011	5	127-130	
6	Sassa, K. and Takemura, S.	2	Vorticity budget of a tornado-like vortex	Journal of Physics: Conference Series	2011	318	6pages	
7	Sassa, K., Taniwaki, K., Hayashi, T., Hono, Y. and Adachi, K.	5	Statistical characteristics of gusty wind in Shonai Plain	Proceedings of the 13th International Conference of Wind Engineering	2011		4pages.	
8	佐々法司	1	竜巻の発生環境を再現する実験	ながれ	2011	30-5	395-400	
9	萩野恭子, 堀口健雄, 高野義人, 松岡裕彦	4	サイズ変化を伴った円石蓮の種分化一古生物学的・生物学的手法に基づいた検証一	日本ブラントン学会報	2011	58	73-80	

2012	著者名	著者数	題目	雑誌名	出版年	巻・号	ページ	Impact Factor
1	Hashimoto, Y., Eida, M., Kinkawa, T., Iida, R., Takagi, M., Furuya, N., Nikaizo, A., Kikuchi, T. and Yoshimitsu, T.	9	A large amount of fluid migration around shallow seismogenic depth preserved in tectonic melange, the Cretaceous Shimanto Belt, Kochi, Southwest Japan	Island Arc	2012		53-56	1.144
2	Ito, T., E. Gunawan, F. Kimata, T. Tabei, M. Simon, I. Mellano, Agustan, Y. Ohta, I. Nurdin and D. Sugiyanto	10	Isolating along-strike variations in the depth extent of shallow creep and fault locking on the northern Great Sumatran Fault	Journal Geophysical Research	2012	117	doi:10.1029/2011 J3008940	3.021
3	Nakamura A., Yokoyama, Y., Maemoku, H., Yagi, H., Okamura, M., Matsuoka, H., Miyake, N., Osada, T., Teramura, H., Adhikari, D.P., Dangol, V., Miyairi, Y., Obrochta, S. and Matsuozaki, H.	14	Late Holocene Asian monsoon variations recorded in Lake Rara sediment, western Nepal	Journal of Quaternary Science	2012	27	125-128	1.10
4	Taniwaki, K., Sassa, K., Hayashi, T., Hono, Y. and Adachi, K.	5	Statistical characteristics of gusty wind conditionally sampled with an array of ultrasonic anemometers	Progress in turbulence and wind energy IV	2012		271-274	
5	佐々法司, 鈴木修, 小林文明	3	竜巻の発生環境と生成メカニズム	日本風工学学会誌	2012	37-2	108-117	
6	小林文明, 河合克仁, 林泰一, 佐々法司, 保野聡裕	5	冬季庄内平野における突風の発生頻度と環境特性	日本風工学学会論文集	2012	37-1	1-10	
7	松井正宏, 喜々津仁密, 野田稔, 佐々法司	4	竜巻による構造物の風圧力, 実験手法と課題	日本風工学学会誌	2012	37-2	118-129	
8	橋本直孝	1	紀州白亜系四十帯栗山層のメラレンジオ変形構造と温度圧力履歴	地質学雑誌補遺	2012	118	doi: 10.5575/geosoc 2012	
9	田代吉満, 宮城弘守, 佐々法司	3	海上竜巻の水しぶきによる風速推定のための実験	第22回風工学シンポジウム論文集	2012		103-108	
10	谷本早紀, 佐々法司	2	竜巻下層における飛散物挙動の実験的解明	第22回風工学シンポジウム論文集	2012		91-96	
11	橋沼昂・村田文雄	2	四国における停滞性の線状降水帯の統計的抽出	日本気象学会誌「天気」	2012	59	119-125	

情報科学

2010	著者名	著者数	題目	雑誌名	出版年	巻・号	ページ	Impact Factor
1	Nie, T., Y. Li, X. Xu, M. Toyonaga	4	Performance Evaluation for Watermarking Techniques	ICBECS(International Conf. on Biomedical Eng. and Computer Science) 2010	2010	ISBN: 978-1-4244-5315-3	pp.548-551	
2	Yamazaki, J., S. Mitsuhashi, M. Yamauchi, J. Tachino, H. Honda, M. Shirao, K. Tanimoto, H. Tanaka, N. Harajima, A. Omoni, S. Yahagi, S. Kanayama, Y. Ujima, H. Ohtake	14	High-Definition Television System onboard Lunar Explorer KAGUYA (SELENE) and Imaging of the Moon and the Earth	Space Science Reviews	2010	154	21-56	4.59
3	佐々木正人, 斎藤卓也, 石黒幸也, 豊永昌彦	4	高知大学総合情報システムの監視と利用者動向	学術情報処理研究(査読)	2010	No.14	pp.64-71	
4	寺田翔太, 宮城悠, 村道道明, 豊永昌彦	4	確率論的配置手法によるパッケージ配線手法の一手法	情報処理学会 DAシンポジウム2010論文集	2010	Vol.2010, No.7	pp.21-26.	
5	Kinoshita, Hirotsugu; Kudo, Mamoru; Morizumi, Tetsuya; Suzuki, Kazuhiko	4	An electronic money system as substitutes for banknote	IEEE/IPSJ International Symposium on Applications and the Internet (SAINT 2010), ITeS 2010	2010		pp.316-319	

2011	著者名	著者数	題目	雑誌名	出版年	巻・号	ページ	Impact Factor
------	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	---------------

1	Kano, M.; <u>Suzuki, K.</u>	2	Geometric graphs in the plane lattice with L-line segments	XIV Spanish Meeting on Computational Geometry, In honor of Ferran Hurtado's 60th Birthday	2011		153-156	
2	Kinoshita, H.; Tajima, Y.; Kubo, N.; Morizumi, T.; <u>Suzuki, K.</u>	5	A local currency system reflecting variety of values	IEEE/IPSJ International Symposium on Applications and the Internet (SAINT 2011), ITeS 2011	2011		562-567	
3	<u>Miyoshi, Y.</u> and Oobayashi, T.	2	A Reading History Logger for Supporting Reading Habit Development	Lecture Notes in Computer Science	2011	6764	93-96	
4	<u>Miyoshi, Y.</u> , R. Tadokoro, M. Yoshizawa, <u>R. Okamoto</u> and K. Kanenishi	5	Learning Objectives in Web-Based Continuous Inquiry Learning Using Social Bookmark	Proc. of the 19th International Conference on Computers in Education (ICCE2011).	2011		327-329	
5	Morizumi, T.; <u>Suzuki, K.</u> ; Noto, M.; Kinoshita, H.	4	Multiagent system based on genetic access matrix analysis	International Conference on Internet Studies (NETS2011)	2011	CD Proceeding		
6	<u>Okamoto R.</u> and A. Kashiwara	2	Back-Review Support Method for Presentation Rehearsal Support System	A. König et al. (Eds.): KES2011	2011	Part II, LNAI 6882	165-175	
7	<u>Okamoto R.</u> and Y. Naruta	2	Knowledge Publishing Method for Knowledge Refinement in Self-Directed Learning	Proc. of the 19th International Conference on Computers in Education (ICCE2011)	2011		131-134	
8	Yokota, Y., Matsunaga, T., Ohtake, M., Junichi Haruyama, J., Nakamura, R., Yamamoto, S., Ogawa, Y., Morota, T., Honda, C., Saki, K., Nagasawa, K., Kitazato, K., Sasaki, S., Iwasaki, A., Demura, H., Hirata, N., Hiroi, T., <u>Honda, R.</u> , Iijima, Y., and Mizutani, H.	20	Lunar photometric properties at wavelengths 0.5–1.6 μm acquired by SELENE Spectral Profiler and their dependency on local albedo and latitudinal zones	Icarus	2011	215, 2	639-660	3.81
9	中井駿介, 藤井良弥, 寺田翔太, <u>村岡道明</u> , <u>豊永昌彦</u>	5	GPGPUを用いた迷路配線実装の一手法	情報処理学会 DAシンポジウム2011論文集	2011	Vol.2011, No.8	147-152	

2012	著者名	著者数	題目	雑誌名	出版年	巻-号	ページ	Impact Factor
1	Kano, M.; <u>Suzuki, K.</u>	2	Geometric graphs in the plane lattice	XIV Spanish meeting on computational geometry, EGC 2011 (Hurtado Festschrift)	2012	LNCS 7579	274-281	
2	Naruta Y. and <u>R. Okamoto</u>	2	Design of Learning Hyperspace Construction System for Knowledge Refinement in Self-Directed Learning	G. Biswas et al. (Eds.): Proc. of the 20th International Conference on Computers in Education (ICCE2012).	2012		pp.121-123	
3	<u>Okamoto R.</u> and A. Kashiwara	2	Back-review support system for presentation rehearsal review	International Journal of Knowledge and Web Intelligence 2012	2012	Vol.3	pp.45-57	
4	Sakatani, N., Ogawa, K., Yu-ichi Iijima, Y., <u>Honda, R.</u> , and Tanaka, S.	5	Experimental study for thermal conductivity structure of lunar surface regolith: Effect of compressional stress	Icarus	2012	221, 2	1180-1182	3.39
5	Shimobaba, K., T., Masuda, N., <u>Takada, N.</u> , and Ito, T.	5	Non-uniform sampling based computer holography	Collaborative Conference on 3D Research	2012		37-38	
6	Shimobaba, T., Weng, J., Sakurai, T., Okada, N., Nishitsuji, T., <u>Takada, N.</u> , Shiraki, A., Masuda, N., and Ito, T.	9	Computational wave optics library for C++: CWO++ library	Comput. Phys. Commun.	2012	vol. 183, Iss. 5	1124-1138	3.27
7	<u>Suzuki, K.</u>	1	A Generalization of Heterochromatic Graphs and F-Chromatic Spanning Forests	Graphs and Combinatorics	2012	Online First	電子版なのでページ番号なし	0.32
8	<u>Takada, N.</u> , Shimobaba, T., Nakayama, H., Masuda, N., and Ito, T.	5	Fast Computation of 20 Mega Pixel Computer-Generated Hologram Using Multi-GPU Cluster System	Collaborative Conference on 3D Research	2012		25-26	
9	<u>Takada, N.</u> , Shimobaba, T., Nakayama, H., Shiraki, A., Okada, N., Okawa, M., Masuda, N., and Ito, T.	8	Fast high-resolution computer-generated hologram computation using multiple graphics processing unit cluster system	Appl. Optics	2012	Vol. 51, Iss. 30	7303-7307	1.75
10	<u>Takada, N.</u> , Shimobaba, T., Sugiyama, A., Okada, N., Nakayama, H., Shiraki, A., Masuda, N., and Ito, T.	8	Fast Parallel Computation of Computer-Generated Hologram using a multi-GPU environmental PC	Proc. of the International Display Workshops	2012	vol. 19	1281-1282	
11	本田理恵, 山本幸生, 山崎順一, 太刀野順一, 三橋政次	5	かぐや(SELENE) HDTVデータ公開システムの構築	2010年度宇宙科学情報解析シンポジウム集録	2012	1	4pp.	
12	鈴木達, 鈴木一弘, 森住哲也, 木下宏揚	4	推論による情報漏えい防止のためのハイパーグラフモデル	電子情報通信学会論文誌 D. ライフログ処理技術とその活用システム特集号	2012	Vol.J95-D, No.4	812-824	
13	大菊祥子, 横口拓哉, <u>豊永昌彦</u> , <u>村岡道明</u>	4	GP-GPUを用いた並列論理シミュレーションアルゴリズムの評価	情報処理学会 DAシンポジウム論文集	2012	Vol.2012, No.5	109-114	
14	藤井良弥, 中井駿介, <u>村岡道明</u> , <u>豊永昌彦</u>	4	領域制約によるクロストークフリー迷路配線法	情報処理学会 DAシンポジウム論文集	2012	Vol.2012, No.5	181-186	

付録2 査読無し論文

数学

	著者名	著者数	題目	雑誌名・著書名	出版年	巻・号	ページ
1	Ishizaki, K., S. Morosawa and M. Yakou	3	Semi-conjugate functions in the complex plane	Report of Researches Nippon Institute of Technology	2010	39	142-145
2	Morosawa, M.	1	Siegel disks of transcendental entire functions and singular values	数理解析研究所講究録	2010	1699	68-72
3	小野寺 栄治	1	A third order dispersive flow into almost Hermitian manifolds	Seminar Notes of Mathematical Sciences	2010	13	150-154
4	Ohtsubo, Y.	1	Zero-sum stopping game associated with threshold probability	Stochastic Control	2010	5	81-86
5	清澤 俊介	1	Some Questions on Schroder Functions	数理解析研究所講究録	2011	1762	22-29
6	Hayashi, H. and Komatsu, K.	2	Some observations on a substitution rule with singular vertex configurations	Research Institute for Mathematical Science Kokyuroku	2011	1725	125-130
7	阪口昌彦, 大塚義夫	2	負のマルコフ決定過程における二つの閾値確率最適化の方法	数理解析研究所講究録, 「最適化モデルとアルゴリズムの発展」	2011	No.1726	84-96
8	中村治 山口俊博	2	20次元以下のホモトピー階数型とコホモロジーシンプレクティック構造	高知大学教育学部研究報告	2012	72	95-99
9	北村嘉久 山口俊博	2	有理トーラス階数4の基点付きグラフ	高知大学教育学部研究報告	2012	72	101-107

物理

	著者名	著者数	題目	雑誌名・著書名	出版年	巻・号	ページ
1	K. Ishiguro	1	Equation of state and magnetic monopoles in SU(2) gluon plasma	Proceedings of the Japanese-German Seminar 2010 "Lattice QCD confronts experiments"	2010		335-343
2	K. Nagata, Y. Nakagawa, A. Nakamura, M. Shiraji, T. Saito	5	Wilson fermion with imaginary chemical potential	The XXVII International Symposium on Lattice Field Theory, Proceedings of Science	2010	LAT2009	191
3	T. Saito, Y. Nakagawa, A. Nakamura, H. Toki	4	Quark potentials on several color channels in the lattice QCD	Hadron Nuclear Physics 2009 (Proceedings)	2010	HNP2009	90-97
4	T. Saito, M.N. Chernodub, A. Nakamura and V.I. Zakharov	4	Gluon propagators and center vortices at finite temperature	The XXVII International Symposium on Lattice Field Theory, Proceedings of Science	2010	LAT2009	179
5	Y. Nakagawa, A. Nakamura, T. Saito	3	Coulomb gauge gluon propagator on anisotropic lattices	The XXVII International Symposium on Lattice Field Theory, Proceedings of Science	2010	LAT2009	230
6	仲野 英司	1	汎関数繰り込み群	原子核研究	2010	55・1	13-14
7	加藤 治一, 小林 理気, 西岡 孝, 金子 耕士, 目時 直人	5	CeT2Al10(T=鉄族元素)およびR3Al11(R=Pr,Nd)の結晶・磁気構造解析	JRR-3施設供用制度利用報告書	2010		
8	原 忠, 大年 邦夫, 久保 隆規	3	南海地震に備えた新たな給水インフラの整備に関する予察	第五回南海地震四国地域学術シンポジウム要旨集	2010		1-6.
9	Iida, K. and Oyamatsu, K.	2	Topics on the equation of state of asymmetric nuclear matter	素粒子論研究	2011	119	B15-B18
10	Kohama, A., Iida, K., and Oyamatsu, K.	3	Study of nuclear matter density distributions using hadronic probes	AIP Conference Proceedings	2011	1355	115-118
11	仲野 英司	1	汎関数繰り込み群	素粒子論研究	2011	11	119-129
12	加藤 治一, 小林 理気, 西岡 孝, 金子 耕士, 目時 直人	5	CeT2Al10(T=鉄族元素)およびR3Al11(R=Pr,Nd)の結晶・磁気構造解析	先端研究施設共用促進事業「研究用原子炉JRR-3の中性子利用による施設共用促進」平成22年度成果報告集	2011	1	47
13	齋藤 卓也	4	センターボートテックス画像によるQGP物理の理解	素粒子論研究	2011	118.4	20
14	西岡 孝	1	GM冷凍機の改造による絶対温度1K以下の開発	ケミカルエンジニアリング	2011	56・1	16-20
15	西岡 孝	1	YbFe2Al10型CeRu2Al10における奇妙な転移	新学術領域(研究領域提案型)重い電子系の形成と秩序化ニュースレター	2011	1	10-11
16	石黒 克也	1	Equation of state and magnetic monopoles in hot SU(2) gluodynamics	素粒子論研究	2012	119	F108-F110
17	飯田 圭	1	原子核物理用語・キーワード解説「中性子星最大質量」	原子核研究	2012	2	5-6

生物

	著者名	著者数	題目	雑誌名・著書名	出版年	巻・号	ページ
1	Endo, H., E. Katayama, M. Miyake and K. Watase	4	New records of a triplefin, <i>Enneapterygius leucopunctatus</i> , from southern Japan.	H. Motomura and K. Matsuura, eds. Fishes of Yaku-shima Island, A World Heritage Island in the Osumi Group, Kagoshima Prefecture, southern Japan. National Museum of Nature and Science, Tokyo.	2010		9-16
2	Motomura, H., K. Kuriwa, E. Katayama, H. Senou, G. Ogiwara, M. Meguro, M. Matsunuma, Y. Takata, T. Yoshida, M. Yamashita, S. Kimura, H. Endo, A. Murase, Y. Iwatsuki, Y. Sakurai, S. Harazaki, K. Hidaka, H. Izumi and K. Matsuura	19	Annotated checklist of marine and estuarine fishes of Yaku-shima Island, Kagoshima, southern Japan.	H. Motomura and K. Matsuura, eds. Fishes of Yaku-shima Island, A World Heritage Island in the Osumi Group, Kagoshima Prefecture, southern Japan. National Museum of Nature and Science, Tokyo.	2010		65-247
3	三宅 尚	1	花粉化石から昔の植生を探る	「高知大学ラジオ公開講座 LIBERATION 理学編(国立大学法人高知大学発行)」	2010	16	58-71
4	三宅 尚	1	白馬村や魚沼丘陵における花粉分析からみた植生変遷	「亜高山・高山域の環境変遷 ―最新の成果と展望―(沖津 進・安田正次編著)」	2010		58-65
5	三宅 尚・百原 新	2	Rara09-04コアの花粉化石と大型植物化石	「地球総合科学研究所プロジェクトH-03:環境変化とインダス文明 ―2009年度成果報告書」	2010		67-71
6	中嶋 宏心・森本 梓紗・石川 徹吾・坂本 彰	4	三嶺山域のササ原被害と再生対策	どう守る三嶺・剣山系の森と里―シカ被害対策を考える―	2010		15-21
7	中村 淳路, 横山 祐典, 前 圭 英明, 八木 浩司, 岡村 真, 松岡 裕美, 三宅 尚, 長田 俊樹, 寺村 均史, 山田 智輝, Adhikan, D.P., Dangol, V., 松崎 裕之	13	ネパール・ララ湖堆積物を用いたアジアモンスーンの復元	「地球総合科学研究所プロジェクトH-03:環境変化とインダス文明 ―2009年度成果報告書」	2010		63-65
8	児玉 有紀, 藤島 政博	2	クロレラの細胞内共生は宿主ミドリゾウリムシの細胞表層直下のトリコンスタの配列を変化させる	原生動物学雑誌	2010	43巻1号	45-46
9	岡本 達哉	1	共生生物・地衣類を探る	高知大学ラジオ公開講座読本 LIBERATION	2010	vol.16 理学編	41-57
10	戸部 飛未, 百原 新, 三宅 尚, 赤崎 広志, 松田 清孝, 河野 樹一郎	6	宮崎県四家地域に分布する久木野層の中期更新世植物化石群からの古植生復元	宮崎県総合博物館研究紀要	2010	30	67-72
11	石川 徹吾	1	明神・徳沢間の左岸における河畔林の13年間の変化	上高地自然史研究会研究成果報告書	2010	12	19-27
12	石川 徹吾・中嶋 宏心・森本 梓紗・坂本 彰	4	四国山地三嶺山域の稜線部におけるミヤマコマザサ群落の衰退と植生変遷	飽まれる三嶺・剣山系の自然―シカによるササ原・樹木	2010		31-36
13	三宅 尚ほか9名	9	ネパール西部、ララ湖周辺における完新世中期以降の植生変遷と火事	「地球総合科学研究所プロジェクトH-03:環境変化とインダス文明 ―2010年度成果報告書」	2011		59-60

14	松井透・山口敬大・支倉航平	3	植生再生とコケの役割 -ササ枯れ跡地で分布を拡大するコケ類-	蝕まれる三嶽・剣山系の自然・シカによる被害状況と対策「公開報告会」(4)・資料集	2011	4	15-21
15	石川熾彦・町田華澄・吉原良	3	三嶽山域核線部の自然再生の取り組み	「どう守る三嶽・剣山系の森と水と土-シカ被害対策を考えるシンポジウム」(5)資料集	2011		22-28
16	石川熾彦・町田華澄・吉原良	3	三嶽山域核線部の自然再生の取り組み	「どう守る三嶽・剣山系の森と水と土-シカ被害対策を考えるシンポジウム」(5)資料集	2012		22-29
17	遠藤広光・片山英里	2	奄美群島加計呂麻島から得られたロケットカエルアンコウ <i>Antennarius analis</i> (アンコウ目カエルアンコウ科)	Nature of Kagoshima	2012	38	47-50

化学

	著者名	著者数	題目	雑誌名・著書名	出版年	巻・号	ページ
1	友田修司, 金野大助, 鈴木康光, 平良俊一, 宮沢秀男	5	溶媒が有機反応に及ぼす影響に関する理論研究	計算科学研究センターレポート	2010	10	137-138
2	金野大助, 友田修司	2	分子構造と安定性・反応性に関する理論研究	計算科学研究センターレポート	2011	11	147-148
3	金野大助, 友田修司, 加藤良, 佐々木勝行, 田部井優, 長野竜弥, 川上嘉英	7	溶媒が有機反応に及ぼす影響に関する理論研究	計算科学研究センターレポート	2012	12	136-137

地球科学

	著者名	著者数	題目	雑誌名・著書名	出版年	巻・号	ページ
1	Nara, M., Ikari, Y.	2	Deep-sea ichnology and palaeoecology of the Palaeogene Muroto-hanto Group, southwestern Japan	Field Excursion Guide book for the Joint Meeting of Korean and Japanese Geological Societies	2010		35-47
2	Nakagawa, M., Santosh, M., Maruyama, S., Fukuoka, M., Kakiuchi, G., Kakehi, K.	6	Mineral assemblage and origin of manganese deposits distributed in the accretionary complexes of Shikoku, Southwest Japan.	International Association for Gondwana Research Conference Series	2010	9	111-113
3	臼井 朗	1	深海に眠る金属資源	リベラシオン-高知大学ラジオ公開講座	2010	16	24-40
4	臼井 朗	1	深海底レアメタル資源:マンガン団塊とマンガンクラストの研究・開発に期待	エネルギーレビュー	2010	8	20-24
5	Expedition 318 Scientists*** (岩井)	34	Expedition 318 summary	Proceedings of the Ocean Drilling Program	2011	318	1-59
6	Expedition 318 Scientists*** (岩井)	34	Methods	Proceedings of the Ocean Drilling Program	2011	318	1-64
7	Expedition 318 Scientists*** (岩井)	34	Site U1355	Proceedings of the Ocean Drilling Program	2011	318	1-13
8	Expedition 318 Scientists*** (岩井)	34	Site U1356	Proceedings of the Ocean Drilling Program	2011	318	1-103
9	Expedition 318 Scientists*** (岩井)	34	Site U1357	Proceedings of the Ocean Drilling Program	2011	318	1-74
10	Expedition 318 Scientists*** (岩井)	34	Site U1358	Proceedings of the Ocean Drilling Program	2011	318	1-16
11	Expedition 318 Scientists*** (岩井)	34	Site U1359	Proceedings of the Ocean Drilling Program	2011	318	1-121
12	Expedition 318 Scientists*** (岩井)	34	Site U1360	Proceedings of the Ocean Drilling Program	2011	318	1-23
13	Expedition 318 Scientists*** (岩井)	34	Site U1361	Proceedings of the Ocean Drilling Program	2011	318	1-56
14	Nakagawa, M., Santosh, M., Maruyama, S., Fukuoka, M.	4	Mineral assemblage and origin of manganese deposits in the accretionary belts of Japan.	International Association for Gondwana Research Conference Series	2011	12	100-101
15	岩井雅夫	1	平成22年度 (FY2010) コア試料年代決定のための珪藻化石分析結果報告書	平成22年度 (FY2010) コア試料年代決定のための珪藻化石分析結果報告書	2011		
16	池原 実・岩井雅夫・近藤康生ほか	5	高知県室戸半島に分布する唐の浜層群穴内層ボーリングコア (ANA-1) のX線CTスキャン解析	高知大学学術研究報告	2011		
17	近藤康生・鎌滝孝信・菊池直樹	3	カガミガイハマグリ化石群:千葉県袖ヶ浦市大島層の中期更新世清川層の例	高知大学学術研究報告	2011	60	259-265
18	臼井 朗	1	深海に眠る鉱物資源「マンガンクラスト」	電気協会報 (日本電気協会)	2011	4	9-13
19	Nakagawa, M., Fukuoka, M., Taniguchi, T., Tamaki, Y.	4	Caryophyllite and some manganese minerals in the accretionary complexes of Shikoku, Southwest Japan	Abstract Book, The 2nd Asian Clay Conference	2012		93-94
20	中川昌治	1	第23章 高知市地域の地質資源	高知市総合調査 第1編 地域の自然	2012		605-617
21	山岡勇太・山田悠人・近藤康生	3	高知県の鮮新統穴内層産二枚貝チョウセンハマグリ of 酸素同位体比	高知大学学術研究報告	2012	61	261-266

地球科学 (海洋コアセンター)

	著者名	著者数	題目	雑誌名・著書名	出版年	巻・号	ページ
1	Expedition 320/321 Scientists (山本)	57	Methods	In Palike, H., Lyle, M., Nishi, H., Raffi, I., Gamage, K., Klaus, A., and the Expedition 320/321 Scientists, Proc. IODP, 320/321: Tokyo (Integrated Ocean Drilling Program Management International, Inc.), doi:10.2204/iodp.proc.320321.102.2010	2010		
2	Expedition 320/321 Scientists (山本)	57	Site U1331	In Palike, H., Lyle, M., Nishi, H., Raffi, I., Gamage, K., Klaus, A., and the Expedition 320/321 Scientists, Proc. IODP, 320/321: Tokyo (Integrated Ocean Drilling Program Management International, Inc.), doi:10.2204/iodp.proc.320321.102.2010	2010		
3	Expedition 320/321 Scientists (山本)	57	Site U1332	In Palike, H., Lyle, M., Nishi, H., Raffi, I., Gamage, K., Klaus, A., and the Expedition 320/321 Scientists, Proc. IODP, 320/321: Tokyo (Integrated Ocean Drilling Program Management International, Inc.), doi:10.2204/iodp.proc.320321.102.2010	2010		
4	Expedition 320/321 Scientists (山本)	57	Site U1333	In Palike, H., Lyle, M., Nishi, H., Raffi, I., Gamage, K., Klaus, A., and the Expedition 320/321 Scientists, Proc. IODP, 320/321: Tokyo (Integrated Ocean Drilling Program Management International, Inc.), doi:10.2204/iodp.proc.320321.102.2010	2010		
5	Expedition 320/321 Scientists (山本)	57	Site U1334	In Palike, H., Lyle, M., Nishi, H., Raffi, I., Gamage, K., Klaus, A., and the Expedition 320/321 Scientists, Proc. IODP, 320/321: Tokyo (Integrated Ocean Drilling Program Management International, Inc.), doi:10.2204/iodp.proc.320321.102.2010	2010		
6	Expedition 320/321 Scientists (山本)	57	Site U1335	In Palike, H., Lyle, M., Nishi, H., Raffi, I., Gamage, K., Klaus, A., and the Expedition 320/321 Scientists, Proc. IODP, 320/321: Tokyo (Integrated Ocean Drilling Program Management International, Inc.), doi:10.2204/iodp.proc.320321.102.2010	2010		
7	Expedition 320/321 Scientists (山本)	57	Site U1336	In Palike, H., Lyle, M., Nishi, H., Raffi, I., Gamage, K., Klaus, A., and the Expedition 320/321 Scientists, Proc. IODP, 320/321: Tokyo (Integrated Ocean Drilling Program Management International, Inc.), doi:10.2204/iodp.proc.320321.102.2010	2010		
8	Expedition 320/321 Scientists (山本)	57	Site U1337	In Palike, H., Lyle, M., Nishi, H., Raffi, I., Gamage, K., Klaus, A., and the Expedition 320/321 Scientists, Proc. IODP, 320/321: Tokyo (Integrated Ocean Drilling Program Management International, Inc.), doi:10.2204/iodp.proc.320321.102.2010	2010		
9	Expedition 320/321 Scientists (山本)	57	Site U1338	In Palike, H., Lyle, M., Nishi, H., Raffi, I., Gamage, K., Klaus, A., and the Expedition 320/321 Scientists, Proc. IODP, 320/321: Tokyo (Integrated Ocean Drilling Program Management International, Inc.), doi:10.2204/iodp.proc.320321.102.2010	2010		
10	Kato, Y., Murayama, M., Minami, H., Yamada, Y., Sakamoto, M., Toyomura, K., Sakamoto, T.	7	Piston and multiple core works (group report),	KH09-5 Cruise Report, Ocean Research Institute, Univ. of Tokyo	2010	1	4
11	Lih W., Byrne T., Tsutsumi A., Chang C., Yamamoto Y., and Sakaguchi A.	6	A comparison of stress orientations determined by two independent methods in a deep drilling project	Rock Mechanics in Civil and Environmental Engineering - Zhao, Labrousse, Dudt & Mathier (eds), Taylor & Francis Group, London, ISBN 978-0-415-58654-2	2010		

12	MAGDALENA N. BOBIER, VICTOR S. SOLIMAN, JOSEPH S. DECHAVEZ, MINORU IKEHARA	4	δ18O Profile of the Scallop (Decapodecten striatus) Shell as a Temperature Proxy for Asid Gulf, Masbate	22nd Bicol University Agency In-House Review of Completed and On-Going Researches	2010		
13	Murayama, M.	1	Distribution of oxygen stable isotope in the Indian Ocean and Southern Ocean	KH09-5 Cruise Report, Ocean Research Institute, Univ. of Tokyo	2010	1	2
14	Murayama, M., Minami, H., Narita, H., Tange, Y., Hasegawa, K., Ito, R., Yonezu, N.,	7	Sediment sampling (Piston Corer and Multiple Corer)	KH10-2 Cruise Report, Ocean Research Institute, Univ. of Tokyo	2010	1	4
15	Paik, H., Lyle, M., Nishi, H., Raffi, I., Gamage, K., Klaus, A., and the Expedition 320/321 Scientists (山本)	57	Expedition 320/321 summary	In Paik, H., Lyle, M., Nishi, H., Raffi, I., Gamage, K., Klaus, A., and the Expedition 320/321 Scientists, Proc. IOOP, 320/321: Tokyo (Integrated Ocean Drilling Program Management International, Inc.), doi:10.2204/iopd.proc.320321.101.2010	2010		
16	廣田深, 伊谷行, 池原 聖, 上田拓史, 木下泉	5	土佐湾沿岸域における浮遊性有孔虫群集	高知大学海洋生物教育研究センター研究報告	2010	26	1-7
17	村山雅史, 坂耕多	2	プレート沈み込み帯の堆積環境	KH10-3 Cruise Report, Ocean Research Institute, Univ. of Tokyo	2010	1	7
18	池原 聖・岩井 雅夫・近藤 康生・北 重太・飯部 菜保	5	高知県室戸半島に分布する唐の浜層群穴内層ボーリングコア(ANA-1)の非破壊物性解析	高知大学学術研究報告	2010	59	
19	河田 大樹・池原 聖・三崎 潤	3	浮遊性有孔虫の飼育実験法の確立とその応用~Globigerinoides sacculiferの殻形成と生態の観察~	高知大学学術研究報告	2010	59	
20	Kim, Y.H., Katsuki, K., Suganuma, Y., Ikehara, M., Khim, B.-K.	5	Variations of biogenic components in the region off the Lützow-Holm Bay East Antarctica during the Last 700 Kyr	Ocean and Polar Research	2011	33	211-221
21	齊藤有, 北川善理, 村山雅史	3	南海トラフへの砕屑物供給	KH11-09次航海	2011	1	2
22	村山雅史, 豊村克則, 坂耕多, 成田尚史, 加藤義久	5	四国沖表層堆積物のAMS ¹⁴ C年代による堆積速度と有機物運搬過程	第12回AMSシンポジウム報告集	2011		77-80
23	Ikehara, M.	1	Kochi University Research Project 'Research Center for Global Environmental Change by Earth Drilling Sciences	JSPS SF Newsletter	2012	25	11
24	深海掘削検討委員会***	17	深海掘削検討会報告書	深海掘削検討会報告書	2012	1	71

災害科学

	著者名	著者数	題目	雑誌名・著書名	出版年	巻・号	ページ
1	Sassa, K., Takemura, S., Yamasaki, A.	3	A new tornado simulator reproducing flow fields under supercell	Preprint of the 25th Conference of Severe Local Storms http://ams.confex.com/ams/25SLS/techprogram/paper_176222.htm	2010		2
2	竹村早紀, 山崎前未, 佐々造司	3	メソサイクロン模擬装置下で再現される竜巻	京都大学防災研究所台風災害の歴史と教訓 -伊勢湾台風から50年-	2010		39-42
3	Hashimoto, Y.	1	Deformation structure and palaeo-stress estimation in Muroto formation, The paleogene Shimanto Belt, the Gyodo Peninsula, Shikoku, SW Japan, edited by Toru Takeshita et al	Field excursion guidebook for the Joint meeting of Korean and Japanese Geological Societies -Muroto Geopark-	2010	1	21-34
4	Hashimoto, Y., Kido, M., Toki, T., Miyagawa, A., Koga, S., Tawada, M., Komatsu, C. and Aoki, M.	8	YK10-09 Off Kumran, Nankai Trough	JAMSTEC, Yokosuka Cruise Report	2010	1	pp. 49
5	Taniwaki, K., Sassa, K., Hayashi, T., Hono, Y., Adachi, K.	5	Statistical characteristics of gusty wind conditionally sampled with an array of supersonic anemometers	Book of Abstract ITI 2010	2010		132-133
6	伊藤武男, E. Gunawan, 木股文昭, 田部井隆雄, ほか4名	8	スマトラ島北西部のスマトラ断層における地震発生ポテンシャル	名古屋大学環境学研究所2004年スマトラ地震調査報告	2010	6	107-111
7	佐々造司	1	自由空間中における竜巻の再現実験	日本機械学会流体工学部門ニューズレター流れ	2010	9	
8	佐々造司, 堀場昇平	2	台風に伴う竜巻 大正時代の高知竜巻から現代まで	京都大学防災研究所台風災害の歴史と教訓 -伊勢湾台風から50年-	2010		96-97
9	山口覚・村上英記	2	断層破壊帯中の空隙分布によるMT応答関数の変化	神戸大学都市安全研究センター研究報告	2010	14	223-240
10	横山俊治・船田茂	2	地震時地すべりの長距離移動とスプレッド-荒砥沢スプレッドを例として-	月刊地球	2010	号外61	109-118
11	横山俊治・藤田勝代・光本恵美	3	西南日本内帯の後期白亜紀花崗岩の系統的断裂系・風化帯構造と斜面変動	らんどすらいど	2010	No. 26	53-62
12	藤田勝代・横山俊治	2	大坂城改築の石垣に花崗岩が用いられた応用地質学的原因	深田地質研究所年報	2010	No.11	39-52
13	駒澤正夫・名和一成・村田泰章・牧野雅彦・佐藤秀幸・上嶋正人・岸本清行・大熊茂雄・大野一郎・村上英記・志知龍一	11	No.28「高知地域重力図」	産業技術総合研究所 重力図(ブーグ異常)	2010		
14	久保基規, 大石佑輔, 田嶋佐和, 北村輔章, 原忠	5	高知市平野部における常時微動HVスペクトルの卓越周期分布	高知大学学術研究報告	2011	60	253-257
15	佐々造司, 高藤藤来, 伊藤博泰, 宮城弘守	4	海上竜巻による水しぶきの再現実験	ながれ	2011	30-6	467-468
16	村上英記・最上巴恵・山口 覚・小河 勉	4	漏洩電流の影響の大きいMT応答関数の改善について- Network-MT電場データの预处理-	Conductivity Anomaly 研究会論文集2011年	2011		45-52
17	藤田勝代・加藤弘徳・横山俊治・平石成美	4	土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線 ジオ鉄Map	ごめん・なはり線活性化協議会	2011		19p
18	Sassa, K. and Iwasaki, T.	2	Corrected scaling law for traveling microbursts	Proceedings of the 10th UK Conference on Wind Engineering	2012		137-140
19	岡村 真, 松岡裕美	2	津波堆積物からわかる南海地震の繰り返し	科学	2012	82	182-191
20	村上英記	1	漏洩電流の影響の大きいMT 応答関数の改善について(2)- Network-MT電場データの预处理-	Conductivity Anomaly研究会論文集2012年	2012		31-36
21	柏木健司・横山俊治	2	重力性ノンテクトニック構造と斜面診断	北陸地盤工学研究会誌	2012	23	13-19
22	横山俊治	1	第24章 斜面災害	高知市総合調査	2012		619-663

情報科学

	著者名	著者数	題目	雑誌名・著書名	出版年	巻・号	ページ
1	三好康去, 入野美弥	2	学術書籍の難易度を読者ネットワークから推定する試み	電子情報通信学会 教育工学研究会 研究技術報告	2010	vol.110, no.67	19-24
2	仙頭 航, 小林 政幸, 村岡 道明	3	配線間距離に起因するクロストーク遅延変動の解析手法	高知の情報科学	2010	Vol.2. No.1	1
3	坂本 文晶, 松永 偉弥, 村岡 道明	3	暗号化アルゴリズムAESのFPGA化による性能評価	高知の情報科学	2010	Vol.2. No.2	1
4	小林 政幸, 仙頭 航, 豊永 昌彦, 村岡 道明	4	クロストークによる遅延変動を考慮した動的解析手法	高知の情報科学	2010	Vol.2. No.3	1
5	松永 偉弥, 村岡 道明	2	ソフトウェアの実行時間を考慮したハードウェア/ソフトウェア分割手法	高知の情報科学	2010	Vol.2. No.4	1
6	山下 真, 村岡 道明	2	血液検査データ解析によるデータ解析手法	高知の情報科学	2010	Vol.2. No.5	1
7	豊永 昌彦, 末柄 正博, ウプル ヘラス	3	次世代 SIP(System-in-Package)自動配線法の検討	高知の情報科学	2010	Vol.2. No.6,	1-9

8	杉本 聖, 宮城 悠, 吉田 佑馬, 村岡 道明, 豊永 昌彦	5	SoC 設計フローにおける最適な ECO 適用段階判定法	高知の情報科学	2010	Vol.2, No.7	1-9
9	Shota Terada, Haruka Miyagi, Michiaki Muraoka, Masahiko Toyonaga	4	A Package Routing Method based on Placement Technique	the 2010 Shikoku-section Joint Convention of the Institutes of Electrical and related Engineers	2010	18-15	1
10	Haruka Miyagi, Michiaki Muraoka, Masahiko Toyonaga	4	An Optimal ECO Stage Decision in SoC Design based on Placement ECO Prediction	the 2010 Shikoku-section Joint Convention of the Institutes of Electrical and related Engineers	2010	18-16	1
11	Honda, R., Yamazaki, J., Mitsuhashii S., and Tachino J.	4	Calibration of Images by High Definition Television System onboard Kaguya (SELENE)	Proceedings of the 43rd ISAS Lunar and Planetary Symposium,	2010		pp. 4
12	大林高明, 三好康夫	2	読書習慣化支援のためのしおり型読書履歴記録デバイスの開発	教育システム情報学会第35回全国大会講演論文集	2010		369-370
13	中井駿介, 寺田翔太, 村岡道明, 豊永昌彦	4	SIP パッケージ配線における端子割付改善法	平成21年度電気関係学会四国支部連合大会	2010	1-17	1
14	田村良介, 寺田翔太, 宮城 悠, 豊永昌彦	4	クロストーク回避配置のクロストーク推定法の検証	平成22年度電気関係学会四国支部連合大会	2010	1-11	1
15	越シン, 村岡道明, 片岡浩巳	3	医療用分散データベースの構築手法	平成22年度電気関係学会四国支部連合大会	2010	17-23	1
16	戸田 瑛人, 森住哲也, 鈴木一弘, 木下宏揚	4	MapReduceを用いたクラウドの情報漏洩解析	暗号と情報セキュリティシンポジウム (SCIS2010)	2010		3E4-2
17	森住哲也, 鈴木一弘, 木下宏揚	3	情報流を制御するマルチエージェント・システムの意味論について	電子情報通信学会技術研究報告 (信学技報)	2010	Vol.109, No.473, SITE2009-70	pp.283-288
18	森住哲也, 鈴木一弘, 木下宏揚	3	情報流を制御する複雑系のエージェントシステム	情報処理学会研究報告, 人文科学とコンピュータ研究会	2010	Vol.2010-CH-86, No.3	pp.1-8
19	森住哲也, 鈴木一弘, 木下宏揚	3	情報流制御によりcovert channelを阻止する倫理的意義について	電子情報通信学会技術研究報告 (信学技報)	2010	Vol.110, No.64, SITE2010-2	pp.13-18
20	森住哲也, 久保直也, 鈴木一弘, 木下宏揚	4	クラウドの変動的秩序概念について—コミュニティプロビジョニングの提案—	電子情報通信学会技術研究報告 (信学技報)	2010	Vol.110, No.231, SITE2010-36	pp.13-18
21	佐々木正人, 松村謙, 田村純久, 竹下佳, 久保山明彦, 松浦良典, 正木 謙, 石黒京也, 斎藤直也, 豊永昌彦	10	必携ノートパソコンによるWeb履歴登録の試み	学術情報処理研究	2011	No.15	176-179
22	三好康夫, 江見翼	2	研究意欲促進を目的とした研究室オンラインコミュニケーション活性化支援	電子情報通信学会 教育工学研究会 技術研究報告	2011	(vol.110, no.453) ET2010-105	79-82
23	江瀬弘康, 三好康夫	2	学習コンテンツ推薦のためのユーザ習熟度とアイテム難易度の推定手法	Technical Reports on Information and Computer Science from Kochi	2011	Vol. 3, No. 7	Webのみ
24	江見翼, 三好康夫	2	研究意欲促進を目的としたオンラインコミュニケーション活性化支援	Technical Reports on Information and Computer Science from Kochi	2011	Vol. 3, No. 8	Webのみ
25	芳沢将宏, 三好康夫	2	クラウドコンピューティングを活用したWeb探求学習支援環境の構築	Technical Reports on Information and Computer Science from Kochi	2011	Vol. 3, No. 9	Webのみ
26	森住哲也, 鈴木一弘, 能登正人, 木下宏揚	4	行為素片を記述するエージェント・オブジェクトの振舞い, 及びその群れの論理について	電子情報通信学会技術研究報告 (信学技報)	2011	Vol.111, No.240, SITE2011-24	1-6
27	森住哲也, 鈴木一弘, 能登正人, 木下宏揚	4	善く生きるための「行為の鏡」としての「群知能パラメータ」について	電子情報通信学会技術研究報告 (信学技報)	2011	Vol.111, No.383, SITE2011-31	35-40
28	森住哲也, 鈴木一弘, 能登正人, 木下宏揚	4	マルチエージェントに基づく遠伝的なアクセス行列制御	電子情報通信学会技術研究報告 (信学技報)	2011	Vol.111, No.41, SITE2011-3	11-16
29	田所亮, 三好康夫, 金西計英	3	ソーシャルブックマークを用いた探求学習のための学習目標アウェアネス	教育システム情報学会研究報告	2011	vol.25, no.5 (2011-1)	43-46
30	多和田 侑, 森雄一郎	2	FDLによる組込みソフトウェア開発ガイドライン	高知の情報科学	2011	Vol.3, No.1	1-4
31	大坪 愛, 多和田 侑, 森雄一郎	3	FDLIDE の開発2	高知の情報科学	2011	Vol.3, No.2	1-2
32	中田 有哉, 村岡 道明	2	ソフトウェアアルゴリズムの並列化手法の研究	高知の情報科学	2011	Vol.3, No.3	1
33	前木場 達也, 村岡 道明	2	暗号化アルゴリズムのハードウェア化の研究	高知の情報科学	2011	Vol.3, No.4	1
34	丸岡 翔, 豊永 昌彦, 村岡 道明	3	動的クロストーク解析手法の改良と評価	高知の情報科学	2011	Vol.3, No.5	1
35	越シン, 村岡道明, 片岡浩巳	3	医療用分散データベースの研究	高知の情報科学	2011	Vol.3, No.6	1
36	Sakatani, N., Ogawa, K., Iijima, Y., Honda, R., and Tanaka, S.	5	Experimental study of thermal conductivity for regolith using glass beads as analogous material,	42nd Lunar and Planetary Science Conference (online proceeding)	2011		1-2
37	Sakatani, N., Ogawa, K., Iijima, Y., Honda, R., and Tanaka, S.	5	Experimental Consideration of Thermal Properties of Soils on Solid Bodies	Proceedings of the 44th ISAS Lunar and Planetary Symposium (CD-ROM)	2011		1-5
38	栗山知也, 鈴木一弘, 木下宏揚	3	ハッシュ関数を用いた安全なnチャネルメッセージ伝送	暗号と情報セキュリティシンポジウム (SCIS2011)	2011		1F1-1
39	鈴木達, 鈴木一弘, 森住哲也, 木下宏揚	4	推論による情報漏えい防止のためのハイバグラフによる依存関係のモデル化	暗号と情報セキュリティシンポジウム (SCIS2011)	2011		2F3-1
40	久保直也, 森住哲也, 鈴木一弘, 木下宏揚	4	変動する秩序の中でパーソナリティを区別するマルチエージェントシステム	暗号と情報セキュリティシンポジウム (SCIS2011)	2011		1F1-1
41	田所亮, 三好康夫, 金西計英	3	ソーシャルブックマークを用いた探求学習のための学習目標アウェアネス提示手法の提案	教育システム情報学会 第36回全国大会 講演論文集	2011		98-99
42	三好康夫, 芳沢将宏, 田所亮, 金西計英	4	探求学習時の学習目標に着目した逆引きリファレンス作成環境の構築	人工知能学会全国大会 (第25回) 論文集	2011		3D1-OS16-1 (CD-ROMのみ)
43	Shunsuke Nakai, Shota Terada, Michiaki Muraoka, Masahiko Toyonaga	4	A Pin Configuration Improvement Method for SIP Package Routing 1-30	平成23年度電気関係学会 四国支部連合大会講演論文集	2011	1-30	1
44	Shota Terada, Michiaki Muraoka, Masahiko Toyonaga	3	A Study on the Effectiveness of Crosstalk-Avoiding 1-3	平成23年度電気関係学会 四国支部連合大会講演論文集	2011	1-3	1
45	大菊祥子, 中井駿介, 豊永昌彦	3	GP-GPU による並列ソートアルゴリズムの評価 1-27	平成23年度電気関係学会 四国支部連合大会講演論文集	2011	1-27	1
46	西村直樹, 中井駿介, 豊永昌彦	3	GP-GPU を用いた最大最小探索アルゴリズムの検討 1-26	平成23年度電気関係学会 四国支部連合大会講演論文集	2011	1-26	1
47	山中卓也, 寺田翔太, 村岡道明, 豊永昌彦	4	GP-GPUを用いた並列配置手法の評価 1-29	平成23年度電気関係学会 四国支部連合大会講演論文集	2011	1-29	1
48	藤井良弥, 中井駿介, 村岡道明, 豊永昌彦	4	GP-GPUを用いた並列配線配線法の検討 1-25	平成23年度電気関係学会 四国支部連合大会講演論文集	2011	1-25	1
49	梶野達也, 市原菜穂子, Herath Upul Priyadarshana, 森雄一郎, 豊永昌彦, 村岡道明	6	GPUを用いた論理回路シミュレーション手法 10-2	平成23年度電気関係学会 四国支部連合大会講演論文集	2011	10-2	1
50	竹内 悠紀, 村岡 道明, 片岡 浩巳, 奥原 義保	4	医療用分散データベースのアーキテクチャの提案	平成23年度電気関係学会 四国支部連合大会講演論文集	2011		1
51	斉藤未来, 豊永昌彦	2	超高速配線手法の検討 1-28	平成23年度電気関係学会 四国支部連合大会講演論文集	2011	1-28	1
52	トウ ブンチク, 村岡 道明	2	並列化ソフトウェアの実行時間推定手法の評価 10-1	平成23年度電気関係学会 四国支部連合大会講演論文集	2011	10-1	1
53	Yan Huang, Yoshiya Fujii, Masahiko Toyonaga	3	A Peripheral Router for Via Minimization	電気関係学会四国支部連合大会	2012	1-4	1
54	岡村 歩, 藤井良弥, 豊永昌彦	3	物理設計予測に向けた多端子を扱う超高速配線法の検討	電気関係学会四国支部連合大会	2012	1-5	1
55	Syunsuke Nakai, Yoshiya Fujii, Masahiko Toyonaga	3	A Parallel Divided-Area Routing Method on GP-GPU	電気関係学会四国支部連合大会	2012	1-18	1
56	謝 社栄, 山中卓也, 豊永昌彦	3	GP-GPUによるSA配置改善の並列化の検討	電気関係学会四国支部連合大会	2012	1-19	1
57	那須升亮, 大菊祥子, 村岡道明, 豊永昌彦	4	GP-GPUにおけるファンアウトコロンに基づく並列論理シミュレーション法の検討	電気関係学会四国支部連合大会	2012	1-20	1

58	トウブンチク, 竹内勇矢, 豊永昌彦, 村岡道明	4	マルチコアを用いた並列論理シミュレーションアルゴリズムの提案	電気関係学会四国支部連合大会	2012	10-2	1
59	横口拓哉, 大菊祥子, 豊永昌彦, 村岡道明	4	GP-GPUを用いた並列論理シミュレーションアルゴリズムの検討	電気関係学会四国支部連合大会	2012	10-3	1
60	松本夏樹, 村岡道明	2	論理シミュレーションアルゴリズムのハードウェア化の検討	2012電気関係学会四国支部連合大会	2012	10-4	1
61	佐々木正人, 石黒克也, 斎藤卓也, 豊永昌彦	4	大学導入教育としての情報教育の実践	学術情報処理研究	2012	No.16	174-177
62	竹内 悠記, 村岡 道明, 片岡 浩巳, 奥原 義保	4	医療用分散データベースのアーキテクチャの提案	高知の情報科学,	2012	Vol.4, No.3	1
63	トウブンチク, 村岡 道明	2	マルチコアプロセッサを用いた並列論理シミュレーション手法の提案	高知の情報科学,	2012	Vol.4, No.5	1
64	藤井 良弥, 中井 駿介, 寺田 翔太, 村岡 道明, 豊永 昌彦	5	GPGPUを用いた迷路配線の並列アルゴリズムの一手法	高知の情報科学	2012	Vol.4, No.8,	1-9
65	大菊 祥子, 豊永 昌彦	5	GPGPUによる並列ソートアルゴリズムの一手法	高知の情報科学	2012	Vol.4, No.9,	1-6
66	梶野 達也, 市原 菜穂子, 森 雄一郎, 豊永 昌彦, 村岡 道明	5	GP-GPUを用いた論理シミュレーションアルゴリズムの評価	高知の情報科学,	2012	Vol.4, No4	1
67	森住哲也, 久保直也, 鈴木一弘, 能登正人, 木下宏揚	5	群知能を言語ゲームと見做すアクセス制御	暗号と情報セキュリティシンポジウム (SCIS2012)	2012		3D3-1
68	久保直也, 森住哲也, 鈴木一弘, 能登正人, 木下宏揚	5	群知能を適用したアクセス制御システム	暗号と情報セキュリティシンポジウム (SCIS2012)	2012		3D3-2
69	栗山知也, 鈴木一弘, 木下宏揚, 森住哲也	4	nチャネルメッセージ伝送の実装の検討	電子情報通信学会技術研究報告(信学技報)	2012	Vol.111, No.484, SITE2011-36	pp.37-42
70	鈴木遼, 鈴木一弘, 森住哲也, 木下宏揚	4	推論による情報漏えい防止のためのハイバグラフを用いた依存関係のモデル化の改良	電子情報通信学会技術研究報告(信学技報)	2012	Vol.111, No.484, SITE2011-49	pp.197-202
71	濱田一伸, 三好康夫, 鈴木一弘, 塩田研二	4	2部ネットワーク分析によるユーザ習熟度とアイテム難易度の推定アルゴリズムの提案	第37回教育システム情報学会全国大会(JSISE)	2012	A6-1	Webのみ

付録3 国際学会発表

数学

	発表者	題目等	学会名	発表年月日	開催地	開催国
1	Fujisawa, J.	Hamiltonicity of 3-connected claw-free graphs	3rd Pacific Workshop on Discrete Mathematics	2010/12/8	ホノルル	USA
2	Komatsu, K and Hayashi, H	Some observations on a substitution rule with singular vertex atlases	Mathematics of Quasi-Periodic Order	2010/6/22	京都	日本
3	M. Oura	Remark on the invariant rings of finite unitary reflection groups	Workshop on Algebraic Combinatorics	2010/11/26	石家荘	中国
4	T. Ikeda	Finite group actions on homologically peripheral 3-manifolds	The Seventh East Asian School of Knots and Related Topics	2011/1/10	広島	日本
5	M. Sakaguchi and Y. Ohtsubo	Threshold Probability and Expectation Criteria for Additive Reward System	IFORS2011 (Conference of the International Federation of Operational Research Societies)	2011/7/15	Melbourne	Australia
6	Oura, M.	Some consequences of the work of Nebe-Rains-Sloane	Workshop "Lattices, codes and modular forms"	2011/9/28	Aachen	Germany
7	小野寺 菜法	A third order dispersive flow into compact almost Hermitian manifolds	Linear and Nonlinear Waves No.9	2011/11/4	滋賀	日本
8	H. Hayashi, K. Kawatani, K. Komatsu	Directions of growth in tilings	Rigidity of self-affine tilings and related topics	2011/12/21	京都	日本
9	Hayashi, H. and Komatsu, K.	The subdivision of the window derived from finite subsequences of Fibonacci sequences	Numeration and Substitution 2012	2012/6/5	京都	日本
10	S. Goto, K. Komatsu and J. Yagi	Topology of the configuration space of a model for ringed hydrocarbon molecules	Topology of tiling spaces and related topics	2012/10/4	京都	日本
11	K. Ahara, S. Akiyama, H. Hayashi and K. Komatsu	Strongly non-periodic hyperbolic tilings with only one vertex configuration	Topology of tiling spaces and related topics	2012/10/5	京都	日本
12	N. Kinoshita and K. Komatsu	Non-periodic Archimedean-like tilings with 6-fold rotational symmetry	Topology of tiling spaces and related topics	2012/10/5	京都	日本

物理

	発表者	題目等	学会名	発表年月日	開催地	開催国
1	Takuya Saito	QGP physics in center vortex picture	Baryon 10	2010/12/7-11	大阪	日本
2	Takuya Saito	Lattice study of the strongly interacting QGP in center vortex picture	Extreme QCD 2010	2010/06/21-23	Physikzentrum Bad Honnef	Germany
3	Takuya Saito	The lattice study of quark-gluon plasma in the center vortex picture	Hadron and Nuclear Physics 2011	2011/02/21-24	Pohang	韓国
4	Iida, K.	Equation of State of Asymmetric Nuclear Matter: Constraints from Nuclear Masses and Radii	ICHOR-EFES International Symposium on New Facet of Spin-Isospin Responses	2010/2/20	東京	日本
5	Harukazu Kato	NMR/NQR studies on A-site-ordered perovskite systems, A ₂ Cu ₃ Ru ₄ O ₁₂ (A' = Ca, Sr, La)	International and interdisciplinary workshop on novel phenomena in integrated complex sciences: from non-living to living systems	2010/10/12	京都	日本
6	A. Kondo, J. Wang, K. Kindo, Y. Ogane, T. Takesaka, Y. Kawamura, I. Nishioka, D. Tanaka, H. Tanida, M. Sera	Physical Property of CeT ₂ Al ₁₀ (T=Ru, Os) in High Magnetic Fields	International Conference on Heavy Electrons 2010 (ICHE2010)	2010/9/17-20	東京	日本
7	D. Tanaka, H. Tanida, M. Sera, I. Nishioka, and M. Matsumura	Anomalous magnetic phase diagram of CeRu ₂ Al ₁₀	International Conference on Heavy Electrons 2010 (ICHE2010)	2010/9/17-20	東京	日本
8	H. Kato, R. Kobayashi, T. Takesaka, I. Nishioka, M. Matsumura, K. Kaneko, N. Metoki	The ordered state of CeOs ₂ Al ₁₀ : NQR and neutron diffraction studies	International Conference on Heavy Electrons 2010 (ICHE2010)	2010/9/17-20	東京	日本
9	H. Tanida, D. Tanaka, M. Sera, I. Nishioka, M. Matsumura	Long range order in CeRu ₂ Al ₁₀	International Conference on Heavy Electrons 2010 (ICHE2010)	2010/9/17-20	東京	日本
10	J.-M. Mignot, J. Robert, G. Andre, I. Nishioka, R. Kobayashi, M. Matsumura, H. Tanida, D. Tanaka, M. Sera	Long-range order and magnetic excitations in CeRu ₂ Al ₁₀	International Conference on Heavy Electrons 2010 (ICHE2010)	2010/9/17-20	東京	日本
11	M. Mizoo, I. Nishioka, H. Kato and M. Matsumura	Pressure effect of complex phase transitions in CeCoGe ₃	International Conference on Heavy Electrons 2010 (ICHE2010)	2010/9/17-20	東京	日本
12	R. Kobayashi, T. Nishioka, Y. Kawamura, H. Kato, M. Matsumura, K. Kodama, H. Tanida, M. Sera, K. Matsubayashi, Y. Uwatoko	Magnetic phase diagram of CexGd _{1-x} Ru ₂ Al ₁₀	International Conference on Heavy Electrons 2010 (ICHE2010)	2010/9/17-20	東京	日本
13	T. Nishioka	On the phase transition in CeRu ₂ Al ₁₀	International Conference on Heavy Electrons 2010 (ICHE2010)	2010/9/17-20	東京	日本
14	Y. Kawamura, Y. Ogane, T. Nishioka, H. Kato, M. Matsumura, K. Matsubayashi, Y. Uwatoko	Transport properties for CeT ₂ Al ₁₀ (T = Fe, Ru, Os) under pressure	International Conference on Heavy Electrons 2010 (ICHE2010)	2010/9/17-20	東京	日本
15	Kato, H., Takesaka, T., Kobayashi, R., Nishioka, T., Matsumura, M., Tokunaga, Y., Kambe, S.	A NQR study of CeOs ₂ Al ₁₀	International Conference on Strongly Correlated Electron Systems (SCES2010)	2010/6/29	Santa Fe	USA
16	Kawamura, Y., Ogane, Y., Takesaka, T., Nishioka, T., Kato, H., Matsumura, M., Matsubayashi, K., Uwatoko, Y.	Magnetic and Transport Properties of CeT ₂ Al ₁₀ (T=Fe, Ru, Os)	International Conference on Strongly Correlated Electron Systems (SCES2010)	2010/6/28	Santa Fe	USA
17	Kobayashi, R., Kawamura, Y., Nishioka, T., Kato, H., Matsumura, M., Matsubayashi, K. and Uwatoko, Y.	Substitution Effect of CeRu ₂ Al ₁₀ Single Crystals	International Conference on Strongly Correlated Electron Systems (SCES2010)	2010/6/28	Santa Fe	USA
18	Matsumura, M., Sato, Y., Mizoo, S., Kawamura, Y., Kato, H. and Nishioka, T.	Successive magnetic transition in non-centrosymmetric CeCoGe ₃ probed by Co-NQR	International Conference on Strongly Correlated Electron Systems (SCES2010)	2010/6/28	Santa Fe	USA
19	Nishioka, T., Hirai, D., Kawamura, Y., Kato, H., Matsumura, M., Tanida, H., Sera, M., Matsubayashi, K. and Uwatoko, Y.	Magnetic Properties of Ce(Ru _{1-x} Fe _x) ₂ Al ₁₀	International Conference on Strongly Correlated Electron Systems (SCES2010)	2010/6/28	Santa Fe	Italy
20	Takuya Saito	Study of the QGP physics in center vortex picture,	Lattice2010	2010/06/14-19	Villasimius Sardinia	Italy
21	Katsuya Ishiguro	Equation of state and magnetic monopoles in SU(2) gluon plasma	The Japanese-German Seminar 2010 "Lattice QCD confronts experiments"	2010/11/5	三島	日本
22	Iida, K.	Interface between dense QCD and condensed matter systems	YIQPS International Molecule Workshop on Lattice QCD at Finite Density	2010/1/15	京都	日本
23	Nakano, E.	Status of QCD phase structure	京都大学GCOEシンポジウム「フロンティア開拓」	2011/2/23	京都	日本
24	Nakano, E.	Functional renormalization group approach --application to phase transition--	基礎物理学研究所研究会「熱場の量子論2011」及び国際モレキュラー型研究会「Renormalization Group Approach from Ultra Cold Atoms to the Hot QGP」	2011/8/23	京都	日本
25	Nakano, E.	Critical statics and dynamics on QCD critical end point	筑波大学「次代を担う若手次学人育成イニシアティブ」国際シンポジウム	2010/11/7-9	筑波	日本
26	Kohama, A., Iida, K., and Oyamatsu, K.	Black-sphere approximation to nuclei and its application to reactions with neutron-rich nuclei	French-Japanese Symposium on Nuclear Structure Problems	2011/1/7	埼玉	日本
27	Iida, K.	Symmetry energy, unstable nuclei, and nuclear pasta	YIQPS International Molecule Workshop on Physics of Structure and Reaction of Neutron-Rich Nuclei and Surface of Neutron Stars Studied with Time-Dependent Hartree-	2011/3/7	京都	日本
28	Iida, K.	Symmetry energy, unstable nuclei, and nuclear pasta	YITP-KoRIA Workshop on Nuclear Symmetry Energy	2011/11/12	京都	日本
29	Saito, T.	The center magnetic vortex and its influence on physical quantities in the gluon plasma	Lattice 2011	2011/6/11-16	レノ	USA

30	Saito, T.	The influence of magnetic vortices on physical observables in the gluon plasma	Extreme QCD (XQCD) 2011	2011/7/ 18-20	サン カロルス	Mexico
31	Saito, T.	The lattice study of quark-gluon plasma in center vortex picture	Hadron and Nuclear Physics 2011	2011/2/20-24	浦項	韓国
32	M. Matsumura, T. Inagaki, H. Kato, I. Nishioka, H. Tanida and M. Sera	27AI-NQR Study on Novel Phase Transition in CeOs ₂ Al ₁₀	International Conference on Low Temperature Physics (LT26)	2011/8/12	Beijing	中国
33	T. Inagaki, M. Matsumura, M. Mizoo, Y. Kawamura, H. Kato and I. Nishioka	Co-NQR Study on Successive Magnetic Phase under Pressure in Non-centrosymmetric CeCoGe ₃	International Conference on Low Temperature Physics (LT26)	2011/8/13	Beijing	中国
34	M. Hikasa, Y. Kawamura, T. Nishioka, H. Kato, M. Matsumura, T. Matsuzaki, Y. Yamamoto, K. Kodama, K.	Co substitution effect of Kondo semiconductor CeFe ₂ Al ₁₀	International Conference on Low Temperature Physics (LT26)	2011/8/13	Beijing	中国
35	Y. Oogane, Y. Kawamura, T. Nishioka, H. Kato, M. Matsumura, Y. Yamamoto, K. Kodama	Equal volume dilution effect of CeRu ₂ Al ₁₀	International Conference on Low Temperature Physics (LT26)	2011/8/13	Beijing	中国
36	T. Oota, K. Okidono, T. Sumida, I. Nishioka, H. Kato, M. Matsumura, O. Sasaki	Suppression of temperature oscillation of GM cryocooler	International Conference on Low Temperature Physics (LT26)	2011/8/15	北京	中国
37	T. Suzuki, I. Ishii, Y. Suetomi, H. Muneshige, T. Fujita, S. Tanimoto, I. Nishioka	Elastic Anomalies at Successive Phase Transitions in NdRu ₂ Al ₁₀	International Conference on Strongly Correlated Electron Systems (SCES2011)	2011/9/2	Cambridge	UK
38	Y. Kawamura, D. Hirai, T. Nishioka, K. Matsubayashi, Y. Uwatoko, H. Yoshizawa, C. Sekine	Hall Effect of Ce(Ru _{1-x} Fe _x) ₂ Al ₁₀ Single Crystal	International Conference on Strongly Correlated Electron Systems (SCES2011)	2011/8/31	Cambridge	UK
39	Y. Kawamura, S. Tanimoto, T. Nishioka, H. Tanida, M. Sera, K. Matsubayashi, Y. Uwatoko, A. Kondo, K. Kindo, C. Sekine	Magnetic Phase Diagram and Crystalline Electric Field on NdRu ₂ Al ₁₀ Single Crystal	International Conference on Strongly Correlated Electron Systems (SCES2011)	2011/8/30	Cambridge	UK
40	K. Nagano, T. Hasegawa, N. Ogita, M. Udagawa, H. Tanida, D. Tanaka, M. Sera, T. Nishioka, M. Matsumura	Raman Scattering Spectra of LaRu ₂ Al ₁₀ and CeRu ₂ Al ₁₀	International Conference on Strongly Correlated Electron Systems (SCES2011)	2011/8/31	Cambridge	UK
41	R. Kobayashi, Y. Kawamura, D. Hirai, T. Nishioka, H. Kato, M. Matsumura, K. Matsubayashi, Y. Uwatoko, K. Kaneko	Rh Substitution Effect of Ru-Site for Single Crystals of CeRu ₂ Al ₁₀	International Conference on Strongly Correlated Electron Systems (SCES2011)	2011/8/31	Cambridge	UK
42	T. Nishioka, M. Hikasa, Y. Kawamura, H. Kato, M. Matsumura, T. Matsuzaki, Y. Yamamoto, K. Kodama, K. Matsubayashi, Y. Uwatoko	Collapse of gap in Kondo Semiconductor CeFe ₂ Al ₁₀ by Electron Doping	International Conference on Strongly Correlated Electron Systems (SCES2011)	2011/8/31	Cambridge	UK
43	Y. Yamamoto, T. Nishioka, K. Kodama, N. Mochizuki, H. Tsunakawa	Pressure effect on the low-temperature remanences of multidomain magnetite: Change in the Verwey transition temperature	AGU Fall Meeting	2011/12/5	San Francisco	USA
44	Okada, T., Maeda, A., Imai, Y., Takahashi, H., Kitagawa, K., Matsubayashi, K., Uwatoko, Y., Takigawa, M.	Flux flow and novel quasiparticle dissipation in LiFeAs investigated by microwave surface impedance measurements	Materials and Mechanisms of Superconductivity (M2S2012)	2012/7/31	ワシントンDC	USA
45	Takahashi, H., Imai, Y., Okada, T., Maeda, A., Kitagawa, K., Matsubayashi, K., Takigawa, M., Yamamoto, H., Q. Okazaki, K. Ota, Y., Kotani, Y., Shimojima, T., Kiss, T., Kitagawa, K., Matsubayashi, K., Uwatoko, Y., Takigawa, M., Chen, C.-T., Watanabe, S., Shin, S.	Magnetic penetration depth and flux flow resistivity of SrFe ₂ (As,P) ₂ single crystals	Materials and Mechanisms of Superconductivity (M2S2012)	2012/7/31	ワシントンDC	USA
46	Y. Yamamoto, T. Nishioka, K. Kodama, N. Mochizuki, and H. Tsunakawa	Pressure effect on low-temperature remanence of multidomain magnetite: change in demagnetization temperature	2012 Kochi International Workshop -Frontiers in Paleo- and Rock Magnetism in Asia	2012/2/28		日本
47	M. Sato, Y. Yamamoto, T. Nishioka, K. Kodama, N. Mochizuki, and H. Tsunakawa	Pressure effect on low-temperature remanence of multidomain magnetite: change in demagnetization temperature	2012 Kochi International Workshop -Frontiers in Paleo- and Rock Magnetism in Asia	2012/2/28		日本
48	Iida, K.	Equation of state of asymmetric nuclear matter, unstable nuclei, and nuclear pasta	YIQPS International Molecule Workshop on Nuclear Forces and Neutron-Rich Matter	2012/3/7	京都	日本
49	Iida, K.	Equation of state of asymmetric nuclear matter, unstable nuclei, and nuclear pasta	3rd Year of APCTP-WCU Focus Program "From dense matter to compact stars in QCD and in hQCD"	2012/4/15	浦項	韓国
50	Saito, T.	Lattice Study of the gluon plasma in terms of center vortex	Xth Quark Confinement and the hadron Spectrum	2012/10/10	ミュンヘン	Germany
51	Kohama, A., Iida, K., and Oyamatsu, K.	Nuclear sizes, total reaction cross sections, and nuclear symmetry energies	RIBF ULIC mini-WS on "Systematic study of nuclear radii - Theory and Experiment -"	2012/12/28	埼玉	日本
52	Y. Kawamura, K. Matsui, K. Yamamoto, Y. Hori, J. Hayashi, K. Takeda, C. Sekine, T. Nishioka	Bulk compressibility of orthorhombic ybFe ₂ Al ₁₀ -type CeRu ₂ Al ₁₀	the 19th International Conference on Magnetism	2012/7/9	Korea	韓国
53	T. Nishioka, Y. Oogane, D. Hirai, H. Kato, M. Matsumura, Y. Kawamura, C. Sekine	Substitution effect in CeFe ₂ Al ₁₀	the 19th International Conference on Magnetism	2012/7/10	Korea	韓国
54	K. Nagano, T. Hasegawa, N. Ogita, M. Udagawa, H. Tanida, D. Tanaka, M. Sera, T. Nishioka, M. Matsumura	Resonant raman effect on LaRu ₂ Al ₁₀ and CeRu ₂ Al ₁₀	the 19th International Conference on Magnetism	2012/7/12	Korea	韓国

生物

	発表者	題目等	学会名	発表年月日	開催地	開催国
1	Nakayama, N. and H. Endo	Revision of the deep-sea fish genus <i>Pseudonezumia</i> (Pisces: Gadiformes: Macrouridae), with comments on two undescribed species	Trench Connection: International Symposium on the Deepest Environment on Earth, Atmosphere and Ocean Research Institute, the University of Tokyo, Kashiwa, Chiba, Japan	2010/11/10	千葉	日本
2	Miyake, N., Nakamura, J., Yamanaoka, M., Nakagawa, T., Miyake, M.	Vegetation history since the last glacial period in the Shikoku Island, southwestern Japan: Temporal and spatial changes in the distribution of <i>Cryptomeria japonica</i>	3rd International <i>Metasequoia</i> Symposium	2010/8/4	大阪	日本
3	Nakamura, A., Yokoyama, Y., Maemoku, H., Yagi, H., Okamura, M., Matsuoka, Y., Miyake, N., Osada, T., Teramura, H., Yamada, T., Adhikari, D.P., Dangol, V., Matsuzaki, H.	Mid-late Holocene Asian monsoon reconstruction using a sediment core obtained from Lake Rara, western Nepal	AGU Chapman Conference on Climates, Past Landscapes, and Civilizations	2011/3/22	Santafe	USA
4	Miyake, N., Momohara, A., Nakamura, A., Okamura, M., Matsuoka, H., Maemoku, H., Yagi, H., Dangol, V., Osada, T.	Vegetation changes since the middle Holocene around the Lake Rara, western Nepal	AGU Chapman Conference on Climates, Past Landscapes, and Civilizations	2011/3/22	Santafe	USA
5	Kodama, Y. and Fujishima, M.	Infection process of symbiotic algae to the alga-free <i>Paramecium bursaria</i>	6th Asian Pacific Organization for Cell Biology Congress	2011/2/26	マニラ	Philippines
6	Fujishima, M., Fujise, H., and Kodama, Y.	Infection of endonuclear symbiotic bacterium <i>Holospira</i> is controlled by 89-kDa periplasmic proteins	6th Asian Pacific Organization for Cell Biology Congress	2011/2/26	マニラ	Philippines
7	Momohara, A., Miyake, N. and Kudo, Y.	Inland temperate tree refugia in LGM in central Japan based on plant macrofossil records and its significance for the rapid expansion of temperate forest with high species diversity	The 18th INQUA Congress	2011/7/23	Bern	Switzerland
8	Maemoku, H., Miyauchi, T., Okuno, J., Nakamura, A., Kubota, K., Yokoyama, Y., Miyake, N., Shitaoka, Y., Nagatomo, T., Matsuoka, H., Okamura, M., Yagi, H. and Osada, T.	Reappraisal for natural impact on decline and fall of the Indus Civilization	The 18th INQUA Congress	2011/7/25	Bern	Switzerland
9	Nakamura, A., Yokoyama, Y., Maemoku, H., Yagi, H., Okamura, M., Matsuoka, Y., Miyake, N., Osada, T., Teramura, H., Yamada, T., Adhikari, D.P., Dangol, V., Matsuzaki, H.	Mid-late Holocene Asian monsoon variations recorded in the Lake Rara sediment, western Nepal	AGU Fall Meeting 2011	2011/12/14	San Francisco	USA
10	Y. Kodama and M. Fujishima	Infection process of symbiotic algae to the alga-free <i>P. bursaria</i> .	6th Asian Pacific Organization for Cell Biology Congress	2011/2/26	エドサ シヤング リラ マニラ	Philippines
11	M. Fujishima, H. Fujise, and Y. Kodama	Infection of endonuclear symbiotic bacterium <i>Holospira</i> is controlled by 89-kDa periplasmic proteins.	6th Asian Pacific Organization for Cell Biology Congress	2011/2/26	エドサ シヤング リラ マニラ	Philippines
12	Y. Kodama and M. Fujishima	Control mechanisms of establishment of the endosymbiosis between <i>Paramecium bursaria</i> and symbiotic <i>Chlorella</i> sp.	6th European Congress of Protistology	2011/7/28	ベルリン自由大	Germany

13	Y. Kodama and M. Fujishima	Four important cytological processes needed to establish endosymbiosis of symbiotic Chlorella sp. to the alga-free Paramecium bursaria.	1st Asian Congress of Protistology 8th Asian Conference on Ciliate Biology	2011/10/3	济州大学校	韓国
14	M. Fujishima, K. Iwatani, M. Kawai, Y. Nakamura, Y. Kodama, K. Tanaka, H. Fujise, C. Morikawa, T. Kava, and F. G. Hoffman, T. Suzuki and W. R. Ellington	Infection of endonuclear symbiotic bacterium Holospora to the ciliate Paramecium caudatum	1st Asian Congress of Protistology 8th Asian Conference on Ciliate Biology	2011/10/3	济州大学校	韓国
15	G. Hoffman, T. Suzuki and W. R. Ellington	Creatine kinase is present in alveolate protozoans.	The Society for Integrative and Comparative Biology	2011/1/1	Salt Lake City	USA
16	K. Uda, W. R. Ellington, T. Suzuki	Multiple phosphagen kinases from the cnidarian Nematostella vectensis.	8th International Congress of Comparative Physiology and Biochemistry	2011/5/31	名古屋	日本
17	Sunanaga, T. and Kawamura, K.	Cellular and Molecular Basis for Germline Specification in Colonial Ascidian, Botryllus primigenus	Asia-Pacific Developmental Biology Conference 2012	2012/10/6	台北	台湾
18	Sunanaga, T. and Kawamura, K.	Cellular and Molecular Basis for Germline Specification in Colonial Ascidian, Botryllus primigenus	58th/60th NIBB conference	2012/7/17-21	岡崎	日本
19	Kanda, M., Canestro, C., Fujiwara, S.	Transcriptional regulatory mechanism of Hox1 gene in urochordates	British Society of Cell Biology/British Society of Developmental Biology/Japanese Society of Developmental Biology Joint Spring Meeting	2012/4/17	Coventry	UK
20	Kanda, M., Canestro, C., Ikeda, T., Fujiwara, S.	Transcriptional regulatory mechanism of the Hox1 gene in Ciona intestinalis and Okopleura dioica	Asia-Pacific Developmental Biology Conference	2012/10/6	台北	台湾
21	Miyake, N. and Inao, H.	Recent actual fire events and sedimentary charcoal records from irrigation ponds in the Edajima Island, Hiroshima Bay, southwestern Japan	The 5th EAFES International Congress	2012/3/18	大津	日本
22	Sugiura, M., Momohara, A., Shima, M., Murakami, M., Miyake, N., Akazaki, H., and Matsuda, K.	Lastglacial plant macrofossil assemblages below the Aira-Tn Tephra dominated by herbaceous plants in Shika, South Kyushu, Miyazaki, Japan	The 5th EAFES International Congress	2012/3/18	大津	日本
23	Miyake, N. and Inao, H.	Recent fire events and sedimentary charcoal records from small basins in the Edajima Island, Hiroshima Bay, southwestern Japan	The 13th International Palynological Congress	2012/8/29	東京	日本
24	Yamanouchi, T., Sakata, Y., Ishikawa, S.	Why do endangered aquatic plants which occur frequently in acidic waters, sometimes grow in high pH waters?	The 5th EAFES International Congress	2012/3/18	大津	日本

化学

	発表者	題目等	学会名	発表年月日	開催地	開催国
1	D. Kaneno, Y. Suzuki, S. Tomoda	Theoretical study on the mechanism and diastereoselectivity of NaBH ₄ reduction.	The 2010 International Chemical Congress of Pacific Basin Societies	2010/12/18	Honolulu	USA
2	M. Ohnishi, S. Yokoyama, T. Ueda, D. Kaneno, J. F. Boas, A. M. Bond	Synthesis and Characterization of Novel Vanadium(V)-substituted Wells-Dawson Type Tungstosulphates.	39 th International Conference on Coordination Chemistry (ICCC39)	2010/6/29	Adelaide	Australia
3	Rie, F. Shimanouchi, Takaaki Tsuji, Ryusuke Yagi, Yuhel Matsumoto, Hitoshi Nishizawa	Hydrothermal Synthesis and Crystal Structure of Ionic Conductive Metal Tungstates	3rd International Congress on Ceramics (ICC3)	2010/11/15	大阪	日本
4	Rie, F. Shimanouchi, Takaaki Tsuji, Hitoshi Nishizawa	Electric properties and crystal structures of M ₂ (WO ₄) ₃ (M=Sc, Y, In) synthesized hydrothermally	The International Chemical Congress of Pacific Basin Societies (PACIFICHEM 2010)	2010/12/15	ホノルル	USA
5	T. Ueda, J. Nambu, S. Yokoyama, D. Kaneno, J. F. Boas, A. M. Bond	Voltammetric behavior of Vanadium(V)-substituted Keggin-type Polyoxometalates.	The 61 st Annual Meeting of the International Society of Electrochemistry	2010/9/28	Nice	France
6	T. Ueda, M. Ohnishi, S. Yokoyama, D. Kaneno, J. F. Boas, A. M. Bond	Voltammetric behavior of Vanadium(V)-substituted Wells-Dawson type Polyoxometalates.	The 61 st Annual Meeting of the International Society of Electrochemistry	2010/9/28	Nice	France
7	Y. Matsuda, Y. Ichikawa	Synthesis of Marine Natural Product Possessing Asymmetric Quaternary Carbon Center Attached to Nitrogen	International Chemical Congress of Pacific Basin Societies	2010/12/1	ハワイ	USA
8	A. Yamamoto, H. Saigo, K. Sasaki, D. Kaneno	One-Pot Cross-Coupling Synthesis of Thioethers Using Thiourea and Alkyl and/or Aryl Halides.	12th International Kyoto Conference on New Aspects of Organic Chemistry (IKCOC-12)	2012/11/14	京都	日本
9	M. Tabei, D. Kaneno	Theoretical Study on the Mechanism and Diastereoselectivity of Hydride Reduction of Ketones.	12th International Kyoto Conference on New Aspects of Organic Chemistry (IKCOC-12)	2012/11/14	京都	日本
10	R. Shimanouchi, Kohei Ohta, Kei Kinoshita, Hitoshi Nishizawa	Electrical conductivity of non-stoichiometric sodium ditanium triphosphate ceramics prepared from hydrothermally synthesized fine powders	2011 World Congress on Engineering and Technology/ 2011 International Conference on Material Sciences and Technology	2011/11/1	上海	中国
11	T. Ueda, M. Ohnishi, J. Nambu, S. X. Guo, D. Kaneno, J. F. Boas, A. M. Bond	Detailed electrochemical study on Keggin- and Wells-Dawson- type Vanadium-substituted Polyoxometalate	The 62 nd Annual Meeting of the International Society of Electrochemistry	2011/9/15	Niigata	日本
12	Y. Matsumoto, Rie Shimanouchi, Hitoshi Nishizawa	Synthesis of Ion Conducting Aluminum Titanium Niobium Phosphates with NASICON-Type Crystal Structures	2011 World Congress on Engineering and Technology/ 2011 International Conference on Material Sciences and Technology	2011/11/1	上海	中国
13	D. Kaneno, M. Tabei, Y. Suzuki, M. Miura, S. Tomoda	heoretical Study on the Mechanism and Diastereoselectivity of Hydride Reduction of Ketones.	21st IUPAC Conference on Physical Organic Chemistry (ICPOC 21)	2012/9/10	Durham	UK
14	R. Shimanouchi*, N. Kobayashi, H. Nishizawa	Electric properties and crystal structure of CaWO ₄ ceramics prepared from powders synthesized by two processes: a traditional solid reaction method and a refined hydrothermal method.	4th International Congress on Ceramics (ICC4)	2012/7/16	Chicago	USA

地球科学

	発表者	題目等	学会名	発表年月日	開催地	開催国
1	Sugiyama, T., A. Sakaguchi, Y. Takahashi, A. Usui and H. Matsuzaki	Chemical speciation of metal elements in ferromanganese crusts-A possibility of reconstruction of paleoceanic environment.	第12回AMSシンポジウム	2010/4/27	名古屋	日本
2	Nara, M.	Linking the Present with the Past: Bridges between modern and fossil crustacean burrow studies	Workshop on Crustacean Bioturbation - Fossil and Recent	2010/6/3	Lepé	Spain
3	Kondo, Y. Yano, K. Kikuchi, N. Kozai, T.	Importance of analyzing in-situ bivalves in the reconstruction of brackish-water benthic associations.	Third International Paleontological Congress	2010/6/30	London	UK
4	Nara, M., Ikari, Y.	Deep-sea molluscan palaeoecology of the Palaeogene Muroto-hanto Group, southwestern Japan: An ethological interpretation of Protovirgularia	Joint Meeting of Korean and Japanese Geological Societies	2010/8/24	室戸	日本
5	M. Nakagawa, M. Santosh, S. Maruyama, M. Fukuoka, G. Kakiuchi, K. Kakehi	Mineral assemblage and origin of manganese deposits distributed in the accretionary complexes of Shikoku, Southwest Japan	7th International Symposium on Gondwana to Asia	2010/9/26	Qingdao	中国
6	Nara, M.	Palaeoecological Ichology: Bringing trace fossil producers to life	SLIC2010 (Symposio Latinoamericano de Ichnologia)	2010/11/4	Unisnos, Saõ Leopoldo	Brazil
7	Usui, A.	Ocean as frontiers of mineral resources	Earth Watch	2010/12/6	高知	日本
8	Iwai, M.	Outline of IODP Expedition 318 -Wilkes Land Antarctic Ice History.	International Workshop on Antarctic Cryosphere Evolution Project (AnCEP)	2011/4/21	高知	日本
9	Nara, M. and Ikari, Y.	An ethological interpretation of Protovirgularia: A story of bivalvular highway	XI International Ichnofabric Workshop	2011/7/1	Asturias	Spain
10	Iwai, M.	Late Cenozoic diatoms at the rise Site U1359.	IODP Expedition 318 Post Cruise Meeting	2011/7/8	Edinburgh	Scotland
11	Nara, M.	Stacked Rosselia ichnofabric: A probable facies indicator of a transgressive shelf	28th Meeting of International Association of Sedimentology	2011/7/8	Zaragoza	Spain
12	Buhan Song, Boo-Keun Khim, Kota Katsuki, Masao Iwai, Carlota Escutia, Henk Brinkhuis, Adam Klaus and IODP Expedition 318 Scientific Party	Quaternary to Late Neogene Deposition of Biogenic Opal on the Continental Rise of Wilkes Land (Site U1359, IODP Exp 318)	11th International Symposium on Antarctic Earth Sciences	2011/7/10	Edinburgh	Scotland
13	Nakagawa, M., Santosh, M., Maruyama, S., Fukuoka, M.	Mineral assemblage and origin of manganese deposits in the accretionary belts of Japan.	8th International Symposium on Gondwana to Asia	2011/8/27	Hyderabad	India
14	Usui, A., Blair, T., Urabe, T., Tanaka, M., Tokumaru, A.etal.	Observation and Sampling of the Seamount Ferromanganese Crusts with a Remotely Operated Vehicle (ROV) : Advantages in Geochemical and Geological Characterization.	40th Underwater Mining Institute Conference	2011/9/16	Hilo	USA
15	Okamoto, N. & Usui, A.	Features Of Distribution Pattern Of Cobalt-Rich Ferromanganese Crusts On The Micronesian And Marshall Islands Seamounts	40th Underwater Mining Institute Conference	2011/9/16	Hilo	USA
16	Usui, A., Blair, T., Urabe, T., Tanaka, M., Tokumaru, A.etal.	Small-scale ROV Mapping of the Ferromanganese Crusts over the Seamounts in the NW Pacific.	OCEANS '11	2011/9/20	Kona	USA

17	Inoue, M., Sakaguchi, A., Takahashi, Y., Usui, A., Matsuzaki, H.	Determination of growth rates and elemental composition of ferromanganese crusts from Ryusei Seamount, Philippine-sea plate	Hiroshima International Symposium on Sustainability Sciences	2011/12/2	広島	日本
18	Sugiyama, T., Sakaguchi, A., Usui, Takahashi, Y.	Enrichment mechanism of Tellurium in ferromanganese crusts	Hiroshima International Symposium on Sustainability Sciences	2011/12/2	広島	日本
19	Mita, N., Sawamura, H., Ito, T., Usui, A., Mura, H., Kanai, Y., Okazaki, C., Shibaraha, A., and Oyama, Y.	Research and lifelong study of "Hot-spring, Mn deposit and life" at Deep sea and the Onnetoh Yunotaki in Hokkaido	国際シンポジウム「島弧-大陸縁におけるマグマ-流体活動と鉱床の形成」北海道大学, 札幌	2012/3/2	札幌	日本
20	Matsuda, H., Arai, K., Inoue, T., Machiyama, H., Sasaki, K., Iiyu, Y., Fujita, K., Humblet, M., Sugihara, K., Nara, M., Yoshizu, K., Sannoh, M.	Discovery and their significance of submerged reef rocks on the shelf off the Northern Central Ryukyus, SW Japan	Kochi International Workshop II "Paleoceanography of the northwestern Pacific margin - A new proposal to IODP -"	2012/3/21	高知	日本
21	Kobayashi, M., Iwai, M., and IODP Expedition 318 Scientist Team	Upper Miocene-Pliocene diatoms in the Southern Ocean: IODP Site U1361 on the continental rise off Wilkes Land, Antarctica	European Geoscience Union, 2012 Fall meeting	2012/4/24	Vienna	Australia
22	Tokumaru, A., T. Nozaki, K. Goto, Y. Tanaka, K. Suzuki, Q. Chang, Y. Kato, A. Usui, and T. Urabe	Temporal and depth variation of Os isotope composition in ferromanganese crusts from the Takuyo Daigo Seamount, NW Pacific Ocean	Goldschmit 2012	2012/6/24	MONTREAL	カナダ
23	Yoshifumi Nogi, Hiroshi Sato, Hideo Ishizuka, Taichi Sato	Origin of the Conrad Rise in the Southern Indian Ocean and breakup process of the Gondwana	SCAR Open Science Conference	2012/7/13	Portland, Oregon	USA
24	Nara, M., and Löwemark, L.	Ichology of Neogene Wave-Dominated Shallow Marine Settings: Examples from the Lower Miocene Yehliu Sandstone Member in Northern Taiwan	Ichnia2012	2012/8/13	St. John's	Canada
25	Oda, H., Miyagi, I. and Usui, A.	Environmental Record of Northwestern Pacific for the Last several million years archived in ferromanganese crusts	Asia Oceania Geological Science	2012/8/13	シンガポール	シンガポール
26	Nara, M.	Palaeoecology of a Pleistocene Ocean Current-Generated Sandridge Complex: Benthic Life Under the Kuroshio Current	Ichnia2012	2012/8/15	St. Joh's	Canada
27	Nakagawa, M., Fukuoka, M., Taniguchi, T., Tamaki, Y.	Caryophyllite and some manganese minerals in the accretionary complexes of Shikoku, Southwest Japan	The 2nd Asian Clay Conference	2012/9/7	Seoul	韓国
28	Usui, A., Sato, H., Nishi, K., Tanaka, M., Sakaguchi, A., et al.	Geochemical and Mineralogical Characterizations of Ferromanganese Crusts by ROV Mapping and Sampling in the NW Pacific Seamounts	41th Underwater Mining Institute Conference	2012/10/16	上海	中国
29	Nakagawa, M.	Manganese deposits distributed in the accretionary complexes of Shikoku, Southwest Japan	The First International Symposium of the International Geoscience Programme Project 589	2012/10/28	Xi'an	中国
30	Kondo, Y., Ito, H. and Yamaoka, Y.	Evolution of Glycymeris vesita from G. fulgurata (Bivalvia): An example of speciation in temperate sea during times of climatic cooling in the Northwestern Pacific.	International Symposium on Paleoceanography in the Southern Ocean and NW Pacific: Perspective from Earth Drilling Sciences	2012/11/19	高知	日本
31	Yamaoka, Y., Ohtsuka, Y., and Kondo, Y.	Shell morphology, growth and habitat of Fulvia sp. (Bivalvia) from the Pliocene Ananai Formation, Kochi, Southwest Japan: Comparison with extant F. mutica	International Symposium on Paleoceanography in the Southern Ocean and NW Pacific: Perspective from Earth Drilling Sciences	2012/11/19	高知	日本
32	Iwatani, H., Irizuki, T., Iwai, M., Kondo, Y., and Ikehara, M.	The Plio-Pleistocene boundary event recorded on the Ananai Formation, Kochi, southwest Japan.	International Symposium on Paleoceanography in the Southern Ocean and NW Pacific: Perspective from Earth Drilling Sciences	2012/11/19	高知	日本
33	Iwai, M., Kondo, Y., Kodama, K., Ikehara, M., Kameo, K., Kita, S., and Hattori, N.	Pliocene Ananai Drilling Project.	International Symposium on Paleoceanography in the Southern Ocean and NW Pacific: Perspective from Earth Drilling Sciences	2012/11/19	高知	日本
34	Nogi, Y., Sato, H., Ishizuka, H., Sato, T. and Hanyu, T.	Tectonics of the Conrad Rise in the Southern Indian Ocean	International Symposium on Paleoceanography in the Southern Ocean and NW Pacific: Perspective from Earth Drilling Sciences	2012/11/20	高知	日本
35	Iwai, M., Kobayashi, M., Stickley, C., Olney, M., Riesselman, C., Tauxe, L., Sugisaki, S., and Escutia, E.	Early Pliocene diatom biochronology in the Southern Ocean: Evidence from Sites U1359 and U1361 off Wilkes Land margin, Antarctica.	AGU Fall meeting 2012	2012/12/4	San Francisco	USA
36	Masao Iwai, Munemasa Kobayashi, and IODP Expedition 318 onboard scientists	Late Miocene through Pliocene diatoms from Integrated Ocean Drilling Program Site U1361 off Wilkes Land, East Antarctica	The 3rd Symposium on Polar Science	2012/12/26	立川	日本
37	Toshisuke Kawasaki, Yasuhiro Osanai and Hideo Ishizuka	An experimental study on Fe2O3 solubility in sillimanite to calibrate Fe-in-sillimanite geothermobarometer for ultrahigh-temperature granulites	11th International Symposium on Antarctic Earth Sciences	2011.7.10-16	Edinburgh	Scotland
38	Yoshifumi Nogi, Hiroshi Sato, Taichi Sato, Tomoko Hanyu, Seiya Kobayashi and Hideo Ishizuka	Seafloor spreading history in the South of Conrad Rise, the Southern Indian Ocean	11th International Symposium on Antarctic Earth Sciences	2011.7.10-16	Edinburgh	Scotland
39	Yaushiro Iba, Shin-ichi Sano, Yasuo Kondo, Jörg Mutterlose	EARLIEST JURASSIC BELEMNITES FROM JAPAN: A REASSESSMENT OF COLEOID RADIATION	4th International Symposium *Coleoid Symposium Through Time	2011.9.	Stuttgart	Germany
40	Hiroshi Sato, Ryoko Senda, Kentaro Nakamura, Hidenori Kumagai, Shiki Machida, Tomoaki Morishita, Akhiro Tamura, Susumu Umino, Kyoko Kanayama, Hideo Ishizuka	Igneous, ultramafic, and metamorphic rocks on and around the Southwest Indian Ridge	Circum-Antarctic Ridges: InterRidge International Workshop	2011.9.28-30	Toulouse	France

地球科学コア

	発表者	題目等	学会名	発表年月日	開催地	開催国
1	Murayama, M., Izumitani, N., Sagawa, T., Ikehara, M., Asahi, H., Nakamura, Y., Shirai, M., Ashi, J., Tokuyama, H. and Chyonobu, S., KH06-4-Leg.6 Research Group	Oxic and anoxic environments in the brine' Medee Lake' the eastern Mediterranean Sea and its paleoceanographic significance	10th International Conference on Paleoceanography	2010.8.29-9.3	University of California, San Diego	USA
2	Ikehara, M.	Millennial-scale variability of the Kuroshio based on oxygen and carbon isotopes of planktonic foraminifera	The 1st Korea-Japan IsoPrime User's Meeting	2010/5/13	ソウル	韓国
3	Abrajteich, A., R.S. Hori, K. Kodama	Magnetization Carriers in Pelagic Biosilicious Sediments: A Rock Magnetic Study of a Triassic-Jurassic Radiolarian Chert Sequence, The Mino Terrane, Central Japan	2010 Western Pacific Geophysics Meeting	2010/6/23	Taipei	台湾
4	Kodama, K., T. Shimono, T. Sasaki, M. Torii, Y. Yamamoto	High-resolution records of late Pliocene polarity reversals and transitions from forearc basin deposits drilled on-shore in eastern Kochi, Japan	2011 Western Pacific Geophysics Meeting	2010/6/23	Taipei	台湾
5	Torii, M., S. Kobayashi, K. Kodama, C.-S. Hong	Rock magnetic and X-ray diffractometric studies on natural greigite at high-temperatures	2012 Western Pacific Geophysics Meeting	2010/6/23	Taipei	台湾
6	Kodama, K.	Frequency dependence of AC magnetic susceptibility over a wide range of frequencies: A new rock magnetic proxy for environmental studies	The 8th International Symposium on Environmental processes of East Eurasia: Asian Monsoon changes and interplay of high and low latitude climates	2010/11/8	Kunming	中国
7	Palmer, E. C.; Richter, C.; Acton, G.; Channell, J. E.; Evans, H. F.; Ohreiser, C.; Yamamoto, Y.; Yamazaki, T.	Paleomagnetic and environmental magnetic properties of sediments from IODP Site U1333 (Equatorial Pacific)	American Geophysical Union Fall Meeting	2010/12/13	サンフランシスコ	USA
8	Weiren Lin, Timothy Byrne, Yuhji Yamamoto, Yuzuru Yamamoto	Preliminary results of three-dimensional stress orientation in the accretionary prism in Nankai Subduction Zone, Japan by anelastic strain recovery measurements of core samples retrieved from IODP NanTroSEIZE Site C0009	American Geophysical Union Fall Meeting	2010/12/13	サンフランシスコ	USA
9	Zhao X., Oda H., Wu H., Yamamoto Y., Yamamoto Y., Underwood M., Saito S., Kubo Y. and IODP Expedition 322 Shipboard Scientific Party	New Magnetostratigraphic Results From Sedimentary Rocks of IODP's Nankai Trough Seismogenic Zone Experiment (NanTroSEIZE) Expedition 322	American Geophysical Union Fall Meeting	2010/12/13	サンフランシスコ	USA
10	Oda, H.; Zhao, X.; Yamamoto, T.; Yamamoto, Y.; Lin, W.; Ishizuka, O.; Underwood, M.; Saito, S.; Kubo, Y.; the IODP Expedition 322 Shipboard Scientific Party	Paleomagnetism and rockmagnetism of basement basaltic rocks from Kashinosaki Knoll, Shikoku Basin: IODP NanTroSEIZE drilling Site C0012	American Geophysical Union Fall Meeting	2010/12/13	サンフランシスコ	USA
11	Yuzuru Yamamoto, Weiren Lin, Hirokuni Oda, Timothy Byrne, Yuhji Yamamoto, Mike B. Underwood, Saneatsu Saito, Yusuke Kubo, the IODP Expedition 322 Shipboard Scientific Party	Three-dimensional stress orientation in the basement basalt at the subduction input site, Nankai Subduction Zone, using anelastic strain recovery (ASR) data, IODP NanTroSEIZE Site C0012	American Geophysical Union Fall Meeting	2010/12/14	サンフランシスコ	USA
12	Abrajteich, A., Hori, R.S., and Kodama, K.	Rock magnetic perspective on the end-Triassic mass extinction: A study of the Inuyama chert sequence, Japan	2010 American Geophysical Union Fall Meeting	2010/12/14	San Francisco	USA
13	Kodama, K.	A new system for measuring alternating current magnetic susceptibility of natural materials over a wide range of frequencies: A new rock magnetic property for environmental magnetism	2011 American Geophysical Union Fall Meeting	2010/12/14	San Francisco	USA
14	Oliva-Urcia, B., A.M. Casas, R. Soto, J.J. Villalain, and K. Kodama	A transensional basin model for the Organyà basin (central southern Pyrenees) based on AMS data	2012 American Geophysical Union Fall Meeting	2010/12/14	San Francisco	USA

15	Maruchi, T.; Shibuya, H.; Mochizuki, N.; Yamamoto, Y.	Comparative paleointensity study of volcanic glass and whole rock samples of the Aso pyroclastic flows	American Geophysical Union Fall Meeting	2010/12/16	サンフランシスコ	USA
16	Asahi, H., Ikehara, M., Sakamoto, T., Takahashi, K., Ravelo, A., Alvarez Zarkian, C. A., IODP Exp. 323 Shipboard Scientists	Pleistocene foraminiferal oxygen and carbon isotope records at the Gateway to the Arctic in the Bering Sea (IODP Exp. 323 Site U1343)	American Geophysical Union Fall Meeting	2010/12/16	サンフランシスコ	USA
17	Sakamoto, R., Kiyokawa, S., Ito, T., Ikehara, M., Naraoka, H., Yamaguchi, K.E., Suganuma, Y.	Reconstruction of 3.2 Ga ocean floor environment from cores of DXCL Drilling Project, Pilbara, Western Australia.	American Geophysical Union Fall Meeting	2010/12/16	サンフランシスコ	USA
18	Wehrmann, L.M., Risgaard-Petersen, N., Schrum, H.N., Walsh, E.A., Ferdelman, T.G., D'Hondt, S.L., Huh, Y., Ikehara, M., Ravelo, A.C., Takahashi, K., Alvarez Zarkian, C.A., IODP Exp. 323 Scientific Party	Coupled organic and inorganic carbon diagenesis in the deeply buried sediment of the northeastern Bering Sea Slope (IODP Exp. 323)	American Geophysical Union Fall Meeting	2010/12/16	サンフランシスコ	USA
19	Kiyokawa, S., Ito, T., Ikehara, M., Yamaguchi, K.E., Naraoka, H., Sakamoto, R., Hosoi, K., Suganuma, Y.	Sedimentary environment of 3.2 Ga Dixon Island and Cleaverville Formations: DXCL-drilling, West Pilbara, Australia	American Geophysical Union Fall Meeting	2010/12/16	サンフランシスコ	USA
20	Nagata, T., Kiyokawa, S., Ikehara, M., Oguri, K., Coto, S., Ito, T., Yamaguchi, K.E., Ueshiba, T.	Ferric iron precipitation in the Nagahama Bay, Satsuma Iwo-Jima Island, Kagoshima	American Geophysical Union Fall Meeting	2010/12/16	サンフランシスコ	USA
21	Yamaguchi, K.E., Kiyokawa, S., Naraoka, H., Ikehara, M., Ito, T., Suganuma, Y., Sakamoto, R., Hosoi, K.	Molybdenum Enrichment in the 3.2 Ga old Black Shales Recovered by Dixon Island-Cleaverville Drilling Project (DXCL-DP) in Northwestern Pilbara, Western Australia	American Geophysical Union Fall Meeting	2010/12/16	サンフランシスコ	USA
22	Sakamoto, T., Sakai, S., Iijima, K., Sugisaki, S., Oguri, K., Takahashi, K., Asahi, H., Ikehara, M., Onodera, J., Ijiri, A., Okazaki, Y., Horikawa, K., Mix, A.C., Ravelo, A.C., Alvarez Zarkian, C.A., Scientific party of IODP Expedition 323	The role of the Bering Sea in the global climate: Preliminary results of the IODP Expedition 323, Bering Sea paleoceanography	American Geophysical Union Fall Meeting	2010/12/16	サンフランシスコ	USA
23	Takahashi, K., Ravelo, A.C., Alvarez Zarkian, C.A., Nagashima, T., Kanematsu, Y., Hioki, Y., Ikehara, M., KIM, S., Khim, B., Aiello, I.W., Onodera, J., Radi, T., Sakamoto, T., Stroynowski, Z.N., Asahi, H., Chen, M., Colmenero-Hidalgo, E., Husum, K., Ijiri, A., Kender, S., Lund, S., Okada, M., Okazaki, Y., Horikawa, K., Seki, O., IODP Expedition 323 Shipboard Scientists	Pliocene-Pleistocene paleo-productivity changes in the Bering Sea: results from IODP Expedition 323	American Geophysical Union Fall Meeting	2010/12/16	サンフランシスコ	USA
24	Pierre, C., Blanc Valleron, M., Maerz, C., Ravelo, A., Takahashi, K., Alvarez Zarkian, C. A. and IODP Expedition 323 Shipboard Scientists (M. Ikehara)	Carbonate diagenesis in the methane-rich sediments of the Beringian margin, IODP 323 Expedition	American Geophysical Union Fall Meeting	2010/12/16	サンフランシスコ	USA
25	Ravelo, A. C., Takahashi, K., Aiello, I. W., Alvarez Zarkian, C. A., Andreassen, D., Aung, T. M., Hioki, Y., Kanematsu, Y., Kender, S., Lariviere, J., Nagashima, T., Stroynowski, Z. N. and IODP Expedition 323 Shipboard Scientists (M. Ikehara)	Bering Sea conditions in the early Pliocene warm period	American Geophysical Union Fall Meeting	2010/12/16	サンフランシスコ	USA
26	Schlung, S. A., Ravelo, A. C., Aiello, I. W. and IODP Expedition 323 Shipboard Scientists (M. Ikehara)	Past Bering Sea Circulation and Implications for Millennial-Scale Climate Change in the North Pacific	American Geophysical Union Fall Meeting	2010/12/16	サンフランシスコ	USA
27	Stroynowski, Z. N., Onodera, J. and IODP Expedition 323 Shipboard Scientists (M. Ikehara)	Results from IODP Exp. 323 to the Bering Sea: sea ice history and seasonal productivity for the last 5 Ma	American Geophysical Union Fall Meeting	2010/12/16	サンフランシスコ	USA
28	Acton, G., Richter, C., Palmer, E., Channell, J.E.T., Evans, H., Ohnseiser, C., Yamamoto, Y., and Yamazaki, T.	Paleomagnetic and Environmental Magnetic Records from Middle Eocene Through Early Oligocene Sediments Cored at IODP Site U1333	IODP Expeditions 320/321 2nd post cruise meeting	2011/4/11	パリ	France
29	Hu, Y., Channell, J.E.T., Acton, G., Richter, C., Evans, H., Ohnseiser, C., Yamamoto, Y. and Yamazaki, T.	Oligocene-Miocene magnetic stratigraphy at Sites U1334 and U1335	IODP Expeditions 320/321 2nd post cruise meeting	2011/4/11	パリ	France
30	Ohnseiser, C., Acton, G., Channell, J.E.T., Evans, H., Richter, C., Wilson, G.S., Yamamoto, Y., Yamazaki, T.	Evidence from IODP site U1336 for Eccentricity paced fluctuations of the carbonate compensation depth (CCD) during the middle Miocene	IODP Expeditions 320/321 2nd post cruise meeting	2011/4/11	パリ	France
31	Palike, H., Lyle, M.W., Nishi, H., Raitt, I., Rogwell, A., Gamage, K., Klaus, A., Acton, G., Anderson, L., Backman, J., Baldauf, J., Beltran, C., Bohaty, S.M., Bowen, P., Busch, W., Channell, J.E.T., Chun, C.O.J., Delaney, M., Dewangan, P., Dunkley Jones, T., Edgar, K., Evans, H., Fitch, P., Foster, G., Gussone, N., Hasegawa, H., Hathorn, E., Hayashi, H., Henle, J.O., Holbourn, A., Hovan, S., Hyeong, K., Iijima, K., Ito, T., Kamikuri, S., Komoto, K., Kuroda, J., Leon-Rodriguez, L., Malinverno, A., Moore, T.C., Murphy, Jr. B.H., Murphy, D., Nakamura, H., Ogane, K., Ohnseiser, C., Richter, C., Robinson, R., Romero, O., Sawada, K., Scher, H., Schneider, L., Slujs, A., Takata, H., Tian, J., Tsujimoto, A., Wade, B.S., Westerhold, T., Wilkens, R., Williams, T., Wilson, P.A., Yamamoto, Y., Yamamoto, S., Yamazaki, T., and Zeebe, P.E.	A new Cenozoic record of Equatorial Pacific carbonate accumulation rates and compensation depth	IODP Expeditions 320/321 2nd post cruise meeting	2011/4/11	パリ	France
32	Palmer, E., Richter, C., Acton, G., Channell, J.E.T., Evans, H., Ohnseiser, C., Yamamoto, Y., and Yamazaki, T.	Magnetic properties of the upper 96 mcd of Site U1333	IODP Expeditions 320/321 2nd post cruise meeting	2011/4/11	パリ	France
33	Yamamoto, Y., Yamazaki, T., Acton, G., Channell, J.E.T., Evans, H., Ohnseiser, C., and Richter, C.	Paleomagnetic study of the Site U1332 sediments – relative paleointensity of the geomagnetic field during Eocene and Oligocene	IODP Expeditions 320/321 2nd post cruise meeting	2011/4/11	パリ	France
34	Kodama, K.	Frequency spectrum of AC magnetic susceptibility: A new rock magnetic property measured by a new device		2011/7/3	Melbourn	Australia
35	Abrajvitch, K. and K. Kodama	Diagenetic Sensitivity of Rock Magnetic Environmental Proxies		2011/7/4	Melbourn	Australia
36	Yamamoto, Y. and Hill, M.J.	Preliminary application of the microwave LTD-DHT Shaw method to old Icelandic samples	2011 International Union of Geodesy and Geophysics (IUGG) General Assembly	2011/7/4	メルボルン	Australia
37	Yamakita, S., A. Takemura, R. S. Hori, Y. Aita, S. Takahashi, S. Kojima, N. Kadota, K. Kodama, M. Ikehara, Y. Kamata, N. Suzuki, K. B. Spöri and H. J. Campbell	Lithostratigraphy and conodont biostratigraphy of Upper Permian to Lower Triassic ocean floor sequences in Japan and New Zealand, originally deposited in low and southern middle latitudes in Panthassa		2011/7/5	Perth	Australia
38	Yamamoto, Y., Acton, G., Channell, J.E.T., Palmer, E.C., Richter, C., Yamazaki, T.	Paleomagnetic and rock magnetic study of the IODP Site U1332 sediments - relative paleointensity during Eocene and Oligocene	American Geophysical Union Fall Meeting 2011	2011/12/5	サンフランシスコ	USA
39	Sato, M., Yamamoto, Y., Nishioka, T., Kodama, K., Mochizuki, N., Tsunakawa, H.	Pressure effect on the low-temperature remanences of multidomain magnetite: Change in the Verwey transition temperature	American Geophysical Union Fall Meeting 2011	2011/12/6	サンフランシスコ	USA
40	Bohnel, H., Herrero-Bervera, E., Hill, M.J., Yamamoto, Y.	Paleointensities From a Baked Contact: a Multi-Method Experiment	American Geophysical Union Fall Meeting 2011	2011/12/6	サンフランシスコ	USA
41	Paterson, G.A., Biggin, A.J., Yamamoto, Y.	The role of experimental noise in paleointensity data selection	American Geophysical Union Fall Meeting 2011	2011/12/6	サンフランシスコ	USA
42	Kodama, K.	Frequency spectrum of alternating current magnetic susceptibility: A new rock magnetic property		2011/12/7	San Francisco	USA
43	Abrajvitch, K. and K. Kodama	Diagenetic Sensitivity of Rock Magnetic Environmental Proxies		2011/12/7	San Francisco	USA
44	Elbra, T. and K. Kodama	Temperature and pressure dependence of magnetic properties of iron-sulfides	2011 Annual Meeting of the Korean Society of Oceanography	2011/12/7	San Francisco	USA
45	Yamazaki, T., Acton, G., Channell, J.E.T., Palmer, E.C., Richter, C., and Yamamoto, Y.	Long-term Changes of Relative Paleointensity From Sediments: Geomagnetic Field Behavior or Rock Magnetic Artifact?	American Geophysical Union Fall Meeting 2011	2011/12/8	サンフランシスコ	USA
46	Yamamoto, Y., Mochizuki N., and Tsunakawa H.	Kakioka observatory data contribution to paleomagnetism	日本地球惑星科学連合2012年大会	2012/5/24	千葉県	日本
47	M. Ikehara, Yoshifumi Nogi, Yusuke Suganuma, Boo-Keun Khim, Tim Naish, Richard Levy, Xavier Crosta, Laura De Santis, Hideki Miura, Hisashi Owane, Kota Katsuki, Yusuke Yokoyama, Takuya Itaki, Yasuyuki Nakamura	Antarctic Cryosphere Evolution Project (AnCEP), Transect drilling in the Indian sector of the Southern Ocean <804-Pre>	ANTARCTIC AND SOUTHERN OCEAN FUTURE DRILLING WORKSHOP	2012/7/13	ポートランド	USA
48	Weiren LIN, Yuzuru YAMAMOTO, Timothy B. BYRNE, Yuhji YAMAMOTO and Hirokuni ODA	Applications of anelastic strain recovery measurement for determining in-situ stress state in IODP NanTroSEIZE stage II expeditions	34th International Geological Congress	2012/8/6	ブリスベン	Australia
49	Kodama, K.	Applications of Frequency Spectrum of Alternating Current Magnetic Susceptibility to the Characterization of Magnetic Nanoparticles in Natural Materials	AOGS-AGU (WPGM) Joint Assembly	2012/8/13	Singapore	Singapore

50	Fitriani, D., L.O. Safuddin, U. Fauzi, K. Kodama, E. Kardena, and S. Bijaksana	Comparing Different Methods for Measuring Magnetic Susceptibility	AOGS-AGU (WPGM) Joint Assembly	2012/8/15	Singapore	Singapore
51	Yuhji Yamamoto, Tadahiro Hatakeyama	Geomagnetic field intensity inferred from 3-6 Ma lava sequences in Sudurdalur area, Iceland	American Geophysical Union 2012 Fall Meeting	2012/12/3	サンフランシスコ	USA
52	Hirokuni Oda, Yuhji Yamamoto, Yuzuru Yamamoto, Weiren Lin, Osamu Ishizuka, Xizi Zhao, Huaijun Wu, Masayuki Tori	Paleomagnetism of basaltic basement rocks from IODP Hole C0012A, Exp. 322: Constraints on age, northward migration and rotation of Shikoku Basin	American Geophysical Union 2012 Fall Meeting	2012/12/4	サンフランシスコ	USA
53	Yuki Morono, Takeshi Terada, Yuhji Yamamoto, Takehiro Hirose, Nan Xiao, Masaya Sugeno, and Fumio Inagaki	A new method of geobiological sample storage by snap freezing under alternating magnetic field	American Geophysical Union 2012 Fall Meeting	2012/12/6	サンフランシスコ	USA
54	Sagawa, T., Tsuruoka, T., Iijima, K., Sakamoto, T., Murayama, M., Ikehara, M., Okamura, K., Kuwae, M., Takeoka, H.	The Mid-Holocene surface ocean environmental change related with the Tsugaru Warm Current in the northwestern North Pacific	10th International Conference on Paleoclimatology	2010.8.29-9.3	University of California, San Diego	USA
55	Sagawa, T., Uchida, M., Ikehara, K., Tada, R., Murayama, M., Kuwae, M.	Millennial-scale intermediate water circulation change in the Japan Sea during the last glacial and deglacial periods	10th International Conference on Paleoclimatology	2010.8.29-9.3	University of California, San Diego	USA
56	Yamaguchi, K.E., S. Kiyokawa, T. Ito, M. Ikehara	Clues of early life on Earth: A progress report of the Dixon Island-Cleaverville (DXCL) Drilling Project conducted in the Pilbara craton, Western Australia	Astrobiology Science Conference 2010	2010/4/26-29	Texas	USA
57	Hori, R. S., K. Akikuni, K. Nanbayashi, J. Kuroda, M. Ikehara, D. Gröcke	Multidisciplinary study on the Triassic-Jurassic boundary sequences from SW Japan	The 8th International Congress on the Jurassic System	2010/8/9-13	Sichuanm	中国
58	Hori, R. S., K. Nanbayashi, M. Ikehara	Sinemurian oceanic event recorded in the deep-sea sediments from the western Panthalassa	The 8th International Congress on the Jurassic System	2010/8/9-13	Sichuanm	中国
59	Domitsu H., Uchida, J., Ogane, K., Sato, T., Ikehara, M., Nishi, H., Hasegawa, S. and Oda, M.	Stratigraphic relationships between the last occurrence of Neogloboquadrina inglei and marine isotope stages at Site C9001 Hole C in the northwest Pacific Ocean	FORAMS 2010-International Symposium on Foraminifera	2010/9/5-10	Bonn	ドイツ
60	SAGAWA, T., TSURUOKA, K., KUWAE, M., TAKEOKA, H., MURAYAMA, M., OKAMURA, M.	Holocene millennial-scale variability in the East Asian winter monsoon deduced from the subarctic western North Pacific SST	2012 Kochi International Symposium on Paleoclimatology and Paleoenvironment in East Asia	2011/03/2-3	高知	日本
61	Murayama, M., Toyomura, K., Saka, K., Horikawa, K., Narita, H., Kato, Y.	Sedimentation rate and deposition processes of organic materials from surface cores off Shikoku, north western Pacific	12th Accelerator Mass Spectrometry	2011/03/20-25	Wellington	N.Z
62	Ikehara, M., Katsuki, K., Yokoyama, Y., Yamane, M., Khim, B.-K.	Holocene polar front migrations over the Conrad Rise in the southern Indian Ocean	7th International Conference on Asian Marine Geology	2011/10/11-14	ゴア	India
63	Oiwane, H., Nakamura, Y., Ikehara, M., Suganuma, Y., Sato, T., Nogi, Y., Miura, H.	Quaternary sediment drift development on the Conrad Rise in the Southern Ocean	7th International Conference on Asian Marine Geology	2011/10/11-14	ゴア	India
64	M. Murayama, K. Toyomura, K. Saka, K. Horikawa, H. Narita, Y. Kato	Deposition and transportation processes of organic materials along shelf to slope off Shikoku, southwestern Japan, inferred from stable and radioactive carbon isotope	7th International Conference on Asian Marine Geology	2011/10/11-14	GOA	India
65	Ikehara, M., Nogi, Y., Suganuma, Y., Khim, B.-K., Naishi, N., Levy, R., Crosta, X., De Santis, L., Miura, H., Oiwane, H., Katsuki, K., Yokoyama, Y., Itaki, T., Nakamura, Y.	High-resolution climate variability and ACC evolution history from the Conrad Rise sediment drift the Southern Indian Ocean	Indian Ocean IODP Workshop	2011/10/16-18	ゴア	India
66	Ikehara, M., Katsuki, K., Yokoyama, Y., Yamane, M., Khim, B.-K.	Holocene polar front migrations over the Conrad Rise in the Indian sector of the Southern Ocean	American Geophysical Union Fall Meeting 2011	2011/12/5-9	サンフランシスコ	USA
67	Seki, O., Ikehara, M., Yamamoto, M., Kawamura, K., Takahashi, K.	Biomarker records in Bering Sea sediment core (IODP site 1341) over the past 4.3 Myrs	American Geophysical Union Fall Meeting 2011	2011/12/5-9	サンフランシスコ	USA
68	Kiyokawa, S., Ito, T., Ikehara, M., Yamaguchi, K.E., Horie, K., Sakamoto, R., Takehara, M., Teraji, S.	Mesoarchean oceanic sedimentary sequences: Dixon Island-Cleaverville formations of Pilbara vs Komati section of Fig Tree Group in Barberton	American Geophysical Union Fall Meeting 2011	2011/12/5-9	サンフランシスコ	USA
69	Sakamoto, R., Kiyokawa, S., Naraoka, H., Ikehara, M., Ito, T., Suganuma, Y., Yamaguchi, K. E.	Euxinic deep ocean inferred from 3.2ga black shale sequence in DXCL-DP, Pilbara, Western Australia	American Geophysical Union Fall Meeting 2011	2011/12/5-9	サンフランシスコ	USA
70	Asahi, H., Kender, S., Ikehara, M., Sakamoto, T., Ravelo, C., Carlos A. Alvarez Zarikian, Takahashi, K.	Foraminiferal oxygen isotope records at the Bering slope (IODP exp. 323 site U1343) provide an orbital scale age model and indicate pronounced changes during the Mid-Pleistocene Transition	American Geophysical Union Fall Meeting 2011	2011/12/5-9	サンフランシスコ	USA
71	Ueshiba, T., Kiyokawa, S., Goto, S., Oguri, K., Ito, T., Ikehara, M., Yamaguchi, K. E., Nagata, T., Ninomiya, T., Ikegami, F.	Eleven-years-long record of ferric hydroxide sedimentation in Satsuma Iwo-Jima Island, Kagoshima, Japan	American Geophysical Union Fall Meeting 2011	2011/12/5-9	サンフランシスコ	USA
72	Nakamura, A., Yokoyama, Y., Maemoku, H., Yagi, H., Okamura, M., Matsuoka, H., Miyake, N., Adhikari, D.P., Dangol, V., Miyairi, Y., Obrochts, S., Matsuzaki, H., Ikehara, M.	Mid-Late Holocene Asian monsoon variations recorded in the Lake Rara sediment, western Nepal	American Geophysical Union Fall Meeting 2011	2011/12/5-9	サンフランシスコ	USA
73	Seki, O., Ikehara, M., Yamamoto, M., Kawamura, K., Takahashi, K.	Biomarker records in Bering Sea sediment core (IODP site 1341) over the past 4.3 Myrs	American Geophysical Union Fall Meeting 2011	2011/12/5-9	サンフランシスコ	USA
74	Kawata, D. and Ikehara, M.	Improvement of culturing experiment of planktic foraminifera using the fluorescent ind-1-cator calcein	日本地球惑星科学連合2011年大会	2011/5/22-27	千葉	日本
75	Sagawa, T., Kuwae, M., Uchida, M., Ikehara, K., Murayama, M., Okamura, K., and Tada, R.	Millennial-scale surface water property change in the Japan Sea during the Marine Isotope Stage 3	2nd Annual Symposium of IGCP-581	2011/6/11-14	Sapporo	日本
76	Katsuki, K., Ikehara, M., Yokoyama, Y., Yamane, M., Nogi, Y., Khim, B.-K., Ikehara, M., Katsuki, K., Nakamura, Y., Nogi, Y., Oiwane, H., Yokoyama, Y., Yamane, M., Khim, B.-K.	Holocene centuries scale climate changes in the Indian Sector of the Antarctic Ocean	2011 Annual Meeting of the Korean Society of Oceanography	2011/6/2-3	釜山	韓国
77	Nogi, Y., Oiwane, H., Yokoyama, Y., Yamane, M., Khim, B.-K.	Centennial-scale polar front migrations during the Holocene using a marine core from the Conrad Rise sediment drift	11th International Symposium on Antarctic Earth Sciences	2011/7/10-15	エジンバラ	UK
78	Yamane, M., Okazaki, Y., Iijiri, A., Ikehara, M., Yokoyama, Y.	A Holocene diatom oxygen isotopes record from the Indian Sector of the Southern Ocean	11th International Symposium on Antarctic Earth Sciences	2011/7/10-15	エジンバラ	UK
79	Kim, Y.H., Khim, B.K., Suganuma, Y., Katsuki, K. and Ikehara, M.	Orbital Variation of Surface-Water Condition off the Lützow-Holm Bay in the Indian Sector of the Southern Ocean during the last 700 ka	11th International Symposium on Antarctic Earth Sciences	2011/7/10-15	エジンバラ	UK
80	Ikehara, M., Kita, S., Kondo, Y., Iwai, M., Kameo, K., Kodama, K.	Reorganization of the Kuroshio and Subtropical Gyre in the Northwest Pacific during the Northern Hemisphere Glaciation: evidences from geochemical records of the Ananai Formation drilling core	XVIII INQUA-Congress	2011/7/21-27	ベルン	Switzerland
81	Yamane, M., Okazaki, Y., Iijiri, A., Ikehara, M., Yokoyama, Y.	A Holocene diatom oxygen isotopes record from the Indian Sector of the Southern Ocean	XVIII INQUA-Congress	2011/7/21-27	ベルン	Switzerland
82	Sagawa, T., Tsuruoka, K., Iijima, K., Sakamoto, T., Murayama, M., Ikehara, M., Okamura, K., Kuwae, M., and Takeoka, H.	Centennial- to Millennial-scale variability in sea surface temperature at the subarctic western North Pacific during the Holocene	XVIII. INQUA Congress	2011/7/21-27	Bern	Switzerland
83	Yamaguchi, K. E., Kiyokawa, S., Ikehara, M., Suganuma, Y. and Ito, T.	49) Enrichment of Mo in the 3.2 Ga old Black Shales Recovered by DXCL-DP (Dixon Island-Cleaverville Drilling Project) in Pilbara, Western Australia	Origins 2011 International Conference	2011/7/3-8	Montpellier	フランス
84	M. IKEHARA, Y. NOGI, Y. SUGANUMA, R. DUNBAR, B.K. KHIM, T. NAISH, R. LEVY, X. CROSTA, L. DE SANTIS, H. MIURA, H. OIWANE, K. KATSUKI, T. ITAKI, Y. NAKAMURA, S. KAWAGATA, M. IWAI, AND H. SATO	New IODP proposal for transect drilling in the Indian sector of the Southern Ocean: Conrad Rise and Del Caño Rise	International Symposium on Paleoclimatology in the Southern Ocean and NW Pacific: Perspective from Earth Drilling Sciences	2012/11/19-21	高知	日本
85	Iwai, M., Kondo, Y., Ikehara, M., Kameo, K., Kita, S., Kodama, K., and Hattori, N.	Pliocene Tonohama Drilling Project	International Symposium on Paleoclimatology in the Southern Ocean and NW Pacific: Perspective from Earth Drilling Sciences	2012/11/19-21	高知	日本
86	Iwatani, H., Irizuki, T., Iwai, M., Kondo, Y., and Ikehara, M.	The Plio-Pleistocene boundary cooling event recorded on the Ananai Formation, Kochi, southwest Japan	International Symposium on Paleoclimatology in the Southern Ocean and NW Pacific: Perspective from Earth Drilling Sciences	2012/11/19-21	高知	日本
87	B.K. Khim, J. Kim, M. Ikehara and R. Dunbar	Holocene paleoclimate change in the Southern Ocean: high-resolution data from IODP Exp 318 and KH10-07	International Symposium on Paleoclimatology in the Southern Ocean and NW Pacific: Perspective from Earth Drilling Sciences	2012/11/19-21	高知	日本
88	H. Asahi, S. Kender, M. Ikehara, T. Sakamoto, K. Takahashi, A.C. Ravelo, C. Alvarez-Zarikian and B.K. Khim	Sea ice evolution and induced climate shifts in the Bering Sea over the past 2.4 Ma	International Symposium on Paleoclimatology in the Southern Ocean and NW Pacific: Perspective from Earth Drilling Sciences	2012/11/19-21	高知	日本
89	M. Ikehara, Yoshifumi Nogi, Yusuke Suganuma, Robert Dunbar, Boo-Keun Khim, Tim Naish, Richard Levy, Xavier Crosta, Laura De Santis, Gerard Kuhn, Thamban Meloth, Samuel Jaccard, Hideki Miura, Hisashi Oiwane, Kota Katsuki, Takuya Itaki, Yasuyuki Nakamura, Shungo Kawagata, Masao Iwai, and Hiroshi Sato	Antarctic Cryosphere Evolution Project (AnCEP): New IODP proposal for transect drilling in the Southern Ocean., National Institute of Polar Science	Special session at the 3rd symposium on Polar Science	2012/11/26-27	東京	日本
90	Khim, B.K., M. Ikehara, Y. Nogi, KH10-07 Shipboard Scientists	High-resolution CaCO3 variation of core COR-1bPC in the Conrad Rise in the Indian Sector of the East Antarctic	Special session at the 3rd symposium on Polar Science	2012/11/26-27	東京	日本
91	Katsuki, K., Ikehara, M., Yokoyama, Y., Yamane, M.	Ocean front migration over the Conrad Rise in the Indian Sector of the Southern ocean since the last glacial maximum	Special session at the 3rd symposium on Polar Science	2012/11/26-27	東京	日本
92	Oiwane, H., Ikehara, M., Yusuke Suganuma, Hideki Miura, Yasuyuki Nakamura, Taichi Sato, Yoshifumi Nogi	Antarctic Circumpolar Current Fluctuation in the Late Neogene: constraint from sediment wave on the Conrad Rise, Indian Sector of the Southern Ocean	Special session at the 3rd symposium on Polar Science	2012/11/26-27	東京	日本
93	Yamazaki, T., Ikehara, M.	Magnetic susceptibility variations in southern Ocean sediments induced by iron fertilization	Special session at the 3rd symposium on Polar Science	2012/11/26-27	東京	日本
94	Yamazaki, T., Ikehara, M.	Iron fertilization in the Southern Ocean deduced from environmental magnetism of sediment cores	American Geophysical Union Fall Meeting 2012	2012/12/3-7	サンフランシスコ	USA

95	Takahashi, K., Onodera, J., Asahi, H., Okazaki, Y., Kanematsu, Y., Iwasaki, S., Ikenoue, T., Ikehara, M., Seki, O., Sakamoto, T., Horikawa, K., Khim, B. K., Kim, S., Ravelo, C.	Paleoceanography of the Bering Sea during the past five million years: results from IODP Expedition 323	American Geophysical Union Fall Meeting 2012	2012/12/3-7	サンフランシスコ	USA
96	Oiwane, H., Minoru Ikehara, Yusuke Saganuma, Yasuyuki Nakamura, Yoshifumi Nogi, Hideki Miura, Taichi Sato	Migration of the Antarctic Circumpolar Current in the Late Neogene: reconstruction from sediment wave on the Conrad Rise, Indian Sector of the Southern Ocean	American Geophysical Union Fall Meeting 2012	2012/12/3-7	サンフランシスコ	USA
97	Kosei E. Yamaguchi, Akane Abe, Yuri Kobayashi, Daisuke Kobayashi, Tomohiro Nakamura, Minoru Ikehara, Satoru Haraguchi, Ryo Sakamoto, Hiroshi Naraoka, Shoichi Kiyokawa, and Takashi Ito	Biogeochemistry of C, N, S, Fe, and Mo and origin of organic matter in the 3.2 and 2.7 Ga sulfidic black shales from Pilbara, Western Australia: A synthesis	American Geophysical Union Fall Meeting 2012	2012/12/3-7	サンフランシスコ	USA
98	Yuri Kobayashi, Kosei E. Yamaguchi, Ryo Sakamoto, Hiroshi Naraoka, Shoichi Kiyokawa, Minoru Ikehara, Takashi Ito	Marine sulfur cycle constrained from isotope analysis of different forms of sulfur in the 3.2 Ga black shale (DXCL-DP) from Pilbara, Australia	American Geophysical Union Fall Meeting 2012	2012/12/3-7	サンフランシスコ	USA
99	Tomotaka R. Yahagi, Kosei E. Yamaguchi, Satoru Haraguchi, Ryota Sano, Shuhei Teraji, Shoichi Kiyokawa, Minoru Ikehara, Takashi Ito	REE geochemistry of 3.2 Ga BIF from the Mapepe Formation, Barberton Greenstone Belt, South Africa	American Geophysical Union Fall Meeting 2012	2012/12/3-7	サンフランシスコ	USA
100	Shuhei Teraji, Shoichi Kiyokawa, Takashi Ito, Kosei E. Yamaguchi, Minoru Ikehara	3.2 Ga ocean sedimentary sequence in the Komati section of the Mapepe Formation in the Barberton Greenstone Belt, South Africa	American Geophysical Union Fall Meeting 2012	2012/12/3-7	サンフランシスコ	USA
101	Shoichi Kiyokawa, Takashi Ito, Minoru Ikehara, Kosei E. Yamaguchi, Tetsuji Onoue, Kenji Horie, Ryo Sakamoto, Shuhei Teraji, Yuhei Aihara	Mesoarchean black shale-iron sedimentary sequences in Cleaverville Formation, Pilbara Australia: drilling preliminary result of DXCL2	American Geophysical Union Fall Meeting 2012	2012/12/3-7	サンフランシスコ	USA
102	Asahi, H., Kender, S., Ikehara, M., Sakamoto, T., Ravelo, A. C., Alvarez-Zarikian, C. and Takahashi, K.	Orbital scale foraminiferal oxygen and carbon isotope records from the IODP Site U1343 indicate pronounced changes during the Mid-Pleistocene	2012 Kochi International Workshop II* Paleocceanography of the northwestern Pacific margin-A new proposal to IODP-	2012/3/20-21	高知	日本
103	Yamaguchi, K.-E., Kobayashi, Y., Kobayashi, D., Nakamura, T., Sakamoto, R., Naraoka, H., Ikehara, M., Ito, T., Kiyokawa, S.	Biogeochemical cycling of C, N, P, S, Fe, and Mo and origin of organic matter in the 3.2 Ga old black shales recovered by DXCL-DP in Pilbara, Western Australia	Astrobiology Science Conference 2012	2012/4/16-20	Atlanta	USA
104	M. Ikehara, Hisashi Oiwane, Yasuyuki Nakamura, Yusuke Saganuma, Yoshifumi Nogi, Hideki Miura	Middle Pleistocene evolution of the Antarctic Circumpolar Current	XXII SCAR Open Science Conference 2012	2012/7/15-19	ポートランド	USA
105	Yamasaki, T., and Ikehara, M.	Origin of Magnetic Mineral Concentration Variation in the Southern Ocean	AGS-AGU (WPGM) Joint Assembly 2012	2012/8/13-17	シンガポール	シンガポール
106	M. Ikehara, Hisashi Oiwane, Yasuyuki Nakamura, Yusuke SUGANUMA, Yoshifumi NOGI, and Hideki MIURA	Middle Pleistocene evolution of the Antarctic Circumpolar Current and Weddell Gyre	34th International Geological Congress	2012/8/5-10	ブリスベン	Australia

災害科学

	発表者	題目等	学会名	発表年月日	開催地	開催国
1	Sassa, K., Takemura, S., Yamasaki, A., Makita, H.	Turbulent Fluctuation in a Multiple-Vortex Generated under the Mesocyclone Simulator	8th international ERCOF-TAC Symposium on Engineering Turbulence Modelling and Measurements	2010/6/9-11	Marseille	France
2	Yeh, E., Lin, W., Hashimoto, Y., Yabe, Y., Song, S., Hung, J.	Stress State around the Drilling Site of Taiwan Chelungpu-fault Drilling Project: Insights from Core-Logging Integration	AGU Western Pacific Geophysics Meeting	2010/6/22-25	Taipei	台湾
3	Oda, H., Miyagi, I., Yamamoto, Y., Usui, A., Shigematsu, N., Hashimoto, Y.	Rockmagnetism of ferromanganese crust	AGU Western Pacific Geophysics Meeting	2010/6/22-25	Taipei	台湾
4	Hashimoto, Y., Kunth, M.W., Tobin, H., Harada, A.	P and S-wave velocity measurements and textures of sediments for hanging wall of the Megasplay fault: NantroseIZE Stage 1	AGU Western Pacific Geophysics Meeting	2010/6/22-25	Taipei	台湾
5	Ito, T., E. Gunawan, F. Kimata, T. Tabei, M. Simons, I. Mellano, Agustan, D. Sugiyanto	Seismic potential on the Sumatran fault using GPS observations	American Geophysical Union 2010 Fall Meeting	2010/12/16	San Francisco	USA
6	Murata, E., Hayashi, T., Terao, T., Yamane, Y., Kiguchi, M., Habib, A., Siemllich, H.J., Singh, S.	A premonsoon onset over the Bengal Plain	Asia Oceania Geoscience Society 7th Annual Meeting	2010/7/9	ハイデラバード	India
7	Murata, E., Terao, T., Yamane, Y., Kiguchi, M., Hayashi, T., Habib, A., Shirai, H., N. Kobayashi, N. Takeuchi, H. Murakami, P. Lognonne, D. Giardini, U.R. Christensen, T. Okamoto, K. Kuge, D. Zhao, A. M. Mouchet, D. Mimoun, S. De Raucourt, T. Nebut, S. Tiller, T. Kawamura, D. Mance, P. Zweifel, R. Roll, Y. Ishihara, E. Araki, K. Ogawa, R. Yamada, K. Shirai, Y. Iijima, M. Hayakawa, S. Tanaka, H. Kakumura, and I. Yamada	Premonsoon atmospheric condition in Bangladesh	International workshop on contemporary changes in environment and development	2010/12/14	マイメンシ	Bangladesh
8	Usui, Y., S. Yamaguchi, H. Murakami, S. Kato, Y. Ogawa, T. Kamataki and Y. Maeda	Lunar BroadBand Seismometer System in the Japanese lunar landing mission SELENE-2: its science goals and instrument details	American Geophysical Union 2010 Fall Meeting	2010/12/17	San Francisco	USA
9	Usui, Y., M. Uyeshima, T. Ogawa, R. Yoshimura, N. Oshiman, S. Yamaguchi, H. Toh, H. Murakami, T. Uto, H. Kanezaki, Y. Mochido, K. Aizawa, T. Tanbo, T. Megami, Y. Ogawa, T. Nishitani, S. Sakanaka, M. Mishina, H. Sato, T. Goto, T. Kasaya, T. Mogi, Y. Yamaya, M. Harada, I. Shiozaki, Y. Honkura, S. Koyama, H. Mochiduki, S. Nakao, Y. Wada and Y. Fujita	Along strike variations in the electrical structure of the Yamasaki Fault System, southwest Japan	20th Electromagnetic Induction Workshop	2010/9/23	Giza	Egypt
10	Uto, T., M. Uyeshima, T. Ogawa, R. Yoshimura, N. Oshiman, S. Yamaguchi, H. Toh, H. Murakami, T. Uto, H. Kanezaki, Y. Mochido, K. Aizawa, T. Tanbo, T. Megami, Y. Ogawa, T. Nishitani, S. Sakanaka, M. Mishina, H. Sato, T. Goto, T. Kasaya, T. Mogi, Y. Yamaya, M. Harada, I. Shiozaki, Y. Honkura, S. Koyama, H. Mochiduki, S. Nakao, Y. Wada and Y. Fujita	Deep resistivity structure beneath the Atotsugawa Fault Area in the Niigata Kobe Tectonic Zone revealed by a joint inversion combining Wideband- and Network-MT surveys	20th Electromagnetic Induction Workshop	2010/9/23	Giza	Egypt
11	Okamura, M. and Matsuoka, H.	Hyper-cycle of the Nankai Earthquake inferred from tsunami deposits accumulated in lakes along the Nankai Trough, past 2000 to 5000 years.	American Geophysical Union 2010 Fall Meeting	2010/12/13	San Francisco	USA
12	Kazuhiro Taniwaki, Koji Sassa, Taichi Hayashi, Yoshihiro Hono, Keiji Adachi	Statistical Characteristics of Gusty Wind Conditionally Sampled with an Array of Supersonic Anemometers	IT12010 Conference on Turbulence, One day workshop on wind energy	2010/9/19-23	Bertinoro	Italy
13	Sassa, K., Takemura, S., Yamasaki, A.	A New Tornado Simulator Reproducing Flow Fields under Supercell	The 25th Conference on Severe Local Storms	2010/10/11-14	Denver	USA
14	Atsuki Kubo	Focal mechanism and stress field studies in southwest Japan	8th Asian Seismological Commission	2010/11/9	Hanoi	Vietnam
15	Okamura, M. and Matsuoka, H.	Subaqueous tsunami sediment found in along the Pacific coast side occurred on the 11th, May 2011 off Tohoku, eastern Japan	American Geophysical Union 2011 Fall Meeting	2011/12/5	San Francisco	USA
16	Ichitani, S. and T. Tabei	Deformation of the Nankai forearc in southwest Japan: Plate coupling and block movement	American Geophysical Union 2011 Fall Meeting	2011/12/5	San Francisco	USA
17	Yoshitaka Hashimoto, Natsuko Yamano, Mika Yamaguchi, Mio Eida	Change in deformation mechanisms from pressure solution to brittle faulting at shallow subduction interfaces: lithification or seismic cycle	Asia Oceania Geoscience Society Meeting	2011/8/8-12	台北	台湾
18	Yoshitaka Hashimoto, Noriaki Doi, Takeshi Tsuji	Differences in Vp and Vs at a seismogenic subduction interface: application to fluid pressure estimation by AVO analysis with Nankai seismic profile	American Geophysical Union 2011 Fall Meeting	2011/12/5-9	San Francisco	USA
19	Mio Eida, Yoshitaka Hashimoto, Kyuichi Kanagawa	Paleostresses estimated from calcite e-twins suggest a change during a seismic cycle: A case study of Yokonami mélange in Cretaceous Shimanto Belt of SW Japan	American Geophysical Union 2011 Fall Meeting	2011/12/5-9	San Francisco	USA
20	Mika Yamaguchi, Yoshitaka Hashimoto, Asuka Yamaguchi, Gaku Kimura	Change in stress with seismic cycles identified at an out of sequence thrust in an on-land accretionary complex: The Nobeoka thrust, Shimanto Belt, Kyusyu, SW Japan	American Geophysical Union 2011 Fall Meeting	2011/12/5-9	San Francisco	USA
21	Saneatsu Saito, Alberto Malinverno, Yuzuru Yamamoto, Weiren Lin, Yujin Kitamura, Yoshitaka Hashimoto, HungYu Wu, Kohtaro Ujije	Paola Vannucchi; Nicole Stronck, Present-day principal horizontal stress orientations in the Costa Rica subduction zone: Preliminary estimates from logging-while-drilling, IODP Expedition 334	American Geophysical Union 2011 Fall Meeting	2011/12/5-9	San Francisco	USA
22	Yuzuru Yamamoto, Weiren Lin, Yoichi Usui, Toshiya Kanamatsu, Saneatsu Saito, Xixi Zhao, Yoshitaka Hashimoto, Michael Stipp, Kohtaro Ujije, Paola Vannucchi, Expedition 334 Scientists	Preliminary results of stress and strain analyses, IODP Expedition 334, Costa Rica Seismogenesis Project (CRISP)	American Geophysical Union 2011 Fall Meeting	2011/12/5-9	San Francisco	USA
23	Weiren Lin, Saneatsu Saito, Yoshinori Sanada, Yuzuru Yamamoto, Yoshitaka Hashimoto, Toshiya Kanamatsu	Principal horizontal stress orientations from ODP Leg 186 sites on the deep-sea terrace of the Japan Trench prior to the 2011 Mw9.0 Tohoku-Oki, Japan, earthquake	American Geophysical Union 2011 Fall Meeting	2011/12/5-9	San Francisco	USA
24	Murakami, H., N. Kobayashi, S. Tanaka, H. Shirai, M. Hayakawa, R. Yamada, N. Takeuchi, T. Okamoto, Y. Ishihara, H. Hayakawa, and The Lunar Internal Structure Exploration Working	A proposal of utilization of penetrators as a quick deployment system of instruments in an emergency	American Geophysical Union 2011 Fall Meeting	2011/12/9	San Francisco	USA
25	Shirai, H., S. Tanaka, N. Kobayashi, H. Murakami, A. Fujimura, and H. Hayakawa	Technical Readiness of Japanese lunar penetrator and its application to the future planetary exploration	European Planetary Science Congress and the American Astronomical Society's Division of Planetary Sciences Joint Meeting 2011	2011/10/5	Nantes	France
26	Sassa, K., Taniwaki, K., Hayashi, T., Hono, Y. and Adachi, K.	Statistical characteristics of gusty wind in Shonai Plain	13th International Conference on Wind Engineering	2011/7/10	Amsterdam	Holland
27	Sassa, K. and Takemura, S.	Vorticity budget of a tornado-like vortex	13th European Turbulence Conference	2011/9/15	Warsaw	Poland
28	Sassa, K., Hamada, I., Hamaguchi, Y. and Hayashi, T.	Characteristics of mesocyclones observed on Tosa Bay in Japan	6th European Conference on Severe Storms	2011/10/3	Palma de Mallorca	Spain
29	F. Murata, T. Terao, M. Kiguchi, A. Fukushima, K. Takahashi, T. Hayashi, A. Habib, S. H. Bhuiyan, S. A. Choudhury	Daytime thermodynamic and airflow structures over northeast Bangladesh during the pre-monsoon season: a case study on 25 April 2010	International union of geodesy and geophysics (IUGG)	2011/6/30	メルボルン	Australia

30	F.Murata, T.Hayashi, T.Terao, M.Kiguchi, Y.Yamane, J. Matsumoto	Asia monsoon year (2007-2012) climate monitoring over Bangladesh and northeast India	World Climate Research Programme Ocean Science Conference (WCRP-OSC)	2011/10/22	デンバー	USA
31	Yoshitaka Hashimoto, Noriaki Doi and Takeshi Tsuji	Differences in Vp and Vs at a seismogenic subduction interface: application to fluid pressure estimation by AVO analysis	KANAME international conference	2012/2/28	高知	日本
32	Shun Sakamoto, Yoshitaka Hashimoto	Map scale distribution of compressional velocity across a fossil mega-splay fault in Cretaceous Shimanto Belt, Shikoku, SW Japan	KANAME international conference	2012/2/28	高知	日本
33	Yuzuru Yamamoto, Weiren Lin, Yoichi Usui, Toshiya Kanamatsu, Saneatsu Saito, Xixi Zhao, Yoshitaka Hashimoto, Michael Stipp, Kohtaro Ujije	Paola Vannucchi and Expedition 334 Scientists, Preliminary results of stress and strain analyses in Costa Rica subduction margin, IODP Expedition 334	KANAME international conference	2012/2/28	高知	日本
34	Mio Eida, Yoshitaka Hashimoto and Kyuichi Kanagawa	Paleostresses estimated from calcite e-twins suggest a change during a seismic cycle: A case study of Yokonami mélange in Cretaceous Shimanto Belt of SW Japan	KANAME international conference	2012/2/28	高知	日本
35	Mari Hamahashi, Saneatsu Saito, Gaku Kimura, Asuka Yamaguchi, Rina Fukuchi, Jun Kameda, Yohei Hamada, Koichiro Fujimoto, Yoshitaka Hashimoto, Shoko Hina, Mio Eida, Yujin Kitamura, Yukihiko Mizuochi, Kazunori Hase and Takayuki Akashi	Petrophysical characterization of fossilized OOST: Preliminary results from the Nobeoka Thrust Drilling Project (NOBELL)	KANAME international conference	2012/2/28	高知	日本
36	Mika Yamaguchi, Yoshitaka Hashimoto, Asuka Yamaguchi and Gaku Kimura	Change in stress with seismic cycles identified at an out of sequence thrust in a on-land accretionary complex: The Nobeoka thrust, Shimanto Belt, Kyusyu, SW Japan	KANAME international conference	2012/2/28	高知	日本
37	Asuka Yamaguchi, Gaku Kimura, Mari Hamahashi, Rina Fukuchi, Jun Kameda, Yohei Hamada, Koichiro Fujimoto, Yoshitaka Hashimoto, Shoko Hina, Mio Eida, Saneatsu Saito, Yujin Kitamura, Yukihiko Mizuochi, Kazunori Hase and Takayuki Akashi	Continuous coring and logging dataset from fossilized megasplay fault: project overview and preliminary results of the Nobeoka Thrust Drilling Project (NOBELL)	KANAME international conference	2012/2/28	高知	日本
38	Yoshitaka HASHIMOTO, Shun SAKAMOTO	Change in Physical Properties of Sediments in Seismogenic Depth Along Subduction Zone: the Cretaceous Shimanto Belt	AOGS-AGU (WPGM) Joint Assembly	2012/8/13	Singapore	Singapore
39	Mika YAMAGUCHI, Yoshitaka HASHIMOTO	Relationship Between Compressional-wave Velocity and Porosity of Sediments Along Subduction Plate Interface	AOGS-AGU (WPGM) Joint Assembly	2012/8/13	Singapore	Singapore
40	Mio EIDA, Yoshitaka HASHIMOTO	Stress Analysis on Various Deformation Stages in On-land Accretionary Complexes: Shimanto Belt, Shikoku, Southwest Japan	AOGS-AGU (WPGM) Joint Assembly	2012/8/13	Singapore	Singapore
41	Mari HAMAHASHI, Saneatsu SAITO, Gaku KIMURA, Asuka YAMAGUCHI, Rina FUKUCHI, Jun KAMEDA, Yohei HAMADA, Koichiro FUJIMOTO, Yoshitaka HASHIMOTO, Shoko HINA, Mio EIDA, Yujin KITAMURA, Yukihiko MIZUOCHI, Kazunori HASE, Takayuki AKASHI	Petrophysical Properties of Fossilized Seismogenic Megasplay Fault in Ancient Accretionary Wedge	AOGS-AGU (WPGM) Joint Assembly	2012/8/13	Singapore	Singapore
42	Mika Yamaguchi, Yoshitaka Hashimoto	Relationship between compressional-wave velocity and porosity of sediments along subduction plate interface	International Symposium on Paleogeography in the Southern Ocean and NW Pacific: Perspective from Earth Drilling Sciences	2012/11/19	高知	日本
43	Mio Eida and Yoshitaka Hashimoto	Stress analysis on various deformation stages in on-land accretionary complexes: Shimanto Belt, Shikoku, Southwest Japan	International Symposium on Paleogeography in the Southern Ocean and NW Pacific: Perspective from Earth Drilling Sciences	2012/11/19	高知	日本
44	Mika Yamaguchi, Yoshitaka Hashimoto	Relationship between compressional-wave velocity and porosity of sediments along subduction plate interface	American Geophysical Union 2012 Fall Meeting	2012/12/3	San Francisco	USA
45	Jun Kameda, Asuka Yamaguchi, Yohei Hamada, Yoshitaka Hashimoto, Gaku Kimura	Diagenesis and dehydration of subducting oceanic crust within seismogenic subduction zones.	American Geophysical Union 2012 Fall Meeting	2012/12/3	San Francisco	USA
46	Mio Eida, Yoshitaka Hashimoto	Change in wedge state with seismic cycle inferred from paleostress analysis in on-land accretionary complex: Shimanto Belt, Shikoku, Southwest Japan	American Geophysical Union 2012 Fall Meeting	2012/12/3	San Francisco	USA
47	Rina Fukuchi, Koichiro Fujimoto, Mari Hamahashi, Asuka Yamaguchi, Gaku Kimura, Jun Kameda, Yohei Hamada, Shoko Hina, Yoshitaka Hashimoto, Mio Eida, Yujin Kitamura, Saneatsu Saito, Yukihiko Mizuochi, Kazunori Hase, Takayuki Akashi	Carbonate mineralogy and illite crystallinity in the Nobeoka thrust fault zone SW Japan, ancient megasplay fault in a subduction zone	American Geophysical Union 2012 Fall Meeting	2012/12/3	San Francisco	USA
48	Gaku Kimura, Mari Hamahashi, Asuka Yamaguchi, Saneatsu Saito, Rina Fukuchi, Jun Kameda, Yohei Hamada, Koichiro Fujimoto, Yoshitaka Hashimoto, Shoko Hina, Mio Eida, Yujin Kitamura	A comparison of the modern seismogenic Nankai mega-splay fault and the exhumed ancient mega-splay fault, the Nobeoka thrust (invited)	American Geophysical Union 2012 Fall Meeting	2012/12/4	San Francisco	USA
49	Satoshi Tonal, Makoto Otsubo	Stress tensor inversion in a damage zone of the Atera fault system, central Japan	American Geophysical Union 2012 fall meeting	2012/12/6	San Francisco	USA
50	Okamura, M. and Matsuoka, H	Mega-earthquake recurrences recorded in lacustrine deposits along the Nankai Trough	American Geophysical Union 2012 Fall Meeting	2012/12/3	San Francisco	USA
51	Ichitani, S., T. Tabei and A. Kubo	Block movement and internal deformation of the Nankai forearc siver associated with oblique subduction of the Philippine Sea plate in southwest Japan	American Geophysical Union 2012 Fall Meeting	2012/12/5	San Francisco	USA
52	Otsubo, M., Kubo, A. and A.Miyakawa	Crustal stress mapping approach by using difference between reduced stress tensors detected from earthquake focal mechanisms	American Geophysical Union 2012 Fall Meeting	2012/12/6	San Francisco	USA
53	Yamaguchi, S., T.Kubota, S.Ueda, H.Murakami, S.Kato, K.Nishigami, T.Kamatani, and Y.Mamada	Variation of the highly conductive zones along the Yamasaki Fault System, southwest Japan	21st EM Induction Workshop	2012/7/30	Darwin	Australia
54	Uyeshima, M., S. Yamaguchi, H. Murakami, T. Tanbo, R. Yoshimura, H. Ichihara, and K. Omura	On the Network-MT survey in the vicinity of the 1891 Noubi Earthquake seismic fault	21st EM Induction Workshop	2012/7/30	Darwin	Australia
55	Sassa, K. and Iwasaki, T.	Corrected scaling law for traveling microbursts	Conference on wind engineering	2012/9/11	Southampton	UK
56	Sassa, K. and Hamada, I.	The structure of a multiple-vortex type tornado realized in a supercell simulator	26th Conference on severe local storms	2012/11/5	Nashville	USA
57	Minekawa, Y. and Sassa, K.	Controllable outflow generator for the experiment of a non-supercell tornado	26th Conference on severe local storms	2012/11/5	Nashville	USA
58	Honiba, K. and Sassa, K.	Environmental parameters for forecasting tornado outbreak on the outer rainband of typhoon	26th Conference on severe local storms	2012/11/5	Nashville	USA

情報科学

	発表者	題目等	学会名	発表年月日	開催地	開催国
1	Knoshita, Hirotsugu; Kudo, Mamoru; Morizumi, Tetsuya; Suzuki, Kazuhiro	An electronic money system as substitutes for banknote	IEEE/IPSJ International Symposium on Applications and the Internet (SAINT 2010), ITeS 2010	2010/7月	Seoul	韓国
2	Honda, R., Yamazaki, J., Mitsuhashi S., and Tachino J.	Current Status of Calibration and Data Archiving of HDTV onboard Kaguya (SELENE)	第5回SELENE拡大サイエンス会議	2011/1/17	東京	日本
3	Sakatani, N., Ogawa, K., Iijima, Y., Honda, R., and Tanaka, S.	Experimental study of thermal conductivity for regolith using glass beads as analogous material,	42nd Lunar and Planetary Science Conference	2011/3/7-11	Houston	USA
4	Honda, R., Y. Yamamoto, Yamazaki, J., Mitsuhashi, S., and Tachino, J.	Current Status of Calibration and Archiving of Kaguya's HDTV	The 5th KAGUYA (SELENE) Science Working Team Meeting ~ New Light on the Origin and Evolution of the Moon ~	2011/1/17-19	東京	日本
5	Morizumi, Tetsuya; Suzuki, Kazuhiro; Noto, Masato; Kinoshita, Hirotsugu	Multiagent system based on genetic access matrix analysis	International Conference on Internet Studies (NETS2011)	2011/9/9	マレーシア	Malaysia
6	Knoshita, Hirotsugu; Tajima, Yoshiaki; Kubo, Naoya; Morizumi, Tetsuya; Suzuki, Kazuhiro	A local currency system reflecting variety of values	IEEE/IPSJ International Symposium on Applications and the Internet (SAINT 2011), ITeS 2011	2011/7/18		Germany
7	Kano, Mikio; Suzuki, Kazuhiro	Geometric graphs in the plane lattice with L-line segments	XIV Spanish Meeting on Computational Geometry, In honor of Ferran Hurtado's 60th Birthday	2011/6/27		Spain
8	Miyoshi, Y. and Obayashi, T.	A Reading History Logger for Supporting Reading Habit Development	HCI International 2011	2011/7/12	フロリダ	USA
9	Miyoshi, Y., Tadokoro, R., Yoshizawa, M., Okamoto, R., and Kanenishi, K.	Learning Objectives in Web-Based Continuous Inquiry Learning Using Social Bookmark	The 19th International Conference on Computers in Education (ICCE2011)	2011/11/30	チェンマイ	Thailand
10	Yokota, Y., Matsunaga, T., Yamamoto, S., Ohtake, M., Haruyama, J., Nakamura, R., Ogawa, Y., Morota, T., Honda, C., Saito, K., Nagasawa, K., Kitazato, K., Sasaki, S., Iwasaki, A., Demura, H., Hirata, N., Hiroi, T., Honda, R., Iijima, Y. and Mizutani, H.	LUNAR PHOTOMETRIC PROPERTIES AT WAVELENGTH OVER 1.7 MICRONS ACQUIRED BY SELENE SPECTRAL PROFILER NIR-2 SENSOR	43rd Lunar and Planetary Science Conference (2012)	2012/3/19-23	ヒューストン	USA
11	Sakatani, N., Ogawa, K., Iijima, Y., Honda, R. and Tanaka, S.	THERMAL CONDUCTIVITY OF GLASS BEADS AS A MODEL MATERIAL OF REGOLITH	43rd Lunar and Planetary Science Conference (2012)	2012/3/19-23	ヒューストン	USA
12	Takada, N., Shimobaba, T., Sugiyama, A., Okada, N., Nakayama, H., Shiraki, A., Masuda, N., and Ito, T.	Fast Parallel Computation of Computer-Generated Hologram using a multi-GPU environmental PC	The 19-th International Display Workshops	2012/12/6	京都	日本
13	Shimobaba, T., Kakue, T., Masuda, N., Takada, N., and Ito, T.	Non-uniform sampling based computer holography	Collaborative Conference on 3D Research	2012/6/26	Seoul	韓国
14	Takada, N., Shimobaba, T., Nakayama, H., Masuda, N., and Ito, T.	Fast Computation of 20 Mega Pixel Computer-Generated Hologram Using Multi-GPU Cluster System	Collaborative Conference on 3D Research	2012/6/26	Seoul	韓国

付録4 国内学会発表

数学

	発表者	題目等	学会名	発表年月日	開催地
1	藤沢 潤, 中本 敦浩, 小関 健太	トラス上の四角形分割におけるハミルトンサイクルの存在について	日本数学会 2010年度年会	2010/3/25	横浜
2	藤沢 潤, 太田 克弘	Hamiltonicity of 4-connected claw-free graphs	第27 回代数的組合せ論シンポジウム	2010/6/21	高知
3	藤沢 潤	3-連結クローフリーグラフのハミルトン性について	2010 年度 応用数学合同研究集会	2010/12/16	大津
4	福岡慶明	3次元準偏極多様体におけるある随伴束の大域切断のなす次元について	日本数学会年会	2010/3/24	神奈川
5	阪口 昌彦, 大坪 義夫	負のマルコフ決定過程における二つの閾値確率最適化の方法	京都大学数理解析研究所研究集会「最適化モデルとアルゴリズムの新展開」	2010/7/22	京都
6	Tsuchimoto, Y.	ワイル代数の階数1の反射的加群の「しわ」について	日本数学会	2010/09/23	名古屋
7	阪口 昌彦, 大坪 義夫	Optimal threshold probability and expectation in Markov decision processes	日本数学会秋季総合分科会	2010/9/23	名古屋
8	福岡慶明	4次元偏極多様体における多重随伴束の大域切断のなす次元について	日本数学会秋季総合分科会	2010/9/24	名古屋
9	大浦 学	モジュラー形式に関係ある不変式論	Magma で広がる数学の世界	2010/10/10	九州
10	Tsuchimoto, Y.	ワイル代数の階数1の射影加群の無限遠点での様子について	代数幾何学とその周辺	2010/12/18	高知
11	Tsuchimoto, Y.	Further survey on NAS	「非可換代数幾何学の域的問題とその周辺」高知小研究集会	2010/12/22	高知
12	杉本光, 池田徹	ブレッツェル絡み目におけるゲージ不変量の計算	平成22年度日本数学会中国・四国支部例会	2011/1/30	徳島
13	岡崎未希子, 下村克己	On some chromatic E1-terms in stable homotopy	平成 22 年度 日本数学会 中国・四国支部例会	2011/1/30	徳島県鳴門市
14	三角淳	方向依存性を持つ長距離パコーレーションの臨界曲線	無限粒子系、確率場の諸問題VI	2011/2/5	奈良
15	小野寺栄治	A third order dispersive flow into almost Hermitian manifolds	若手のための偏微分方程式と数学解析	2011/2/17	福岡
16	菊池 泰樹, 西 晃夫, 野間口 謙太郎, Muhammad Iqbal	正規混合モデルと正規潜在マルコフモデルの MLE の分散の推定	日本計算機統計学会	2011/5/7	北海道
17	福岡慶明	On Effective Non-Vanishing of Multiple Adjoint Line Bundles	代数幾何シンポジウム-佐渡-	2011/6/3	新潟
18	小野寺栄治	A third order dispersive flow into almost Hermitian manifolds	非線形解析セミナー	2011/7/1	神奈川
19	福岡慶明	Sectional class of ample line bundles on smooth projective varieties	津山代数幾何シンポジウム2011	2011/7/27	岡山
20	加藤諒, 下村克己, 立原有太郎	Generalization of strange Bousfield classes in the stable homotopy category of spectra	日本数学会2011年度秋季総合分科会	2011/9/30	長野県松本市
21	加藤諒, 下村克己	On the element $\beta_{-}(p/p)^*p$ in stable homotopy and its applications	日本数学会2011年度秋季総合分科会	2011/9/30	長野県松本市
22	三角淳	平面上の非対称な長距離浸透モデル(ショートコミュニケーション)	無限粒子系、確率場の諸問題VII	2011/10/15	奈良
23	山口俊博	有理トラス階数達が張るCW複体	城崎ホモトピー論研究会	2011/11/5	兵庫県豊岡市
24	諸澤 俊介	超越関数の特異値と複素力学系	「等角写像論・値分布論」合同研究集会	2011/12/4	福島
25	諸澤 俊介	Some questions on Schroeder functions	複素力学系とその関連分野の総合的研究	2011/12/7	京都
26	福岡慶明	3次元偏極多様体(X,L)のh0(KX+2L)の値による分類について	目白代数幾何セミナー	2011/12/27	東京
27	下村克己	Invertible spectra in the E(n)-local category	高知ホモトピー論談話会2011	2011/12/27	高知市
28	加藤諒, 下村克己, 立原有太郎	Bousfield latticeにおけるレトラクト予想について	平成 23 年度 日本数学会 中国・四国支部例会	2012/1/22	岡山
29	諸澤俊介	ブラシュケ積の剰余ジュリア集合について	複素力学系の総合的研究	2012/1/23	京都
30	大浦学	Modular forms of weight 8 for the theta group	第29回代数的組合せ論シンポジウム	2012/6/18	弘前
31	福岡慶明	偏極多様体の断面種数による分類	津山代数幾何シンポジウム2012	2012/7/31	岡山県津山
32	安楽和夫, 野間口謙太郎	順序制約があるときのAICと数値評価について	日本統計学会	2012/9/11	札幌
33	土基善文, 黒岩朝, 板垣達也, 和藤雄亮	多項式の素数での分解の様子について	日本数学会	2012/9/14	九州大学(福岡)
34	小野寺栄治	閉曲線運動に対する4階分散型写像流の幾何解析	日本流体力学会 年会2012	2012/9/16	高知
35	市木一平, 下村克己, 立原有太郎	L_2 のピカル群を添数とするある2 型スペクトラムのホモトピー群	2012年度日本数学会秋季総合分科会	2012/9/18	福岡
36	加藤諒, 下村克己, 立原有太郎	On the generalized retract conjecture	2012年度日本数学会秋季総合分科会	2012/9/18	福岡
37	千原浩之, 小野寺栄治	A fourth-order dispersive flow into Kähler manifolds	2012年度日本数学会秋季総合分科会(関数方程式論分科会)	2012/9/21	福岡
38	小野寺栄治	A fourth-order dispersive flow for closed curves on compact Riemann surfaces	2012年度日本数学会秋季総合分科会(関数方程式論分科会)	2012/9/21	福岡
39	後藤, 逸見豊, 小松和志, 八木	The topology of a model for ringed hydrocarbon molecules	日本数学会	2012/9/21	九州
40	三角淳	非対称長距離浸透モデルに対するランダムウォークの再帰性・非再帰性	無限粒子系、確率場の諸問題VIII	2012/10/21	奈良
41	市木一平, 下村克己, 立原有太郎	素数3でのある2型環スペクトラムのピカル群を次数とするホモトピー群について	2012年度ホモトピー論シンポジウム	2012/11/3	山口
42	加藤諒, 下村克己, 立原有太郎	Bousfield quantale and its sublattice of idempotents	2012年度ホモトピー論シンポジウム	2012/11/3	山口
43	土基善文	W-local ring	代数幾何学とその周辺	2012/12/8	高知大学
44	諸澤俊介	Caratheodory convergence to Baker domains or wandering domains	複素力学系の新展開	2012/12/12	京都
45	下村克己	素数3におけるE(2)局所ホモトピー圏のピカル群	高知ホモトピー論談話会2012	2012/12/28	高知

物理

	発表者	題目等	学会名	発表年月日	開催地
1	平井大士, 小林理気, 川村幸裕, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博, 谷田博司, 世良正文	CeRu2Al10の化学圧力効果	日本物理学会中国支部四国支部例会	2010/7/31	高知
2	小林理気, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博, 谷田博司, 世良正文, 松村和幸, 上床美也	CeRu2Al10の置換効果	日本物理学会	2010/9/26	大阪
3	小林理気, 平井大士, 加藤治一, 西岡孝, 松村政博, 金子耕士	Pr3Al11単結晶の磁性	日本物理学会中国支部四国支部例会	2010/7/31	高知
4	S. Souma, T. Arakane, A. Takayama, T. Takahashi, T. Takesaka, T. Nishioka, H. Tanida, M. Sera	Xenon-plasma-light high-resolution photoemission study of CeRu2Al10	新学術領域研究「重い電子系の形成と秩序化」研究会「希薄f電子格子系の新しい秩序」	2010/8/1	高知
5	福垣貴之, 松村政博, 溝尾将一, 西岡孝, 加藤治一	反転対称性欠損型重い電子系CeCoGe3の59Co-NQR	日本物理学会中国支部四国支部例会	2010/7/31	高知
6	谷田博司, 世良正文, 森吉千佳子, 黒岩芳弘, 西岡孝, 松村政博, 近藤晃弘, 金道浩一, J. Robert, J.-M. Mignot	(CeLa)Ru2Al10の基礎物性	新学術領域研究「重い電子系の形成と秩序化」研究会「希薄f電子格子系の新しい秩序」	2010/8/1	高知
7	M. Matsumura, H. Kato, T. Nishioka, Y. Kawamura, R. Kobayashi, H. Tanida, M. Sera, H. Yasuoka, Y. Tokunaga, S. Kambe, H. Tou	Al-NQR/NMR Study for CeT2Al10 (T=Fe, Ru and Os)	新学術領域研究「重い電子系の形成と秩序化」研究会「希薄f電子格子系の新しい秩序」	2010/8/1	高知
8	安部俊克, 加藤治一, 西岡孝, 松村政博	Aサイト秩序型規則ヘロプスカイト系RCu3RuO12のCu-NMR測定	日本物理学会中国支部・四国支部2010年度支部学術講演会	2010/7/31	高知
9	竹坂智明, 平井大士, 小林理気, 川村幸裕, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博, 小玉一人	Ce(Ru1-xFex)2Al10の磁性	日本物理学会第65回年次大会	2010/3/23	岡山

10	平井大士, 小林理気, 川村幸裕, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博, 谷田博司, 世良正文	Ce(Ru _{1-x} Fex) ₂ Al ₁₀ の磁性II	日本物理学会2010年秋季大会	2011/9/26	大阪
11	清尾将一, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博	CeCoGe ₃ の低圧相図	日本物理学会中国支部・四国支部2010年度支部学術講演会	2010/7/31	高知
12	清尾将一, 西岡孝, 松村政博, 加藤治一	CeCoGe ₃ の圧力温度相図	日本物理学会第65回年次大会	2010/3/21	岡山
13	清尾将一, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博, 小玉一人	CeCoGe ₃ の圧力温度相図II	日本物理学会2010年秋季大会	2011/9/23	大阪
14	清尾将一, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博	CeCoGe ₃ の圧力相図	日本物理学会中国支部四国支部例会	2010/7/31	高知
15	大金優太, 川村幸裕, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博	CeFe ₂ Al ₁₀ の低圧下の電気抵抗	日本物理学会中国支部・四国支部2010年度支部学術講演会	2010/7/31	高知
16	加藤治一, 小林理気, 竹坂智明, 松村政博, 西岡孝, 金子耕士, 目時直人	CeOs ₂ Al ₁₀ の中性子回折	新学術領域研究「重い電子系の形成と秩序化」研究会「希薄f電子格子系の新しい秩序」	2010/8/1	高知
17	大金優太, 川村幸裕, 小林理気, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博, 谷田博司, 世良正文	CeOs ₂ Al ₁₀ の熱輸送特性	日本物理学会2010年秋季大会	2011/9/26	大阪
18	鈴木孝至, 石井勲, 末富靖彦, 藤田貴弘, 室裕二, 榎野純平, 高島敏郎, 竹坂智明, 西岡孝	CeRu ₂ Al ₁₀ および関連物質の弾性率に関するコメント	新学術領域研究「重い電子系の形成と秩序化」研究会「希薄f電子格子系の新しい秩序」	2010/8/1	高知
19	西岡孝, 竹坂智明, 川村幸裕, 小林理気, 加藤治一, 小玉一人, 谷田博司, 世良正文, 松林和幸, 上床美也	CeRu ₂ Al ₁₀ における新しい秩序	新学術領域研究「重い電子系の形成と秩序化」研究会「希薄f電子格子系の新しい秩序」	2010/8/1	高知
20	小林理気, 竹坂智明, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博, 小玉一人, 田中大貴, 谷田博司, 世良正文	CeRu ₂ Al ₁₀ のCeサイト置換効果	日本物理学会第65回年次大会	2010/3/23	岡山
21	神戸振作, 中堂博之, 徳永陽, 小山岳秀, 酒井宏典, 伊藤孝, 二宮和彦, 梶本直, 竹坂智明, 西岡孝, 三宅康博	CeRu ₂ Al ₁₀ のmuSR	日本物理学会2010年秋季大会	2010/9/23	大阪
22	相馬清吾, 荒金俊行, 高山あかり, 高橋隆, 竹坂智明, 世良正文, 西岡孝	CeRu ₂ Al ₁₀ のキセノンプラズマ励起光電子分光	日本物理学会第65回年次大会	2010/3/23	岡山
23	平井大士, 小林理気, 川村幸裕, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博, 谷田博司, 世良正文	CeRu ₂ Al ₁₀ の化学圧力効果	日本物理学会中国支部・四国支部2010年度支部学術講演会	2010/7/31	高知
24	川村幸裕, 大金優太, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博, 松林和幸, 上床美也	CeRu ₂ Al ₁₀ の圧力下ホール効果	日本物理学会2010年秋季大会	2011/9/26	大阪
25	近藤晃弘, 王俊峰, 金道浩一, 竹坂智明, 川村幸裕, 西岡孝, 田中大貴, 谷田博司, 世良正文	CeRu ₂ Al ₁₀ の強磁場物性	日本物理学会第65回年次大会	2010/3/23	岡山
26	鈴木孝至, 石井勲, 末富靖彦, 藤田貴弘, 竹坂智明, 西岡孝	CeRu ₂ Al ₁₀ の弾性率	日本物理学会第65回年次大会	2010/3/23	岡山
27	田中大貴, 谷田博司, 世良正文, 竹坂智明, 西岡孝, 近藤晃弘, 金道浩一	CeRu ₂ Al ₁₀ の熱輸送特性(I)	日本物理学会第65回年次大会	2010/3/23	岡山
28	谷田博司, 田中大貴, 世良正文, 竹坂智明, 西岡孝, 近藤晃弘, 金道浩一	CeRu ₂ Al ₁₀ の熱輸送特性(II)	日本物理学会第65回年次大会	2010/3/23	岡山
29	田中大貴, 谷田博司, 世良正文, 西岡孝, 松村政博	CeRu ₂ Al ₁₀ の熱輸送特性(III)	日本物理学会2010年秋季大会	2011/9/26	大阪
30	谷田博司, 田中大貴, 世良正文, 西岡孝, 松村政博	CeRu ₂ Al ₁₀ の熱輸送特性(IV)	日本物理学会2010年秋季大会	2011/9/26	大阪
31	小林理気, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博, 谷田博司, 世良正文, 松林和幸, 上床美也	CeRu ₂ Al ₁₀ の置換効果	日本物理学会2010年秋季大会	2011/9/26	大阪
32	大金優太, 川村幸裕, 竹坂智明, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博, 松林和幸, 上床美也	CeT ₂ Al ₁₀ (T=Fe, Ru, Os) の圧力下の電気抵抗	日本物理学会第65回年次大会	2010/3/23	岡山
33	川村幸裕, 松林和幸, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博, 上床美也	CeT ₂ Al ₁₀ (T=Fe, Ru, Os) の圧力効果	新学術領域研究「重い電子系の形成と秩序化」研究会「希薄f電子格子系の新しい秩序」	2010/8/1	高知
34	世良正文, 田中大貴, 谷田博司, 森千佳子, 小川真由子, 黒岩芳弘, 西岡孝, 小林理気, 松村政博, 高田昌樹, 金延恩, 辻成希	CeT ₂ Al ₁₀ (T=Fe, Ru, Os) の格子定数と結晶構造	日本物理学会2010年秋季大会	2011/9/26	大阪
35	近藤晃弘, 王俊峰, 金道浩一, 大金優太, 川村幸裕, 西岡孝, 田中大貴, 谷田博司, 世良正文	CeT ₂ Al ₁₀ (T= Ru, Os) の強磁場物性	新学術領域研究「重い電子系の形成と秩序化」研究会「希薄f電子格子系の新しい秩序」	2010/8/1	高知
36	近藤晃弘, 王俊峰, 金道浩一, 大金優太, 川村幸裕, 西岡孝, 田中大貴, 谷田博司, 世良正文	CeT ₂ Al ₁₀ (T = Ru, Os) の強磁場物性	日本物理学会2010年秋季大会	2011/9/26	大阪
37	國府俊一郎	Mesoscopic な凝縮体による超流動の力学	日本物理学会第65回年会	2010/4/1	岡山
38	神戸振作, 中堂博之, 徳永陽, 小山岳秀, 酒井宏典, 伊藤孝, 二宮和彦, 梶本直, 竹坂智明, 西岡孝, 三宅康博	muSR によるCeRu ₂ Al ₁₀ 秩序状態での内部磁場の温度依存	新学術領域研究「重い電子系の形成と秩序化」研究会「希薄f電子格子系の新しい秩序」	2010/8/1	高知
39	谷本早貴代, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博	NdRu ₂ Al ₁₀ の単結晶育成とその電気抵抗	日本物理学会中国支部・四国支部2010年度支部学術講演会	2010/7/31	高知
40	小林理気, 平井大士, 加藤治一, 西岡孝, 松村政博, 金子耕士	Pr ₃ Al ₁₁ 単結晶の磁性	日本物理学会中国支部・四国支部2010年度支部学術講演会	2010/7/31	高知
41	平井大士, 小林理気, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博, 小玉一人	R ₃ Al ₁₁ (R=Ce, Pr, La) の磁性II	日本物理学会第65回年次大会	2010/3/21	岡山
42	善明和子, 久保英範, 時田正彦, 鄭旭光, 萩原雅人, 浜崎達一, 河江達也, 竹内祐樹, 松村政博	アタカマイトCu ₂ Cl(OH) ₃ の磁気構造	日本物理学会2010年秋季大会	2010/9/25	大阪府堺市
43	長谷川将康, 石黒克也, 駒佳明, 鈴木恒雄	ゲージに依存しないモノポールダイナミクスの研究(2)	日本物理学会	2010/3/20	岡山
44	齋藤卓也	センターポータックスによるクォークグルーオンプラズマの研究	日本物理学会 2010年秋季大会	2010/09/11-14	九州工業大学
45	久保圭児, 飯田圭	ビーム・プラズマ系におけるワイベル不安定性	第33回素粒子論グループ四国セミナー	2010/12/25	徳島
46	大江健太, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博	ブラックス法によるRGe ₆ (R: 希土類) の単結晶育成とその磁性	日本物理学会第65回年次大会	2010/3/20	岡山
47	大谷光明, 加藤治一, 松村政博, 西岡孝	二次元化合物CexOyCuSiにおける電気伝導性	日本物理学会中国支部・四国支部2010年度支部学術講演会	2010/7/31	高知
48	高町昌都, 加藤治一, 西岡孝, 松村政博	二重ペロブスカイト酸化物LaKFeMoO ₆ の合成とNMR測定	日本物理学会中国支部・四国支部2010年度支部学術講演会	2010/7/31	高知
49	中里 健一郎, 飯田 圭, 親松 和浩	原子核バスタと曲率効果	日本物理学会2010年秋季大会	2010/9/13	福岡
50	松村政博, 清尾将一, 佐藤祐樹, 川村幸裕, 加藤治一, 西岡孝	反転対称性欠損BaNiSn ₃ 型CeCoGe ₃ の59Co-NQR	日本物理学会第65回年次大会	2010/3/21	岡山
51	稲垣貴之, 松村政博, 清尾将一, 西岡孝, 加藤治一	反転対称性欠損型重い電子系CeCoGe ₃ の59Co-NQR	日本物理学会中国支部・四国支部2010年度支部学術講演会	2010/7/31	高知
52	佐藤雅彦, 山本裕二, 西岡孝, 小玉一人, 綱川秀夫	圧力によるマグネイト多磁区粒子的磁気的性質への影響	2010年古地磁気・岩石磁気夏の学校	2010年6月29~31日	岡山
53	佐藤雅彦, 望月伸竜, 山本裕二, 西岡孝, 小玉一人, 綱川秀夫	圧力によるマグネイト多磁区粒子的磁気的性質への影響	第128回SGEPSS(地球電磁気・地球惑星圏学会)	2010年10月31日~11月3日	沖縄
54	李東奎, 津江保彦	拡張されたNJLモデルによる有限温度クォーク・ハドロン相転移	日本物理学会中国支部・四国支部2011年度支部学術講演会	2010/8/1	高知市知大学

55	津江保彦, J.da Providencia, C. Providencia, 山村正俊	拡張されたNJL模型でのクォーク・ハドロン相転移	日本物理学会2010年秋季大会	2010/9/14	北九州市九州工業大学
56	関口昂臣, 石黒克也, 津江保彦	有限温度QCDにおける状態方程式とトポロジカルな自由度	日本物理学会中国支部・四国支部2010年度支部学術講演会	2010/7/31	高知市知大学
57	親松和浩, 飯田圭, 小浦寛之	核物質の状態方程式と中性子ドリフトライン	日本物理学会2010年秋季大会	2010/9/12	福岡
58	関口昂臣, 石黒克也, 津江保彦	有限温度SU(2)格子QCDのゲージ依存性について	第33回素粒子論グループ四国セミナー	2010/12/25	徳島
59	古檀山大悟, 飯田圭	熱いバスタ原子核の構造	第33回素粒子論グループ四国セミナー	2010/12/25	徳島
60	久保圭児, 飯田圭	相対論的プラズマにおけるワイベル不安定性	応用物理学会中国四国支部、日本物理学会中国支部・四国支部、日本物理教育学会中国四国支部2010年度支部学術講演会	2010/7/31	高知
61	川村幸裕, 枝元慎吾, 竹坂智明, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博	近藤半導体CeFe ₂ Al ₁₀ の27Al-NQR	日本物理学会第65回年次大会	2010/3/23	岡山
62	小濱洋央, 飯田圭, 親松和浩, 岩瀬広, 仁井田浩二	重核+重核反応の全反応断面積	日本物理学会第65回年次大会	2010/3/22	岡山
63	小濱洋央, 飯田圭, 親松和浩, 岩瀬広, 仁井田浩二	重核+重核反応の全反応断面積:高エネルギー領域の振舞い	日本物理学会2010年秋季大会	2010/9/12	福岡
64	國府俊一郎	非平衡物理から見た超流動	基礎物理学研究所研究会	2010/11/19	京都
65	川村幸裕, 大金優太, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博, 松林和幸, 上床美也	高圧下におけるCeT ₂ Al ₁₀ (T=Fe, Ru, Os)の磁気・輸送特性	日本物理学会中国支部・四国支部2010年度支部学術講演会	2010/7/31	高知
66	沖殿佳祐, 角田泰啓, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博	高知大学方式3He GM冷凍機の性能向上	日本物理学会第65回年次大会	2010/3/20	岡山
67	沖殿佳祐, 太田智也, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博	高知大学方式3He GM冷凍機の性能向上	日本物理学会中国支部・四国支部2010年度支部学術講演会	2010/7/31	高知
68	沖殿佳祐, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博	高知大学方式3HeGM冷凍機の性能向上 Part2	日本物理学会2010年秋季大会	2010/9/23	大阪
69	石黒克也	SU(2)格子ゲージ理論における状態方程式とモノポール	日本物理学会第66回年次大会	2011/3/25	新潟
70	関口昂臣, 石黒克也, 津江保彦	有限温度SU(2)格子QCDにおけるspatial string tensionのゲージ依存性について	日本物理学会中国・四国支部 2011年度学術講演会	2011/7/30	鳥取
71	石黒克也	有限温度SU(2) gluodynamics における状態方程式と磁氣的モノポール	熱場の量子論とその応用	2011/8/24	京都
72	石黒克也	SU(2)Yang-Mills 理論における状態方程式と磁氣的モノポール	日本物理学会2011年秋季大会	2011/9/17	弘前
73	関口昂臣, 石黒克也	有限温度SU(2)LatticeQCDを用いた空間的弦張力に対するabelian dominanceのゲージ依存性	第34回素粒子論グループ四国セミナー	2011/12/17	松山
74	津江保彦, C.Providencia, J.da Providencia, 山村正俊	su(4)代数構造を持つ対相互作用するクォーク模型での基底状態	日本物理学会第66回年次大会	2011/3/28	新潟
75	津江保彦, C.Providencia, J.da Providencia, 山村正俊	su(4)代数構造を持つ対相互作用するクォーク模型の相変化	日本物理学会2011年秋季大会	2011/9/18	弘前
76	三鍋登宏, 津江保彦	縮形シグマ模型によるカイラル対称性の回復における部分的構造	日本物理学会中国支部・四国支部例会	2011/7/30	鳥取
77	李東奎, 津江保彦	拡張されたNJLモデルによる有限温度・密度クォーク・ハドロン相転移	日本物理学会中国支部・四国支部例会	2011/7/30	鳥取
78	飯田圭	中性子星の観測から星内原子核の性質をさぐる	仁科センターミニワークショップ「中性子星の核物質」	2011/9/13	埼玉
79	小濱洋央, 飯田圭, 親松和浩	核子-核子全断面積と核子-原子核全反応断面積のエネルギー依存性	日本物理学会2011年秋季大会	2011/9/18	青森
80	飯田圭	中性子星物質の多彩な物性	日本物理学会2011年秋季大会	2011/9/18	青森
81	日笠美由姫, 大金優太, 小林理気, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博, 山本裕二, 小玉一人	“近藤半導体”CeFe ₂ Al ₁₀ のFeサイト置換効果	日本物理学会第66回年次大会	**	新潟
82	加藤治一, 安部俊克, 西岡孝, 松村政博	ACu ₃ Ru ₄ O ₁₂ (A=Ca, Sr, La, Pr)のCu-, Ru-NQR/NMR測定	日本物理学会第66回年次大会	**	新潟
83	清尾将一, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博, 小玉一人	CeCoGe ₃ の温度圧力相図III	日本物理学会第66回年次大会	**	新潟
84	松村政博	CeOs ₂ Al ₁₀ のAl-NQR -CeRu ₂ Al ₁₀ , CeFe ₂ Al ₁₀ との比較	新学術領域「重い電子の形成と秩序化」研究会	2011/6/23	東大物性研
85	温度変化, 谷田博司, 田中大貴, 野中優美, 世良正文, 松村政博, 西岡孝	CeRu ₂ Al ₁₀ の27Al核NMR I. 温度変化	日本物理学会2011年秋季大会	2011/9/21	富山県
86	谷田博司, 田中大貴, 野中優美, 世良正文, 松村政博, 西岡孝	CeRu ₂ Al ₁₀ の27Al核NMR II. 角度変化	日本物理学会2011年秋季大会	2011/9/21	富山県
87	松村政博, 清水崇至, 加藤治一, 西岡孝, 谷田博司A, 田中大貴A, 世良正文	CeRu ₂ Al ₁₀ の27Al核スピン-格子緩和時間	日本物理学会第66回年次大会	**	新潟
88	谷田博司, 田中大貴, 野中優美, 世良正文, 松村政博, 西岡孝	CeRu ₂ Al ₁₀ のH//cにおけるH*での異常について	日本物理学会2011年秋季大会	2011/9/21	富山県
89	平井大士, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博, 山本裕二, 小玉一人	CeRu ₂ Al ₁₀ のRuサイト置換効果	日本物理学会2011年秋季大会	2011/9/21	富山県
90	小林理気, 平井大士, 川村幸裕, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博, 松林和幸, 上床美也, 谷田博司, 世良正文	CeRu ₂ Al ₁₀ のRuサイト置換効果	日本物理学会第66回年次大会	**	新潟
91	小林理気, 平井大士, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博, 川村幸裕, 松林和幸, 上床美也, 金子耕士	CeRu ₂ Al ₁₀ のRuサイト置換効果II	日本物理学会2011年秋季大会	2011/9/21	富山県
92	川村幸裕, 大金優太, 小林理気, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博, 松林和幸, 上床美也	CeRu ₂ Al ₁₀ の圧力下電気抵抗測定II	日本物理学会第66回年次大会	**	新潟
93	大金優太, 小林理気, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博, 谷田博司, 世良正文	CeRu ₂ Al ₁₀ の希釈効果	日本物理学会第66回年次大会	**	新潟
94	大金優太, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博, 山本裕二, 小玉一人	CeRu ₂ Al ₁₀ の希釈効果II	日本物理学会2011年秋季大会	2011/9/21	富山県
95	世良正文, 田中大貴, 谷田博司, 森吉千佳子, 小川真由子, 黒岩芳弘, 西岡孝, 小林理気, 松村政博, 高田昌樹, 金延恩, 辻成希	CeRu ₂ Al ₁₀ の格子定数と結晶構造(II)	日本物理学会第66回年次大会	**	新潟
96	田中大貴, 福山恵, 野中優美, 谷田博司, 世良正文, 西岡孝A, 松村政博	CeRu ₂ Al ₁₀ の熱輸送特性(V)	日本物理学会第66回年次大会	**	新潟
97	谷田博司, 田中大貴, 世良正文, 西岡孝A, 松村政博	CeRu ₂ Al ₁₀ の熱輸送特性(VI)	日本物理学会第66回年次大会	**	新潟
98	小森正大, 高山弥生, 三浦唯, 谷田博司, 田中大貴, 世良正文, 西岡孝, 松村政博, 田山孝	CeRu ₂ Al ₁₀ の磁場角度分解熱膨張	日本物理学会2011年秋季大会	2011/9/21	富山県
99	近藤見弘, 王俊峰, 金道浩一, 大金優太, 川村幸裕, 西岡孝, 田中大貴, 谷田博司, 世良正文	CeT ₂ Al ₁₀ (T = Ru, Os)の強磁性物性II	日本物理学会第66回年次大会	2011/4/22	新潟県
100	近藤見弘, 王俊峰, 金道浩一, 大金優太, 川村幸裕, 西岡孝, 田中大貴, 谷田博司, 世良正文	CeT ₂ Al ₁₀ (T = Ru, Os)の強磁性物性III	日本物理学会2011年秋季大会	2011/9/21	富山県
101	川村幸裕, 大金優太, 小林理気, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博, 松林和幸, 上床美也	CeT ₂ Al ₁₀ (T=Fe, Ru, Os)の高圧下における物性研究	第28回希土類討論会	2011/5/1	東京都
102	末富靖彦, 石井勲, 宗重仁士, 藤田貴弘, 堂裕司, 横野純平, 高畠敏郎, 西岡孝, 鈴木孝至	CeT ₂ Al ₁₀ (T=Ru, Os)の磁場中弾性率と磁気相図	日本物理学会2011年秋季大会	2011/9/21	富山県
103	佐藤雅彦, 山本裕二, 西岡孝, 小玉一人, 綱川秀夫	Is-situ magnetic hysteresis measurement of magnetite under high-pressure up to 1 Gpa	第130回 地球電磁気・地球惑星圏学会	2011/11/4	兵庫県

104	長野克昭, 長谷川巧, 萩田典男, 宇田川真行, 谷田博, 田中大貴, 世良正文, 西岡孝, 松村政博	LaRu2Al10とCeRu2Al10のランマン散乱II	日本物理学会2011年秋季大会	2011/9/21	富山県
105	長野克昭, 長谷川巧, 萩田典男, 宇田川真行, 谷田博, 田中大貴, 世良正文, 西岡孝, 松村政博	LaRu2Al10とCeRu2Al10のランマン散乱による物性	日本物理学会第66回年次大会	**	新潟
106	世良正文, 田中大貴, 谷田博, 谷本早貴代, 西岡孝, 松村政博	LnT2Al10における軌道-格子相互作用について	日本物理学会2011年秋季大会	2011/9/21	富山県
107	世良正文, 田中大貴, 谷田博, 小川真由子, 森吉千佳子, 黒岩芳弘, 西岡孝, 松村政博, 金延忠, 辻成希, 高田昌樹	LnT2Al10の電子密度分布	日本物理学会2011年秋季大会	2011/9/21	富山県
108	川村幸裕, 谷本早貴代, 西岡孝, 谷田博, 世良正文, 松林和幸, 上床美也, 近藤晃弘, 金道浩一, 関根ちひろ	NdRu2Al10の磁気相図	日本物理学会2011年秋季大会	2011/9/21	富山県
109	鈴木孝至, 石井勲, 末富靖彦, 宗重仁士, 藤田真弘, 谷本早貴代, 西岡孝	NdRu2Al10の磁気相図(超音波実験より)	日本物理学会2011年秋季大会	2011/9/21	富山県
110	石井勲, 末富靖彦, 宗重仁士, 藤田真弘, 谷本早貴代, 西岡孝, 鈴木孝至	NdRu2Al10の逐次相転移における弾性異常	日本物理学会第66回年次大会	2011/4/22	新潟
111	山元祐弥, 松村政博, 加藤浩一, 西岡孝, 波多野祐太, ならず翔太, 高畠敏郎	SrOs4Sb12の121,123Sb-T1,T2の同位体効果とラットリング	日本物理学会第66回年次大会	**	新潟
112	佐藤雅彦, 山本裕二, 西岡孝, 小玉一人, 綱川秀夫	Verwey転移温度への圧力の影響	日本地球惑星科学連合2011大会	2011/5/26	千葉県
113	稲垣貴之, 松村政博, 溝尾将一, 西岡孝, 加藤浩一	反転対称性欠損型CeCoGe3の圧力下Co-NQR	日本物理学会第66回年次大会	**	新潟
114	沖殿佳祐, 栗原弘光, 太田智也, 西岡孝, 加藤浩一, 松村政博, 佐々木修	高知大学方式3He GM冷凍機の性能向上III	日本物理学会第66回年次大会	**	新潟
115	李東奎, 津江保彦	拡張されたNJLモデルでの有限温度・密度相の解析	日本物理学会第67回年次大会	2012/3/25	西宮
116	李東奎, 津江保彦	拡張されたNJLモデルでの相図とそのスカラー・ベクトルカップリング依存性	日本物理学会2012年秋季大会	2012/9/14	京都
117	関口昂臣, 石黒克也	有限温度SU(2) 格子QCDにおける空間的弦張力のabelian dominance	日本物理学会中国・四国支部 2011年度学術講演会	2012/7/28	山口
118	仲野英司, 李東奎, 津江保彦	非一様相における有効理論	四国素粒子論セミナー	2012/12/16	高知
119	藤井一希, 北川健太郎, 西岡孝, 加藤浩一, 松村政博, 谷田博, 世良正文	RFe2Al10(R=希土類)の磁性	日本物理学会2012年秋季大会	2012/9/20	神奈川
120	栗原弘光, 北川健太郎, 西岡孝, 加藤浩一, 松村政博, 谷田博, 世良正文	CeRu2Al10の量子臨界点近傍の輸送特性	日本物理学会2012年秋季大会	2012/9/20	神奈川
121	岡田達典, 高橋英幸, 今井良宗, 北川健太郎, 松林和幸, 上床美也, 前田京剛	Na(Fe,Co)As単結晶の磁場中マイクロ波表面インピーダンス測定	日本物理学会2012年秋季大会	2012/9/20	神奈川
122	北川健太郎, 松林和幸, 後藤弘匡, 松本健彦, 上床美也, 八木健彦, 瀧川 仁	10GPa超級高体積超高压装置の開発によるNMR及びマクロ測定	日本物理学会2012年秋季大会	2012/9/20	神奈川
123	松村政博, 富田直矢, 山尾美奈実, 加藤浩一, 北川健太郎, 西岡孝, 谷田博, 世良正文	Al-NQRによるCeT2Al10(T=Ru, Os)の新奇相転移の研究II	日本物理学会2012年秋季大会	2012/9/21	神奈川
124	加藤浩一, 安部俊克, 北川健太郎, 西岡孝, 松村政博	Aサイト秩序ペロブスカイト系A'Cu3Ru4O12のCu-NQR測定	日本物理学会2012年秋季大会	2012/9/21	神奈川
125	田邊尚輝, 加藤浩一, 北川健太郎, 西岡孝, 松村政博	かご状物質C12A7:Hの微視的物性	日本物理学会2012年秋季大会	2012/9/21	神奈川
126	北川健太郎, 松林和幸, 後藤弘匡, 松本健彦, 上床美也, 八木健彦, 瀧川 仁	10GPa超級大容積超高压セルによるNMR技術の開発	第53回高压討論会	2012/11/8	大阪
127	飯田圭	一様核物質の有限温度状態方程式と原子核の状態密度	RCNP研究会「リングサイクロトロン施設の将来・大強度超高品質ビームで切り拓く原子核科学のフロンティア」	2012/3/22	大阪
128	祖谷元, 中里健一郎, 飯田圭, 親松和浩	星震学を用いた核物質状態方程式への制限の可能性	日本物理学会第67回年次大会	2012/3/24	兵庫
129	飯田圭	中性子星表面でのバスタ原子核	日本物理学会第67回年次大会	2012/3/26	兵庫
130	近藤久直, 飯田圭, 小濱洋央, 親松和浩	くろたまモデルによる安定核構造の系統的解析	RIBF-UJICミニワークショップ「不安定核と核データ」	2012/8/3	埼玉
131	飯田圭	中性子星クラストとバスタ原子核	京都大学基礎物理学研究所研究会「ハドロン物質の諸相と状態方程式: 中性子星の観測に照らして」	2012/8/30	京都
132	小濱洋央, 飯田圭, 親松和浩	中間エネルギーでの相互作用断面積データとくろたま断面積公式	日本物理学会2012年秋季大会	2012/9/11	京都
133	祖谷元, 中里健一郎, 飯田圭, 親松和浩	中性子星クラストのざりモードにおける超流体の効果	日本物理学会2012年秋季大会	2012/9/13	京都
134	飯田圭	対称エネルギーとバスタ原子核	新学術領域研究「実験と観測で解き明かす中性子星の核物質」キックオフシンポジウム	2012/10/27	埼玉
135	近藤久直, 飯田圭, 小濱洋央, 親松和浩	原子核半径のシステムatics	第35回素粒子論グループ四国セミナー	2012/12/15	高知
136	関口昂臣, 石黒克也	有限温度格子QCDを用いた空間的弦張力のゲージ非依存性	第35回素粒子論グループ四国セミナー	2012/12/15	高知
137	谷田博司, 野原大貴, 世良正文, 西岡孝, 松村政博	(CexLa1-x)Ru2Al10の圧力効果	日本物理学会2012年秋季大会	2012/9/21	横浜市
138	安部俊克, 加藤浩一, 北川健太郎, 西岡孝, 松村政博	Aサイト秩序型規則ペロブスカイト系 RCu3Ru4O12の Cu-NMR 測定	応用物理学中国四国支部, 日本物理学会中国支部・四国支部, 日本物理教育学会中国四国支部, 2012年度支部学術講演会	2012/7/28	山口
139	M. Matsumura, T. Inagaki, N. Tomita, H. Kato, T. Nishioka, H. Tanida, Sera	Al-NQR Study for Novel Phase Transition in CeT2Al10 (T=Ru, Os, Fe)	新学術領域研究「重い電子系の形成と秩序化」ワークショップ～重い電子系における格子・フォノンの役割～	2012/6/9	岩手
140	松村政博, 稲垣貴之, 加藤浩一, 西岡孝, 谷田博, 世良正文	Al-NQRによるCeT2Al10(T=Ru,Os)の新奇相転移の研究	日本物理学会第67回年次大会	2012/3/24	西宮市
141	野原大貴, 谷田博, 世良正文, 西岡孝, 松村政博, 小林理気	Ce(Ru1-xRh)x2Al10の圧力効果	日本物理学会2012年秋季大会	2012/9/21	横浜市
142	中村至央, 谷田博, 世良正文, 西岡孝, 松村政博	CeFe2Al10の圧力効果	日本物理学会2012年秋季大会	2012/9/21	横浜市
143	近藤晃弘, 金道浩一, 中村至央, 野原大貴, 田中大貴, 谷田博, 世良正文, 西岡孝	CeFe2Al10の強磁場磁化過程	日本物理学会第67回年次大会	2012/3/27	兵庫
144	西岡孝, 大金優太, 平井大士, 加藤浩一, 松村政博, 川村幸裕, 山本裕二, 小玉一人	CeFe2Al10の置換効果	日本物理学会第67回年次大会	2012/3/27	西宮市
145	野中優美, 田中大貴, 谷田博, 世良正文, 西岡孝, 松村政博	CeRu2Al10のH//c,H*の圧力効果	日本物理学会第67回年次大会	2012/3/24	西宮市
146	小森正大, 二橋孝文, 谷田博, 田中大貴, 世良正文, 西岡孝, 松村政博, 田山孝	CeRu2Al10のLa希釈系における磁場角度分解熱膨張測定	日本物理学会第67回年次大会	2012/3/27	西宮市

147	小林理気, 金子耕士, 脇本秀一, 芳賀芳範, 松田達磨, 山本悦嗣, Julien Robert, Jean-Michel Mignot, Gilles Andre, 松田雅直, Songxue Chi, 平井大士, 大金優太, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博, 谷田博司, 世良正文	CeRu2Al10のRu-site置換効果III	日本物理学会2012年秋季大会	2012/9/21	横浜市
148	平井大士, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博, 川村幸裕	CeRu2Al10のRuサイト置換効果II	日本物理学会第87回年次大会	2012/3/24	西宮市
149	田中大貴, 野原大貴, 中村至央, 谷田博司, 世良正文, 小林理気, 西岡孝, 松村政博	CeRu2Al10の元素置換系の磁気相図	日本物理学会第87回年次大会	2012/3/27	西宮市
150	大金優太, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博	CeRu2Al10の希釈効果III	日本物理学会第87回年次大会	2012/3/24	西宮市
151	木村真一, 谷田博司, 世良正文, 室裕司, 梶野純平, 高島敏郎, 西岡孝, 松村政博, 小林理気	CeRu2Al10の電子構造のRh置換効果	日本物理学会2012年秋季大会	2012/9/20	横浜市
152	野原大貴, 中村至央, 田中大貴, 谷田博司, 世良正文, 小林理気, 西岡孝, 松村政博	CeRu2Al10へのRh添加による磁気異方性の変化	日本物理学会第87回年次大会	2012/3/24	西宮市
153	谷田博司, 田中大貴, 野中優美, 中村至央, 野原大貴, 世良正文, 小林理気, 西岡孝, 松村政博	CeRu2Al10系の磁気異方性と圧力効果	日本物理学会第87回年次大会	2012/3/27	西宮市
154	近藤晃弘, 金道浩一, 中村至央, 野原大貴, 田中大貴, 谷田博司, 世良正文, 西岡孝	CeT2Al10(T= Ru, Os, Fe)のハルス強磁場下での磁気抵抗・ホール効果	日本物理学会2012年秋季大会	2012/9/21	神奈川
155	稲垣貴之, 松村政博, 滝尾将一, 加藤治一, 西岡孝	Co-NQRによる反転対称性欠損CeCoGe3の磁気秩序の圧力効果	日本物理学会第87回年次大会	2012/3/24	西宮市
156	末富靖彦, 鈴木孝至, 石井勲, 宗重仁士, 藤田貴弘, 小林理気, 西岡孝	GdRu2Al10の磁場中弾性率と転移機構	日本物理学会第87回年次大会	2012/3/25	兵庫
157	栗原 弘光, 沖殿 佳祐, 西岡 孝, 北川 健太郎, 加藤 治一, 松村 政博, 佐々木 修	GM 冷凍機を用いた 1 K 環境の永続運転及び測定装置開発	応用物理学会中国四国支部, 日本物理学会中国支部・四国支部, 日本物理教育学会中国四国支部, 2012年度支部学術講演会	2012/7/28	山口
158	長野克昭, 長谷川 巧, 荻田典男, 宇田川真行, 谷田博司, 田中大貴, 世良正文, 西岡孝, 松村政博	LaOs2Al10とNdOs2Al10のラマン散乱	日本物理学会2012年秋季大会	2012/9/20	横浜市
159	長野克昭, 長谷川 巧, 荻田典男, 宇田川真行, 谷田博司, 田中大貴, 世良正文, 西岡孝, 松村政博	LaRu2Al10とCeRu2Al10のラマン散乱III	日本物理学会第87回年次大会	2012/3/24	西宮市
160	世良正文, 田中大貴, 谷田博司, 小川真由子, 森吉千佳子, 黒岩芳弘, 西岡孝, 松村政博, 金延恩, 辻成希, 高田昌樹	LnT2Al10(T= Ru, Fe)の結晶構造パラメータ	日本物理学会2012年秋季大会	2012/9/21	横浜市
161	世良正文, 田中大貴, 谷田博司, 小川真由子, 森吉千佳子, 黒岩芳弘, 西岡孝, 松村政博, 金延恩, 辻成希, 高田昌樹	LnT2Al10の結晶構造と電子密度分布	日本物理学会第87回年次大会	2012/3/27	西宮市
162	谷田博司, 國森敬介, 中村至央, 世良正文, 寺嶋太一, 宇治進也, 西岡孝, 松村政博	NdFe2Al10のdHvA効果	日本物理学会2012年秋季大会	2012/9/21	横浜市
163	中村至央, 野原大貴, 田中大貴, 谷田博司, 世良正文, 西岡孝, 松村政博	NdFe2Al10の磁気異方性	日本物理学会第87回年次大会	2012/3/25	西宮市
164	國森敬介, 中村至央, 谷田博司, 世良正文, 寺嶋太一, 宇治進也, 西岡孝, 松村政博	NdFe2Al10の磁気相図	日本物理学会2012年秋季大会	2012/9/21	横浜市
165	藤井一希, 北川健太郎, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博, 谷田博司, 世良正文	RFe2Al10(R=希土類)の磁性	日本物理学会2012年秋季大会	2012/9/20	横浜市
166	石井勲, 上川修平, 野口慈仁, 宗重仁士, 藤田貴弘, 藤井一希A, 西岡孝A, 鈴木孝至	TbFe2Al10の弾性率	日本物理学会2012年秋季大会	2012/9/20	神奈川
167	T. Nishioka, M. Hikasa, D. Hirai, Y. Oogane, K. Fujii, H. Kato, M. Matsumura, K. Kodama, Y. Kawamura, R. Kobayashi, H. Tanida, M. Sera, K. Matsubayashi, Y. Uwatoko	What Parameters Control the Phase Transition of CeRu2Al10	新学術領域研究「重い電子系の形成と秩序化」ワークショップ～重い電子系における格子・フォノンの役割～	2012/6/9	岩手
168	Y. Kawamura, K. Matsui, T. Kuwayama, T. Kawai, S. Yamaguchi, Y. Nishijima, J. Hayashi, K. Takeda, C. Sekine, T. Nishioka	X-ray diffraction study of CeT2Al10 (T= Ru, Os) under pressure	新学術領域研究「重い電子系の形成と秩序化」ワークショップ～重い電子系における格子・フォノンの役割～	2012/6/9	岩手
169	藤井一希, 西岡孝, 北川健太郎, 加藤治一, 松村政博, 山本裕二, 小玉一人	YbFe2Al10型希土類化合物の磁性	応用物理学会中国四国支部, 日本物理学会中国支部・四国支部, 日本物理教育学会中国四国支部, 2012年度支部学術講演会	2012/7/28	山口
170	Hanjie Guo, 川崎郁斗, Budi Adiperdana, 渡邊功雄, 田中大貴, 野原大貴, 谷田博司, 世良正文, 小林理気, 松村政博, 西岡孝	μ SR から見る Ce(Ru1-xRhx)2Al10 の磁気構造の変化	日本物理学会2012年秋季大会	2012/9/21	横浜市
171	田邊尚輝, 加藤治一, 西岡孝, 北川健太郎, 松村政博	かご状物質 C12A7 の合成と物性	応用物理学会中国四国支部, 日本物理学会中国支部・四国支部, 日本物理教育学会中国四国支部, 2012年度支部学術講演会	2012/7/28	山口
172	梅原 匡希, 加藤 治一, 西岡 孝, 松村 政博, 北川 健太郎	ダブルペロブスカイト Mn 化合物の合成と試料評価	応用物理学会中国四国支部, 日本物理学会中国支部・四国支部, 日本物理教育学会中国四国支部, 2012年度支部学術講演会	2012/7/28	山口
173	武田章生, 加藤治一, 西岡孝, 松村政博, 北川健太郎	ホランダイト型マンガン酸化物 BaxMn8O16の合成	応用物理学会中国四国支部, 日本物理学会中国支部・四国支部, 日本物理教育学会中国四国支部, 2012年度支部学術講演会	2012/7/28	山口
174	佐藤雅彦, 山本裕二, 西岡孝, 小玉一人, 望月伸竜, 綱川秀夫	マグネタイト多磁区粒子の低温磁化への圧力の影響	平成23年度高知大学海洋コア総合研究センター共同利用・共同研究成果発表会	2012/3/2	高知
175	加藤治一, 高町昌都, 西岡孝, 松村政博	二重ペロブスカイト系におけるAサイトイオンの影響: LaKFeMoO6について	日本物理学会第87回年次大会	2012/3/25	兵庫
176	川村幸裕, 松井一樹, 川合拓馬, 山口悟司, 西嶋勇介, 林純一, 武田圭生, 関根ちひろ, 西岡孝	斜方晶YbFe2Al10型CeT2Al10(T=Fe, Ru, Os)の高圧下X線	日本物理学会2012年秋季大会	2012/9/20	神奈川
177	川村幸裕, 松井一樹, 桑山貴幸, 川合拓馬, 山口悟司, 西嶋勇介, 林純一, 武田圭生, 関根ちひろ, 西岡孝	新奇相転移物質CeT2Al10 (T=Fe, Ru, Os)の圧力下放射光X線	第53回高圧討論会	2012/11/7	大阪
178	沖殿佳祐, 栗原弘光, 西岡孝, 加藤治一, 松村政博, 佐々木修	高知大学方式3HeGM冷凍機の性能向上IV	日本物理学会第87回年次大会	2012/3/25	西宮市

生物

	発表者	題目等	学会名	発表年月日	開催地
1	道端珠梨, 岡崎紀子, 宇田幸司, 鈴木知彦	テトラヒメナの2種類のアルギニンキナーゼの局在と役割	日本動物学会第81回大会	2010/9/23	東京
2	松本 保, 宇田 幸司, 鈴木 知彦	オウムガイ・アルギニンキナーゼにおける基質結合時の構造変化について	日本動物学会第81回大会	2010/9/25	東京
3	岡崎 紀子, 道端 珠梨, 桜木 陽子, 宇田 幸司, 鈴木 知彦	テトラヒメナ (Tetrahymena pyriformis) アルギニンキナーゼの酵素機能解析	日本動物学会第81回大会	2010/9/25	東京

4	宇田幸司, 米田悠佑, 古賀久美子, 香山ひわ, 岩崎望, 鈴木知彦	ミトコンドリアゲノム配列とその構造に基づく寶石サンゴの系統解析	第33回日本分子生物学会年会・第83回日本生化学会大会 合同大会	2010/12/7	神戸
5	S. Tokuhira, K. Uda, H. Yano, M. Nagataki, B. Jarilla, W. Tiu, T. Suzuki, and T. Agatsuma.	Characterization of enzymatic property and determination of gene structure of phosphagen kinase in Schistosoma japonicum	高知大学医学部第9回KMS Research Meeting	2010/2/3	高知
6	長瀬充, Susuji Wickramasinghe, 宇田幸司, 鈴木知彦, 吾妻健	ブタ回虫オオスファゲンキナーゼの変異体導入による酵素活性の解析	高知大学医学部第9回KMS Research Meeting	2010/2/3	高知
7	徳弘慎治, 長瀬充, Jalira Blanca, 福永佐枝, Jing-Ying Xiao, 宇田幸司, 鈴木知彦, 吾妻	吸虫類及び第一中間宿主オオスファゲンキナーゼの分子生物学的研究	第78回日本寄生虫学会大会	2010/5/20	旭川
8	遠藤広光	高知県沿岸の魚類相	第43回日本魚類学会シンポジウム	2010/9/26	三重県津市
9	遠藤広光・梨田一也	土佐湾から採集されたニギス属の1未記載種	第43回日本魚類学会	2010.9.24-25	三重県津市
10	清沢遼太郎・遠藤広光	土佐湾と九州-パラオ海嶺から得られたハダカイワシ属の1未記載種	第43回日本魚類学会	2010.9.24-25	三重県津市
11	高田陽子・片山英里・松野靖子・遠藤広光	高知県で採集されたヨウジウオ科4種の記録	第43回日本魚類学会	2010.9.24-25	三重県津市
12	片山英里・佐藤崇・遠藤広光	ペラギンボ科魚類における類縁関係と形態形質	第43回日本魚類学会	2010.9.24-25	三重県津市
13	Kitamura, M., Kawamura, K. and Sunanaga, T.	Isolation and spatiotemporal expression analysis of SOXB1 and SoxB2 in colonial ascidian, Botryllus primigenus.	第33回日本分子生物学会年会	2010/12/8	神戸
14	Kashiwase, Y., Tashiro, M., Kawamura, K. and Sunanaga, T.	Cellular and molecular basis of germ cell specification in colonial ascidian, Botryllus primigenus.	第33回日本分子生物学会年会	2010/12/8	神戸
15	三宅 尚, 渡久山長作, 中川 昶	日本における最終氷期最盛期以降の火事レジームの変化	第54回日本生態学会中国四国地区大会	2010/5/15	山口
16	中村淳路, 横山祐典, 前李英明, 八木浩司, 岡村 真, 松岡裕美, 三宅 尚, 長田俊樹, 寺村祐史, 山田智輝, Adhikari, D.P., Dangol, V., 松崎裕之	ネパール, ララ湖堆積物を用いた完新世におけるアジアモンスーンの復元	日本地球惑星科学連合2010年大会	2010/5/27	千葉
17	朝岡 隆, 佐々木邦夫	ハゼ科魚類2亜科4種の足線形とその神経支配	2010年度に本魚類学会年会	2010/9/24	津
18	中江雅典, 篠原現人, 松浦啓一, 佐々木邦夫	サバ科魚類マサバ, サワラおよびクロマグロの比較機能形態学	2010年度に本魚類学会年会	2010/9/24	津
19	児玉有紀, 藤島政博	食胞膜の出芽と切り離しによってミドリゾウリムシの食胞から共生クロレラを含む小胞が宿主細胞質中遊離する仕組み	生物系三学会中国四国支部大会	2010/5/16	山口
20	児玉有紀, 藤島政博	異なるサイズの微粒子を取り込んだミドリゾウリムシの食胞の観察	第43回日本原生動物学会大会	2010/11/6	茨城
21	鉄川昂, 中村惇, 藤原滋樹	カタウレイボヤのコンドロイチン硫酸転移酵素	日本動物学会第81回大会	2010/9/25	東京
22	笹倉靖徳, 神田美幸, 池田拓, 堀江健生, 河成成道, 小橋陽介, 吉田麗子, 保住咲子, 佐藤矩行, 藤原滋樹	脊索動物ホヤの表皮においてレチノイン酸-Hox1カスケードはotic placode相同器官の形成に必須である	日本分子生物学会第33回年会	2010/12/8	神戸
23	堀川陽輔, 石田聡美, 藤原滋樹	カタウレイボヤ胚における動物半球特異的遺伝子のエンハンサー解析	日本動物学会第81回大会	2010/12/7	神戸
24	川島大典, 三田薫, 藤原滋樹	カタウレイボヤ胚の神経管形成におけるcdx遺伝子の役割	日本動物学会第81回大会	2010/12/9	神戸
25	白石浩二, 種田耕二	ブラインドケープフィッシュの光刺激による古典的条件づけ	第61回日本動物学会中国四国支部大会	2010/5/16	山口
26	奥川未来, 種田耕二	ブラインドケープフィッシュの空間学習	第29回日本動物行動学会大会	2010/11/19	那覇
27	田代真那美, 柏瀬幸, 砂長毅	ミダレキクイタボヤにおける生殖細胞形成機構の解析	土佐生物学会例会	2010/12/12	高知
28	石川慎吾・久住稔・坂本彰	四国山地剣山系におけるミヤマクマザサ群落の衰退と防衛種	日本生態学会中国四国支部会	2010/5/15	山口
29	世木田和也・石川慎吾	中山間地の棚田周辺に成立する植生と半自然草地植生の比較	日本生態学会中国四国支部会	2010/5/15	山口
30	細川雅代・平野美奈子・石川慎吾	湿地生絶滅危惧植物マルバノサワトウガラシの生態学的特性	日本生態学会中国四国支部会	2010/5/15	山口
31	山ノ内崇志・石川慎吾	高知県中部の河川・水路における水生植物の分布と環境要因	日本生態学会中国四国支部会	2010/5/15	山口
32	石川慎吾・中嶋宏心・森本梓紗・坂本彰	四国山地三嶺山域の稜線部におけるミヤマクマザサ群落への植生学会	2010/9/12	札幌	
33	山ノ内崇志・石川慎吾	高知県神田川におけるコウホネ属の分布 -特に水質と河川の	土佐生物学会	2010/12/12	高知
34	中嶋宏心・森本梓紗・石川慎吾・坂本彰	四国山地三嶺山域稜線部におけるニホンジカの食害によるササ	土佐生物学会	2010/12/12	高知
35	石川慎吾・中嶋宏心・森本梓紗・坂本彰	四国山地剣山系稜線部におけるニホンジカの影響によるササ	日本生態学会	2011/3/10	札幌
36	川西基博・石川慎吾	上高地梓川河床におけるパッチ状群落的消長と草本群落の種	日本生態学会	2011/3/10	札幌
37	湯淺 創	トリプトファン分解酵素の分子進化の新局面 II	第83回日本生化学会大会/第33回日本分子生物学会年会 合同大会	2010/12/10	神戸
38	宇田幸司, 米田悠佑, カタネオビエティリカルド, バベステオ ジョルジオ, ジオビネ マルコ, 藤田敏彦, 岩崎望, 鈴木知彦	宝石サンゴのミトコンドリアDNAと分子系統	日本動物学会第82回旭川大会	2011/9/22	旭川
39	岡崎紀子, 宇田幸司, 鈴木知彦	テトラヒメナ(Tetrahymena pyriformis)のアルギニンキナーゼ(AK)のN-メチル化	日本動物学会第82回旭川大会	2011/9/22	旭川
40	宇田幸司, 和田慎也, 藤田敏彦, 岩崎望, 鈴木知彦	ミダレウミダガのオオスファゲンキナーゼ遺伝子の単離とその酵素活性	日本動物学会第82回旭川大会	2011/9/22	旭川
41	宇田幸司, 米田悠佑, Riccardo Cattaneo-Vietti, Giorgio Bavecchello, Marco Giovine, 藤田敏彦, 岩崎望, 鈴木知彦	ミトコンドリアゲノムの比較による宝石サンゴの系統解析	土佐生物学会	2011/12/11	高知
42	山口敬大・支倉航平・松井透	三嶺カヤハゲのコケ植物 ~分布を拡大するコケ植物とその役割~	2011年度土佐生物学会	2011/12/11	高知
43	谷島麻美・松井透	いの町里山地域の蘚苔類相	2011年度土佐生物学会	2011/12/11	高知
44	石 香那・松井透	蘚類の配偶子嚢及び胎子体形成の季節変化 ~カタハマコケとヒジキコケの胎子体形成~	2011年度土佐生物学会	2011/12/11	高知
45	湯淺 創	トリプトファン分解酵素の分子進化の新局面 III	第84回日本生化学会大会	2011/09/21-24	京都
46	河口拓紀・遠藤広光・山下慎吾	河川蛇行部に形成される緑の環境構造と魚類群集	応用生態工学会15回金沢大会	2011/9/15	金沢市
47	渡邊俊・飯田碧・遠藤広光・松浦啓一・塚本勝巳	海洋生活期のボウスハゼ仔魚の初報告	平成23年度日本水産学会秋季大会	2011/9/29	長崎市
48	中山直英・遠藤広光	ソコダラ科ニホンソコダラ属とその近縁グループの分類学的再検討	第44回日本魚類学会年会	2011.9.30-10.1	弘前市
49	山川武・遠藤広光	土佐湾および九州-パラオ海嶺から得られたヒメキチジ属魚類の再検討	第44回日本魚類学会年会	2011.9.30-10.1	弘前市
50	井上明生・遠藤広光	北日本の太平洋岸沖から採集されたカサゴ目クサウオ科の1未記載属	第44回日本魚類学会年会	2011.9.30-10.1	弘前市
51	片山英里・野川悠一郎・遠藤広光	高知県から採集されたハゼ科ヨリマハゼ属の1未記載種とハゼ科魚類	第44回日本魚類学会年会	2011.9.30-10.1	弘前市
52	鶴岡健太・遠藤広光	高知県宿毛市沖の島から採集されたハタ科Suttonia属の1未記載種	第44回日本魚類学会年会	2011.9.30-10.1	弘前市
53	遠藤広光・中山直英・三宅崇智	太平洋産オオヒキイシの形態学的特徴	第44回日本魚類学会年会	2011.9.30-10.1	弘前市
54	竜田直樹・遠藤広光・矢部衛	ムネソ科ムネソ科ホウソクソ科の1種 <i>Polypus latirastrus</i> Last and Harold, 1994の世界2例目の報告	第44回日本魚類学会年会	第44回日本魚類学会年会	弘前市
55	三宅 尚ほか9名	ネパール西部, ララ湖周辺における完新世中期以降の植生変遷と火事	日本地球惑星科学連合2011年大会	2011/5/24	千葉
56	百原 新・白 朝布都・三宅 尚・菊谷愛彦・沖津 進	長野県北部神城の最終氷期の古植生復元	日本地球惑星科学連合2011年大会	2011/5/24	千葉
57	三宅 尚・中川 昶	徳島県黒沢湿原周辺における最終氷期以降の植生史	第52回日本花粉学会大会	2011/10/9	名古屋
58	中村淳路, 横山祐典, 前李英明, 八木浩司, 岡村 真, 松岡裕美, 三宅 尚, 長田俊樹, Danda Piani Adhikari, Vishnu Dangol, 宮入陽介, 松崎浩之	宮崎県都城市四家の草本が卓越する始良Tnテフラ直下の植物化石群	第26回日本植生史学会大会	2011/11/6	青森

59	児玉有紀, 藤島政博	ミドリゾウムシへの再共生過程で食胞内のクロレラがリゾソーム消化酵素耐性を示す要因について	生物系三学会中国四国支部大会 2011	2011/5/15	香川大学
60	児玉有紀	繭毛虫ミドリゾウムシと共生クロレラとの細胞内共生成立機構の解明	日本動物学会 第82回 旭川大会	2011/9/21	大雪クリスタルホール(北海道)
61	藤島政博, 藤瀬 弘子, 岩谷 綱一, 森川 千穂, 児玉有紀	ホロスポラの89kタンパク質は宿主食胞脱出、細胞質内移動と標的核膜貫通を調節する	日本動物学会 第82回 旭川大会	2011/9/21	大雪クリスタルホール(北海道)
62	児玉有紀, 藤島政博	恒暗条件下で培養したミドリゾウムシの共生クロレラは宿主食胞内での消化酵素耐性を失う	第44回日本原生動物学会大会	2011/11/12	奈良女子大学
63	十亀 陽一郎・木下 英司・小嶋 克彦・竹下 敏一・松岡 達臣	Colpoda cucullus における休眠シスト形成のシグナル伝達系とタンパク質リン酸化の解析	44回日本原生動物学会	2011/11/12	奈良
64	舟谷 亮二・末友 靖隆・松岡 達臣	繭毛虫Colpodaの脱シスト・シスト壁は能動的な脱シスト液胞の膨張によって破壊される	44回日本原生動物学会	2011/11/12	奈良
65	山ノ内崇志・石川慎吾	四万十川支流中筋川におけるオオカナダモとササハモの棲み分け現象について	日本生態学会中国四国地区会	2011/5/15	香川
66	中嶋宏志・森本梓紗・石川慎吾・坂本彰	四国山地三嶺山域稜線部におけるニホンジカの食害によるササ草原の衰退とヤマスカボを用いた植生回復	日本生態学会中国四国地区会	2011/5/15	香川
67	世木田和也・石川慎吾	高知県中部山間地の異なる地域における棚田周辺に成立する小規模草地植生の比較	日本生態学会中国四国地区会	2011/5/15	香川
68	細川雅代・平野美奈子・岸大介・山田菜美・石川慎吾	高知県の山間地における放棄年数の異なる棚田の埋土種子集団	日本生態学会中国四国地区会	2011/5/15	香川
69	古田親佳子・石川慎吾	高知県物部川下流域の砂礫堆における植生変遷と立地環境の変化	日本生態学会中国四国地区会	2011/5/15	香川
70	楠瀬雄三・村上健太郎・石川慎吾	絶滅危惧種ハマビシの生育環境	植生学会	2011/9/12	兵庫
71	山ノ内崇志, 石川慎吾	小河川において水生植物はどのような動態を示すか?	植生学会	2011/9/12	兵庫
72	古田親佳子・橋本恵・石川慎吾	高知県物部川の砂礫堆における樹林化と立地環境の関連性	植生学会	2011/9/12	兵庫
73	山ノ内崇志・石川慎吾	高知県前田川における沈水植物の被度の季節変化と年変動	土佐生物学会	2011/12/11	高知
74	小山洋道, 藤原滋樹	群体ホヤ Symplegma viride の脳神経節の超微形態	日本動物学会第 82 回大会	2011/9/21	北海道
75	福崎崇臣, 森京子, 山村和夫, 藤原滋樹	ミサキマメイタボヤの無性生殖における myc 遺伝子の発現と機能	日本動物学会第 82 回大会	2011/9/21	北海道
76	Nishioka, M., Fujiwara, S.	Devising a gene silencing method in Ciona intestinalis	日本分子生物学会第 34 回年会	2011/12/13	神奈川
77	中江雅典, 朝岡隆, 和田浩則, 佐々木邦夫	蛍光色素DiAspを用いた感丘の生体染色法	日本魚類学会2011年度大会	2011/9/30	弘前
78	朝岡隆, 佐々木邦夫	カワアナゴ科カワアナゴにおける側線系とその神経支配	日本魚類学会2011年度大会	2011/9/30	弘前
79	Ryuzaki, M., Kawamura, K. and Sunanaga, T.	Isolation and spatiotemporal expression analysis of BMP in the Botryllus primigenus	日本発生物学会第45回大会	2012/5/31	神戸
80	山城由也, 西原麻以, 鈴木知彦, 宇田壺司	テトラヒメナに存在するセリンラセマーゼホモログの酵素機能解析	日本動物学会第83回大会	2012/9/15	大阪
81	神田美幸・Cristian Canestro・池田拓・藤原滋樹	尾索動物におけるHox1遺伝子の転写調節	ホヤ研究会集	2012/6/2	京都
82	中村惇・藤原滋樹	カタユレイボヤにおけるグリコサミングリカン硫酸転移酵素遺伝子の機能解析	ホヤ研究会集	2012/6/2	京都
83	中村惇・藤原滋樹	タユレイボヤ胚におけるグリコサミングリカン硫酸転移酵素の機能解析	日本動物学会第83回大会	2012/9/15	大阪
84	中山直英・佐藤崇・遠藤広光	ハワイ諸島近海で採集されたトウジン属の1未記載種(タ目:ソコダ科)	2012年度(第45回)日本魚類学会年会	2012.9.22	下関
85	遠藤広光	ニューカレドニアから得られたカゴシニギス属の1未記載種	2012年度(第45回)日本魚類学会年会	2012.9.23	下関
86	鈴木貴志・遠藤広光	西部太平洋産ソトオリイシ属魚類の分類学的研究	2012年度(第45回)日本魚類学会年会	2012.9.23	下関
87	井本会美・瀬能宏・遠藤広光・増田元保・田中文也・岩槻幸雄	ミトコンドリアDNAのD-loop領域からみた日本産アカメの遺伝的集団構造	2012年度(第45回)日本魚類学会年会	2012.9.23	下関
88	遠藤広光	高知沖で採集された底生性魚類の分類学的研究	四国自然科学研究センター設立10周年記念シンポジウム・四国の自然は、いま2012	2012/12/16	高知
89	片山英里・遠藤広光	高知県における浅海性魚類の新発見	四国自然科学研究センター設立10周年記念シンポジウム・四国の自然は、いま2012	2012/12/16	高知
90	三宅 尚, 稲生逸人	広島県江田島市における近年の火山レジームと水源地表層堆積物の微粒炭	第56回日本生態学会中国四国地区大会	2012/5/12	島根
91	中村淳路, 横山祐典, 前李英明, 八木浩司, 岡村 真, 松岡裕美, 三宅 尚, 長田俊樹, Danda Pani Adhikari, Vishnu Dangoi, 吾入陽介, 松崎浩之	ネパール・ララ湖堆積物のAMS14C年代測定	日本第四紀学会2012年大会	2012/8/21	Saitama
92	水野清秀, 星佳英夫, 古澤 明, 三宅 尚, 百原 新, 杉浦真尋, 赤崎広志, 松田清孝	宮崎県都城市及び愛媛県宇和島市の後期更新世炭質層に挟まる未知の火山灰層とその対比	日本第四紀学会2012年大会	2012/8/20	Saitama
93	三宅 尚, 中川 昶	徳島県黒沢湿原周辺における最終氷期以降の植生変遷と火山	第27回日本植生史学会大会	2012/11/6	新潟
94	十亀陽一郎・小嶋 克彦・竹下 敏一・木下 英司・松岡 達臣	繭毛虫Colpoda cucullus タンパク質発現の脱シスト誘導依存的な変異	日本原生動物学会第45回大会	2012/11/24	姫路
95	望月 賢・松岡 達臣	粘多糖類を含む繭毛虫Colpoda cucullus におけるタンパク質解析:シスト誘導細胞におけるSDSを含むサンプルの二次元電気泳動	日本原生動物学会第45回大会	2012/11/24	姫路
96	湯浅 創	トリプトファン分解酵素の分子進化の新局面 IV	第85回日本生化学会大会	2012/12/14-16	福岡
97	鈴木, 本村, 丁野, 矢野	酵素の細胞内局在とN末ミリスチル化及びC末ブレニル化	日本動物学会第83回大会	2012/9/15	大阪
98	中江雅典, 篠原現人, 佐々木邦夫	イソギンボ科にみられる特殊な筋肉要素	日本魚類学会45回大会	2012/9/22	下関
99	朝岡隆, 佐々木邦夫	カワアナゴ科2亜種5属7種における側線系とその神経支配	日本魚類学会45回大会	2012/9/22	下関
100	細川雅代・石川慎吾	湿地生絶滅危惧植物マルバノサワトウガラシの生態学的特性	日本生態学会中国四国地区会	2012/5/13	松江
101	須藤大智・山田菜美・岸大介・平野美奈子・石川慎吾	放棄棚田における埋土種子集団の動態:高知県大豊町怒田地区の事例	日本生態学会中国四国地区会	2012/5/12	松江
102	山ノ内崇志・石川慎吾	水生植物の分布と水のpHとの関連性:光合成炭素源の視点からの考察	日本生態学会中国四国地区会	2012/5/13	松江
103	山ノ内崇志・石川慎吾	高知県中部にみられるナガエミク群落としての湧水環境の意義	植生学会第16回大会	2012/10/14	松戸
104	楠瀬雄三・石川慎吾	高知市種 海岸における樹木の侵入過程	緑化工学会第43回大会	2012/9/9	東京

化学

	発表者	題目等	学会名	発表年月日	開催地
1	草場昌平・市川善康	1,2-ジアミノ骨格をもつ天然物の合成研究	日本化学会第90春季年会	2010/3/1	大阪
2	崎山直人・市川善康	マンノスタチンAの合成研究	日本化学会第90春季年会	2010/3/1	大阪
3	松田泰徳・市川善康・奥村健	窒素原子が結合した不斉四級炭素をもつ海洋天然物グラニルリナロイルイソシアニドの全合成	日本化学会第90春季年会	2010/3/1	大阪
4	市川善康, 森下幸典	天然物合成の中間体カルバメート合成法の開発	日本化学会第90春季年会	2010/3/1	大阪
5	松田泰徳, 奥村健, 森下幸典, 市川善康	転位反応を活用した含窒素天然物の合成研究	第36回反応と合成の進歩シンポジウム	2010/11/1	名古屋
6	草場昌平, 市川善康	1, 2-ジアミノ骨格をもつ天然物の合成研究	第36回反応と合成の進歩シンポジウム	2010/11/1	名古屋
7	太田浩平, 島内理恵, 西澤均	NaTi2 (PO4)3の高周波印加による固化体の作製	日本セラミックス協会2010年年会	2010/3/23	東京
8	木下桂, 島内理恵, 西澤均	リン酸二オプ系固溶体の合成と結晶構造	日本セラミックス協会2011年年会	2010/3/24	東京
9	松本有平, 島内理恵, 西澤均	アルミニウムイオン伝導体の水熱合成と結晶構造解析	日本セラミックス協会2012年年会	2010/3/25	東京
10	太田浩平, 島内理恵, 西澤均	NASICON型化合物の合成と焼結特性	日本セラミックス協会ヤングセラミストミーティング	2010/11/27	愛媛

11	木下桂, 島内理恵, 西澤均	イオン伝導性固体の合成と電気的物性	日本セラミックス協会ヤングセラミストミーティング	2010/11/28	愛媛
12	松本有平, 島内理恵, 西澤均	アルミニウムイオン伝導体の合成と物性評価	日本セラミックス協会ヤングセラミストミーティング	2010/11/29	愛媛
13	藤山亮治, 東田堂志, 金野大助, 藤尾瑞枝	カルボランの置換基効果に関する計算化学的研究	第21回基礎有機化学討論会	2010/9/11	名古屋
14	藤山亮治, 横北卓也, 齋藤孔太	単糖のケミカルシフトとスピンスピン結合定数の計算化学的研究	2010年日本化学会西日本大会	2010/11/7	熊本
15	金野大助, 佐々木勝行, 宮沢秀男, 友田修司	セレン化合物による過酸化水素還元反応の反応機構解析	第21回基礎有機化学討論会	2010/9/10	名古屋
16	藤山亮治, 東田堂志, 永野高志, 金野大助, 藤尾瑞枝	カルボランの置換基効果に関する計算化学的研究	第21回基礎有機化学討論会	2010/9/11	名古屋
17	中野啓二, 宝利美穂, 中馬舞子	21,23-ジチア-5,10,15,20-テトラフェニルポルフィリン(S2TPP)の結晶多形と分子構造	日本化学会第90春季年会	2010/3/28	大阪
18	藤山亮治, 辻村信徳	多環芳香族化合物における置換基効果解析	日本コンピュータ化学会2011春季年会	2011/6/17	東京
19	藤山亮治, 公文啓瑛	カルボラン骨格の電子的効果に関する計算化学的研究	第22回基礎有機化学討論会	2011/9/22	筑波
20	藤山亮治, 杉江保	アセチルグルコースのアセチル転位に関する計算化学的研究	日本化学会西日本大会	2011/11/13	徳島
21	永山清隆, 中野啓二	9-ヒドロキシ-1-フェナレン由来ジケチミンを配位子とするPd錯体の合成およびその構造	日本化学会第91春季年会	2011/3/26	横浜
22	永山清隆, 中野啓二	9-ヒドロキシ-1-フェナレン由来ジケチミンを配位子とするPd錯体の合成およびその構造	第27回若手化学者のための化学道場	2011/9/9-10	高知
23	子安由季, 仲原大貴, 中野啓二	Pd触媒によるエンイン化合物の酸化環化反応	第27回若手化学者のための化学道場	2011/9/9-10	高知
24	太田浩平, 島内理恵, 西澤均	NASICON型イオン伝導性セラミックスの固体体の作成	第49回セラミックス基礎科学討論会	2011/1/11	岡山
25	松本有平, 島内理恵, 西澤均	タングステン酸アルミニウムの合成プロセスによる形態制御と結晶構造	第49回セラミックス基礎科学討論会	2011/1/11	岡山
26	木下桂, 島内理恵, 西澤均	リン酸二オプ系固体の合成と電気的特性	第49回セラミックス基礎科学討論会	2011/1/11	岡山
27	島内理恵, 八木隆介, 佐藤真一, 小林法之, 辻貴昭, 西澤均	タングステン酸塩系固体電解質のイオン伝導機構	第49回セラミックス基礎科学討論会	2011/1/11	岡山
28	島内理恵, 大塚知未, 今田和男, 西澤均	水溶液を出発物質としたイオン伝導性タングステン酸塩とその固体の新規合成プロセスの検討	日本化学会第91春季年会(2011)	2011/3/27	横浜
29	野山晴玄, 太田浩平, 島内理恵, 西澤均	混合原子価型NASICON系化合物の水熱合成	ヤングセラミストミーティング/日本セラミックス協会	2011/12/27	岡山
30	松本有平, 島内理恵, 西澤均	NASICON型イオン伝導性セラミックスの結晶構造と電気的物性	ヤングセラミストミーティング/日本セラミックス協会	2011/12/27	岡山
31	中村祐子, 木下桂, 島内理恵, 西澤均	ゾルゲル法による金属エチレングリコール複合体の合成と物性評価	ヤングセラミストミーティング/日本セラミックス協会	2011/12/27	岡山
32	加藤良, 金野大助	溶液中におけるグルタチオンの配座解析	2011年日本化学会西日本大会	2011/11/12	徳島
33	佐々木勝行, 金野大助	含カルコゲンエステルエノラートの求電子付加反応における速度論解析	2011年日本化学会西日本大会	2011/11/12	徳島
34	田部井優, 金野大助	α -メトキシケトンの水素化ホウ素ナトリウム還元におけるp面選択性発現機構の解明	2011年日本化学会西日本大会	2011/11/12	徳島
35	長野竜弥, 金野大助	超原子価ヨウ素試薬による立体選択的反応の機構解明	2011年日本化学会西日本大会	2011/11/12	徳島
36	金野大助, 佐々木勝行, 友田修司	b置換エステルエノラートへの求電子付加反応における反応性と選択性	第22回基礎有機化学討論会	2011/9/22	つくば
37	加藤良, 金野大助	溶液中におけるグルタチオンの立体配座解析	第27回若手化学者のための化学道場	2011/9/9	高知, かんぼの宿 伊野
38	長野竜弥, 金野大助	超原子価ヨウ素試薬による立体選択的反応の機構解明	第27回若手化学者のための化学道場	2011/9/9	高知, かんぼの宿 伊野
39	永野高志	ハロゲン化物イオン触媒による酸化カップリング反応	第27回若手化学者のための化学道場	2011/9/10	高知, かんぼの宿 伊野
40	草葉昌平・長谷川智之・中野啓二・市川善康	キモスタチンAの合成研究	日本化学会第91春季年会(2011)	2011/3/28	横浜
41	崎山直人・仙頭希望・中野啓二・市川善康	マンノスタチンAの合成研究	日本化学会第91春季年会(2011)	2011/3/29	横浜
42	松田泰徳, 奥村健, 中野啓二, 市川善康	マンザンジンCの合成研究	日本化学会第91春季年会(2011)	2011/3/29	横浜
43	南 貴大・草葉昌平・市川善康	無保護糖を用いたウレアグリコシドの合成研究	日本農芸化学会 2011年度(平成23年度)大会	2011/3/27	京都
44	仮谷典子, 長谷川智之, 市川善康	アリルシアナートの転位反応	第27回若手化学者のための化学道場-高知2011	2011. 9. 9-10	高知, かんぼの宿 伊野
45	南貴大, 草場昌平, 市川善康	無保護糖を用いたウレアグリコシドの合成研究	第27回若手化学者のための化学道場-高知2011	2011. 9. 9-10	高知, かんぼの宿 伊野
46	納谷孝弘・市川善康	ミリオシンの合成研究	日本化学会第92春季年会	2012/3/1	横浜
47	南貴弘, 佐伯宣佳・市川善康	無保護糖を用いたウレアグリコシドの合成研究	日本化学会第92春季年会	2012/3/1	横浜
48	中野啓二・子安由季・仲原大貴	エンイン類のカスケードワッカー型反応	日本化学会第92春季年会	2012/3/26	東京
49	仲原大貴・中野啓二	パラジウム触媒による1,6エンイン化合物の酸化的ジハロ環化反応	日本化学会第92春季年会	2012/3/28	東京
50	大塚剛史・永野高志	鉄触媒によるアリルエーテル類と Grignard 試薬とのクロスカップリング反応	日本化学会第92春季年会	2012/3/26	横浜
51	山村剛史・永野高志	鉄触媒による水中での炭素-炭素二重結合の酸化的開裂反応	日本化学会第92春季年会	2012/3/26	横浜
52	清遠英志・永野高志	鉄触媒による分子内環化を伴う Grignard クロスカップリング反応	日本化学会第92春季年会	2012/3/26	横浜
53	江後瑞希・永野高志	ヨウ化物イオン触媒による酸素を酸化剤とするケトンの分子内酸化的 α -アリルキニ化反応	日本化学会第92春季年会	2012/3/26	横浜
54	金野大助, 田部井優	α -置換ケトンのヒドリド還元における反応機構の解明	第23回基礎有機化学討論会	2012/9/19	京都
55	山本淳史, 西郷ひかり, 佐々木勝行, 金野大助	環境調和型one-potクロスカップリング反応による有機カルコゲン化合物合成	第23回基礎有機化学討論会	2012/9/19	京都
56	佐々木勝行, 金野大助	含カルコゲンエステルエノラートの求電子付加反応における反応性と選択性	第2回有機反応機構研究会	2012/8/28	大阪
57	田部井優, 金野大助	2-メトキシプロピオフェンのNaBH4還元における面選択性発現機構の解明	第2回有機反応機構研究会	2012/8/28	大阪
58	長野竜弥, 金野大助	超原子価ヨウ素試薬による立体選択的反応の機構解明	第2回有機反応機構研究会	2012/8/28	大阪
59	川上嘉英, 金野大助	Wittig反応における選択性発現メカニズムおよび反応機構の解明	第92回日本化学会春季年会	2012/3/27	横浜
60	加藤良, 金野大助	理論計算によるグルタチオンの立体配座解析	第92回日本化学会春季年会	2012/3/27	横浜
61	佐々木勝行, 金野大助	含カルコゲンエステルエノラートの求電子付加反応における反応性と選択性	第92回日本化学会春季年会	2012/3/27	横浜
62	田部井優, 金野大助	α -メトキシケトンのヒドリド還元におけるp面選択性発現機構の解明	第92回日本化学会春季年会	2012/3/27	横浜
63	長野竜弥, 金野大助	超原子価ヨウ素試薬による立体選択的反応の機構解明	第92回日本化学会春季年会	2012/3/27	横浜
64	長野竜弥, 金野大助	超原子価ヨウ素試薬触媒による立体選択的付加反応の機構解析	スーパーコンピューターワークショップ2012	2012/1/24	岡崎
65	松本有平, 島内理恵, 西澤均	(Al _x Ti _{1-x}) ₄ /(4-x)Nb(PO ₄) ₃ の電気的特性に与える結晶構造の影響	日本セラミックス協会2012年年会	2012/3/19	京都
66	中村祐子, 島内理恵, 西澤均	ゾルボサーマル法による金属酸化物前駆体の合成と物性評価	日本セラミックス協会2012年年会	2012/3/19	京都
67	島内理恵, 大塚知未, 西澤均	イオン伝導性タングステン酸塩系固体の前駆体合成が結晶化温度に与える効果	日本化学会第92春季年会(2012)	2012/3/25	東京
68	中村祐子, 島内理恵, 西澤均	ゾルゲル法によるモリブデン酸塩系化合物の合成	2012年日本化学会西日本大会	2012/11/10	佐賀

69	青山拓郎, 木下桂, 島内理恵	リンチタン酸ジルコニウム固溶体の合成と物性評価	第19回ヤングセラミストミーティング/日本セラミックス協会	2012/11/17	徳島
70	柴田洋亮, 野山晴玄, 島内理恵	Na ₂ Ti ₂ (PO ₄) ₃ の水熱合成と電気的物性	第19回ヤングセラミストミーティング/日本セラミックス協会	2012/11/17	徳島
71	中村祐子, 島内理恵, 西澤均	ゾーゲル法によるMo系化合物の合成	第19回ヤングセラミストミーティング/日本セラミックス協会	2012/11/17	徳島
72	大西春菜, 大道知未, 島内理恵	Al ₂ (WO ₄) ₃ 合成プロセスにおけるアルコール添加の影響	第19回ヤングセラミストミーティング/日本セラミックス協会	2012/11/17	徳島
73	藤山亮治, 岡本都也	四環縮合ベンゼン系の置換基効果解析	日本コンピュータ化学会2012年春季年会	2012/5/18	東京
74	藤山亮治・小谷祐太	カルボラン骨格の電子の効果に関する計算化学的研究 II	第23回基礎有機化学討論会	2012/9/21	京都
75	藤山亮治・小谷祐太・公文啓瑛	数種のカルボラン骨格における置換基効果	2012年日本化学会西日本大会	2012/11/10	佐賀
76	辻村慎徳, 岡本都也, 田中智基, 秋山剛, 林克紀, 藤山亮治	多環芳香族炭化水素化合物の定量的置換基効果解析方法	高知化学会研究会	2012/9/1	高知

地球科学

	発表者	題目等	学会名	発表年月日	開催地
1	小田 啓邦, 宮城 穠治, 山本 裕二, 日井 朗, 橋本 善孝	鉄マンガングラストに含まれる磁性鉱物の同定	東京大学大気海洋研究所共同利用シンポジウム	2010/1/6	東京
2	浦辺徹郎, 日井朗・プレアほか9名	拓洋第5海山を覆うマンガングラスト: 巨大低品位レアメタル海底資源の詳細産状と品位分布	ブルーアース2010	2010/3/3	東京
3	得丸綾香, 日井朗・プレアほか9名	拓洋第5海山マンガングラストの組織と化学組成	ブルーアース2010	2010/3/3	東京
4	日井朗, 浦辺徹郎, グラム, 田中真理子	鉄・マンガングラストの生成環境と成長プロセス: ハイパードルフィンによる詳細マッピングと微細スケール解析	ブルーアース2010	2010/3/3	東京
5	吉本 紋, 小内山 康人, 中野 伸彦, 米村和雄, 石塚 英男	九州および四国・黒瀬川構造帯に産するBlueschistの全岩化学組成	日本惑星科学学会	2010/5/24	千葉
6	中川昌治, M. Santosh, 丸山茂徳, 福岡正人, 眞健太郎, 曾野部敬子, 高平恒	四国の付加体中に分布するマンガングラスト	資源地質学会第60回年會講演会	2010/6/24	東京
7	得丸綾香, 浦辺徹郎, 日井朗, プレアほか4名	拓洋第5海山におけるマンガングラストの重金属元素分布	資源地質学会	2010/7/2	東京
8	杉山敏基, 坂口綾, 高橋嘉夫, 柏原輝彦, 大石泰子	水深変化に伴うマンガングラストの化学組成変動	日本地球化学会	2010/9/7	熊谷
9	日井朗, 佐藤久見, 田中真理子, 浦辺徹郎, 得丸綾香, 高橋嘉夫, 坂口綾, 杉山敏基, グラム	北西太平洋海山域における海水起源マンガングラストの成長過程と組成変動	日本地球化学会	2010/9/7	熊谷
10	中川昌治, M. Santosh, 丸山茂徳, 福岡正人, 堀内豪, 眞健太郎	四国の付加体におけるマンガングラストの分布と鉱物組成	第54回粘土科学討論会	2010/9/8	名古屋
11	明神拓也, 奈良正和	愛媛県滑川流域における中新統久万層群の地質と堆積環境	日本地質学会第117年学術大会	2010/9/19	富山
12	奈良正和	現在と過去をつなぐ: 現世生痕学と古生痕学の強固な連携に向けて	日本地質学会第117年学術大会	2010/9/20	富山
13	吉本 紋・小内山康人・中野伸彦・足立達朗・米村和雄・石塚英男	黒瀬川構造帯・青色片岩の全岩化学組成による原岩形成場とテクトニクスの推定	日本鉱物科学会	2010/9/23	島根
14	石塚英男	急冷メルトに関連する鉱物組織: 西南日本三波川帯に貫入するアルカリ玄武岩中の片麻岩質捕獲岩の記載岩石学	国立極地研究所 第30回 極域地学シンポジウム「極域から探る固体地球ダイナミクス」	2010/12/3	東京
15	Nara, M.	Sedimentological significance of the crowded Rosselia socialis	日本地質学会四国支部総会	2010/12/11	松山
16	岩井雅夫・香月興太・酒井豊三郎・杉崎彩子・中井睦美・山根雅子& IODP Exp.318 Shipboard Scientific Party	IODP Expedition 318 Wilkes Land Antarctic Ice History航海概要	東京大学大気海洋研究所共同利用研究集会「2010年度古海洋シンポジウム」	2011/1/6	柏の葉(千葉)
17	平林歩子・奈良正和・小松俊文	ジュラ系本層の潮汐堆積物に産する生痕化石群集: 日本古生物学会第160回例会講演要旨集	日本古生物学会第160回例会	2011/1/29	高知
18	松原啓・近藤康生・村山雅史・池原実・北重太・岩井雅夫	二枚貝Amussiopecten praesignisの酸素同位体比: 鮮新世最末期の氷期-間氷期サイクルと季節性との関連	日本古生物学会第160回例会	2011/1/29	高知
19	池原 実・北 重太・近藤康生・岩井雅夫	後期鮮新世の北半球氷河化期における日本列島南岸域の古環境変動: 穴内層ボーリングコアの同位体地球化学	日本古生物学会第160回例会	2011/1/29	高知
20	岩谷北斗・入月俊明・岩井雅夫・近藤康生・池原 実・北 重太	高知県唐の浜層群穴内層に記録された鮮新/更新世境界の寒冷化イベント(MIS104)	日本古生物学会第160回例会	2011/1/29	高知
21	吉川武憲・香西 武・安藤寿男・近藤康生	上部白亜系和泉層群北縁相のカキ化石密集層の形成過程	日本古生物学会第160回例会	2011/1/29	高知
22	延原尊美・松村佳代子・近藤康生	高知県四万十市の上部白亜系佐田石灰岩産チュープ状化石の古生態	日本古生物学会第160回例会	2011/1/29	高知
23	伊藤寿恵・近藤康生	タマキガイ属Veletuceta亜属種群の殻形態とその変異: 鮮新世から現世までの時代的变化	日本古生物学会第160回例会	2011/1/29	高知
24	山田悠人・近藤康生・岩田朋子	高知県安田町穴内層下部(鮮新統上部)のヤグラモンオガイマツヤワスレガイ群集	日本古生物学会第160回例会	2011/1/29	高知
25	松原 啓・近藤康生・村山雅史・池原実・北 重太・岩井雅夫	二枚貝Amussiopecten praesignisの酸素同位体比: 鮮新世最末期の氷期-間氷期サイクルと季節性との関連	日本古生物学会第160回例会	2011/1/29	高知
26	平林歩子・奈良正和・小松俊文	ジュラ系本層の潮汐堆積物に産する生痕化石群集	日本古生物学会第160回例会	2011/1/29	高知
27	BlairThornton・浦環・浅田昭・日井朗・佐藤久見・得丸綾加・若林明・MehulSangekar・大平克己・中田正明・桐村大吾・矢野裕亮	音響厚み計測・3D 画像マッピングを用いた拓洋第5海山におけるマンガングラスト調査	ブルーアースシンポジウム2011	2011/3/7	東京
28	Osanaï Yasuhito, Nobuhiko Nakano, Tatsuro Adachi, Kazuhiro Yonemura, Aya Yoshimoto, N. I. Setiawan, Hideo Ishizuka, Toshisuke Kawasaki and Tomokazu Hokada	Multiple collision metamorphism in East Asia with relation to t	Geoscience Union Meeting 2011	22-27 May 2011	千葉
29	得丸綾加・浦辺徹郎・日井朗・野崎達生・鈴木勝彦ほか	拓洋第5海山に分布するマンガングラストの地球化学的特徴およびレアメタル資源ポテンシャル評価	地球惑星科学連合2011連合大会	2011/5/22	千葉
30	得丸綾加・浦辺徹郎, 日井朗, ソーントンプレア・サンゲカー・メヒュール, 加藤真悟・喜多純子, 柏原輝彦, 鳥田明典・窪田薫・中村淳路	拓洋第5海山におけるマンガングラストの地球化学的特徴	資源地質学会第61回年會	2011/6/24	東京
31	三澤 亮・小松俊文・近藤康生・金沢謙一	日本産中生代ウニ類の特徴と時代的変遷	日本古生物学会2011年年會	2011/7/2	金沢
32	菊池直樹・近藤康生	宮崎層群川原層から産出したモエキオオハネガイ類種について	日本古生物学会2011年年會	2011/7/2	金沢
33	伊庭靖弘・佐野晋一・近藤康生・Jörg Mutterlose	北太平洋からみるベレムタイトの初期進化史	日本古生物学会2011年年會	2011/7/3	金沢
34	日井朗	海洋が生み出す鉱物資源-レアメタルを含む金属鉱床を例として	メタンハイドレート研究会記念講演会	2011/7/18	高知
35	日井朗	海洋が生み出す鉱物資源: レアメタル探索と地球史	高知大学南演会記念講演会	2011/9/3	高知
36	石塚英男・市木克洋・小内山康人・中野伸彦・足立達朗・吉本 紋	八重山変成岩類の碎屑性ジルコニウム年代と形成場	日本地質学会第118年学術大会	2011年9月9~11日	水戸
37	吉本 紋・小内山康人・中野伸彦・足立達朗・米村和雄・石塚英男	黒瀬川帯に産する青色片岩の原岩形成場による西南日本の形	日本地質学会第119年学術大会	2011年9月9~12日	水戸
38	松井一貴・吉倉紳一・西戸裕嗣・鹿山雅	斜長石のカソドルミネッセンス像に記録されたマグマ溜まりプロセス-小豆島・田ノ浦火成複合岩体の例-	日本地質学会大118年学術大会	2011/9/10	水戸
39	日井朗・高橋嘉夫・坂口綾・伊藤孝・鈴木勝彦・浦辺徹郎・得丸綾加・B. ソーントン・小田啓邦・森下祐一・加藤真悟	現世及び新生代海洋におけるマンガングラストの形成史と環境変遷	日本地質学会年會	2011/9/10	水戸
40	中川昌治, Santosh, M., 丸山茂徳, 福岡正人, 谷口貴章	日本の付加体中に分布するマンガングラストとその鉱物組成	第55回粘土科学討論会	2011/9/14	鹿児島

41	得丸純加・野崎達生・鈴木勝彦・高谷雄太郎・藤永公一郎・加藤泰浩・常青・浦辺徹郎・臼井朗	拓洋第5海山に分布するFe-Mnクラスト表面試料のOs同位体比および微量元素組成の地球化学的特徴	日本地球化学会年会	2011/9/14	札幌
42	臼井朗・佐藤久晃・田中真理子・浦辺徹・得丸純加・高橋嘉夫・坂口綾・杉山敏基・グラハム・イアン	北西太平洋海山域における海水起源マンガンクラストの成長過程と組成変動	日本地球化学会年会	2011/9/14	札幌
43	杉山敏基・坂口綾・高橋嘉夫・柏原輝彦・大石泰子・臼井朗	鉄・マンガンクラストへのテルルの濃集機構	日本地球化学会年会	2011/9/16	札幌
44	臼井朗	高知沖合の海底鉱物資源	高知市民の大学	2011/11/8	高知
45	野木義史・佐藤暢・石塚英男・佐藤太一・羽入朋子・小林聖也	コンラッドライズの構造発達史	第2回極域科学シンポジウム	2011年11月14~1	東京
46	石塚英男・野木義史・佐藤暢・中野伸彦・足立達朗・小山内康人	南インド洋コンラッド・ライズ(調査航海KH-10-7, St. 2)からドレ	第3回極域科学シンポジウム	2011年11月14~1	東京
47	臼井朗	北西太平洋におけるマンガンクラスト資源の実態把握に向けて	グレーター東大塾第9回	2011/12/20	東京
48	赤松 孟・奈良正和	漸新統芦屋層群/原層にみられる海水準低下期堆積体	日本地質学会四国支部総会	2011/12/23	徳島
49	奈良正和	下部-中部中新統三崎層群の堆積学	日本地質学会四国支部総会	2011/12/23	徳島
50	西圭介・臼井朗・坂口綾・井上美南・松崎浩之	海山斜面の微地形マンガンクラストの成長構造の変化-九州パラオ海嶺・流星海山の例	日本地質学会四国支部講演会	2011/12/23	徳島
51	菱川佳津子・臼井朗	琉球海溝の外側斜面に産するマンガンクラストの産状と組成	日本地質学会四国支部講演会	2011/12/23	徳島
52	佐藤久晃・臼井朗・グラハム	マンガンクラストへの金属フラックスの時間・空間変化	日本地質学会四国支部講演会	2011/12/23	徳島
53	臼井朗	海底マンガン鉱床の地球科学:再評価と新展開	日本地質学会四国支部講演会	2011/12/23	徳島
54	Nara, M., Löwemark, L.	Ichology of wave-dominated shallow marine deposits of the Lower Miocene Yehliu Sandstone Member in northern Taiwan	日本古生物学会第161回例会	2012/1/21	富岡
55	安藤寿男・近藤康生・松島義章・横山芳春・重野聖之・七山 太・石井正之	北海道東部白糠町バシユル沼の完新世マギキ化石礁のトレンチ掘削調査	日本古生物学会第161回例会	2012/1/21	富岡
56	山岡勇太・近藤康生	異時性による現生種二枚貝サルボウガイ(フネガイ科)への進化:高知県上部鮮新統穴内層産標本の形態解析から	日本古生物学会第161回例会	2012/1/21	富岡
57	伊藤寿恵・近藤康生	後期鮮新統穴内層のGlycymeris属Veletuceta亜属(二枚貝)の殻形態:現生種G. vestitaおよびG.fulgurataとの比較	日本古生物学会第161回例会	2012/1/21	富岡
58	岩井雅夫・服部菜穂子・尾田太良	鮮新世唐の浜層群登層NOBコアの珪藻化石	日本古生物学会	2012/1/22	群馬
59	臼井朗他	北西太平洋域マンガンクラストの生成環境と成長プロセス	ブルーアースシンポジウム2012	2012/2/23	東京
60	岩井雅夫	南極氷床発達史	MRC研究発表会FY2011	2012/3/3	仙台
61	得丸純加・野崎達生・鈴木勝彦・後藤孝介・高谷雄太郎・加藤泰浩・臼井朗・浦辺徹郎 他	拓洋第5海山に分布するマンガンクラストのOs同位体比を用いた成長速度決定	日本地球惑星科学連合2012大会	2012/5/21	千葉
62	Yoshifumi Nogi, Hiroshi Sato, Hideo Ishizuka, Taichi Sato	Tectonic history of the Conrad Rise and initial breakup process of the Gondwana	Geoscience Union Meeting	2012/5/23	千葉
63	Hiroshi Sato, Yoshifumi Nogi, Hideo Ishizuka, Taichi Sato	Petrology of igneous rocks from the Conrad rise, southern Indian Ocean	Geoscience Union Meeting	2012/5/23	千葉
64	Aya Yoshimoto, Yasuhito Osanai, Nobuhiko Nakano, Tatsuro Adachi, Kazuhiro Yonemura, Hideo Ishizuka	Protolith and tectonic environment of blueschists from the Kurosegawa tectonic zone, South-west Japan	Geoscience Union Meeting	2012/5/23	千葉
65	Yasuhito Osanai, Nobuhiko Nakano, Adachi Tatsuro, Kazuhiro Yonemura, Aya Yoshimoto, Setiawan Nugroho, Hideo Ishizuka, Toshiyuki Kawasaki, Tomokazu Hokada	Tectonic evolution of the Kurosegawa tectonic zone with relation to the multiple collisions in East Asia	Geoscience Union Meeting	2012/5/23	千葉
66	臼井朗・坂口綾・高橋嘉夫・得丸純加・浦辺徹郎・鈴木勝彦	北西太平洋域におけるマンガンクラスト生成環境の時空変動	地球惑星科学連合2012連合大会	2012/5/25	千葉
67	杉山敏基・坂口綾・柏原輝彦・臼井朗・高橋嘉夫	鉄マンガンクラスト中のテルル濃集機構	地球惑星科学連合2012連合大会	2012/5/25	千葉
68	野崎達生・後藤孝介・得丸純加・高谷雄太郎・鈴木勝彦・常青・木村純一・加藤泰浩・臼井朗・浦辺徹郎	Fe-Mnクラストから新生代海水の化学進化を解読する	地球惑星科学連合2012連合大会	2012/5/25	千葉
69	後藤孝介・野崎達生・鈴木勝彦・得丸純加・臼井朗・常青・木村純一・浦辺徹郎	オスミウム同位体比に基づく拓洋第5海山における鉄マンガンクラスト成長速度の時間・空間変化	地球惑星科学連合2012連合大会	2012/5/25	千葉
70	中山健・石塚英男	下川岩体に見られる含水堆積物/玄武岩質マグマ相互作用の特徴	資源地質学会	2012/6/27	東京
71	臼井朗・I.グラハム	北西太平洋における海水起源マンガンクラストの形成史と資源ポテンシャル	資源地質学会年	2012/6/28	東京
72	西圭介・佐々木大夢・I.グラハム・臼井朗・坂口綾・井上美南・森下祐一	北西太平洋域のマンガンクラストに見られる二重構造-その組成・構造・生成環境	資源地質学会	2012/6/28	東京
73	佐藤久晃・西圭介・臼井朗・坂口綾・井上美南・I.グラハムほか	北西太平洋域の海山におけるマンガンクラストの産状・成長過程・組成変動:拓洋第5海山および流星海山の例	資源地質学会	2012/6/28	東京
74	近藤康生・山岡勇太・伊藤寿恵	紫外線蛍光反応を利用した化石二枚貝の色彩/パターン復元:高知県の鮮新統穴内層産Glycymeris fulgurataの例	日本古生物学会2012年年会	2012/6/30	名古屋
75	山岡勇太・大塚祐輔・近藤康生	高知県の鮮新統穴内層産 Fulvia sp. の殻形態, 成長および生息環境:現生種 F. mutica との比較	日本古生物学会2012年年会	2012/6/30	名古屋
76	奈良正和	生痕化石Macaronichnus isp.とその古生態	日本古生物学会2012年年会	2012/7/1	名古屋
77	佐藤久晃・臼井朗・西圭介・田中真理子・I.グラハム	拓洋第5海山におけるマンガンクラストの主要構成元素(Fe,Mn)と含有有用元素(Co)の時間・空間変動	日本地球化学会年会	2012/9/12	福岡
78	西圭介・臼井朗・佐藤久晃・坂口綾・井上美南・松崎浩之	流星海山におけるマンガンクラストの古海洋記録としての可能性	日本地球化学会年会	2012/9/12	福岡
79	奈良正和	背弧拡大期における前弧域堆積環境:下部-中部中新統三崎層群の例	日本地質学会第119年学術大会	2012/9/16	大阪
80	A. Kamei, K. Horie, M. Owada, M. Yuhara, N. Nakano, Y. Osanai, T. Adachi, Y. Hara, M. Terao, S. Teuchi, T. Shimura, K. Tsukada, T. Hokada, C. Iwata, K. Shiraiishi, H. Ishizuka, Y. Takahashi	Late Proterozoic juvenile arc metanorite and adakitic intrusions in the Sor Rondane Mountains, East Antarctica	日本鉱物科学会	2012/9/17	京都
81	吉本 毅・小山内康人・中野伸彦・足立達朗・米村和雄・石塚英男	黒瀬川帯に産する青色片岩に伴われる変成岩類のジルコンU-Pb年代	日本鉱物科学会	2012/9/18	京都
82	岩井雅夫・小林宗誠	Wilkes Land沖Site U1359-U1361の珪藻化石からみた鮮新世温暖化	東京大学大気海洋研究所共同利用研究集会	2012/9/25	柏(千葉)
83	岩井雅夫・フィルバート	オーバーディーピング仮説:珪藻化石が南極氷床史理解の鍵を握る	MRC研究集会2012 シンポジウム「MRCの再構築」	2012/11/17	つくば
84	亀井淳志・堀江憲路・大和田正明・柚原雅樹・中野伸彦・小山内康人・足立達朗・原 希・寺尾まどか・手打晋二郎・志村俊昭・東田和弘・外田智千・岩田智加・白石和行・石塚英男・高橋裕平	東南極セール・ロンダーネ山に分布する原生代後期の未成熟熱に形成した変トナル岩とアダカイト質花崗岩	極域科学シンポジウム	2012/11/29	東京
85	高月崇成・近藤康生	上部鮮新統唐/浜層群穴内層から産するコツツガイ Eufistulana grandisの形態的特徴と古生態	日本地質学会四国支部会	2012/12/15	松山
86	中山健太郎・近藤康生	白亜紀後期二枚貝 Anthonyia属の生息場所, 生息姿勢と成長パターン	日本地質学会四国支部会	2012/12/15	松山
87	山岡勇太・中山健太郎・近藤康生・岡本 隆	白亜紀後期アンモナイトPolyptychocerasの殻成長:酸素同位体比分析による復元	日本地質学会四国支部会	2012/12/15	松山

88	近藤康生・伊藤寿恵・山岡勇太	トドロキガイはタマキガイの祖先種:高知県安田町産化石の分析から	四国自然科学研究センター設立10周年記念シンポジウム「四国の自然はいま2012」	2012/12/15	高知
89	佐藤久晃, 臼井朗, グラハム	マンガングラストへの金属フラックスの時間・空間変化-北西太平洋・拓洋第5海山の例	日本地球化学会	2010.9.7	熊谷

地球科学コア

	発表者	題目等	学会名	発表年月日	開催地
1	浅海竜司, T. Felis, P. Deschamps, 花輪公雄, 井龍康文, E. Bard, N. Durand, 村山雅史	IODP Expedition 310で得られたタヒチ化石サンゴの骨格記録に基づいた南太平洋における過去約2万年間の海洋環境変動復元	平成21年度高知大学全国共同利用研究成果発表会	2010/1/6	東京
2	鶴岡賢太郎, 佐川拓也, 加三千宣, 飯島耕一, 坂本竜彦, 池原実, 村山雅史	下北半島沖堆積物記録からみる完新世の海洋環境変遷	東京大学海洋研究所共同利用研究集会(古海洋学シンポジウム)	2010.1.7-8	東京
3	浅海竜司, T. Felis, P. Deschamps, 花輪公雄, 井龍康文, E. Bard, N. Durand, 村山雅史	ヤングドリアス期における南太平洋熱帯域の寒冷化～タヒチサンゴの骨格記録からの復元～	東京大学海洋研究所共同利用研究集会(古海洋学シンポジウム)	2010.1.7-8	東京
4	河村卓, 渡邊剛, 島村道代, 村山雅史, 山野博哉	鹿児島県甌島に生息するハマサンゴ及びキクメイ骨格中の酸素・炭素安定同位体比解析	炭酸塩コロキウム	2010.3.20-22	高知
5	村山雅史, 豊村克則, 坂耕多, 成田尚史, 加藤義久	四国沖表層堆積物のAMS14C年代による堆積速度と有機物運搬過程	第12回AMSシンポジウム	2010/5/23	群馬
6	泉谷直希, 村山雅史, 佐川拓也, 池原実, 朝日博史, 中村森之, 白井正明, 芦寿一郎, 徳山英一, 北里洋, KH06-4 Leg.6研究者一同	東地中海の塩水湖(Meedee lake)より採取された海洋コアの堆積環境の解明	日本地球惑星科学連合大会	2010.5.25-30	千葉
7	坂耕多, 豊村克則, 村山雅史, 成田尚史, 加藤義久	四国沖表層堆積物の特性と運搬過程に関する研究	日本地球惑星科学連合大会	2010.5.25-30	千葉
8	柴田直宏, 山本裕二, 村山雅史	四国沖表層堆積物に含まれる磁性粒子の電子顕微鏡観察	日本地球惑星科学連合大会	2010.5.25-30	千葉
9	佐川拓也, 鶴岡賢太郎, 加三千宣, 武岡英隆, 飯島耕一, 坂本竜彦, 池原実, 村山雅史	完新世における下北半島の海洋表層環境変化	日本地球惑星科学連合大会	2010.5.25-30	千葉
10	河村卓, 渡邊剛, 村山雅史, 山野博哉	鹿児島県甌島列島に生息する造礁性サンゴ骨格中の過去68年間の酸素・炭素安定同位体比解析	日本地球化学会年会	2010.9.7-9	群馬
11	森島唯・西田真輔・中川裕介・宗林由樹・平田岳志・村山雅史	モリブデン同位体比に基づく古日本海酸化還元状態の変動	日本地球化学会年会	2010.9.7-9	群馬
12	山本 裕二, IODP 320/321 航海乗船研究者一同	IODP Expeditions 320/321 で採取された海底玄武岩の古地磁気・岩石磁気学的研究	日本地球惑星科学連合2010年大会	2010/5/25	千葉県
13	山本 裕二	アイスランドSudurdalur 地域から採取された古期溶岩への低温消磁2回マイクロ波加熱ショー法の予察的適用	地球電磁気・地球惑星圏学会 第128回講演会	2010/11/2	沖縄県
14	中原佑正, 鳥居雅之, 藤井純子, 中島正志, 山本裕二, 小玉一人	広域テフラ始良Tn(AT)の岩石磁気学的研究	日本地球惑星科学連合2010年大会	2010/5/25	千葉県
15	佐々木 智弘, 鳥居 雅之, 小玉 一人, 山本 裕二	高知県県下/浜層群穴内層陸上掘削コアANA-2の古地磁気学的研究: 2. U-channel 試料とdiscrete試料の比較	日本地球惑星科学連合2010年大会	2010/5/25	千葉県
16	佐藤 雅彦, 望月 伸竜, 山本 裕二, 西岡孝, 小玉 一人, 綱川 秀夫	圧力によるマグネタイト多磁区粒子の磁気的性質への影響	地球電磁気・地球惑星圏学会 第128回講演会	2010/11/1	沖縄県
17	丸内 亮, 洪 秀毅, 望月 伸竜, 山本 裕二	阿蘇溶結凝灰岩および火山ガラスのLTD-DHT ショー法を用いた古地磁気強度測定	地球電磁気・地球惑星圏学会 第128回講演会	2010/11/1	沖縄県
18	小玉一人	磁化率の周波数依存性および磁場強度依存性測定装置の開発—続報	日本地球惑星科学連合2010年大会	2010/5/25	千葉
19	Torii, M., J. Nakahara, F. Fujii, T. Nakajima, Y. Yamamoto, K. Kodama	Rock magnetic identification of magnetic minerals in widespread tephra layers in Japan	日本地球惑星科学連合2011年大会	2010/5/26	千葉
20	中原佑正・鳥居雅之・藤井純子・中島正志・山本裕二・小玉一人	広域テフラ始良Tn(AT)の岩石磁気学的研究	日本地球惑星科学連合2012年大会	2010/5/27	千葉
21	佐々木智弘・鳥居雅之・小玉一人・山本裕二	高知県県下/浜層群穴内層陸上掘削コアANA-2の古地磁気学的研究: 2. U-channel試料とdiscrete試料の比較	日本地球惑星科学連合2013年大会	2010/5/28	千葉
22	山北 聡・松本鉄平・前山莞之・竹村厚司・小森はる奈・相田吉昭・酒井豊三郎・藤口 匠吾・堀 利栄・小玉一人・鎌田祥仁(山口大, 時間研)・鈴木紀毅・高橋 聡・池田昌之・K.B. Spörli・H.J. Campbell	ニュージーランド・アローロックスOruaitemanu層のOlenekian/コドント生層序	日本古生物学会2010年大会	2010/6/19	つくば
23	堀 利栄・小玉一人・池原 実・山北 聡・相田吉昭・竹村厚司・鎌田祥仁・鈴木紀毅・高橋 聡・Spörli, B. K.・Grant・Mackie, J.A.	ニュージーランド・ワイヘケ島下部三畳系層状チャートにおける古海洋環境イベントの解析	日本地質学会第117年学術大会	2010/9/18	富山
24	佐藤雅之・望月・山本裕二・西岡孝・小玉一人・綱川秀夫	圧力によるマグネタイト多磁区粒子の磁気的性質への影響	第128回地球電磁気地球惑星圏学会講演会	2010/10/31	那覇
25	堀 利栄・小玉一人・池原 実・山北 聡・相田吉昭・竹村厚司・鎌田祥仁・鈴木紀毅・高橋 聡・K. Bernhard Spörli・Jack A. Grant・Mackie	ニュージーランド、ワイヘケ島の海洋底シークェンスにおけるベルム/三畳系境界の検討 その2: 炭素同位体比変動および放射状化石(予報)	日本古生物学会第160回例会	2011/1/28	高知
26	山北 聡・堀 利栄・相田吉昭・竹村厚司・小玉一人・池原 実・鎌田祥仁・鈴木紀毅・高橋 聡	ニュージーランド、ワイヘケ島の海洋底シークェンスでのベルム/三畳系境界の確認その1: コドント生層序	日本古生物学会第160回例会	2011/1/28	高知
27	池原 実・岡本周子・香月興太・菅沼悠介・Boo-Keun Khim・坂本拓也	南極海における過去65万年間の生物生産量変動とmid-Brunhes event (MBE)	2009年度古海洋シンポジウム	2010/1/7-8	東京
28	池原実, 野木義史, 中村森之	南大洋インド洋区において新たに見つかったマッドウエーブの意義と白鳳丸KH10-5 Leg3航海の観測計画	2009年度古海洋シンポジウム	2010/1/7-8	東京
29	池原実, 木元克典	北太平洋亜熱帯ジャバ西部域における最終氷期以降の水温躍層深度変動～生息深度の異なる浮遊性有孔虫の酸素同位体分析～	日本古生物学会第159回例会	2010/1/29-31	滋賀
30	河田大樹・池原 実	蛍光指示薬カルセインを用いた浮遊性有孔虫の飼育実験法の検討	MRC2010研究発表会	2010/3/17-19	松江
31	池原 実, 岡本 周子, Boo-Keun Khim, 菅沼 悠介, 香月 興太, 坂本 拓也	南大洋におけるmid-Brunhes event	日本地球惑星科学連合2010年大会	2010/5/23-28	千葉
32	細井 健太郎, 池原実, 清川昌一, 伊藤孝, 北島富美雄, 山口耕生, 菅沼悠介	西オーストラリア・ビルバラにおけるDXCL掘削コアの炭素同位体地球化学	日本地球惑星科学連合2010年大会	2010/5/23-28	千葉
33	北重太, 池原実	現生浅海性底生有孔虫Hanzawaia nipponicaの酸素同位体平衡の検証	日本古生物学会2010年大会	2010/6/12-13	つくば
34	池原 実・北 重太・近藤康生・岩井雅夫	後期鮮新世から第四紀への北半球氷床発達に伴う海水準変動と堆積環境の変化～穴内層ホーリングコアの地球化学～	日本地質学会第117年学術大会	2010/9/18-20	富山
35	池原 実, 香月 興太, 横山 祐典, 山根 雅子, B-K Khim	完新世における南極前縁の数百年スケール変動	日本古生物学会2011年大会	2011/7/1-3	金沢
36	池原 実, 野木 義史, 香月 興太, 岡本周子, 中村 森之, 大岩根 尚, 佐藤 大一, 三浦 英樹, 菅沼 悠介, 山根 雅子, 横山 祐典, 松崎 珠也	白鳳丸KH-10-7次航海による南大洋インド洋区の海洋地質調査の成果～コンラッド・ドリフトとエンダービーランド沖のタービダイト～	日本地質学会第118年学術大会	2011/9/9-11	水戸
37	池原 実, 野木 義史, 菅沼 悠介, 三浦 英樹, 大岩根 尚, 中村 森之, 香月 興太, 横山 祐典, Boo-Keun Khim, 河湯 俊吾, 坂本 拓也, 佐藤 暢	南大洋インド洋区におけるIODP掘削研究プロポーザル	第11回日本地質学会四国支部総会・講演会	2011/12/23	徳島
38	大岩根 尚, 池原 実, 菅沼 悠介, 中村 森之, 野木 義史, 佐藤 太一	反射断面に記録された南極周極流の変化	日本地質学会第118年学術大会	2011/9/9-11	水戸
39	小玉一人	交流磁化率の周波数スペクトル: 磁性粒子サイズ推定のための新たな方法		2011/5/25	千葉
40	佐藤雅之・山本裕二・西岡孝・小玉一人・綱川秀夫	Effects of pressure on the Verwey transition temperature of multi-domain magnetite		2011/5/25	千葉

41	小玉一人	広帯域交流磁化率スペクトルの測定と応用		2011/11/4	神戸
42	山本裕二, 島山唯達	アイスランドSudurdalur 地域溶岩から推定される過去400-600万年前の古地磁気強度	日本地球惑星科学連合2011年大会	2011/5/26	千葉県
43	丸内亮, 望月伸竜, 山本裕二, 渋谷秀敏	テフラを伴う阿蘇溶岩凝灰岩から得た絶対古地磁気強度: 相対古地磁気強度変動曲線の較正点	日本地球惑星科学連合2011年大会	2011/5/26	千葉県
44	佐藤雅彦, 山本裕二, 西岡孝, 小玉一人, 綱川秀夫	Verwey 転移温度への圧力の影響	日本地球惑星科学連合2011年大会	2011/5/26	千葉県
45	林為人, Timothy B. Byrne, 山本裕二, 山本由弦, 木下正浩	南海トラフ地震発生帯掘削サイトC0009 から得られたコア試料を用いたASR法応力測定	日本地球惑星科学連合2011年大会	2011/5/25	千葉県
46	山本由弦, 林為人, 小田啓邦, Byrne Timothy B., 山本裕二	Exp. 322 航海のSite C0012 における沈み込み直前の堆積物と基盤岩のASR応力解析	日本地球惑星科学連合2011年大会	2011/5/25	千葉県
47	村山雅史, 多賀順一, 山本裕二, 加藤義久	南極海インド洋セクター南緯65度から採取された海洋コアの堆積年代と古環境	日本地質学会第118年学術大会	2011/9/9	茨城県
48	山本 裕二, 山崎 俊嗣	IODP Site U1332で採取された堆積物柱状試料の古地磁気・岩石磁気学的研究	地球電磁気・地球惑星学会 第130回講演会	2011/11/4	兵庫県
49	佐藤 雅彦, 山本 裕二, 西岡 孝, 小玉一人, 綱川 秀夫	In-situ magnetic hysteresis measurement of magnetite under high-pressure up to 1 GPa	地球電磁気・地球惑星学会 第130回講演会	2011/11/4	兵庫県
50	村山雅史・西田真輔・森島唯・宗林由樹・KH06-5次航海乗船研究者一同	堆積物から読み取る酸化・還元状態—地中海と日本海を例として—	東京大学海洋研究所共同利用研究集会(古海洋学シンポジウム)	2011.6-7	千葉
51	佐川拓也・鶴岡賢太郎・村山雅史・岡村慶・加三千重・武岡英隆	北太平洋の完新世における数百~千年スケール海洋表面水温変動	東京大学海洋研究所共同利用研究集会(古海洋学シンポジウム)	2011.7-8	千葉
52	村山雅史, 泉谷直希, 森島唯, 西田真輔, 中川裕介, 宗林由樹, 佐川拓也, 朝日博史, 北里洋, 千代延俊, KH06-5次航海乗船研究者一同	地中海から発見された塩水湖堆積物から復元する酸化-還元状態	日本古生物学会	2011.128-30	高知
53	松原 啓, 近藤康生, 村山雅史, 池原 亮, 北重太, 岩井雅夫	二枚貝Amussiopecten praesignisの酸素同位体比: 鮮新世最末期の水期-間水期サイクルと季節性との関連	日本古生物学会	2011.128-30	高知
54	佐川拓也, 加三千重, 内田昌男, 池原研, 村山雅史, 岡村慶, 多田隆治	海洋酸素同位体ステージ3後期における千年スケール日本海表面水温変動	日本古生物学会	2011.128-29	高知
55	坂本緑, 加藤義久, 村山雅史, 南秀樹	インド洋および南極海における堆積物中の生物生産指標成分の分布: KH-09-5次航海	日本海洋学会GEOTRACESシンポ	2011.03.22	東京
56	南秀樹, 山田悠香子, 小畑 元, 中口謙, 村山雅史, 加藤義久, 南川雅男	海底境界層における親生物元素および微量金属元素の動態解明-東部太平洋の観測結果を中心に-	日本海洋学会GEOTRACESシンポ	2011/3/22	東京
57	佐川拓也・鶴岡賢太郎・村山雅史・加三千重・武岡英隆	北西太平洋亜寒帯域の完新世表面水温変動	日本地球惑星科学連合大会	2011.5.25-30	千葉
58	浅海 竜司, Thomas Felis, Pierre Deschamps, 花輪 公雄, 井龍 康文, Edouard Bard, Nicolas Durand, 村山 雅史	タチサソゴ化石から推定される南太平洋熱帯域の海洋環境	日本地球惑星科学連合大会	2011.5.25-30	千葉
59	米津直人, 村山雅史, 松崎琢也, 成田尚史	天皇海山列北部から採取された海洋コアに介在するテフラ層と酸素同位体比層序	日本地球惑星科学連合大会	2011.5.25-30	千葉
60	Arito Sakaguchi, Kiichiro Kawamura, Juichiro Ashi, Masafumi MURAYAMA	Stagnation of lithification owing to shear stress in slope basin, Kumano, southwest Japan	日本地球惑星科学連合大会	2011.5.25-30	千葉
61	村山雅史, 多賀順一, 山本裕二, 加藤義久	第四紀後期における南大洋インド洋セクター65° S から採取された海洋コアの古環境解析	日本第四紀学会	2011. 8.26-28	徳島
62	米津直人, 村山雅史, 松崎琢也, 成田尚史	天皇海山列北部から採取された海洋コアに介在する3枚のテフラ層とその年代	日本第四紀学会	2011. 8.26-28	徳島
63	村山雅史, 多賀順一, 山本裕二, 加藤義久	南極海インド洋セクター南緯65度から採取された海洋コアの堆積年代と古環境	日本地質学会第118年学術大会	2011. 9.9-11	水戸
64	芦寿一郎, 辻 健, 中村恭之, 池原 研, 大塚宏徳, 村山雅史	熊野沖南海トラフ巨大分岐断層周辺の浅部地質構造	日本地質学会第118年学術大会	2011. 9.9-11	水戸
65	米津直人・村山雅史・松崎琢也・上栗伸一・成田尚史	天皇海山列北部から採取された海洋コアの層序と古環境解析	日本地質学会第118年学術大会	2011. 9.9-11	水戸
66	河村卓, 渡邊剛, 村山雅史, 山野博哉	鹿児島県飯島列島より採取されたハマサソゴを用いた過去106年間の東シナ海の環境変動と造礁性サソゴの成長応答	日本地球化学会	2011. 9.14-16	札幌
67	佐川拓也・鶴岡賢太郎・加三千重・村山雅史・武岡英隆	完新世における東アジア冬季モンスーン変動	日本地球化学会	2011. 9.14-16	札幌
68	森島唯・西田真輔・中川裕介・宗林由樹・平田岳史・村山雅史	モリブデン同位体比に基づく古日本海酸化還元状態の変動	日本地球化学会	2011. 9.14-16	札幌
69	齋藤有, 石川剛志, 谷水雅治, 村山雅史, IODP Expedition 333 次航海乗船研究者	Sr-Nd-Pb 同位体比と粒度から示唆される南海トラフ半遠洋性泥の供給源変動	日本堆積学会2011年長崎大会	2011.12.	長崎
70	新井和乃・成瀬 元・泉 典洋・横川美和・三浦 亮・川村喜一郎・辻 健・谷川巨・金松敏也・藤倉克則・村山雅史・YK11-E04 leg1 & YK11-E06 leg2 乗船研究者	三陸沖海底に広がる東北地方太平洋沖地震に伴う泥質堆積物: 巨大津波は混濁流を引き起こすのか?	日本堆積学会2011年長崎大会	2011.12.	長崎
71	村山雅史, 豊村克則, 坂耕多, 成田尚史, 加藤義久	四国沖表層堆積物の堆積物特性和有機物運搬過程における考察	日本地質学会四国支部会	2011.12.	徳島
72	米津直人, 村山雅史, 松崎琢也, 上栗伸一, 成田尚史	天皇海山列北部から採取された海洋コアの年代層序について	日本地質学会四国支部会	2011.12.	徳島
73	山本裕二, 夏原信義, 鳥居雅之, 中島正志	須恵実験室から採取した燻土試料の古地磁気強度実験	日本地球惑星科学連合2012年大会	2012/5/25	千葉県
74	山本裕二, 山崎俊嗣	IODP Site U1331, U1332堆積物試料からの漸新世~始新世にかけての古地磁気強度相対値の見積もり	日本地球惑星科学連合2012年大会	2012/5/24	千葉県
75	小田啓邦, 山本裕二, 林為人, 山本由弦, 石塚治, Xixi Zhao, Huaichung Wu	四国海盆の回転角: 大円解析法による粘性残留磁化の掘削残留磁化からの分離	日本地球惑星科学連合2012年大会	2012/5/24	千葉県
76	佐藤雅彦, 山本裕二, 西岡孝, 小玉一人, 綱川秀夫, 望月伸竜, 臼井洋一	マグネタイトの高圧下磁気ヒステリシス測定実験: 火星地殻磁気異常のソースについて	日本惑星科学会2012年秋季講演会	2012/10/25	兵庫県
77	佐藤雅彦, 山本裕二, 西岡孝, 小玉一人, 綱川秀夫, 望月伸竜, 臼井洋一	In-situ magnetic hysteresis measurement of magnetite under high pressure up to 1 GPa: Implication for source of the Martian magnetic anomaly	地球電磁気・地球惑星学会第132回講演会	2012/10/23	北海道
78	寺田卓馬, 佐藤雅彦, 山本裕二, 望月伸竜, 綱川秀夫	保磁力-ブロッキング温度マッピングによる岩石磁気特性の考察	地球電磁気・地球惑星学会第132回講演会	2012/10/22	北海道
79	櫻庭中, 山本裕二	地磁気・古地磁気・岩石磁気学分野の研究の今後	地球電磁気・地球惑星学会第132回講演会	2012/10/20	北海道
80	村山雅史, 多賀順一, 大野未那美, 山本裕二, 加藤義久	南極海インド洋セクター南緯65° より採取された堆積物の概要と古海洋環境	高知大学海洋コア総合研究センターワークショップ「化学トレーサーで紐解く地球環境~海と地球の現在・過去, そして未来~」	2012/3/15	高知
81	井尻 暁, 川田佳史, 村山雅史, 稲垣史生, Mix, A.	最終氷期最寒期のベーリング海底層水の酸素同位体比の復元	高知大学海洋コア総合研究センターワークショップ「化学トレーサーで紐解く地球環境~海と地球の現在・過去, そして未来~」	2012/3/15	高知
82	堀川恵司, 小平智弘, 池原研, 村山雅史, 張 勁	過去1.8万年間の日本海の水温・塩分復元	高知大学海洋コア総合研究センターワークショップ「化学トレーサーで紐解く地球環境~海と地球の現在・過去, そして未来~」	2012/3/15	高知
83	南秀樹, 山田悠香子, 澤崎和也, 小畑元, 中口謙, 村山雅史	東部太平洋における親生物元素および金属元素の堆積過程	日本海洋学会春季大会	2012年3月27-29日	つくば
84	村山雅史・大野未那美・山本裕二・加藤義久	南極海インド洋セクター南緯65度から採取された表層堆積物の古環境解析	日本地球惑星科学連合大会	2012年5月20-25日	千葉
85	小平智弘・堀川恵司・池原研・村山雅史・張勁	過去1.8万年間の日本海の水温と塩分復元	日本地球惑星科学連合大会	2012年5月20-25日	千葉
86	佐川拓也・内田 昌男・池原研・村山雅史・岡村慶・加三千重・多田隆治	日本海南部の同位体ステージ3における千年スケール表面水温変動	日本地球惑星科学連合大会	2012年5月20-25日	千葉

87	井尻映, 川田佳史, 村山雅史, 稲垣史生, Alan Mix	最終氷期最寒期のベーリング海底層水の酸素同位体比の復元	日本地球惑星科学連合大会	2012年5月20-25日	千葉
88	米津直人, 村山雅史, 松崎琢也, 上栗伸一, 成田尚史	天皇海山列北から採取された海洋コアの古海洋学的研究	日本地球惑星科学連合大会	2012年5月20-25日	千葉
89	齋藤有, 石川剛志, 谷水雅治, 村山雅史	南海トラフ沖ODP サイトC0011の3Maにおける供給源変化	日本地球惑星科学連合大会	2012年5月20-25日	千葉
90	三浦亮, 新井和乃, 成瀬元, 長谷川四郎, 川村喜一郎, 金松敏也, 村山雅史, 海宝由佳	宮城沖海底地震計(OBS)に流入した堆積物—2011年東北地方太平洋沖地震と地震性タービダイト	日本地球惑星科学連合大会	2012年5月20-25日	千葉
91	金松敏也, 芦寿一郎, 川村喜一郎, 北村有迅, 池原研, 村山雅史	熊野灘南海トラフ岐断層付近に分布する海底地すべり層MTD1の構造と供給源	日本地球惑星科学連合大会	2012年5月20-25日	千葉
92	齋藤有, 石川剛志, 谷水雅治, 村山雅史, IODP Expedition 333 次航海乗船研究者	グローバルな傾向と矛盾する四国海盆新生代末期の黄砂フラックス変動	日本堆積学会	2012年6月15-18日	北海道
93	新井和乃・成瀬元・石丸卓哉・横川美和・齋藤有・村山雅史・松本輝・佐藤智之・田中源喜・北沢俊幸・白野亮太・伊藤喜宏・稲津大祐・泉典洋・三浦亮・川村喜一郎・野牧秀隆・亀尾桂・KT-12-9 & MR12-E02 leg3乗船研究者	2011年東北地方太平洋沖地震によって発生した混濁流の痕跡	日本堆積学会	2012年6月15-18日	北海道
94	市藤翔平, 宗林由樹, 平田岳史, 村山雅史	堆積物中Mo/W安定同位体分析法の最適化検討	日本地球化学会	2012年9月10-13日	福岡
95	神林翔太, 張勁, 堀川恵司, 竹内章, 蒲池浩之, 廣上清一, 益田晴恵, 淵田茂司, 前田俊介, 村山雅史	東日本大震災に起因する東北沖海底堆積物環境変化	日本地球化学会	2012年9月10-13日	福岡
96	齋藤有, 石川剛志, 谷水雅治, 村山雅史	四国海盆半遠洋性堆積物のSr-Nd-Pb同位体比による供給源解析	日本地球化学会	2012年9月10-13日	福岡
97	村山雅史	インド洋の古海洋学	PALEO研究最前線「地球環境史学会」発足シンポジウム	2012年11月9-10日	千葉
98	村山雅史, Reischbacher, D., Limmer, D., Philips, S., Susilawati, R., Park, Y.-S., 久保雄介, Hinrichs, K.-U., 稲垣史生, and IODP Expedition 337 Science Party	IODP Exp.337下北沖石炭層地下生命圏掘削で採取された掘削コアの岩相と堆積環境	日本地質学会四国支部会	2011/12/15	愛媛
99	池原 実, 大岩根 尚, 香月 興太, 中村 恭之, 野木 義史, 佐藤 太一, 菅沼 悠介, 三浦 英樹, 山根 雅子, 横山 祐典	中期更新世における南極周極流の北上～南大洋コラドゥアイズのコア・SBP・サイスミックの統合解析～	2011年度古海洋学シンポジウム	2012/1/5-6	千葉
100	池原 実, 野木 義史, 菅沼 悠介, 三浦 英樹, 大岩根 尚, 香月 興太, 板木 拓也, 中村 恭之, 河瀨 俊吾, 岩井 雅夫, 佐藤 暢	南大洋掘削計画の提案:南極寒冷期変動史プロジェクト(AnCEP)	日本地球惑星科学連合2012年大会	2012/5/21-25	千葉
101	池原 実, 山根 雅子, 横山 祐典, 松崎 琢也	南大洋インド洋区における最終氷期以降の海水分布と極前線帯の変動	日本地球惑星科学連合2012年大会	2012/5/21-25	千葉
102	池原実, 高仁環	鮮新世温暖期から完新世に至るベーリング海での成層化の強化:IODP U1341とU1343の窒素・炭素同位体比変動	日本地質学会第119年学術大会	2012/9/15-17	大阪
103	池原実, 野木義史, 菅沼悠介	南大洋における新たなIODP掘削研究への展望	PALEO研究最前線「地球環境史学会」発足シンポジウム	2012/11/9-10	千葉
104	池原実	北西太平洋黒潮域における海洋コアの酸素同位体比層序	古気候変動研究委員会の2012年度ワークショップ「更新世後期～完新世の古気候指標の統合と気候編年」	2012/12/21-23	福島
105	池原 実, 野木 義史, 菅沼 悠介, 三浦 英樹, 大岩根 尚, Robert Dunbar, Boo-Keun Khim, Tim Naish, Richard Levy, Xavier Crosta, Laura De Santis, 香月 興太, 板木 拓也, 中村 恭之, 河瀨 俊吾, 岩井 雅夫, 佐藤 暢	南極寒冷期変動史プロジェクト(AnCEP):IODPプロポーザルの現状と今後の展望	東京大学大気海洋研究所共同利用研究会「南大洋インド洋区における海洋地球科学合同観測の成果～IODP掘削へ向けて～」	2012/9/24-2	千葉
106	池原実, 岡本周子, 板木拓也, 上栗伸一, 山根雅子, 横山祐典	リュツォ-ホルム湾沖の南極表層水域における最終氷期以降の生物生産量変動	東京大学大気海洋研究所共同利用研究会「南大洋インド洋区における海洋地球科学合同観測の成果～IODP掘削へ向けて～」	2012/9/24-2	千葉

災害科学

	発表者	題目等	学会名	発表年月日	開催地
1	小松千余・橋本善孝	熊野沖南海トラフ堆積物の粒径分布および組織	日本地質学会四国支部講演会	2011/12/11	松山
2	山口実華・橋本善孝・山口飛鳥	過去のOut-of-sequence thrustにおける小断層応力解析:九州四万十帯延岡衝上断層	日本地質学会四国支部講演会	2011/12/11	松山
3	土居範昭・橋本善孝	牟岐メランジュ北線断層における弾性波速度	日本地質学会四国支部講演会	2011/12/11	松山
4	山野菜津子・橋本善孝・重松紀生・坂場智史・小泉尚嗣	メランジュ面構造に沿った圧力溶解劈開とスリッカンラインを伴う小断層上の鏡肌の微細組織観察	日本地質学会四国支部講演会	2011/12/11	松山
5	柴田美緒・橋本善孝	横浪メランジュにおけるカルサイトソーンを用いた小断層解析	日本地質学会四国支部講演会	2011/12/11	松山
6	橋本 善孝・マツクス・ハロルドトビン・原田章伸	付加体のP波およびS波速度と堆積物組織	日本地質学会	2010/9/9-11	富山
7	橋本 善孝, 原田章伸, ハロルドトビン, マツクス	メガスプレー断層上盤堆積物のPおよびS波速度: NantroSEIZEStage1 SiteC0002andC0004	日本地球惑星科学連合2010年大会	2010/5/23-28	千葉
8	飯田 亮子, 橋本 善孝	四国白亜系四万十帯横浪メランジュ北線断層と含まれるシュートタキライトの産状	日本地球惑星科学連合2010年大会	2010/5/23-28	千葉
9	橋本 善孝, 飯窪剛, 高木美恵, 菊池岳人	沈み込みプレート境界における流体移動経路の分布と岩石物性への影響:四国白亜系四万十帯横浪メランジュ	日本地球惑星科学連合2010年大会	2010/5/23-28	千葉
10	芦 寿一郎, 辻 健, 池原 研, 坂口 有人, 川村 喜一郎, 山野 誠, 池田 安隆, 森田 澄人, 橋本 善孝, 氏家 恒太郎, 齋藤 実馬	熊野沖南海付加プリズムの海底表層変形と冷濁水	日本地球惑星科学連合2010年大会	2010/5/23-28	千葉
11	田部井隆雄, 島本麻美, 一谷祥瑞	四国西部の地殻変動と中央構造線の運動様式の推定	日本地球惑星科学連合2010年大会	2010/5/27	千葉
12	田部井隆雄, 井上学	GPS座標時系列への空間フィルタリングの適用-豊後水道SSE発生域を対象として-	日本地球惑星科学連合2010年大会	2010/5/28	千葉
13	平田諒次, 田部井隆雄	GPS速度場から推定した南海トラフのすべり欠損分布-三角形要素でプレート境界形状を表現したインバージョン解析-	日本地震学会2010年度秋季大会	2010/10/28	広島
14	東 正治	雲母-緑泥石混合層構造のXRD解析:花岡鉱山産sericite/sudoite混合層鉱物の再検討	第54回粘土科学討論会	2010/9/8	名古屋
15	高橋宏児, 村田文絵	2008年雨季のバングラデシュにおける多降水日の特徴	第135回京都大学生存圏シンポジウム	2010/1/30	京都
16	村田文絵	バングラデシュにおける大気安定度からみた季節変化	第135回京都大学生存圏シンポジウム	2010/1/30	京都
17	高橋宏児, 村田文絵	バングラデシュのプレモンスーン期・モンスーン期における降水の特徴	日本気象学会2010年度春季大会	2010/5/24	東京
18	編沼昂, 村田文絵	気象庁降雨レーダーを用いた四国における線状降水帯の統計的研究	日本気象学会2010年度春季大会	2010/5/25	東京
19	寺尾徹, 村田文絵, 高橋宏児, 一柳錦平, 木口雅司, 福島あずさ, 林泰一	バングラデシュ北東部メガラヤ山脈南縁豪雨地帯における高層気象観測	日本気象学会2010年度秋季大会	2010/10/29	京都
20	村田文絵, 寺尾徹, 木口雅司, 福島あずさ, 高橋宏児, 林泰一, Habib, A., Bhuiyan, Md.S.H., Choudhury, S.A.	チェラプンジにおける降水過程に関する研究(第5報)	日本気象学会2010年度秋季大会	2010/10/29	京都
21	編沼昂, 村田文絵	四国における線状降水帯の統計的抽出	2010年度日本気象学会関西支部第2回例会	2010/12/18	松山
22	村田文絵, 日浦泰平, 黒岩大亮, 佐々浩司	やまじ風発生日の高知における高層観測の解析結果	2010年度日本気象学会関西支部第2回例会	2010/12/18	松山

23	小林直樹・村上英記・白石浩章・竹内希・岡元 太郎・久家 慶子・趙 大鵬・鹿熊 英昭・田中 智・早川 雅彦・小川和律・飯島 祐一・白井 慶・藤村 彰夫・川村 太一・石原 靖・荒木 英一郎・山田 功・逢田 清・谷本 俊郎・Philippe Lognonne・David Mimoun・山田 竜平・Domenico Giardini・Ulrich Christensen・Antoine Mocquet	SELENE-2月広帯域地震計の進捗	日本地球惑星科学連合2010年大会	2010/5/24	千葉
24	臼井 嘉哉・上嶋 誠・小河 勉・相澤 広記・山口 覚・吉村 令慧・大志万 直人・藤 浩明・後藤 忠徳・村上 英記・丹保 俊哉・塩崎 一郎・小川 康雄・本蔵 義守・西谷 忠師・坂中 伸也・三品 正明・佐藤 秀幸・笠谷 貴史・茂木 透・山谷 祐介・原田 誠・最上 巴恵・宇都 智史・兼崎 弘憲・望月 裕司・小山 茂・望月 裕峰・中尾 節郎・和田安男・藤田安良	広帯域MT・ネットワークMT法による新潟-神戸至集中帯・跡津川断層周辺域での深部比抵抗構造	日本地球惑星科学連合2010年大会	2010/5/28	千葉
25	南 拓人・藤 浩明・笠谷 貴史・下泉 政志・新貝雅文・大志万 直人・吉村 令慧・塩崎 一郎・藤井 郁子・山崎 明・山口 覚・村上 英記・嶋 誠	大山を含む陸域・海城測線下の電気伝度構造について	日本地球惑星科学連合2010年大会	2010/5/26	千葉
26	山口 覚・上田 哲士・長谷川 浩二・アンヒョン・ソン・村上 英記・加藤 茂弘・西上 欽也・儘田 豊・鎌滝 孝信	山崎断層系安富断層・暮坂峠断層のAMT探査	日本地球惑星科学連合2010年大会	2010/5/26	千葉
27	笠谷 貴史・大志万 直人・藤 浩明・市原 寛・下泉 政志・塩崎 一郎・吉村 令慧・藤井 郁子・山口 覚・村上 英記・山崎 明	海城・陸域データを用いた鳥取東部地域の比抵抗構造	日本地球惑星科学連合2010年大会	2010/5/26	千葉
28	村上英記	自然電位測定用のゲル化非可逆電極の特性	日本地球惑星科学連合2010年大会	2010/5/26	千葉
29	堀 輝人・新谷 昌人・小林 直樹・白石 浩章・岡田 達明・佐藤 毅彦・鹿熊 英昭・村上 英記	極限環境における観測をめざしたレーザー干渉式広帯域地震計の開発	日本地球惑星科学連合2010年大会	2010/5/27	千葉
30	村上英記・大志万直人・山口覚・吉村令慧・藤浩明	野島注水実験における自然電位変動の問題点	第128回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会	2010/11/3	沖縄
31	Mogami, T., S. Yamaguchi, M. Uyeshima, T. OGAWA, Y. Usui, H. Murakami, T. Tanbo, H. Toh, N. Oshiman, R. Yoshimura, S. Koyama, and H. Mochizuki	Network-MT survey around the Niigata-Kobe Tectonic Zone in Central Japan (2)	第128回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会	2010/11/3	沖縄
32	上田哲士・山口覚・村上英記・加藤茂弘・小川康雄・西上欽也・鎌滝孝信・儘田豊	山崎断層系の地下比抵抗構造	第128回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会	2010/11/3	沖縄
33	山口覚・上田哲士・村上英記・三島稔明・比名祥子・西上欽也・儘田豊・鎌滝孝信	山崎断層系大原断層・土万断層併走部のAMT探査(1)	第128回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会	2010/11/3	沖縄
34	村上英記・小林直樹・白石浩章・竹内希・田中 智・飯島祐一・小川和律・早川雅彦・白井 慶・藤村彰夫・川村太一・山田竜平・岡元太郎・久家慶子・鹿熊英昭・石原 靖・荒木英一郎・趙 大鵬(東北大)・谷本俊郎・山田功・逢田 清・小山順二・P. Lognonne・T. Nebut・S. Tillier・S. de Raucourt・J. Gagnepain・Beyneix・A. Mocquet・D. Mimoun・R. Garcia・D. Giardini・L. Boschi・P. Zweifel・D. Mance・U. Christensen・W. Goetz・R. Roll・M. Bierwirth	SELENE2 における広帯域月震計測	日本地震学会2010年度秋季大会	2010/10/27	広島
35	堀 輝人・新谷昌人・鹿熊英昭・小林直樹・白石浩章・岡田達明・佐藤毅彦・村上英記	極限環境における観測をめざしたレーザー干渉式広帯域地震計の性能評価	日本地震学会2010年度秋季大会	2010/10/27	広島
36	山口覚・上田哲士・長谷川浩二・AHN HYEON-SEON・村上英記・加藤茂弘・儘田豊・鎌滝孝信	山崎断層系安富断層・暮坂峠断層のAMT探査	Conductivity Anomaly研究会(地球電磁気・地球惑星圏学会分科会)	2010/2/16	東京
37	南 拓人・藤 浩明・笠谷 貴史・下泉 政志・新貝雅文・大志万直人・吉村令慧・塩崎 一郎・藤井郁子・山口覚・村上英記・山崎 明・上嶋 誠	非一様薄層導体近似を用いた西南日本背弧域における海底地形効果の推定	Conductivity Anomaly研究会(地球電磁気・地球惑星圏学会分科会)	2010/2/16	東京
38	大志万直人・吉村令慧・中尾節郎・南拓人・山口覚・藤浩明・笠谷貴史・塩崎一郎・下泉政志・村上英記・上嶋誠	西南日本背弧域の海城・陸域MT 観測 —2009 年陸域観測の概要—	Conductivity Anomaly研究会(地球電磁気・地球惑星圏学会分科会)	2010/2/16	東京
39	臼井 嘉哉・上嶋 誠・小河 勉・相澤 広記・山口 覚・最上 巴恵・吉村 令慧・大志万 直人・宇都 智史・藤 浩明・後藤 忠徳・村上 英記・丹保 俊哉・兼崎 弘憲・望月 裕司・塩崎 一郎・小川 康雄・本蔵 義守・西谷 忠師・坂中 伸也・三品 正明・佐藤 秀幸・笠谷 貴史・茂木 透・山谷 祐介・原田 誠・小山 茂・望月 裕峰・中尾 節郎・和田安男・藤田安良	新潟-神戸ひずみ集中帯における深部比抵抗構造	Conductivity Anomaly研究会(地球電磁気・地球惑星圏学会分科会)	2010/2/17	東京
40	村上英記	自然電位観測用のゲル化電極の試作	Conductivity Anomaly研究会(地球電磁気・地球惑星圏学会分科会)	2010/2/17	東京
41	藤田勝代・加藤弘徳・横山俊治・植田社一郎	ジオ鉄を楽しむ-2.ごめん・なはり線(土佐くろしお鉄道阿佐線)	日本地球惑星科学連合2009年合同大会予稿集(CD-ROM)	2010/5/23	幕張
42	加藤弘徳・横山俊治・光本恵美	高知県大引割地域の山上開クラックの地質的背景(予報)	第49回日本地すべり学会研究発表会講演集	2010/7/7	那覇
43	加藤弘徳・横山俊治・光本恵美	荒砥沢スプレッドの地すべり構造に関する研究-調査報告4 スプレッドの地質学的証拠-	第49回日本地すべり学会研究発表会講演集	2010/7/7	那覇
44	脇田茂・横山俊治・柏木健司	荒砥沢スプレッドの地すべり構造に関する研究-調査報告4 スプレッドの地質学的証拠-	第49回日本地すべり学会研究発表会講演集	2010/7/7	那覇
45	藤田勝代・加藤弘徳・横山俊治・川村喜一郎	ファースト・ジオロジーのすすめ-(財)深田地質研究所で実施してきた地学教育の普及活動	日本第四紀学会講演要旨集	2010/8/22	東京
46	加藤弘徳・藤田勝代・横山俊治	ジオ鉄-自然を楽しむ鉄道旅行-の提案(その1:JR四国土讃線)	日本第四紀学会講演要旨集	2010/8/22	東京
47	藤田勝代・加藤弘徳・横山俊治	ジオ鉄-自然を楽しむ鉄道旅行-の提案(その2:ごめん・なはり線)	日本第四紀学会講演要旨集	2010/8/22	東京
48	佐々木誠・横山俊治	高知県越知町谷ノ内地すべりとその基岩の地質構造	日本応用地質学会平成22年度研究発表会講演論文集	2010/10/21	松江
49	田中昭雄・横山俊治	四国の秩父帯北帯に発達する打木地すべりの3次元的地質構造	日本応用地質学会平成22年度研究発表会講演論文集	2010/10/21	松江
50	脇田茂・横山俊治・柏木健司	荒砥沢スプレッドの地すべり構造に関する研究-調査報告5 地すべり移動体のブロック運動-	日本応用地質学会平成22年度研究発表会講演論文集	2010/10/21	松江
51	加藤弘徳・藤田勝代・横山俊治	ジオ鉄-自然を楽しむ鉄道旅行-の提案(その1:JR四国土讃線)	日本応用地質学会平成22年度研究発表会講演論文集	2010/10/21	松江
52	藤田勝代・加藤弘徳・横山俊治	ジオ鉄-自然を楽しむ鉄道旅行-の提案(その2:ごめん・なはり線)	日本応用地質学会平成22年度研究発表会講演論文集	2010/10/21	松江

53	田中昭雄・横山俊治	高知県打木地すべり周辺地域の秩父累帯北帯の地質構造の再検討	第10回日本地質学会四国支部総会・講演会講演要旨集	2010/12/11	松山
54	岡村眞, 松岡裕美	四国沿岸域の湖沼に残された津波堆積物からみた南海地震の再来周期と規模	日本地球惑星科学連合2010年大会	2010/5/24	千葉
55	谷脇和博, 佐々浩司, 林泰一, 保野聡裕, 足立啓二	超音波風速計により抽出された突風イベントと下層雲との関連	第56回風に関するシンポジウム	2010/3/18	宇治
56	伊藤宏記, 林泰一, 佐々浩司, 谷脇和博, 小林文明	冬季日本海上で発生したミノサイクロンの形成過程及び発達・維持機構	第57回風に関するシンポジウム	2010/3/18	宇治
57	根平嶺央, 佐々浩司, 山内洋, 猪上華子, 中里真久, 橋本一	土佐湾で発生したミノサイクロンのレーダー観測	日本気象学会2010年度春季大会	2010/5/23~26	東京
58	谷脇和博, 佐々浩司, 林泰一, 保野聡裕, 足立啓二	庄内平野における突風の統計特性	日本気象学会2010年度春季大会	2010/5/23~26	東京
59	佐々浩司, 竹村早紀, 山崎麻未	スーパーセル下層の流れを模擬した竜巻の再現実験	第27回西日本乱流シンポジウム	2010/8/27,28	広島
60	岩崎達史, 佐々浩司	移動マイクロバーストの密度依存性	日本流体力学会年会2010	2010/9/9~11	札幌
61	山崎麻未, 濱田一平, 佐々浩司	スーパーセル竜巻模擬装置の改良	日本流体力学会年会2010	2010/9/9~11	札幌
62	濱田一平, 佐々浩司	竜巻群の再現実験	日本流体力学会年会2010	2010/9/9~11	札幌
63	山崎麻未, 竹村早紀, 佐々浩司	新しいスーパーセル竜巻の模擬実験	日本気象学会2010年度秋季大会	2010/10/27~29	京都
64	堀場晃平, 佐々浩司	台風に伴う竜巻の統計解析	日本気象学会2010年度秋季大会	2010/10/27~29	京都
65	谷脇和博, 佐々浩司, 林泰一, 保野聡裕, 足立啓二	庄内平野において抽出された突風の自己相関と空間相関	日本気象学会2010年度秋季大会	2010/10/27~29	京都
66	谷脇和博, 佐々浩司, 林泰一, 小林文明, 保野聡裕, 足立啓二	庄内平野における突風の統計解析	第21回風工学シンポジウム	2010/12/1~3	東京
67	小林文明, 河合克仁, 林泰一, 佐々浩司, 保野聡裕, 三須弥生, 足立啓二	庄内平野における降雪雲に伴う突風の観測 2009-2010-降水粒子と地上風速の関係	第21回風工学シンポジウム	2010/12/1~3	東京
68	佐々浩司	大気中の組織化メカニズムを理解するための竜巻模擬実験	日本流体力学会第6回中四国九州支部講演会	2010/12/4,5	福岡
69	赤松直, 佐々浩司, 普喜満生	高知大学におけるノートパソコン必携の初年次情報教育—授業開始時と終了時の自己診断アンケート調査の分析—	平成22年度情報教育研究会	2010/12/10,11	京都
70	濱口祥輝, 堀場晃平, 佐々浩司	2010年8月11日高知県高知市で発生した竜巻について	2010年度日本気象学会関西支部第2回例会(四国地区)	2010/12/18	松山
71	佐々浩司, 濱口祥輝, 根平嶺央	高知県沿岸部に発生する渦のレーダー観測	日本風工学学会「竜巻等の突風研究会」	2010/12/24	東京
72	千葉慶太, 飯尾能久, 堀内茂木, 久保篤規, 大坪誠	応力多重逆解法とK-meansクラスタリングを用いた長野県西部地域の応力場解析	日本地球惑星科学連合2010年大会	2010.5.	千葉
73	臼井佑介, 金尾政紀, 久保篤規	パンアフリカン造山帯の上部マントル異質性	日本地球惑星科学連合2010年大会	2010.5.	千葉
74	久保篤規, 川谷和夫	高感度地震観測網による地震のメカニズム解決と応力場推定	日本地震学会秋季大会	2010/10/23	広島
75	千葉慶太, 飯尾能久, 堀内茂木, 久保篤規, 山路敦, 大坪誠	応力多重逆解法を用いた長野県西部の応力場	日本地震学会秋季大会	2010/10/23	広島
76	原忠, 大年邦夫, 久保篤規	南海地震に備えた新たな給水インフラの整備に関する予察	第5回南海地震四国地域学術シンポジウム	2010/11/24	高松
77	久保篤規, 田嶋佐和, 原忠	高知市平野部における常時微動H/Vスペクトル卓越周期の空間分布	日本地球惑星科学連合2011年大会	2011/5/24	千葉
78	久保篤規, 小池将実	四国周辺域の不均質応力場解析と水平最大圧縮軸トラジェクトリの作成	日本地球惑星科学連合2011年大会	2011/5/24	千葉
79	田部井隆雄, 久保篤規, 一谷祥瑞	中央構造線の深部構造と運動様式 — 西南日本の地殻活動を読み解く —	日本地震学会2011年度秋季大会	2011/10/14	静岡
80	大塚道広, チタクセキキ, 中村武史, 古村孝志, 坂上実, 武村俊介, 竹本希人, 岩井一央, 久保篤規, 川谷和夫, 田嶋佐和	高知市における125mメッシュの浅層地盤モデルの構築	日本地震学会2011年度秋季大会	2011/10/14	静岡
81	田部井隆雄, 久保篤規, 一谷祥瑞, 田中幹人	中央構造線の深部構造と運動様式 — 西南日本の地殻活動を読み解く —	日本測地学会第116回講演会	2011/10/26	高山
82	村上英記, 笠屋貴史, 久保篤規	津波発生時のJAMSTEC観測・十勝沖海底地震総合観測システムの給電電圧変動	第130回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会	2011/11/5	神戸
83	松岡裕美, 岡村眞	土佐湾奥部蟹ヶ池の堆積物に見られる約2000年前のイベント	日本地球惑星科学連合2011年大会	2011/5/25	千葉
84	田中幹人・田部井隆雄・大東雄二	GPSとマイクロ波放射計による可降水量の比較観測	日本地球惑星科学連合2011年大会	2011/5/23	千葉
85	平田諒次・田部井隆雄	3次元GPS速度場から推定した南海トラフの定常的プレート間固着分布	日本地球惑星科学連合2011年大会	2011/5/24	千葉
86	兒玉昌憲, 松岡裕美, 岡村眞	土佐湾沿岸蟹ヶ池における津波堆積物の堆積様式	日本地震学会2011年度秋季大会	2011/10/12	静岡
87	一谷祥瑞・田部井隆雄	西南日本外帯の地殻変動: プレート間固着とブロック運動	日本地震学会2011年度秋季大会	2011/10/14	静岡
88	田部井隆雄・久保篤規・一谷祥瑞	中央構造線の深部構造と運動様式 — 西南日本の地殻変動場を読み解く —	日本地震学会2011年度秋季大会	2011/10/14	静岡
89	橋本善孝・木戸元之・土岐知弘・宮川歩	YK10-09 熊野沖南海トラフ航海報告	ブルーアース'11	2011/3/7~3/8	東京
90	小松千余・橋本善孝・木戸元之・土岐知	熊野沖南海トラフ堆積物の粒径分布および組織	ブルーアース'11	2011/3/7~3/8	東京
91	橋本善孝	沈み込みプレート境界における焼成過程と弾性波速度	KANAME研究会	2011/3/7~3/8	沖縄
92	橋本善孝・山野菜津子・山口実華, 他	沈み込み帯浅部における圧力溶解劈開から脆性断層への変化	日本地球惑星科学連合2011年大会	2011/5/22~5/27	千葉
93	柴田美緒・橋本善孝	カルサイトツインによる古応力場の推定と地震サイクルによる成長	日本地球惑星科学連合2011年大会	2011/5/22~5/27	千葉
94	山口実華・橋本善孝	陸上加体アウトオブシークエンスラストにおける応力変化:	日本地球惑星科学連合2011年大会	2011/5/22~5/27	千葉
95	橋本善孝・土居範昭・辻健	沈み込みプレート境界地震断層における弾性波速度ギャップと	東京大学大気海洋研究所共同利用研究会 南海	2011/9/7~9/8	千葉
96	斎藤美篤・山本由弦・林為人・北村有迅	コスタリカ前弧斜面における応力場の復元: IODP Exp. 334で実	日本地質学会	2011/9/9~9/11	水戸
97	山本由弦・林為人・臼井洋一・金松敏也	Costa Rica浸食型沈み込み帯における応力および構造解析: IC	日本地質学会	2011/9/9~9/11	水戸
98	橋本善孝・土居範昭・辻健	過去の沈み込みプレート境界地震断層における弾性波速度と	日本地質学会	2011/9/9~9/11	水戸
99	柴田美緒・橋本善孝・山口実華・金川久	カルサイトツインによる古応力場の推定と変形構造の違いに伴	日本地質学会	2011/9/9~9/11	水戸
100	山口実華・橋本善孝・小松千余・林為人	熊野沖南海トラフ堆積物組織・粒径分布と弾性波速度: IODP	日本地質学会	2011/9/9~9/11	水戸
101	小林直樹・白石浩章・村上英記・P. Lognonne・D. Mimoun・S. de Raucourt・D. Mance・P. Zweifel・M. Bierwirth・R. Roll・小川和津・飯島祐一・田中智・山田竜平・鹿熊英昭・竹内希・岡元太郎・石原靖・久家慶子・趙大鵬・早川雅彦・川村太一・白井慶・藤村彰夫・山田功夫・D. Giardini・U. Christensen	SELENE2における広帯域地震計の開発	第11回宇宙科学シンポジウム	2011/1/5	相模原
102	村上英記・竹内望・石原靖・岡元太郎・久家慶子・趙大鵬・蓬田清・小山順二・山田功夫・小林直樹・田中智・白石浩章・早川雅彦・山田竜平・後藤健・早川基・小松敬治・藤村彰夫・月内部構造探査WG	月ベネトレタを利用した月内部構造探査 - LUNA GLOB計画	第11回宇宙科学シンポジウム	2011/1/5	相模原

103	小林 直樹・白石 浩章・竹内 希・村上 英記・岡元 太郎・久家 慶子・趙 天賜・小川 和律・飯島祐一・鹿熊 英昭・田中 智・山田 竜平・川村 太一・石原 靖・荒木 英一・早川 雅彦・白井 慶・藤村 彰夫・山田 功夫・フィリップ・ロニオン・ディビット・ミモウ・ドメニコ・ジャルジニ・アントニ・モケ・ユーリッヒ・クリステンゼン・ピーター・ツヴァイフェル・ディバー・マンス・ヤン・テン・ベリック・ラファエル・ガルシア・ジニン・キャンペイン・ベイネイ・セバスチャン・デロウコート	SELENE-2における月広帯域地震観測:新しい月科学に向けて	日本地球惑星科学連合2011年大会	2011/5/23	千葉
104	白石 浩章・田中 智・小林 直樹・村上 英記・藤村 彰夫・早川 基	ベネトレータの技術開発の成果と将来月探査計画への適用	日本地球惑星科学連合2011年大会	2011/5/23	千葉
105	山口 覚・窪田 高宏・上田 哲士・村上 英記・加藤 茂弘・大志万 直人	山崎断層系安富断層・暮坂断層のAMT探査(2010年東測線)	日本地球惑星科学連合2011年大会	2011/5/26	千葉
106	堀 輝人・新谷 昌人・鹿熊 英昭・小林 直樹・白石 浩章・岡田 達明・佐藤 毅彦・村上 英記	極限環境における観測をめざしたレーザー干渉式広帯域地震計の性能評価	日本地球惑星科学連合2011年大会	2011/5/27	千葉
107	小林 直樹・村上 英記・早川 雅彦	探査とコミュニティ:ケーススタディ	日本地球惑星科学連合2011年大会	2011/5/26	千葉
108	村上 英記	精度の高いMTレスポンスを得るための漏洩電流の影響を受けたNetwork-MT電場データの処理	日本地球惑星科学連合2011年大会	2011/5/26	千葉
109	尾崎 健太郎・塩崎 一郎・池添 保雄・山本 真二・野口 竜也・大志万 直人・吉村 令慈・村上 英記・久保 篤規・山口 覚	山陰地方東部(鳥取県中西部測線)の低抵抗構造調査の概要	日本地球惑星科学連合2011年大会	2011/5/26	千葉
110	白石 浩章・小林 直樹・山田 竜平・早川 雅彦・田中 智・早川 基・村上 英記・竹内 希・岡元 太郎・石原 靖	月探査用ベネトレータの技術開発と将来計画の展望	日本地球惑星科学連合2011年大会	2011/10/14	静岡
111	村上 英記・田中 智・小林 直樹・白石 浩章・早川 雅彦・山田 竜平・石原 靖・岡元 太郎・竹内 希・早川 基・月内部構造探査WG	ベネトレータ地震計ネットワークによる月震観測	日本惑星科学会2011年度秋季講演会	2011/10/24	相模原
112	村上 英記・笠谷 貴史・久保 篤規	ベネトレータを使った月内部構造探査	日本惑星科学会2011年度秋季講演会	2011/10/24	相模原
113	上嶋 誠・山口 覚・村上 英記・丹保 俊哉・吉村 令慈・市原 寛・小村 健太郎	津波発生時のJAMSTEC観測・十勝沖海底地震観測システムの給電電圧変動	第130回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会	2011/11/6	神戸
114	上嶋 誠・山口 覚・村上 英記・丹保 俊哉・吉村 令慈・市原 寛・小村 健太郎	濃尾地震断層周辺におけるネットワークMT観測について(序報)	第130回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会	2011/11/4	神戸
115	村上 英記	漏洩電流の影響の大きいMT応答関数の改善について(2) - Network-MT電場データの処理 -	Conductivity Anomaly研究会(地球電磁気・地球惑星圏学会の分科会)	2011/12/14	東京
116	田中 智・後藤 健・白石 浩章・早川 基・小松 敬治・藤村 彰夫・村上 英記・小林 直樹	月ベネトレータの技術開発の成果と今後に向けた活用についての展望	第11回宇宙科学シンポジウム	2011/1/7	相模原
117	田中 智・後藤 健・白石 浩章・藤村 彰夫・小林 直樹・村上 英記・早川 基・石井 信明・小松 敬二	LUNAR-A ミッション:ベネトレータの開発に学ぶ	第33回太陽系科学シンポジウム	2011/11/15	相模原
118	白石 浩章・小林 直樹・田中 智・村上 英記・藤村 彰夫	ベネトレータ技術を活用した惑星探査ミッションについて	日本地球惑星科学連合2011年大会	2011/5/26	千葉
119	濱口 祥輝・濱田 一平・佐々 浩司	土佐湾で発生した渦のレーダー解析	日本気象学会2011年度春季大会	2011/5/20	東京
120	伊藤 博泰・佐々 浩司・宮城 弘守・鈴木 修	海上竜巻による水しぶきの模擬実験	日本風工学会年次大会	2011/5/24	大阪
121	佐々 浩司・伊藤 博泰・高藤 麻未・宮城 弘守	竜巻による水しぶき発生時の再現実験	日本流体力学会中四国・九州支部第7回講演会	2011/8/24	広島
122	濱田 一平・佐々 浩司	スーパーセル模擬装置で再現された多重竜巻の構造	日本流体力学会年次大会2011	2011/9/7	八王子
123	峯川 勇太・佐々 浩司	ペルチエ素子を用いた冷却外流模擬装置の開発	日本流体力学会年次大会2011	2011/9/7	八王子
124	佐々 浩司・高藤 麻未・伊藤 博泰・宮城 弘守	海上竜巻による水しぶきの再現実験	日本流体力学会年次大会2011	2011/9/7	八王子
125	岩崎 達史・佐々 浩司	移動マイクロバーストのスケージング則	日本流体力学会年次大会2011	2011/9/8	八王子
126	佐々 浩司・濱田 一平	多重竜巻のPIV解析	日本流体力学会中四国・九州支部第8回講演会	2011/12/11	福岡
127	越野 牙月・佐々 浩司	高知県内に大雨をもたらす総観場の統計解析	日本気象学会関西支部第2回例会	2011/12/17	高松
128	小林 哲也・佐々 浩司	2011年8月21日に福岡市で発生した竜巻環境の解析	日本気象学会関西支部第2回例会	2011/12/17	高松
129	輪 沼昂・村田 文絵	2008年5月13日に発生した四国における線状降水帯の数値実験	日本気象学会春季大会	2011/5/23	東京
130	輪 沼昂・村田 文絵	四国に豪雨をもたらす停滞性の線状降水帯におけるコールドプールと鉛直シアの役割	日本気象学会秋季大会	2011/11/16	名古屋
131	村田 文絵・寺尾 徹・山根 悠介・木口 雅司・林 泰一・Arjumand Habib	バングラデシュにおいて2011年5月11日に観測されたスコールライン	日本気象学会秋季大会	2011/11/16	名古屋
132	塩崎 由香・村田 文絵・山田 幸彦・林 泰一	台風12号に伴う豪雨の解析および那智勝浦町・新宮市の被害調査	日本気象学会関西支部例会	2011/12/17	高松
133	輪 沼昂・村田 文絵	四国の停滞性線状降水帯における地形およびコールドプールと下層風の鉛直シアの役割	日本気象学会関西支部例会	2011/12/17	高松
134	山本由弦・林 為人・臼井 洋一・金松 敏也・齋藤 実篤・Xixi Zhao・橋本 善孝・Michael Stipp・氏家 恒太郎・Paola Vannucchi	コスタリカ沈み込み帯掘削(Exp. 334)における応力・歪解析	日本地球惑星科学連合2012年大会	2012/5/20	千葉
135	亀田 純・山口 飛鳥・濱田 洋平・橋本 善孝・木村 学	沈み込み帯地震発生領域における海洋地殻の脱氷挙動	日本地球惑星科学連合2012年大会	2012/5/20	千葉
136	橋本 善孝・坂本 駿	沈み込みプレート境界地震発生帯における堆積物の深度方向の物性変化:四国白亜系四万十帯の例	日本地球惑星科学連合2012年大会	2012/5/20	千葉
137	木村 学・山口 飛鳥・齋藤 実篤・浜橋 真理・福地 里菜・亀田 純・濱田 洋平・藤本 光一郎・橋本 善孝・比名 祥子・柴田 美緒・北村 有迅・水落 幸広・長谷 和則・明石 孝行	南海分岐断層と過去の分岐断層(延岡衝上断層)の比較研究	日本地球惑星科学連合2012年大会	2012/5/20	千葉
138	山口 飛鳥・木村 学・浜橋 真理・福地 里菜・亀田 純・濱田 洋平・藤本 光一郎・橋本 善孝・比名 祥子・柴田 美緒・齋藤 実篤・北村 有迅・水落 幸広	化石分岐断層から得られた連続的コア・検層データ:延岡衝上断層掘削速報	日本地球惑星科学連合2012年大会	2012/5/20	千葉
139	浜橋 真理・齋藤 実篤・木村 学・山口 飛鳥・福地 里菜・亀田 純・濱田 洋平・藤本 光一郎・橋本 善孝・比名 祥子・柴田 美緒・北村 有迅・水落 幸広	物理検層・掘削コアから示唆されるプレート境界化石分岐断層の岩石物性	日本地球惑星科学連合2012年大会	2012/5/20	千葉
140	福地 里菜・藤本 光一郎・浜橋 真理・山口 飛鳥・木村 学・亀田 純・濱田 洋平・橋本 善孝・比名 祥子・柴田 美緒・北村 有迅・齋藤 実篤・水落 幸広・長谷 和則・明石 孝行	四万十付加体中の延岡衝上断層を貫くボーリングコアを用いたイライト結晶化度の解析	日本地球惑星科学連合2012年大会	2012/5/20	千葉
141	柴田 美緒・橋本 善孝	陸上付加体における異なる変形構造の応力解析:四国四万十帯	日本地球惑星科学連合2012年大会	2012/5/20	千葉
142	山口 実希・橋本 善孝	沈み込みプレート境界における堆積物のP波速度と間隙率の関係	日本地球惑星科学連合2012年大会	2012/5/20	千葉
143	橋本 善孝・土居 範昭・坂本 駿	物性境界における弾性波速度およびAVOパラメータの検討:四国白亜系四万十帯	日本地質学会 大阪大会	2012/9/16	大阪

144	浜橋真理 齊藤実篤 木村学 山口飛鳥 福地里菜 亀田純 濱田洋平 藤本光一郎 橋本善孝 柴田美緒 北村有迅 水落幸広 比名祥子 長谷和則 明石考行	延岡衝上断層掘削コアの岩石物性と変形方式	日本地質学会 大阪大会	2012/9/16	大阪
145	山口実華 橋本善孝	沈み込みプレート境界における堆積物のP波速度と間隙率の関係:熊野沖南海トラフの例	日本地質学会 大阪大会	2012/9/16	大阪
146	柴田美緒 橋本善孝 山口実華	陸上付加体における異なる変形構造についての応力・有効摩擦係数・流体圧の推定:四国四万十帯の例	日本地質学会 大阪大会	2012/9/16	大阪
147	戸部航太 橋本善孝 中屋太一 葉恩肇	台湾集集地震断層における小断層逆解析による応力と有効摩擦係数	日本地質学会 大阪大会	2012/9/16	大阪
148	福地里菜 藤本光一郎 浜橋真理 山口飛鳥 木村学 亀田純 濱田洋平 藤本善孝 柴田美緒 比名祥子 北村有迅 齊藤実篤 水落幸広 長谷和則 明石考行	四万十付加体中の延岡衝上断層を貫くボーリングコアを用いたイライト結晶化度の解析	日本地質学会 大阪大会	2012/9/16	大阪
149	藤内智士・大坪 誠・伊藤順一	既存断層の再活動性評価に向けた断層周辺の応力場解析	日本地球惑星科学連合2012年大会	2012/5/20	千葉
150	横山俊治	豪雨によって付加体の破砕玄武岩で発生した破砕帯地すべり-2004年徳島県阿津江の事例-	京都大学防災研究所 特定研究集会23C-03「深層崩壊の形態、予測、対応」	2012/2/17	京都
151	加藤弘徳・横山俊治	中央構造線活断層帯池田断層に沿う白地衝上の再検討と地すべりの関係	第51回日本地すべり学会	2012/8/30	札幌
152	横山俊治・横山賢治	四国山地の山上開口クラックによって形成された山上平坦面の研究-(2)高知県の断層帯の事例-	第51回日本地すべり学会	2012/8/30	札幌
153	横山俊治	なぜ、西南日本外帯で降雨時あるいは地震時に深層崩壊が多発するのか?	日本応用地質学会中国四国支部	2012/10/5	松山
154	上野将司・藤田勝代・横山俊治	ジオ鉄を楽しむ-4.JR大糸線	日本地球惑星科学連合2012年大会	2012/5/22	千葉
155	加藤弘徳・横山俊治	中央構造線活断層帯池田断層に沿う白地衝上の再検討	日本応用地質学会中国四国支部	2012/10/5	松山
156	村上綾一・堀江俊佑・横山俊治	新期伊野変成コンプレックスの泥質片岩に見られる片理の山側への傾斜はテクニクかノックテクニクか?:高知県佐川町桂の事例	日本応用地質学会中国四国支部	2012/10/5	松山
157	横山俊治・笹原克夫・日浦啓幸・浜口洋介	2011年台風6号で発生した高知県の平鍋深層崩壊:消産層の構造	日本応用地質学会	2012/11/1	新潟
158	上野将司・藤田勝代・横山俊治	ジオ鉄を楽しむ姫川流域の斜面変動	日本応用地質学会	2012/11/1	新潟
159	横山俊治	海溝型巨大地震による四国外帯、付加体山地の初生変形と斜面変動	砂防学会	2012/5/23	高知
160	松岡裕美 岡村真 田村俊之	津波堆積物からみた過去の南海地震履歴-四国東部から紀伊半島の記録-	日本地球惑星科学連合2012年大会	2012/5/20	千葉
161	小柏尚貴 岡村真 松岡裕美	東北地方太平洋沖地震の津波堆積物の分布様式	日本地震学会2012年度秋季大会	2012/10/18	函館
162	一谷祥瑞・田部井隆雄・田中幹人	西南日本におけるプレート間固着と前弧スリバーの運動の推定	日本地球惑星科学連合2012年大会	2012/5/20	千葉
163	田中幹人・田部井隆雄・村田文絵	バングラデシュにおけるGPSと高層気象の同時観測	日本地球惑星科学連合2013年大会	2012/5/25	千葉
164	一谷祥瑞・田部井隆雄	南海前弧スリバーのブロック運動と中央構造線における固着すべり分布	日本地震学会2012年度秋季大会	2012/10/18	函館
165	中村保彦・田部井隆雄・久保篤規・田中幹人・一谷祥瑞・加藤佐代正	中央構造線の深部構造と運動様式-特に断層北側に注目して-	日本地震学会2012年度秋季大会	2012/10/18	函館
166	田中幹人・田部井隆雄・村田文絵・寺尾徹・Arjumand Habib	バングラデシュにおけるGPS連続観測による大気水蒸気および地表変動の検出	日本測地学会第118回講演会	2012/11/1	仙台
167	田部井隆雄・久保篤規・一谷祥瑞・中村保彦・田中幹人・長谷川雄一・加藤佐代正	南海前弧スリバーの地殻変動-プレート間固着、ブロック運動、中央構造線の固着分布の推定-	日本測地学会第118回講演会	2012/11/2	仙台
168	小林直樹・白石浩章・村上英記・小川和津・P. Lognonne・D. Mimoun・S. de Raucourt・D. Mance・P. Zweifel・M. Bierwirth・R. Roll・飯島祐一・田中智・山田竜平・鹿熊英昭・竹内希・岡元太郎・石原靖・久家慶子・趙大鵬・早川雅彦・川村太一・白井慶・藤村彰夫・山田功夫・D.Giardini・U. Christensen	SELENE2における広帯域地震計の開発	第12回宇宙科学シンポジウム	2012/1/6	相模原
169	村上英記・竹内希・岡元太郎・久家慶子・趙大鵬・山田竜平・石原靖・田中智・小林直樹・白石浩章・早川雅彦・早川基・藤村彰夫・後藤健・水野真秀・石井信明・小松敬治・月内部構造探査WG	ベネトレータ・ネットワークによる月内部構造探査	第12回宇宙科学シンポジウム	2012/1/6	相模原
170	山田竜平・白石浩章・小林直樹・竹内希・村上英記・田中智・岡元太郎・石原靖・早川雅彦・早川基・Raphael Garcia, Philippe Lognonne	ベネトレータ地震計ネットワークによる月内部構造探査	第12回宇宙科学シンポジウム	2012/1/6	相模原
171	村上英記・竹内希・岡元太郎・久家慶子・趙大鵬・山田竜平・石原靖・鈴木宏二郎・白石浩章・小林直樹・田中智・早川雅彦・後藤健・石井信明・小松敬二・早川基	ベネトレータによる月表層環境および地殻構造探査	第2回小型科学衛星シンポジウム	2012/3/7	相模原
172	村上英記・竹内希・岡元太郎・久家慶子・趙大鵬・山田竜平・石原靖・鈴木宏二郎・白石浩章・小林直樹・田中智・早川雅彦・後藤健・石井信明・小松敬二・早川基	小型ベネトレータを利用した月・惑星探査	第2回小型科学衛星シンポジウム	2012/3/6	相模原
173	上嶋誠・山口 覚・村上英記・丹保俊哉・吉村 令慧・市原 寛・小村 健太郎	濃尾地震断層周辺におけるネットワークMT観測について	日本地球惑星科学連合2012年大会	2012/5/22	千葉
174	白石浩章・小林直樹・早川雅彦・田中智・村上英記・早川基	3軸姿勢制御衛星用ベネトレータ分離機構の開発	日本地球惑星科学連合2012年大会	2012/5/23	千葉
175	小林直樹・白石浩章・岡元太郎・竹内希・村上英記・久家慶子・趙大鵬・小川和津・飯島祐一・鹿熊英昭・田中智・山田竜平・川村太一・石原靖・荒木英一郎・早川雅彦・白井慶・藤村彰夫・山田功夫・フィリップ・ロニョーン・トミモウ・ドメニコ・ジャルジニ・アントニ・モケ・ユーリツヒ・クリステンゼン・ピーター・ツヴァイフェル・デイバー・マンス・ヤン・デン・ビーリック・ラファエル・ガルシア・ジャン・キャン・ペイン・ベイン・セバスチャン・テロウコート	SELENE-2における月広帯域地震観測について	日本地球惑星科学連合2012年大会	2012/5/23	千葉
176	窪田高宏・山口 覚・上田 哲士・村上英記・加藤 茂弘・三島 稔明・南 雄一郎	山崎断層系安富断層・暮坂峠断層の地下比抵抗構造の研究(2)	日本地球惑星科学連合2012年大会	2012/5/25	千葉
177	村上英記	精度の高いMTレスポンスを得るための漏洩電流の影響を受けたNetwork-MT電場データの事前処理(2)	日本地球惑星科学連合2012年大会	2012/5/25	千葉
178	上嶋誠・山口 覚・村上英記・丹保俊哉・吉村 令慧・市原 寛・小村 健太郎	ネットワークMT観測による濃尾地震断層周辺域広域深部比抵抗構造について	第132回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会	2012/10/21	札幌
179	窪田高宏・山口 覚・上田 哲士・村上英記・加藤 茂弘・三島 稔明・南 雄一郎	山崎断層系安富断層・暮坂峠断層のAMT探査(3)	第132回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会	2012/10/21	札幌

180	村上 英記	精度の高いMT応答関数を得るための漏洩電流の影響を受けたNetwork-MT電場データの前処理 (3)	第132回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会	2012/10/22	札幌
181	佐々浩司, 鈴木修, 小林文明	竜巻の振る舞い	日本風工学会年次大会	2012/5/30	東京
182	堀場晃平, 佐々浩司	台風に伴って発生する竜巻の環境パラメータ	日本気象学会関西支部第3回例会	2012/1/26	大阪
183	濱田一平, 佐々浩司	スーパーセルシミュレーターにより再現された多重竜巻の構造	日本気象学会春季大会	2012/5/28	東京
184	平田真希, 堀場晃平, 佐々浩司	高知に短時間強雨をもたらす降水パターンの分類	日本気象学会春季大会	2012/5/26	東京
185	小林哲也, 佐々浩司	2011年8月に福岡市で発生した多重竜巻の解析	日本気象学会春季大会	2012/5/27	東京
186	佐々浩司, 岩崎隆史	マイクロバーストに関する相似則の一般化	日本流体力学会中四国九州支部第9回講演会	2012/8/31	岡山
187	峯川勇太, 佐々浩司	冷気外流出模擬装置を用いた竜巻再現実験	日本流体力学会年次大会2012	2012/9/16	高知
188	小林哲也, 佐々浩司	2011年8月に福岡市で発生した竜巻とメソサイクロンの関係	日本流体力学会年次大会2012	2012/9/16	高知
189	田代吉満, 宮城弘守, 佐々浩司	スーパーセル模擬装置により再現された竜巻渦の速度場	日本流体力学会年次大会2012	2012/9/16	高知
190	牧草ひとみ, 佐々浩司	台風によって高知県に発生した短時間強雨のパターン分類	第2回流域圏学会	2012/9/29	高知
191	比嘉美那子, 佐々浩司	低気圧に伴って高知県に発生した短時間強雨のパターン分類	第2回流域圏学会	2012/9/29	高知
192	谷本早紀, 佐々浩司	竜巻下層における飛散物挙動の実験的解明	第22回風工学シンポジウム	2012/12/5	東京
193	田代吉満, 宮城弘守, 佐々浩司	海上竜巻の水しぶきによる風速推定のための実験	第22回風工学シンポジウム	2012/12/5	東京
194	坂井勇斗, 佐々浩司	マイクロバーストにおける局所的強風の特徴	日本流体力学会中四国九州支部第10回講演会	2012/12/9	熊本
195	牧草ひとみ, 佐々浩司	高知県に強雨をもたらす降水パターンと台風位置との関係	日本気象学会関西支部第2回例会	2012/12/15	高知
196	比嘉美那子, 佐々浩司	高知県に強雨をもたらす降水パターンと低気圧環境	日本気象学会関西支部第2回例会	2012/12/15	高知
197	杉村昌俊, 佐々浩司	2012年夏季に高知県東部で発生した3事例の竜巻	日本気象学会関西支部第2回例会	2012/12/15	高知
198	村田文絵, 橋口浩之, 安藤和雄, 林泰一	世界的豪雨地域インド・メガラヤ高原周辺におけるメソスケール降水系に関する調査研究	第197回生存圏シンポジウム・生存圏ミッションシンポジウム	2012/3/1	京都
199	輪沼昂, 村田文絵	四国における停滞性線状降水帯の客観的抽出手法	気象学会春季大会	2012/5/29	つくば
200	村田文絵, 林泰一, 寺尾徹, 木口雅司, 山根悠介, Arjumand Habib	台風に似た構造をもつモンスーン低気圧のレーダー画像解析	日本流体力学会年次大会	2012/9/17	高知
201	中原貴行, 上田和広, 村田文絵	剣山の気象～2012年夏期の観測結果～	日本気象学会関西支部第2回例会	2012/12/15	高知
202	村田文絵, 林泰一, 寺尾徹, 木口雅司, 山根悠介, Arjumand Habib	ベンガル湾における上陸前後のモンスーン低気圧の発達について	日本気象学会関西支部第2回例会	2012/12/15	高知
203	村田文絵	バングラデシュとインド・メガラヤ州における観測計画について	京都大学防災研究所一般共同研究会集24K-07	2012/12/22	京都

情報科学

	発表者	題目等	学会名	発表年月日	開催地
1	宮脇剛志, 岡本童, 柏原昭博	プレゼンテーション構造を利用した指摘のグループ化によるリハサルレビュー支援方法	電子情報通信学会, 教育工学研究会	2010/3/5	高知
2	徳永勝也, 岡本童	アプリケーション間通信に着目した市販ソフトウェアの教育利用	教育システム情報学会, 学生研究会	2010/3/15	香川
3	白山裕美子, 岡本童	教育・学習支援システムにおけるユーザ操作履歴の活用方法の検討	教育システム情報学会, 学生研究会	2010/3/15	香川
4	三好康夫, 入野美弥	学術書籍の難易度を読者ネットワークから推定する試み	電子情報通信学会 教育工学研究会	2010/5/28	滋賀
5	本田理恵, 山崎順一, 三橋 政次, 太刀野 順一	かぐや (SELENE) 搭載 ハイビジョンカメラ(HDTV)の校正	月惑星シンポジウム	2010/8/4	
6	西森博紀, 岡本童, 柏原昭博	プレゼンテーション・リハサルにおける議論フェーズ支援に関する検討	教育システム情報学会, 第35回全国大会	2010/8/27	北海道
7	佐々木正人, 斎藤卓也, 石黒亮也, 豊永昌彦	高知大学総合情報システムの監視と利用者動向	第14回学術情報処理研究会	2010/9/10	和歌山
8	多和田侑, 森雄一郎	組込み系に対応したFDL言語仕様と開発ガイドライン	第26回ファジシステムシンポジウム	2010/9/13	広島
9	高橋育子, 森雄一郎	歩行支援ロボットの開発に向けて	平成22年度電気関係学会四国支部連合大会	2010/9/25	松山
10	辻由彦, 森雄一郎	手話トレーニングマンの開発に向けて	平成22年度電気関係学会四国支部連合大会	2010/9/25	松山
11	趙シン, 村岡道明, 片岡浩巳	医療用分散データベースの構築手法	平成22年度電気関係学会四国支部連合大会	2010/9/26	松山
12	久保直也, 森住哲也, 鈴木一弘, 木下宏揚	変動する秩序の中でパーソナリティを区別するマルチエージェントシステム	暗号と情報セキュリティシンポジウム (SCIS2011)	2011/1/25	福岡
13	鈴木遼, 鈴木一弘, 森住哲也, 木下宏揚	推論による情報漏えい防止のためのハイパーグラフによる依存関係のモデル化	暗号と情報セキュリティシンポジウム (SCIS2011)	2011/1/26	福岡
14	栗山知也, 鈴木一弘, 木下宏揚	ハッシュ関数を用いた安全なチャネルメッセージ伝送	暗号と情報セキュリティシンポジウム (SCIS2011)	2011/1/27	福岡
15	田所亮, 三好康夫, 金西計英	ソーシャルブックマークを用いた探求学習のための学習目標ウェアナス	教育システム情報学会研究会	2011/1/29	東京
16	西森博紀, 岡本童, 柏原昭博	プレゼンテーション構造に着目したプレゼンテーション・リハサルにおける議論支援環境の構築	電子情報通信学会 教育工学研究会	2011/3/4	徳島
17	三好康夫, 江見翼	研究意欲促進を目的とした研究室オンラインコミュニケーション活性化支援	電子情報通信学会 教育工学研究会	2011/3/4	徳島
18	成田 幸紀, 岡本童	主体的学習における知識洗練化を指向した知識外化手法の提案	2011年春 JSISE 学生研究発表会	2011/3/7	香川
19	森住哲也, 鈴木一弘, 能登正人, 木下宏揚	マルチエージェントに基づく遺伝的なアクセス行列制御	電子情報通信学会技術研究報告 (信学技報)	2011/5/19	東京
20	成田 幸紀, 岡本童	主体的学習における知識洗練化を指向した知識外化手法	人工知能学会全国大会 (第25回)	2011/6/3	岩手
21	三好康夫, 芳沢将宏, 田所亮, 金西計英	探求学習時の学習目標に着目した逆引きリファレンス作成環境の構築	人工知能学会全国大会 (第25回)	2011/6/3	岩手
22	田所亮, 三好康夫, 金西計英	ソーシャルブックマークを用いた探求学習のための学習目標ウェアナス提示手法の提案	教育システム情報学会 第36回全国大会	2011/8/31	広島
23	徳永勝也, 岡本童, 柏原昭博	プレゼンテーション・リハサルにおけるレビューの指摘を整理・検討するための議論支援システム	教育システム情報学会 第36回全国大会	2011/9/1	広島
24	佐々木正人, 松村謙, 田村純久, 竹下佳, 久保山明彦, 松浦良典, 正木茜, 石黒亮也, 斎藤卓也, 豊永昌彦	必携ノートパソコンによるWeb履修登録の試み	第15回学術情報処理研究会	2011/9/16	三重県津市
25	白山裕美子, 岡本童	プレゼンテーション・リハサルにおける発表者の知識洗練のためのスライド作成支援	電気関係学会四国支部連合大会	2011/9/23	徳島
26	トウ ブンテック, 村岡 道明	並列化ソフトウェアの実行時間推定手法の評価 10-1	平成23年度電気関係学会 四国支部連合大会講演論文集	2011/9/23	阿南市
27	梶野達也, 市原菜穂子, Herath Upul Priyadarshana, 森雄一郎, 豊永昌彦, 村岡道明	並列化ソフトウェアの実行時間推定手法の評価 10-1	平成23年度電気関係学会 四国支部連合大会講演論文集	2011/9/23	阿南市
28	竹内 悠紀, 村岡 道明, 片岡 浩巳, 原 義保	医療用分散データベースのアーキテクチャの提案	平成23年度電気関係学会 四国支部連合大会講演論文集	2011/9/23	阿南市
29	藤井良弥, 中井駿介, 村岡道明, 豊永昌彦	GP-GPUを用いた並列迷路経路法の検討 1-25	平成23年度電気関係学会 四国支部連合大会講演論文集	2011/9/23	阿南市
30	梶野 達也, 市原 菜穂子, Herath Upul Priyadarshana, 森雄一郎, 豊永昌彦, 村岡 道明	GPUを用いた論理回路シミュレーション手法	平成23年度 電気関係学会四国支部連合大会	2011/9/23	徳島
31	森住哲也, 鈴木一弘, 能登正人, 木下宏揚	行為素片を記述するエージェント・オブジェクトの振舞い, 及びその群れの倫理について	電子情報通信学会技術研究報告 (信学技報)	2011/10/18	東京
32	成田 幸紀, 岡本童	主体的学習における知識洗練化を指向した知識外化手法	人工知能学会 先進的学習科学と工学研究会	2011/11/19	岡山
33	森住哲也, 鈴木一弘, 能登正人, 木下宏揚	蓄く生きるための“行為の鏡”としての“群知能パラメータ”について	電子情報通信学会技術研究報告 (信学技報)	2011/12/17	鳥根
34	成田 幸紀, 岡本童	ハイパー学習空間の構築による知識洗練化支援	教育システム情報学会 研究会	2012/1/21	鹿児島
35	久保直也, 森住哲也, 鈴木一弘, 能登正人, 木下宏揚	群知能を適用したアクセス制御システム	暗号と情報セキュリティシンポジウム (SCIS2012)	2012/2月	

36	森住哲也, 久保直也, 鈴木一弘, 能登正人, 木下宏揚	群知能を言語ゲームと見做すアクセス制御	暗号と情報セキュリティシンポジウム (SCIS2012)	2012/2月	
37	鈴木遼, 鈴木一弘, 森住哲也, 木下宏揚	推論による情報漏えい防止のためのハイパーグラフを用いた依存関係のモデル化の改良	電子情報通信学会SITE研究会	2012/3月	
38	栗山知也, 鈴木一弘, 木下宏揚, 森住哲也	nチャネルメッセージ伝送の実装の検討	電子情報通信学会SITE研究会	2012/3月	
39	徳永 勝也, 岡本 章, 柏原 昭博	プレゼンテーション・リハーサルにおけるレビューの指摘を収集・整理・検討するための議論支援システム	電子情報通信学会 教育工学研究会	2012/3/10	香川
40	白山 裕美子, 岡本 章	複数のプレゼンテーション・リハーサル結果を比較検討するためのデータ閲覧方法	電子情報通信学会 教育工学研究会	2012/3/10	香川
41	成田 幸紀, 岡本 章	主体的学習における知識の外化・検証を通じた知識洗練化支援	電子情報通信学会 教育工学研究会	2012/3/10	香川
42	荒川 政彦, 渡邊 誠一郎, 和田 浩二, 小林 正規, 田中 智, 白石浩章, 飯島祐一, 小林 直樹, 佐伯孝尚, 本田 理恵, 門野敏彦, 鈴木 純, 保井 みなみ	イカワ再探査による宇宙衝突実験	日本地球惑星科学連合2012大会	2012/5/14	東京
43	濱田 一伸, 三好 康夫, 金西 計英	アイテム難易度とユーザ習熟度を推測するアルゴリズムを評価するための正解データ作成手法	日本教育工学会研究会	2012/5/19	秋田
44	安部 正真, 吉川 真, 杉田 精司, 並木 則行, 北里 宏, 岡田 達明, 橋 省吾, 荒川 政彦, 本田 理恵, 大竹 真紀子, 田中 智, 福原 哲哉, 高木 靖彦, 門野 敏彦, 岡崎 隆司, 矢野 剛, 出村 裕英, 平田 成, 中村 良介, 澤田 弘崇, 水野 貴希, 増田 隆浩, 佐伯 孝尚, 中澤 暁, 飯島 祐一, 早川 雅彦, 小林 直樹, 三谷 烈史, 白井 慶, 小川 和律, はやぶさ2サイエンスチーム	はやぶさ2のサイエンスと科学観測機器	日本地球惑星科学連合2012大会	2012/5/21	東京
45	坂谷尚哉, 小川 和律, 飯島 祐一, 本田 理恵, 田中 智	天体表層レゴリスの熱伝導率に関するパラメータ依存性調査実験	日本地球惑星科学連合2012大会	2012/5/22	東京
46	西前光, 本田 理恵	Hadoopによる分散データマイニング-植生指標モデリングへの適用-	日本地球惑星科学連合2012大会	2012/5/22	東京
47	鈴木一弘	(g,f)-chromatic forests	離散数学とその応用研究会2012	2012/8/10	
48	渡邊 悠人, 岡本 章	視覚的なアニメーション手法を用いたプレゼンテーション・リハーサル支援方法の提案	教育システム情報学会 第36回全国大会	2012/8/22	千葉
49	濱田 一伸, 三好 康夫, 鈴木一弘, 塩田 研二	2部ネットワーク分析によるユーザ習熟度とアイテム難易度の推定アルゴリズムの提案	第37回教育システム情報学会全国大会 (JSISE)	2012/8/24	千葉
50	高田直樹, 下馬場朋祿, 杉山充, 岡田直久, 中山弘敬, 白木厚司, 増田信之, 伊藤智義	シングル LCD用マルチ GPU環境PCを用いた計算機合成ホログラムの計算高速化	第11回情報科学技術フォーラム(FIT2012)	2012/9/4	東京
51	下馬場朋祿, 角江崇, 高田直樹, 増田信之, 伊藤智義	CPU及びGPUに対応したC++とPython向け波動光学計算ライブラリの開発	第11回情報科学技術フォーラム(FIT2012)	2012/9/4	東京
52	佐々木正人, 石黒克也, 齋藤卓也, 豊永昌彦	大学導入教育としての情報教育の実践	学術情報処理研究No.16	2012/9/13	高松市
53	高田直樹, 杉山充, 下馬場朋祿, 増田信之, 伊藤智義	CUDA互換GPUによるFDTD法の計算高速化に関する考察	電子情報通信学会2012ソサイエティ大会	2012/9/14	富山
54	北川 真夕, 森 雄一郎	Kinectを用いた手話トレーニングマシンの開発	平成24年度電気関係学会四国支部連合大会	2012/9/29	高松
55	杉田精司, 本田理恵, 亀田真吾, 諸田智克, 澤田 弘崇, 本田親寿, 鈴木秀彦, 小川和律, 飯島祐一, 白井慶, 山田学, 中村良介, 出村英裕, 平田成, ONC サイエンスチーム	はやぶさ 2 Optical Navigation Camera (ONC) によるサイエンス観測	日本惑星科学会2012年度秋季講演会	2012/10/24	神戸
56	澤田弘崇, 佐伯孝尚, 今村裕志, 小川和律, 白井慶, 本田理恵, 荒川政彦	はやぶさ2搭載分離カメラによる衝突実験観測ミッションについて	第56回宇宙科学技術連合後援会	2012/11/22	別府
57	杉田精司, 本田理恵, 亀田真吾, 諸田智克, 澤田弘崇, 本田親寿, 鈴木秀彦, 小川和律, 飯島祐一, 白井慶, 中村良介, 山田学, ONC サイエンスチーム	はやぶさ2搭載のOptical Navigation Camera (ONC) による科学観測	第56回宇宙科学技術連合後援会	2012/11/22	別府
58	三好 康夫, 濱田 一伸, 鈴木一弘, 塩田 研二, 岡本 章, 金西 計英	学習コンテンツ推薦に向けた2部ネットワーク分析に基づく習熟度と難易度の推定手法の提案	ARG 第1回Web-インテリジェンスとインタラクション研究会	2012/12/14	神奈川
59	Sakatani, N., Ogawa, K., Iijima, Y., Honda, R., and Tanaka, S.	Experimental Consideration of Thermal Properties of Soils on Solid Bodies	第44回月惑星シンポジウム	2011/8/1-3	神奈川
60	坂谷尚哉, 小川和律, 飯島祐一, 本田理恵, 田中智, 津田彰子	粉体の熱伝導率に関する実験的研究: 圧縮応力の影響	日本惑星科学会2012年度秋季講演会	2012/10/25	神戸
61	荒川政彦, 門野敏彦, 和田浩二, 高木靖彦, 平田成, 本田理恵, 小林正規, 白井慶, 早川雅彦, 岡本千里, 小川和律, 矢野剛, 中澤暁, 飯島祐一, 佐伯孝尚, 今村裕志, 澤田弘崇	はやぶさ 2SCI(小型搭載型衝突装置)で目指す衝突の科学	日本惑星科学会2012年度秋季講演会	2012/10/25	神戸
62	寺田翔太, 宮城悠, 村岡道明, 豊永昌彦	確率的配置手法によるパッケージ配線手法の一手法	情報処理学会・DAシンポジウム2010	2010/9/2-3	豊橋
63	鎌田慎也, 本田理恵	惑星探査ローバカメラのオンボード分析にむけて - ターゲット発見とデータ要約 -	日本惑星科学会秋季大会	2011/10/23-25	神奈川
64	坂谷 尚哉, 小川 和律, 飯島 祐一, 本田 理恵, 田中 智	天体表層レゴリスの熱物性: ガラスビーズを用いた熱伝導率測定実験	日本惑星科学会秋季大会	2011/10/23-25	神奈川
65	中井駿介, 藤井良弥, 寺田翔太, 村岡道明, 豊永昌彦	GPGPUを用いた迷路配線実装の一手法	DAシンポジウム2012	2011/8/29-30	下呂市

付録5 引用回数の多い論文(2006年以降)

2006-現在	著者名	著者数	題目	雑誌名-著書名	出版年	巻・号	ページ	被引用回数	高知大学理学部が中心となって行われた研究	他大学と共同で行われた研究
1	物理	Kitagawa, K., Katayama, N., Ohgushi, K., Yoshida, M., and Takigawa, M.	5	Commensurate Itinerant Antiferromagnetism in BaFe2As2-75As-NMR Studies on a Self-Flux Grown Single Crystal.	J. Phys. Soc. Jpn.	2008	77	114709-1-6	94	○
2	生物	Ball, H.J., Yusa, H., Austin, C.J.D., Weiser, S., Hunt, N.H.	5	Indoleamine 2,3-dioxygenase-2: a new enzyme in the kynurenine pathway.	Int. J. Biochem. Cell Biol.	2009	41	467-471	87	○
3	物理	E. Nakano and W-Y. Wen	2	Critical magnetic field in a holographic superconductor	Phys. Rev. D	2008	78	046004_1-046004_3	76	○
4	物理	J-W.Chen, and E. Nakano	2	Shear viscosity to entropy density ratio of QCD below the deconfinement temperature	Phys. Lett. B	2007	647	371-375	61	○
5	物理	V. Skokov, B. Friman, E. Nakano, K. Redlich, and B.-J. Schaefer	5	Vacuum fluctuations and the thermodynamics of chiral models	Phys. Rev. D	2010	82	034029_1-034029_9	58	○
6	生物	Uda K., Fujimoto N., Akiyama Y., Mizuta K., Tanaka K., Ellington W.R., Suzuki T.	7	Evolution of the Arginine Kinase Gene Family.	Comp. Biochem. Physiol. D. Genomics and Proteomics	2006	1	209-218	55	○
7	物理	Y. Nishiohka, Y. Kawamura, Y. Takesaka, R. Kobayashi, H. Kato, M. Matsumura, K. Kodama, K. Matsubayashi, and Y. Uwatoko	9	Novel Phase Transition and the Pressure Effect in YbFe2Al10-type CeT2Al10 (T = Fe, Ru, Os)	J. Phys. Soc. Jpn	2009	78	123705-1-4	50	○
8	物理	A. Nakamura, T. Saito	2	Color confinement in Coulomb gauge QCD	Prog. Theor. Phys. 115 (2006) 189-200	2006	115	180-200	47	○
9	情報	Shimobaba, T., Ito, T., Masuda, N., Ichihashi, Y., and Takada, N.	5	Fast calculation of computer-generated-hologram on AMD HD5000 series GPU and OpenCL	Opt. Express	2010	vol. 18, Iss. 10	9955-9960	41	○
10	物理	Oyamatsu, K. and Iida, K.	2	Symmetry energy at subnuclear densities and nuclei in neutron star crusts	Physical Review C	2007	75	015801	39	○
11	物理	E. Nakano, M. Nitta, and T. Matsura	3	Non-Abelian strings in high-density QCD: Zero modes and interactions	Phys. Rev. D	2008	78	045002_1-045002_5	39	○
12	物理	J-W.Chen, Y-H. Li, Y-F. Liu, and E. Nakano	4	QCD viscosity to entropy density ratio in the hadronic phase	Phys. Rev. D	2007	76	114011_1-114011_8	39	○
13	化学	Nagano, T., Kobayashi, S.	2	Palladium-Catalyzed Allylic Amination Using Aqueous Ammonia for the Synthesis of Primary Amine	J. Am. Chem. Soc.	2008	131	4200-4201	38	○
14	生物	Dunlap, P.V., Ast, J.C., Kimura, S., Fukui, A., Yoshino, T., and Endo, H.	6	Phylogenetic analysis of host-symbiont specificity and codivergence in bioluminescent symbioses	Cladistics	2007	23	507-532	38	○
15	物理	Y. Nakagawa, A. Nakamura, T. Saito, H. Toki	4	Properties of color-Coulomb tension	Phys. Rev. D	2006	73	094504-[1-8]	38	○
16	生物	Sunanaga, T., Saito, Y. and Kawamura, K.	3	Postembryonic epigenesis of Vasa-positive germ cells from aggregated hemoblasts in the colonial ascidian, Botryllus primiaetus.	Dev. Growth Differ.	2006	48	87-100	37	○
17	物理	E. Nakano, S. Teraguchi, and W-Y Wen	3	Drag force, jet quenching, and an AdS/QCD model	Phys. Rev. D	2007	75	085016_1-085016_6	37	○
18	化学	Fürstner, A.; Nagano, T.	2	Total synthesis of Ipoemeassin B and E	J. Am. Chem. Soc.	2007	129	1906-1907	35	○
19	物理	J-W.Chen, M. Huang, Y-H. Li, E. Nakano, and D-L. Yang	5	Phase transitions and perfectness of fluids in weakly coupled real scalar field theories	Phys. Lett. B	2008	670	18-21	34	○
20	化学	Fürstner, A.; Nagano, T.; Müller, C.; Günter, S.; Müller, O	5	Total Synthesis and Evaluation of the Actin-Binding Properties of Microcarpalide and a Focused Library of Analogues	Chem. Eur. J.	2007	13	1452-1462	33	○
21	生物	Yusa, H. J., Takubo, M., Takahashi, A., Hasegawa, T., Noma, H., Suzuki, T.	6	Evolution of vertebrate indoleamine 2,3-dioxygenases.	J. Mol. Evol.	2007	65	705-714	33	○
22	物理	E. Nakano, B.-J. Schaefer, B. Stokic, B. Friman and K. Redlich	5	Fluctuations and isentropes near the chiral critical endpoint	Phys. Lett. B	2010	682	401-407	33	○
23	化学	Fujita, M.; Nagano, T.; Schneider, U.; Hamada, T.; Ogawa, C.; Kobayashi, S.	6	Zn-Catalyzed Asymmetric Allylation for the Synthesis of Optically Active Allylglycine Derivatives. Regio- and Stereoselective Formal α -Addition of Allylboronates to Hydrazono Esters	J. Am. Chem. Soc.	2008	130	2914-2915	32	○
24	生物	Tanaka, K., Ichihara, S., Iwanami, K., Yoshimatsu, S., and Suzuki, T.	5	Arginine Kinase from the beetle <i>Cisites cephalotes</i> (Olivier): Molecular cloning, phylogenetic analysis and enzymatic properties.	Insect Biochem. Mol. Biol.	2007	37	337-345	32	○
25	海洋コフ	Hirono, T., M. Ikebata, T. Mishima, W. Soh, W. Lin, E.-C. Yeh, and Y.-B. Tsai	7	Evidence of frictional melting from disk-shaped black material, discovered within the Taiwan Chelungpu fault system	Geophysical Research Letters	2006	33	doi:10.1029/2006GL027329	32	○
26	化学	Ichikawa, Y., Yamaoka, T.; Nakano, K.; Kotsuki, H.	4	Synthesis of (-)-Agelastatin A by [3,3] Sigmatropic Rearrangement of Allyl Cyanate.	Org. Lett.	2007	9	2989-2992.	31	○
27	生物	Sunanaga, T., Watanabe, A. and Kawamura, K.	3	Involvement of vasa homolog in germline recruitment from coelomic stem cells in budding tunicates	Development Genes and Evolution	2007	217	1-11	31	○
28	生物	Azumi, K., Sabau, S.V., Fujie, M., Usami, T., Koyanagi, R., Kawashima, T., Fujiwara, S., Ogasawara, M., Satake, M., Nonaka, M., Wang, H.-G., Saito, Y. and Satoh, N.	13	Gene expression profile during the life cycle of the urochordate <i>Ciona intestinalis</i> .	Developmental Biology	2007	308	572-582	31	○
29	災害科学	Gaku Kimura, Yujin Kitamura, Yoshitaka Hashimoto, Asuka Yamaguchi, Tadahiro Shibata c., Kohitaro Ujiei, Shin'ya Okamoto	7	Transition of accretionary wedge structures around the updip limit of the seismogenic subduction zone	Earth Planetary Science Letters	2007	255	471-484	30	○
30	化学	Kongjun Zhu, Kazumichi Yanagisawa, Rie Shimanouchi, Ayumu Onda, Koji Kajiyoshi	5	Preferential occupancy of metal ions in the hydroxyapatite solid solutions synthesized by hydrothermal method	Journal of the European Ceramic Society	2006	Volume 26, Issues 4-5	509-513	28	○
31	物理	Y. Nakagawa, A. Voigt, E.-M. Ilgenfritz, M. Müller-Preussker, A. Nakamura, T. Saito, A. Sternbeck, H. Toki	8	Coulomb-gauge ghost and gluon propagators in SU(3) lattice Yang-Mills theory	Phys. Rev. D	2009	D79	114504-[1-16]	28	○
32	情報	Tomoyoshi Shimobaba, Tomoyoshi Ito, Nobuyuki Masuda, Yukio Abe, Yasuyuki Ichihashi, Hirokazu Nakayama, Naoki Takada, Atsushi Shiraki and Takashi Sugie	9	Numerical calculation library for diffraction integrals using the graphic processing unit: the GPU-based wave optics library	J. Opt. A: Pure Appl. Opt.	2008	vol.10	doi:10.1088/1464-4258/10/7/075308	28	○
33	生物	Tassy, O., Daigo, D., Dalan, F., Sobral, D., Robin, F., Khoury, P., Salgado, D., Fox, V., Galici, D., Schiappa, R., Laporte, B., Rios, A., Luxard, G., Kusakabe, T., Joly, J. S., Darras, S., Christiaan, L., Contensin, M., Auger, H., Lamy, C., Hudson, G., Rohrbach, U., Gichrist, M., Makabe, K. W., Hotta, K., Fujiwara, S., Satoh, N., Saitou, Y. and Lemaire, P.	29	The ANISEED database: digital representation, formalization and elucidation of a chordate developmental program.	Genome Research	2010	20	1459-1468	27	○
34	物理	Kitagawa, K., Katayama, N., Ohgushi, K., and Takigawa, M.	4	Antiferromagnetism of SrFe2As2 studied by Single-Crystal 75As-NMR.	J. Phys. Soc. Jpn.	2009	78	063706-1-4	27	○
35	海洋コフ	Harada, N., Ahagon, N., Sakamoto, T., Uchida, M., Isebara, M., Shibata, Y.	6	Rapid fluctuation of alkenone temperature in the southwestern Okhotsk Sea during the past 120 ky	Global and Planetary Change	2006	53	29-46	27	○
36	生物	Kaeding, A. J., J. C. Ast, M. M. Pearce, H. Urbanczyk, S. Kimura, H. Endo, M. Nakamura and P.V. Dunlap	8	Phylogenetic diversity and cosymbiosis in the bioluminescent symbioses of "Photobacterium mandapamensis"	Appl. Environ. Microbiol.	2007	73(10)	3173-3182	27	○
37	生物	Kawamura, K., Sugino, Y.M., Sunanaga, T. and Fujiwara, S.	4	Multipotent epithelial cells in the process of regeneration and asexual reproduction in colonial tunicates.	Dev. Growth Differ.	2008	50	1-11	25	○
38	化学	Ichikawa, Y.; Matsukawa, Y.; Isebe, M	3	Synthesis of Urea-tethered Neoglycoconjugates and Pseudo-oligosaccharides in Water.	J. Am. Chem. Soc.	2006	128	3934-3938	24	○
39	化学	Kobayashi, S.; Kokubo, M.; Kawasumi, K.; Nagano, T.	4	Chiral Scandium-Catalyzed Enantioselective Hydroxymethylation of Ketones in Water	Chem. Asian. J.	2009	5	490-492	23	○
40	災害科学	Hirono, T., Yeh, E., Lin, W., Sone, H., Mishima, T., Soh, W., Hashimoto, Y., Matsubayashi, O., Aoi, K., Ito, H., Kinoshita, M., Murayama, M., Song, S., Ma, K., Hung, J., Wang, C., Tsai, Y., Kondo, T., Nishimura, M., Moriya, S., Tanaka, T., Fujiki, T., Maeda, L., Muraki, H., Kuramoto, T., Sugiyama, K., and Sugawara, T.	27	Nondestructive continuous physical property measurements of core samples recovered from Hole B, Taiwan Chelungpu-fault Drilling Project	Journal of Geophysical Research	2007	B07044	doi:10.1029/2006JB004738	23	○
41	化学	Ichikawa, Y.; Matsunaga, K.; Masuda, T.; Kotsuki, H.; Nakano, K.	5	Stereoccontrolled synthesis of cytotoxic anhydrophingosine pachastrissamine by using [3,3] sigmatropic rearrangement of allyl cyanate.	Tetrahedron	2008	64	11313-11318	23	○
42	海洋コフ	Hirono, T., T. Yokoyama, Y. Hamada, W. Tanikawa, T. Mishima, M. Ikebata, V. Famin, M. Tanizumi, W. Lin, W. Soh, and S.-R. Song	11	A chemical kinetic approach to estimate dynamic shear stress during the 1999 Taiwan Chi-Chi earthquake	Geophysical Research Letters	2007	34	L19308	23	○
43	物理	M. Eto, E. Nakano and M. Nitta	3	Effective world-sheet theory of color magnetic flux tubes in dense QCD	Phys. Rev. D	2009	80	125011_1-125011_9	23	○
44	情報	Atsushi Shiraki, Naoki Takada, Masashi Niwa, Yasuyuki Ichihashi, Tomoyoshi Shimobaba, Nobuyuki Masuda, and Tomoyoshi Ito	7	Simplified Electrochromic Color Reconstruction System Using Graphics Processing Unit and Liquid Crystal Display Projector	Optics Express	2009	vol.17, Iss. 18	16038-16045	23	○
45	物理	Imai, Y., Takahashi, H., Kitagawa, K., Matsubayashi, K., Nakai, N., Nagai, Y., Uwatoko, Y., Machida, M., and Maeda, A.	9	Microwave Surface Impedance Measurements of LiFeAs Single Crystals.	J. Phys. Soc. Jpn.	2011	80	013704-1-4	22	○
46	物理	J-W.Chen, and E. Nakano	2	BEC-BCS crossover in the ϵ expansion	Phys. Rev. A	2007	75	043620_1-043620_7	21	○
47	物理	K. Nawa, E. Nakano, and H. Yabu	3	Diquark Bose-Einstein condensation	Phys. Rev. D	2006	74	034017_1-034017_16	21	○

48	物理	Y. Nakagawa, A. Nakamura, <u>T. Saito</u> , H. Toki	4	Infrared behavior of the Faddeev-Popov operator in Coulomb gauge QCD	Phys. Rev. D	2007	75	014508-1-7	21		○
49	災害科学	Hirono, T., Yeh, E., Lin, W., Sone, H., Mishima, T., Soh, W., <u>Hashimoto, J.</u> , Matsubayashi, O., Aoi, K., Ito, H., Kinoshita, M., Murayama, M., Song, S., Ma, K., Hung, J., Wang, C., Tsai, Y., Kondo, T., Nishimura, M., Moriya, S., Tanaka, T., Fujiki, T., Maeda, L., Muraki, H., Kuramoto, T., Sugiyama, K., and Sugawara, T.	16	High magnetic susceptibility of fault gouge within Taiwan Chelungpu fault: Nondestructive continuous measurements of physical and chemical properties in fault rocks recovered from Hole B, TCDP	Geophysical research letters	2006	33	doi:10.1029/2006GL026133	20		○
50	情報	Kurosawa, K.; <u>Suzuki, K.</u>	2	Truly efficient 2-round perfectly secure message transmission scheme	Advances in Cryptology – EUROCRYPT 2008	2008	LNCS 4965	324-340	20		○
51	物理	Kurita, N., <u>Kitagawa, K.</u> , Matsubayashi, K., Kisharahardja, A., Choi, E.-S., Brooks, J.S., Uwatoko, Y., Uji, S., and Terashima, T.	9	Determination of the Upper Critical Field of a Single Crystal LiFeAs: The Magnetic Torque Study up to 35 Tesla.	J. Phys. Soc. Jpn.	2011	80	013706-1-4	20		○
52	物理	<u>Kitagawa, K.</u> , Katayama, N., Gotou, H., Yagi, T., Ohgushi, K., Matsumoto, T., Uwatoko, Y., and Takigawa, M.	8	Spontaneous Formation of a Superconducting and Antiferromagnetic Hybrid State in SrFe2As2 under High Pressure.	Phys. Rev. Lett.	2009	103	257002-1-4	20		○

付録6 著書

著書の区別	著者名	担当章	出版社	出版年	編集者	書名	担当ページ	ISBN
1 書籍の部分執筆 (和文)	岡村真、橋本善孝、村上英記 他 30名	現代社会で活躍する新しいセラミックス	中島出版	2010	高知大学	LIBERATION RKC高知大学ラジオ公開講座読本特別増刊号 理学編	456-469	4-904191-03-X
2 書籍の部分執筆 (和文)	村上英記	南海地震と発光現象	アイアンドエス	2010	高知大学ラジオ公開講座企画編集プロジェクト委員会編	高知大学ラジオ公開講座読本 LIBERATION特別増刊号 理学編	42-57	9784904191033
3 書籍の部分執筆 (和文)	地原実	コアから読み取る氷河時代の黒潮への津	中島出版	2010	高知大学ラジオ公開講座企画編集プロジェクト委員会編	高知大学ラジオ公開講座読本 LIBERATION特別増刊号 理学編	193-210	4-904191-03-X
4 書籍の部分執筆 (和文)	横山俊治・藤田勝代・西山賢一	物理的風化作用による斜面の不安定化	高浜印刷	2010	日本応用地質学会中国支部	中国四国地方の応用地質学	57-63	978-4-925122-60-3
5 書籍の部分執筆 (和文)	藤田勝代・横山俊治	Column 岡山県倉敷市六口島の象岩—花崗岩の造形美—	高浜印刷	2010	日本応用地質学会中国支部	中国四国地方の応用地質学	70-71	978-4-925122-60-3
6 書籍の部分執筆 (和文)	藤田茂・横山俊治	1998年9月の高知県豪雨による斜面災害	高浜印刷	2010	日本応用地質学会中国支部	中国四国地方の応用地質学	104-105	978-4-925122-60-3
7 書籍の部分執筆 (和文)	横山俊治	2004年台風10号による徳島県賀茂郡阿津江の破砕帯地すべり	高浜印刷	2010	日本応用地質学会中国支部	中国四国地方の応用地質学	107-111	978-4-925122-60-3
8 書籍の部分執筆 (和文)	村井政徳・横山俊治	2004年台風15号による高知県香北地域の土石流災害	高浜印刷	2010	日本応用地質学会中国支部	中国四国地方の応用地質学	110-112	978-4-925122-60-3
9 書籍の部分執筆 (和文)	藤本睦・横山俊治	災害の特徴	高浜印刷	2010	日本応用地質学会中国支部	中国四国地方の応用地質学	123-128	978-4-925122-60-3
10 書籍の部分執筆 (和文)	横山俊治	中国四国地方における地すべり分布の概要	高浜印刷	2010	日本応用地質学会中国支部	中国四国地方の応用地質学	148-150	978-4-925122-60-3
11 書籍の部分執筆 (和文)	横山俊治	日本海沿岸、山口県油谷半島のキャップブロック型地すべり	高浜印刷	2010	日本応用地質学会中国支部	中国四国地方の応用地質学	154-155	978-4-925122-60-3
12 書籍の部分執筆 (和文)	中野浩・横山俊治	讃岐山脈、和泉群の地すべり	高浜印刷	2010	日本応用地質学会中国支部	中国四国地方の応用地質学	160-161	978-4-925122-60-3
13 書籍の部分執筆 (和文)	横山俊治	外帯山地、三波川帯泥岩片岩の地すべり	高浜印刷	2010	日本応用地質学会中国支部	中国四国地方の応用地質学	164-165	978-4-925122-60-3
14 書籍の部分執筆 (和文)	横山俊治・田中昭雄	外帯山地、秩父累帯北帯の玄武岩地すべり	高浜印刷	2010	日本応用地質学会中国支部	中国四国地方の応用地質学	166-167	978-4-925122-60-3
15 書籍の部分執筆 (和文)	布施昌弘・横山俊治	中国四国地方の線状凹地の特徴	高浜印刷	2010	日本応用地質学会中国支部	中国四国地方の応用地質学	167-168	978-4-925122-60-3
16 書籍の部分執筆 (和文)	加藤弘徳・横山俊治・光本恵美	チャートクワッペに発達する線状凹地・山上開口クラック：外帯山地、高知県に淀川町大引割の事例	高浜印刷	2010	日本応用地質学会中国支部	中国四国地方の応用地質学	169-170	978-4-925122-60-3
17 書籍の部分執筆 (和文)	山波咲子・横山俊治	外帯山地、高知県日高村蛇紋岩採石場で発生した初生山体変形	高浜印刷	2010	日本応用地質学会中国支部	中国四国地方の応用地質学	170-172	978-4-925122-60-3
18 書籍の部分執筆 (和文)	横山俊治	岩盤クレープ(谷側への曲げ褶曲)	高浜印刷	2010	日本応用地質学会中国支部	中国四国地方の応用地質学	172-173	978-4-925122-60-3
19 書籍の部分執筆 (和文)	横山俊治	地形・地質素因から見た中国四国地方の地すべりの特徴	高浜印刷	2010	日本応用地質学会中国支部	中国四国地方の応用地質学	173-174	978-4-925122-60-3
20 書籍の部分執筆 (和文)	織田進・佐藤洋郎	満洲問題とその略解を除く全部	牧野書店	2010	織田進	グラフ理論の基礎・基本	1-144(数頁除く)	978-4-434-14805-7
21 書籍の部分執筆 (和文)	徳弘慎治、Jarilla Blanca R., 長瀬 充, 桐木雅史, 千種謙二, 宇田幸司, 鈴木知彦, 吾妻健	Oncomelanina属ホスファージンキナーゼに関する分子生物学的研究	第65回日本寄生虫学会西日本支部大会事務局	2010	S. Uni and I. Kimata	Recent Advances in Medical Sciences: Parasites and their Human and Animal Hosts	77-80	978-4-9905476-0-8
22 書籍の部分執筆 (和文)	徳弘慎治、矢野弘子、長瀬 充, Jarilla Blanca, Tiu Wilfred, 宇田幸司, 鈴木知彦, 牧純, 吾妻健	アルギニンキナーゼより進化したScistosoma japonicumホスファージンキナーゼの新規抗寄生虫薬ターゲットとしての可能性	第65回日本寄生虫学会西日本支部大会事務局	2010	S. Uni and I. Kimata	Recent Advances in Medical Sciences: Parasites and their Human and Animal Hosts	81-86	978-4-9905476-0-8
23 書籍の部分執筆 (和文)	石川慎吾	四国山地の自然林とシカ問題	業地書館	2011	依光良三	シカと日本の森林	122-138	978-4-8067-1416-3
24 書籍の部分執筆 (和文)	臼井朗	全部	オーム社	2010	臼井朗	海底植物資源	全部	978-4-274-50287-3
25 書籍の部分執筆 (和文)	近藤康生	15項目	朝倉書店	2010	日本古生物学会	古生物学事典、第2版	0.6, p.17-18, 78-79, 81-82, p.84-85, 85-86, 134-135, 153-154, 159-160, 177-178, 225, 242, 278-279, 285-286, 375	978-4-254-16265-3
26 書籍の部分執筆 (和文)	近藤康生・菊池直樹	九州中軸帯の白亜系	朝倉書店	2010	日本地質学会	日本地方地質誌、九州・沖縄地方	未確認	978-4-254-16788-7 C3344
27 書籍の部分執筆 (和文)	津江保彦	量子系の半古典的記述	サイエンス社	2010	数理学編纂部	多彩な量子の世界	131-139	4910054700107
28 書籍の部分執筆 (和文)	市川善康、小堀日吉三	アリアシアナートの転位	化学同人	2011	有機合成化学協会	天然物合成で活躍した反応 実験のコツとポイント	164-165	978-4-7598-1479-8
29 書籍の部分執筆 (和文)	佐々浩司	2.6局風、2.7世界の風	一般社団法人日本風工学会	2011	風災研究会	強風災害の変遷と教訓第2版	45-50	978-4-9906130-0-6
30 書籍の部分執筆 (和文)	橋本善孝	高知の付加体とメランジュについて—活動的な地球を手取る—	(株)南の風社	2012	吉倉紳一	最新・高知の地質 大地が動く物語	50-71	978-4-86202-057-4
31 書籍の部分執筆 (和文)	横山俊治・藤田勝代・加藤弘徳	ジオ鉄で楽しむ高知の地質	南の風社	2012	鈴木堯士・吉倉紳一	最新・高知の地質 大地が動く物語	124-146	978-4-86202-057-4
32 書籍の部分執筆 (和文)	遠藤広光	黒潮と高知県の浅海魚類相	東海大学出版会	2012	松浦啓一	黒潮の魚たち 叢書・イクテオロギア-2	47-62	978-4-486-01934-3
33 書籍の部分執筆 (和文)	遠藤広光	土佐の怪魚アカメの謎	新人物往来社	2012	谷星	高知県謎解き散歩(新人物文庫)	276-277	978-4-404-04191-3
34 書籍の部分執筆 (和文)	中川昌治	第6章 高知を中心とした四国の付加体に関するマンガン鉱床	南の風社	2012	鈴木堯士・吉倉紳一	最新・高知の地質 大地が動く物語	112-123	978-4-86202-057-4
35 書籍の部分執筆 (和文)	奈良正和	竜巻・見残しの奇岩奇勝と生産化石	南の風社	2012	鈴木堯士・吉倉紳一	最新高知の地質、台地が動く物語	161-173	978-4-86202-057-4
36 書籍の部分執筆 (和文)	村山雅史	年代指標、堆積年代	朝倉書店	2012	日本地球化学会	地球と宇宙の化学事典	62-63, 88	978-4-254-16057-4
37 書籍の部分執筆 (和文)	近藤康生	高知の頁化石は面白い・安田町唐の浜での観察ガイド	南の風社	2012	鈴木堯士・吉倉紳一	最新・高知の地質、大地が動く物語	147-160	978-4-86202-057-4
38 書籍の部分執筆 (和文)	日本地球化学会(編)	マンガン団塊・マンガンクラスト	朝倉書店	2012	日本地球化学会	地球と宇宙の化学事典	978-4-254-16057-4	
39 書籍の部分執筆 (英文)	Kodama, Y., Fujishima, M.	Secondary symbiosis between Paramecium and Chlorella cells.	Elsevier, Inc	2010	Jeon, K.W.	International Review of Cell and Molecular Biology	33-77	978-0-12-381011-3
40 書籍の部分執筆 (英文)	Kodama, Y. and Fujishima, M.	Elucidation of establishment of secondary endosymbiosis as a driving force for biodiversity.	Research Center for Environmental Safety (RCEES), Yamaguchi University	2010	Miyamoto A. and Fujishima M.	Proceedings of Infrastructure and Environmental Management Symposium in Yamaguchi 2011	1-39	4-9901161-9-4 C3069
41 書籍の部分執筆 (英文)	Kodama, Y. and Fujishima, M.	Induction of secondary symbiosis between the ciliate Paramecium and the green alga Chlorella.	FORMATEX RESEARCH CENTER	2010	Antonio Mendez Vilas	Current Research, Technology and Education Topics in Applied Microbiology and Microbial Biotechnology	95-102	4-9901161-9-4 C3069
42 書籍の部分執筆 (英文)	Iwasaki, N., and Suzuki, T.	Biology of precious coral.	Tokai University Press	2010	Iwasaki N.	A Biobistory of Precious Coral	3-25	978-4-486-01688-1
43 書籍の部分執筆 (英文)	K. Rekha, B.R. Jarilla, K. Narain, M. Nagataki, S. Tokuhiko, K. Uda, T. Suzuki and T. Agatsuma	Molecular cloning and characterization of taurocyamine kinase of Indian Paragonimus westermani-like species.	第65回日本寄生虫学会西日本支部大会事務局	2010	S. Uni and I. Kimata	Recent Advances in Medical Sciences: Parasites and their Human and Animal Hosts	87-90	978-4-9905476-0-8
44 書籍の部分執筆 (英文)	Sakaguchi, A., Yokoyama, S., Hashimoto, Y., Yamada, T., Tanaka, A., Ujije, K. and Yoshimura, N.	Spatially fixed initial break point and fault-rock development in a landslide area	Submarine Mass Movements and Their Consequences. Advances in Natural and Technological Hazards Research Series	2011	In Yamada Y. et al (Eds)	Springer	77-86	978-94-007-2161-6
45 書籍の部分執筆 (英文)	Sakaguchi, A., Yokoyama, S., Hashimoto, Y., Yamada, T., Tanaka, A., Ujije, K. and Yoshimura, N.	Chapter 7 Spatially fixed internal break point and Fault rock development in a landslide area	Springer	2011	Yamada Y., Kawamura, K., Ikehara K., Ogawa, Y., Urgeles, R., Mosher, D., Chaytor, J. and Strasser, M.	Submarine Mass Movement and Their Consequences	77-86	978-94-007-2161-6
46 書籍の部分執筆 (英文)	T. Maruyama, E. Nakano, and T. Tatsumi	Chapter 7 - Relativistic Spin-Polarization and Ferromagnetism in Quark Matter	Nova Science Pub Inc	2011	Albert Reimer	Horizons in World Physics. Volume 276	209-264	978-1-61324-654-2

47	書籍の部分執筆 (欧文)	Hashimoto, Y. and Kaji, U.	Rock-fluid interaction along seismogenic faults inferred from clay minerals in Okitsu melange, the Cretaceous Shimanto Belt, SW Japan, in "Earthquake Research and Analysis	Intech	2012	D'arnico, S	Earthquake Research and Analysis / Book 1	225-238	978-953-307-656-0
48	編著者	奈良正和	多数	朝倉書店	2010	日本古生物学会(古生物学事典編集委員会)	古生物学事典		
49	編著者	飯田	Nuclear Astrophysics	理論物理学刊行会	2010	Ohnishi, A., Jido, D., Doté, A., Fujii, H., Hirezaki, S., Hyodo, T., Iida, K. and Tachibana, M.	New Frontiers in QCD 2010 - Exotic Hadron Systems and Dense Matter -	9-68	ISSN 0375-9687
50	編著者	日本地質学会構造地質部会		朝倉書店	2012	日本地質学会構造地質部会	日本の地質構造100選		978-4-254-16273-8

付録7 学術誌編集

			2010	2011	2012
情報	IEIEC 英論文誌A	編集員			
	数学	Kochi J Math	編集長/副編集長		
生物	岩波「数学」	編集員			
	Geometry	編集員			
	Research and Comm. in Math. Sc.	編集員			
	Ichthyological Research	編集員			
	魚類学雑誌	編集員			
	蘚苔類研究	編集員			
	日本花粉学会誌	編集長/副編集長			
	植生史研究	編集員			
	Comp. Biochem. Physiol. (Elsevier)	編集員			
	Lichenology	編集員			
地球科学	ISRN Dev. Biol.	編集員			
	地質学雑誌	編集員			
	化石(日本古生物学会誌)	編集員			
	Marine Georesouces and Geotechnology	編集委員			
	Paleontological Research	編集員			
	粘土科学	編集員			
	Clay Science	編集員			
	Polar Science (Elsevier)	編集員			
	南極資料(国立極地研究所発刊)	編集長/副編集長			
	海洋コア	Journal of Earth Environment	編集員		
物理	Polar Science	編集員			
	地学雑誌特集号	編集員			
	日本物理学会誌	編集員			
災害	原子核研究	編集員			
	気象研究ノート	編集員			